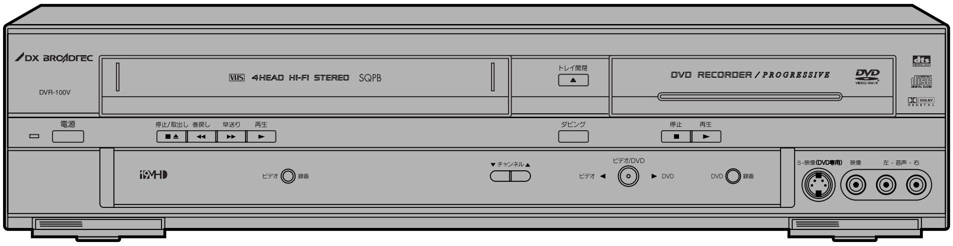
DX BROADTEC

取扱説明書

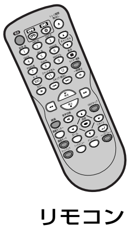
このたびは製品を
お買い上げいただき、
ありがとうございます。

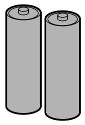
ビデオ一体型DVDレコーダ
DVR-100V

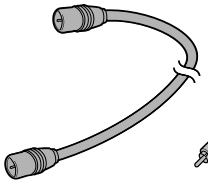
製品を正しく理解し、ご使用いただくために、ご使用の前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。
お読みになった後は、いつでもみられるところに必ず保存してください。

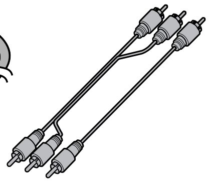

DX BROADTEC
DVR-100V
VHS 4HEAD HI-FI STEREO SQPB
トレイ開閉
DVD RECORDER / PROGRESSIVE
電源
停止/取出し 巻戻し 早送り 再生
ダビング
停止 再生
チャンネル
ビデオ 録画
ビデオ/DVD
DVD 録画
S-映像(DVD専用) 映像 左 - 音声 - 右

付属品が同梱されているかお確かめください


リモコン


単3乾電池
（動作確認用）


同軸ケーブル


AV接続コード

保証書について

- 保証書に販売店名と購入日（購入日を証明する納品書や領収書）の記入、納品書や領収書がありませんと保証期間内でも万一故障がある場合に有償修理になることがあります。内容をご確認の上、大切に保管してください。

もくじ

はじめに

・安全のために必ずお守りください 4
・使用上のお願い 8
・ディスクについて 12
・おもな特長 14
・機能の概要 15
・各部のなまえ 17
・リモコン乾電池の入れかた ／ リモコンの操作方法 ／ 本製品の機能操作について 20
・禁止アイコンについて 21
・表示部について 22

接続

・アンテナ線をつなぐ 23
・本機とテレビをつなぐ 25
・アナログオーディオ機器との接続 27
・デジタル入力端子つきアンプとの接続 28
・ドルビーデジタルまたはDTS対応アンプやデコーダーとの接続 29

録画準備

・かんたんDVD録画 30
・チャンネル設定 32
・時計を設定する 37
・録画音声を設定する（ビデオモード） 42

録画する

・DVD録画について 44
・ディスクフォーマット 46
・テレビ番組の録画 50
・ワンタッチタイマー録画 53
・録画予約 54
・録画予約のヒント 59
・サテライト予約 60
・外部入力の設定 63
・ダビングをする 66
・ディスクをファイナライズする 70
・ディスク保護設定 72

再生する

・DVD再生について 73
・基本再生 74
・応用再生 79
・サーチ 84
・リピート／ランダム／プログラム再生 87
・音声と映像の設定を変更する 91
・テレビ画面サイズを選択する 97

編集する

・ディスク編集について 99
・ビデオモードのディスクを編集する 100
・VRモードのディスクを編集する（オリジナル） 104
・VRモードのディスクを編集する（プレイリスト） 114

設定をかえる

・設定一覧 124
・言語設定 125
・画面設定 127
・音声設定 129
・視聴制限設定 132
・言語コード一覧表 134

もくじ

ビデオ

・再生のしかた 135
・早送り・巻戻しのしかた 137
・スピードサーチ 138
・スロー再生 139
・静止画再生 139
・テレビ番組の録画 140
・ワンタッチタイマー録画 142
・音声多重放送について 144
・テープの頭出し 145
・テープポジション 146
・CMスキップ 147
・表示ボタンの使い方 147

故障かな？と思ったときは

・ここをお調べください 148

その他

・用語の解説 151
・索　引 153
・仕　様 155
・アフターサービスについて 157

アナログ放送からデジタル放送への移行について

デジタル放送への移行スケジュール

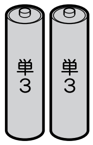
地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、そのほかの地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に、BSアナログ放送は2011年までに終了することが、国の方針として決定されています。

アナログ放送受信チューナ内蔵の録画機器でデジタル放送を録画するには

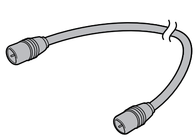
別売りのデジタルチューナまたはデジタルチューナ内蔵テレビと、お手元の録画機器を接続することにより、デジタル放送を録画いただけます。ただし、録画機器の種類により、接続方法は異なります。また、録画機器により録画画質は異なります。番組によっては、著作権保護の目的により、録画や一度録画した番組のダビングができない場合があります。

付属品が同梱されているかお確かめください。

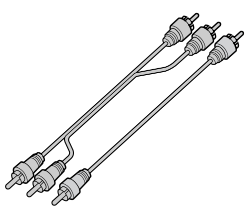
リモコン



単3乾電池(2個)
(リモコン動作確認用)



同軸ケーブル



映像・音声コード

ご使用になる前に、必ずお読みください

次のような場合は画像が乱れたり、再生または録画が停止したり、再生または録画が始まらないことがありますのでご注意ください。

1）**ディスクが指紋などで汚れている。**
→　ディスクを清掃してください。（取扱説明書9ページをご参照ください）
2）**ディスクにキズがついている。**
3）**本機で再生できないディスクが入っている。**
（取扱説明書12ページをご参照ください）

安全のために必ずお守りください

■ 安全にお使いいただくために

この製品を正しく安全にお使いいただくために、次の事項に注意してください。

絵表示について

・この取扱説明書および製品の表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。
表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

絵表示の例

●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。
図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け)が描かれています。

⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。
図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。

△記号は注意(危険、警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。

絵表示の意味

- 必ず指示にしたがい、行なってください。
- 絶対に行わないでください。
- 絶対に触れないでください。
- 絶対に濡らさないでください。
- 注意してください。
- 破裂に注意してください。
- 必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 絶対に分解/修理はしないでください。
- 絶対に水場では使用しないでください。
- 絶対に濡れた手で触れないでください。
- 高温に注意してください。
- 指を挟まないよう注意してください。
- 指のケガに注意してください。
- 手を挟まれないよう注意してください。

おことわり

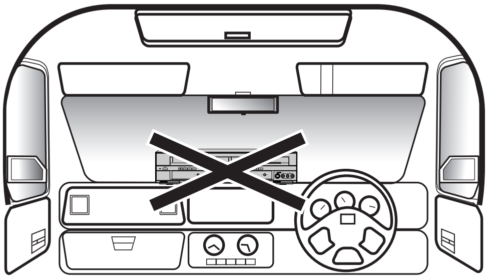
・製品本体やリモコンなどのイラストは、実際の商品と形状が異なる場合があります。

⚠警告 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

使用禁止

**本機は車載用ではありませんので、お車の中では使用しないでください。
また、自動車内に放置しないでください。**

- **車載で使用した場合、車特有のノイズをひろい、音声や画像が乱れます。**
- **窓を閉めきった自動車内では、夏場は高温になり、キャビネットが変形し、発火、発煙事故の恐れがあります。また冬場や雨期には結露が発生し、本機の故障の原因になります。**
- **市販されている電源コンバータなどや、お車に付いているACコンセントを使って本機を使用しないでください。**

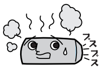


安全のために必ずお守りください

⚠警告 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

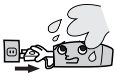
使用禁止　プラグを抜く

本機や電源コードが異常なとき(煙が出ている、異常に熱い、変なにおいがする)は使うのをやめ電源プラグをコンセントから抜く



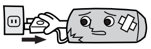
- そのまま使うと火災・感電の原因になります。お客様による修理は危険ですからお買い求めの販売店に修理をご依頼ください。

本機内部に水や異物が入ったときは使うのをやめ、電源プラグをコンセントから抜く



- そのまま使うと火災・感電の原因になります。お買い求めの販売店にご連絡ください。
- 特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

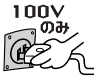
本機が破損した場合電源プラグをコンセントから抜く



- そのまま使うと火災・感電の原因になります。お買い求めの販売店にご連絡ください。

交流100V

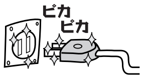
本機を指定(表示)された電源電圧(交流100V)以外で使用しない



- 指定(表示)以外で使用すると火災・感電・故障の原因になります。
- 接続する前に指定の電源電圧に適合しているかもう一度確かめてください。

ほこりをとる

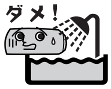
電源プラグのほこりなどはとる



- 絶縁不良となり火災・感電の原因となります。
- ほこりをとる際は、かわいた布でふいてください。

水濡れ禁止　水場での使用禁止

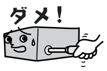
本機を水でぬらさない
水滴のかかる場所に置かない



- 海岸・水辺や雨天・降雪時の窓辺での使用や設置に注意してください。
- 風呂場では使用しないでください。
- 内部に水が入ると火災・感電・故障につながります。

改造・分解禁止

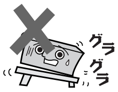
本機を改造または分解をしない



- 裏ぶた、キャビネット、カバーは外さないでください。感電の原因になります。
- 内部の点検・調整・修理は、お買い求めの販売店にご依頼ください。

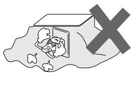
禁止

本機をぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かない



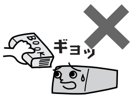
- 落ちたり倒れたりしてけがの原因となるため注意してください。

電源プラグやコードを温度や湿度の高い場所(こたつの中やサウナなど)で使用しない



- 感電や火災の原因になります。

本機の開口部(通風孔やディスクトレイなど)から内部に異物をいれない

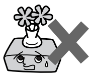


- 金属類や燃えやすいものなどを差し込んだりすると火災・感電の原因になります。
- 特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

本機を持ち運ぶとき振動や衝撃をあたえない

- 故障の原因となることがあります。

本機の上に水などの入った容器を置かない(花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品など)

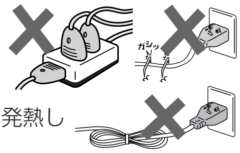


- こぼれて本機の内部に入った場合、火災・感電の原因になります。

電源プラグは確実に差し込み、抜き差しが弱くなったものは使用しない

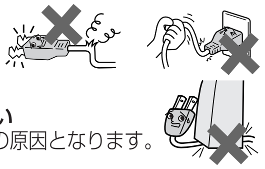
- 不完全な差し込みは接触不良となり発熱・火災・感電の原因になります。
- 時々点検をしてください。

電源コードを正しく使用する
・束ねない・延長・固定しない
・タコ足配線しない



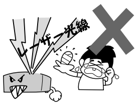
- 束ねての使用やステップルなどで固定すると内部の電線が切れ発熱し焼損・発火の原因になります。
- タコ足配線すると発熱し火災・故障の原因になります。

電源コードを傷つけない
・破損させない・加熱しない
・引っぱらない・加工しない
・切断しない・ねじらない
・曲げない・重いものをのせない



- そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

DVDレコーダのピックアップから出るレーザ光線を直接見たり体に浴びない



- 失明や火傷をするおそれがあります。

本機は国際規格 IEC 825 に準ずるクラス1レーザ製品です。

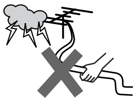
安全のために必ずお守りください

⚠警告 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

接触禁止

雷が鳴りだしたらアンテナ線や電源プラグにふれない

● 落雷すると誘導電雷により感電することがあります。



⚠

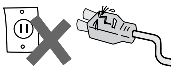
電源プラグやコードは乳幼児に触れさせない

● 電源プラグやコードは小さなお子様の手の届くところに放置しないようご注意ください。

● 感電の原因となることがあります。

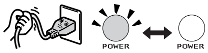
⚠

電源プラグやコードが傷んでいる場合(刃の曲がり、プラグカバーの傷み、心線の露出、断線など)は電源プラグをコンセントから抜く



● そのまま使うと火災・感電の原因になります。お買い求めの販売店にご連絡ください。

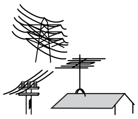
電源コードを動かすと電源が入ったり切れたりするときや、コードが部分的に熱いときは使用しない



● コード内部の電線が切れているため、使用すると感電・火災の原因になります。

アンテナは送配電線から離れた場所に設置する

● 倒れた場合は感電事故の原因になります。

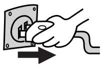


⚠注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

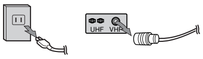
プラグを抜く

お手入れの際、電源プラグをコンセントから抜く

● 安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



本機を移動させる場合、電源プラグをコンセントから抜く



• アンテナ線や外部の接続線もはずす

● そのまま移動するとコードに傷がつき火災・感電の原因となります。

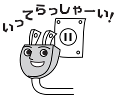
● ディスクは取り出しておいてください。

次のような場合、電源プラグをコンセントから抜いておく

• 長時間外出するとき

• 旅行をするとき

● 安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



正しく入れる

乾電池は正しく挿入する

• プラス(+)とマイナス(–)の向きを正しく入れる

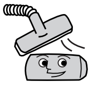
● 誤って挿入すると破裂・液もれによりけがや周囲を汚損する原因となることがあります。

掃除

年に一度くらいは本機内部の掃除を依頼する

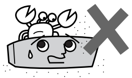
● 内部にほこりがたまったまま使用すると火災や故障の原因となることがあります。

● 内部の掃除やその費用については、お買い求めの販売店にご相談ください。



海水や塩害に注意

● 海辺にお住まいのかたは窓からの海水や塩害に注意してください。



安全のために必ずお守りください

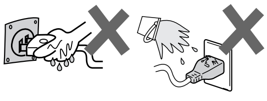
⚠注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

濡れ手禁止　水濡れ禁止　禁止

濡れた手で電源プラグを抜き差ししたり水や液体をかけない

● 水は電気を通しますので感電の恐れがあります。

● 必ずかわいた手で持ってください。

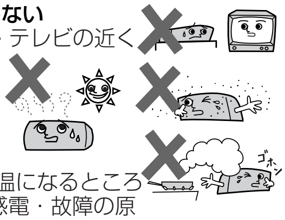


設置禁止

本機を次のような場所に置かない

- 湿気やほこりの多い場所　・テレビの近く
- 油煙や湯気が当たる場所
- 熱器具の近く
- 直射日光の当たる場所
- 押し入れや本棚など風通しの悪い場所
- 閉めきった自動車内など高温になるところ

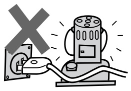
● 発熱による変形や火災・感電・故障の原因になります。



高温注意

電源コードを熱器具に近付けない

● コードの被覆が溶けて火災・感電の原因となることがあります。



注意　注意　注意

指や手を挟まれないように注意

● 小さなお子様がディスクトレイやテープ挿入口から手を入れないようご注意ください。

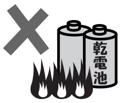
● けがの原因となることがあります。

破裂注意

乾電池の取扱いに注意

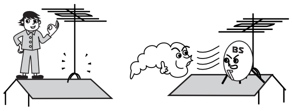
- ショートさせない　・分解・加熱をしない
- 火の中に投入しない

● 破裂したりする危険があります。



⚠アンテナ工事には技術と経験が必要ですので、お買い求めの販売店にご相談ください

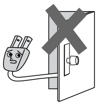
● アンテナが倒れた場合の感電事故を防ぐため、送配電線から離れた場所に設置してください。



禁止

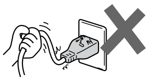
電源コードを引き回さない

● 戸を介して別の部屋へ引き回さないでください。コード内部の電線が切れて焼損や火災の原因となります。



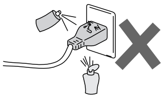
電源コードを引っ張らない

● 電源プラグを抜くとき、電源コードを引っ張るとコードが傷つき火災・感電の原因となります。必ず電源プラグを持って抜いてください。



電源プラグに洗剤や殺虫剤をかけない

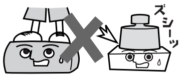
● 発煙や発火の原因となります。



本機の上に重いものを置かない、乗らない

● バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

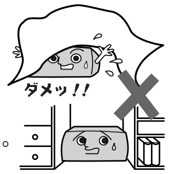
● 特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



本機の通風孔をふさがない

- 風通しの悪い狭い場所に置かない
- じゅうたんや布団の上に置かない
- テーブルクロスなどをかけない

● 内部に熱がこもり火災の原因になります。



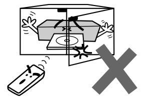
指定されていない電池は使用しない

- 新しいものと古いものを混ぜて使わない
- 種類の異なるものを混ぜて使わない

● 指定以外のものを使用すると破裂・液もれにより火災・けがの原因となることがあります。

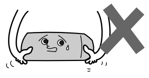
ガラスドア付ラックに入れたときは、ガラスドアを閉めたままリモコンのトレイ開閉 取出しボタンを押さない

● 故障の原因になることがあります。



再生中は本機を絶対に動かさない

● 再生中はディスクが高速回転していますので、本機を動かすと、中のディスクを傷つけたり、破損するおそれがあります。



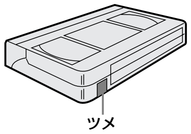
使用上のお願い

ビデオカセットテープについて

このビデオは、VHS 方式のビデオです。VHS マークのついたビデオカセットテープ以外は使用できません。

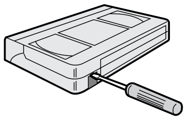
大切な録画テープを誤って消さないように…

誤消去防止用のツメ



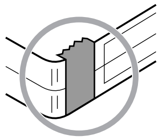
- カセットテープには**誤消去防止用のツメ**がついています。

誤って消さないために…



- ドライバーなどでツメを折ります。
(ツメ折れテープは録画できません)

ふたたび録画したいとき…



- セロハンテープを二重に貼りめくれないようにしてください。

テープの保管は…

■ 次のような場所に保管された場合、テープを傷める場合があります。
- **湿気やほこりの多いところ、カビの発生しやすいところ**
- **直射日光が当たるところやストーブの近く**
- **磁気の発生するところ**

■ 落としたり衝撃を与えないでください。
■ ケースに入れて保管してください。

録画時間について…

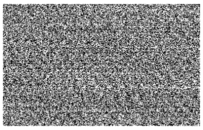
✐ **標準**：画質優先の場合に使用するモードです。
テープに表示されている時間を録画することができます。
✐ **3倍**：長時間録画の場合に使用するモードです。テープに表示されている時間の**3**倍の時間を録画することができます。

テープの種類	標 準	3 倍
T-60	60分	180分
T-120	120分	360分
T-160	160分	480分
T-180	180分	540分

映像が映らないとき…

■ 突然、画像が下記のようになった場合は、ビデオヘッドが汚れていることが考えられますので市販の「**クリーニングテープ**」(乾式)で、ヘッドクリーニングを定期的に行なってください。

■ ヘッドクリーニングしても効果がない場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。



"ザラザラ"した映像

"ブルー"一色の映像

"ノイズ"が入った映像

オートヘッドクリーニングおよびビデオヘッドの寿命について

■ **オートヘッドクリーニング機能について**
カセットテープを入れたときや、出したときに自動的にビデオヘッドの汚れを取り除きます。上記画像になった場合には、ビデオヘッドのクリーニングが必要です。市販のクリーニングテープ（乾式）でヘッドクリーニングを行なってください。(ただし、取りきれない汚れもあります。)

■ **ビデオヘッドの点検について**
美しい画面をご覧いただくためには、使用環境(温度/湿度/ほこり)などによって異なりますが、ビデオヘッドはおよそ**1000時間**を目安に点検(清掃/注油/部品交換)されることをおすすめします。詳しくは、お買い求めの販売店にご相談ください。

■ **ビデオヘッドの交換について**
ビデオヘッドは、レコード針と同じように磨耗するため、鮮明な映像が映らなくなることがあります。このような場合は、ヘッドの交換が必要になります。**交換費用も含め、お買い求めの販売店にご相談ください。**

市販テープ・レンタルテープのダビングについて

■ 市販のテープやレンタルテープをダビングされた場合、正常に録画できなかったり（画像が乱れる、定期的に暗くなったり明るくなったりする)、テレビの映像が正常に映らない場合があります。これは著作権者保護の目的で、コピーガード機能が働いているために起こる現象です。本機の故障ではありません。

■ あなたがテレビ放送や音楽用CD、録画物などから録画(録音)したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。

テープ内容補償・ご注意について

万一本機およびビデオカセットなどの不具合により正常に録画されなかったり、再生できなくなった場合、その内容の補償についてはご容赦ください。

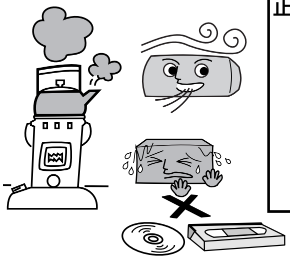
結露について（本機は乾燥した状態でご使用ください。）

■ **結露が発生した場合はビデオテープやディスクを本機に挿入しないでください。（本機やビデオテープ、ディスクを傷めてしまいます。）結露が発生しているときにビデオテープを本機に挿入すると、**ドラムヘッドにテープが張りつき、巻きついてしまい、テープや本機を傷めてしまいます。また、ディスクを本機に挿入された場合、ディスク信号が読み取れず、本機が正常に動作しないことがあります。

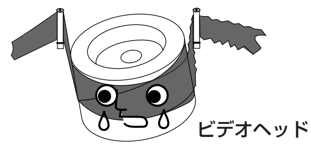
■ **本機はよく乾燥した状態でお使いください。結露が発生した場合、電源ボタンを「入」**にしたまま、**最低2時間**は乾燥のため放置した上で本機をご使用ください。

■ 結露とは…
暖房した部屋の窓ガラスに水滴がつくことがあります。これを「**結露**」(またはつゆつき)と呼びます。本機に結露が発生した場合は、本機内部のドラムヘッドやピックアップレンズ、ディスクに水滴がつきます。乾燥させないかぎり、本機は使用しないでください。

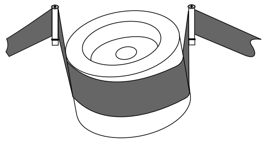
■ **次のようなときに結露になりやすいので、ご注意ください。**
- **本機を寒いところから暖かい部屋に移動したとき**
- **急に部屋を暖房したとき**
- **エアコンなどの冷風が直接当たるところ**
- **湿気の多いところ**



結露が発生したときの
テープが巻きついてしまった状態

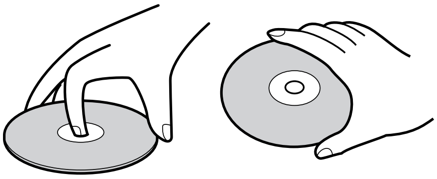


正常なテープローディング状態



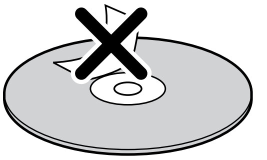
ディスクの取り扱い

■ 再生面(虹色に光っている面)に触れないようにディスクの端を持ってください。



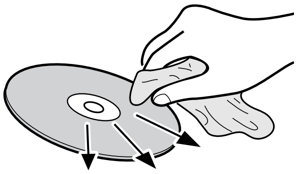
■ 紙などを貼ったり、傷をつけたりしないでください。

■ 直射日光の当たる場所や熱器具のそばなど高温になる場所には置かないでください。(車のダッシュボードやリアウインドウなどに放置しないでください。)



■ 使用後は、**所定のケースに入れて、保管してください。**ケースにいれずに重ねたり、ななめに立てかけて置くとソリの原因になります。

■ 指紋やホコリによるディスクの汚れは、音質や画質低下の原因となります。いつもきれいに清掃しておきましょう。



■ お手入れは、柔らかい布でディスクの中心から外のほうへ軽くふきます。汚れがひどいときは、柔らかい布を水に浸し、よくしぼってからふき、乾いた布で水気をふき取ってください。

■ ベンジン/レコードクリーナ/静電気防止剤などは、逆にディスクを傷めることがありますので、使わないでください。

■ 次のロゴマークがついたディスクをご使用ください。詳しくは[➡ 12,73ページ]をご覧ください。

レーザピックアップについて

■ この取扱説明書の該当部分と「故障かな？と思ったときは」をお読みになり、操作を行なってもレコーダが正常に動作しない場合は、レーザピックアップが汚れている可能性があります。点検・清掃については、お買い上げの販売店にご相談ください。

ビデオのトラッキング調整について

ほかのビデオで録画したテープを本機で再生すると、映像にノイズがでる場合があります。その調整を行うのが、**トラッキング調整**で、**デジタル調整(自動)とマニュアル調整(手動)の2つの方法**があります。また、テープを再生するとデジタルトラッキング調整が自動的に行われますが、ノイズが少なくならない場合はマニュアルトラッキング調整をしてください。

デジタルトラッキング調整

✐ 再生中、自動的に調整します。

マニュアルトラッキング調整

✐ **デジタルトラッキング時**にテレビ画面を見ながら**チャンネル**(▲または▼)**ボタン**で、ノイズが最も少なくなる位置に合わせてください。

- 再生を**停止したり**、ビデオカセットテープを**入れ直す**とデジタルトラッキングに戻ります。
- マニュアルトラッキングからデジタルトラッキングにするときは、**1度 停止ボタン**を押して**再生を停止してからもう1度** 再生してください。

レコーダの置き場所や取り扱い

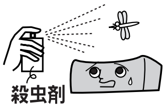
■ ほかの機器と近づけすぎると、機器がお互いに悪影響を与えることがあります。

■ 本機をテレビやビデオデッキと上下に重ねて置くと、映像や音声が乱れたりディスクがでないなどの故障の原因となることがあります。

■ 本機の近くで携帯電話やPHSを使用すると、映像や音声にノイズが入ることがありますので、本機からできるだけ離してご使用ください。

■ 強い磁気を持っているものを近づけると、映像や音声に悪影響を与えたり、記録が損なわれることがあります。

■ キャビネットに殺虫剤など、揮発性のものをかけないでください。
また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにすると、変質したり塗装がはげるなどの原因となります。



■ ご使用にならないときは、ディスクを取り出し電源を切ってください。

■ 長期間ご使用にならないときは、液もれを防ぐため、リモコンの乾電池を取り出しておいてください。

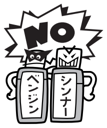
■ 本機は日本国内専用です。放送方式、電源電圧の異なる海外では使用できません。また、海外でのアフターサービスもできません。 (This unit is designed for use in Japan only and cannnot be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.)

お手入れについて

■ キャビネットや操作パネルの汚れは、柔らかい布で軽くふき取ってください。
汚れのひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってからふき取り、最後にかわいた布でからぶきしてください。中性洗剤をご使用の際は、その注意書をよくお読みください。

■ シンナー、ベンジンなどは使用しないでください。
傷んだり、塗料がはがれたりすることがあります。

■ 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書にしたがってください。


NO
ベンジン
シンナー

リサイクルについて

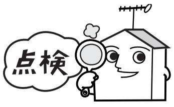
本製品の梱包材はリサイクルができ、再利用が可能です。お住まいの地域のリサイクルに関する取り決めにしたがって梱包材を処分してください。乾電池は、投棄や焼却処分をしないで、化学廃棄物に関する地元自治体の規制にしたがって処分してください。

アンテナについて

■ 妨害電波をさけるために、電線や道路などからなるべく離してください。

■ 風雨にさらされているので、定期的に点検・交換することをおすすめします。

■ アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。



ご注意

- ■ 本機の近くで携帯電話およびPHSなどを使用すると、映像または、テレビ画面や音声にノイズが入ることがあります。この現象は本機の故障ではありません。携帯電話およびPHSなどを使用するときは、本機から離れた場所でご使用ください。
- ■ 次のような場合に、映像や音声に悪い影響を与えることがあります。万一このような状況が生じた場合は、テレビと本機を離してください。
  - ・本機の上に、テレビを直接置いたとき。
  - ・テレビの上に、本機を直接置いたとき。

著作権について

- ■ **ディスクを無断で複製、放送、上映、有線放送、公開演奏、レンタル（有償、無償を問わず）することは、法律により禁止されています。**
- ■ **ビデオデッキなどを接続してディスクの内容を複製しても、コピー防止機能の働きにより、複製した画面は乱れます。**
- ■ 本機はマクロビジョンコーポレーションなどが所有する合衆国特許および知的所有権によって保護された、著作権保護テクノロジーを搭載しています。この著作権保護テクノロジーの使用にはマクロビジョンコーポレーションの認可が必要です。同社の認可がないかぎり、一般家庭および特定の視聴用に制限されています。解析（リバースエンジニアリング）または改造することも禁止されています。
- ■ 本機はドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
- ■ Dolby、ドルビーおよびダブルD（DD ）記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。
- ■ DTS、DTSデジタルサラウンドは、デジタルシアターシステムズ社の登録商標です。
- ■ DVDロゴは商標です。

本機とプログレッシブ対応テレビの互換性について

- ■ **本機のプログレッシブ出力（525P）はマクロビジョンコピーガード方式に対応しています。プログレッシブテレビによっては本機のプログレッシブ出力に対応しておらず、映像に悪い影響が生じる可能性があります。**
- ■ **プログレッシブ映像出力において、このような問題が起きた場合は、リモコンのセットアップボタンをDVDの再生中に3秒以上押し、本機表示部の“P.SCAN”をオフにしてください。**

この取扱説明書の見かた

本文見出し下部や注意書き部分に下記の用語が記されています。それぞれの意味は次の通りです。

Video DVD-RW	DVD-RWディスク（ビデオモード）で楽しめる機能を表します。
VR DVD-RW	DVD-RWディスク（VRモード）で楽しめる機能を表します。
DVD-R	DVD-Rディスクで楽しめる機能を表します。
DVD-V	DVDビデオディスクで楽しめる機能を表します。
CD	音楽用CDディスクで楽しめる機能を表します。
VCR	VHSビデオテープで楽しめる機能を表します。VHS マークのついているVHSビデオテープをお使いください。
	操作上、気をつけていただきたい情報を表します。
ちょっと一言!	用語の説明や操作の補足説明を表します。

この取扱説明書では操作の説明をリモコン主体で行なっています。

ディスクについて

本機で使用できるディスクについて

○:できる　×:できない

ディスクとロゴマーク			DVD-RW		DVD-R	DVD-VIDEO	音楽用CD
			VR方式	Video方式			
本書でのマーク表示			VR DVD-RW	Video DVD-RW	DVD-R	DVD-V	CD
主な録画機能	録画	「制限なしに録画可能」番組	○	○	○	×	×
		「1回だけ録画可能」番組	○※1	×	×	×	×
		「録画禁止」番組	×	×	×	×	×
	書き換え可能		○	○	×	×	×
主な再生機能	再生		○	○	○	○	○
	プレイリスト一覧		○	×	×	×	×
	音声の切り換え		○	×	×	○	○
その他	プレイリストの作成		○	×	×	×	×

- 使用できるDVD-RW/Rディスクのバージョンについて
  -DVD-RW　Ver1.1、Ver1.1 CPRM対応、Ver1.1/2× CPRM対応
  -DVD-R　General Ver2.0、General Ver2.0/4×
- DVD-R/RWディスクは、ビデオ機器用のディスク（for VIDEO）をお使いください。パソコン用のディスクでは、一部の機能が正常に働かない場合があります。

※1　CPRM対応ディスクのみに録画できます。

再生できないディスクについて

ちょっと一言!

下記のディスクは再生できません。

- リージョン番号「2」「ALL」以外のDVD
- VCD　● DVD-ROM　● CD-ROM　● VSD　● CDV
- CD-G　● DVD-RAM　● DVD-Audio　● DVD+R/RW
- CD-R/RW(音楽用CDデータ以外のもの)　● CD-I
- SACD（ハイブリッドディスクで通常のオーディオCD層に記録された音声は再生することができます。スーパーオーディオCD層に記録された音声は再生することができません。）
- フォトCD
- 特殊な形状のディスク(ハート形など)（故障の原因となります。）
- DVD-R General Ver2.0/8×
- DVD-RW Ver1.2/2-4× CPRM対応
- NTSC方式以外（PAL方式など）で記録されたディスク
- CD規格外の音楽用CD（コピーコントロールつきCDなど）
- 無許可のディスク（海賊版のディスクなど）　など

■ 8cmアダプタ（音楽用CD)は使わないでください。故障の原因となります。

ディスク表示について

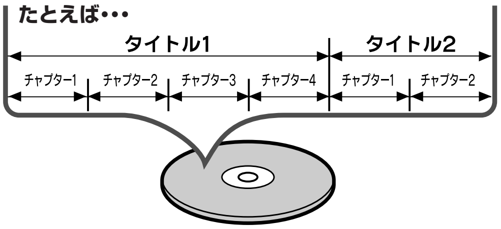
DVDビデオソフトに記載されている表示をご確認のうえお楽しみください。

表示		機能説明
・リージョン番号（再生可能地域番号）を表しています。 2　ALL		・本機は、「リージョン番号」が「ALL」または「2」の含まれるDVDビデオディスクの再生が可能です。
・DVDビデオディスクに記録されている画面サイズを表しています。		・本機を接続するテレビの種類（ワイドテレビや4：3のテレビ）に応じた画面サイズが選べます。
	4:3	・4：3の画面サイズで記録されています。
	16:9 LB	・ワイドテレビではワイド画像を、4：3のテレビでは上下に黒いバーつき（レターボックス）サイズ画像を楽しめるように記録されています。
	16:9 PS	・ワイドテレビではワイド画像を、4：3のテレビでは左右をカットした4：3の画像を楽しめるように記録されています。
・字幕の種類を表しています。 例：2　1：日本語 字幕 2：英語 字幕		・ディスプレイメニュー画面または、再生設定画面でお好みの字幕が選べます。
・DVDビデオディスクに記録されているアングル数（前方からの撮影画像や後方からの撮影画像）**を表しています。** 例：2		・ディスプレイメニュー画面でお好みのアングルが選べます。
・音声トラック数や音声記録方式を表しています。 例：4 音声1：オリジナル<英語>（5.1chサラウンド） 音声2：日本語（ドルビーサラウンド） 音声3：ドルビーデジタル（ステレオ） 音声4：リニアPCM音声		・DVDビデオディスクに記録されている音声をディスプレイメニュー画面または、再生設定画面で切り換えることができます。

ディスクの構成

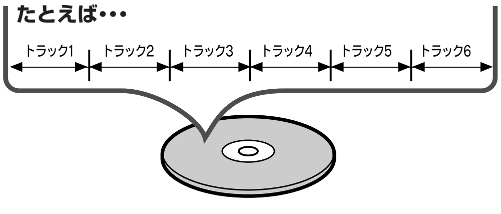
DVD

■ DVDビデオディスクは、「タイトル」と「チャプター」に区切り構成されています。
- ●タイトルとは、たとえば複数の映画が入っているDVDビデオディスクで各映画ごとをさします。
- ●チャプターとは、「タイトル」をさらに細かく分けたものです。



音楽用CD

■ 音楽用CDは、「トラック」に区切り構成されています。
- ●トラックとは、たとえば複数の音楽が入っているCDで各曲ごとをさします。



ちょっと一言!

- ● 音楽用CDディスクは、ディスクレーベル面に［CDロゴ］ マークの入ったものなど、JIS規格に合致したディスクをご使用ください。
  CD規格外の音楽用CDディスク（コピーコントロールつきCDなど）で録音されたディスクは、全く再生できないか、再生できても正常に再生できないことがあります。
- ● DVD-R/RWやCD-R/RWの場合は、記録状態、ディスクの特性、傷、汚れ、本機のピックアップの汚れ、結露などにより、再生できないことがあります。

おもな特長

ぴったり録画 [➡ 56ページ]
- ディスクの残量に合わせ、自動的に最適な画質で録画できます。（録画予約番号1でのみ設定可能です）
  ※ディスクの残量と番組の録画時間によっては、最後まで録画されないことがあります。

プログレッシブ [➡ 27ページ]
- 接続したテレビがプログレッシブ映像に対応しているとき、従来方式のインターレーススキャン方式より、ちらつきの少ない高密度の映像を楽しむことができます。

ドルビーデジタルサラウンド [➡ 28～29,129～131ページ]
- ドルビー研究所が開発した音声圧縮方式で5.1チャンネルサラウンドによる音の移動感や立体感を楽しむことができます。

DTS(デジタルシアターシステム) [➡ 129～131ページ]
- デジタルシアターシステム社が開発した、原音に限りなく忠実な5.1チャンネルサラウンドシステムを楽しむことができます。

ステレオ音声多重機能 [➡ 144ページ]
- ステレオサウンドや音声多重放送を楽しむことができます。

早送り、早戻し、一時停止、スキップ、コマ送り、スロー再生 [➡ 79～81ページ]
- 早送り、早戻し、一時停止、チャプターやトラックの頭出し（スキップ）、コマ送り、スロー再生などの再生や停止ができます。

ランダム再生(音楽用CD) [➡ 88ページ]
- 本機は、トラックの順番をランダムに変えて再生することができます。

プログラム再生(音楽用CD) [➡ 89ページ]
- 本機は、トラックの順番をプログラムして、お好きな順番で再生することができます。

DVDメニュー言語切りかえ [➡ 125～126ページ]
- DVDに含まれているメニューが、多言語対応の場合、メニューに表示する言語が選択できます。

スクリーンセーバー機能[➡ 127～128ページ]
- 停止状態での無操作時間がセットアップメニューで設定した時間になると、スクリーンセーバーが起動します。

希望する言語で字幕を表示 [➡ 94ページ]
- 希望する言語が、ディスクに記録されている場合には、字幕の表示にその言語を選ぶことができます。

カメラアングルの選択 [➡ 95ページ]
- 異なるアングルからの映像が、ディスクに記録されている場合には、希望するカメラアングルを選ぶことができます。

音声言語とサウンドモードの選択 [➡ 125～126ページ]
- 複数の音声チャンネルの言語とサウンドモードが、ディスクに記録されている場合には、好きな言語、またはサウンドモードを選ぶことができます。

視聴制限設定 [➡ 132～133ページ]
- 視聴レベルを設定して、子供の視聴が好ましくないディスクの再生を、制限することができます。

ディスクの自動判別
- DVD、音楽用CDを自動的に判別して再生します。

画面表示 [➡ 16ページ]
- 各時点で行なっている操作情報を、テレビ画面上に表示します。また、リモコンを利用してテレビ画面上で、(プログラム再生などの)その時点に有効になっている機能を確認することができます。

サーチ [➡ 84～86ページ]
- チャプターサーチ： ユーザーが指定したチャプターにサーチすることができます。
- タイトルサーチ： ユーザーが指定したタイトルにサーチすることができます。
- トラックサーチ： ユーザーが指定したトラックにサーチすることができます。
- タイムサーチ： ユーザーが指定した時間にサーチすることができます。

リピート [➡ 87ページ]
- チャプター、タイトル、トラック：
  再生中のディスクのチャプター、タイトル、トラックを繰り返して再生することができます。
- ディスク（音楽用CD、DVD-RW（VRモード））：
  再生中のディスク全体を繰り返して再生することができます。
- A-B： ユーザーが指定したAからBまでの部分を繰り返して再生することができます。

ズーム再生 [➡ 82ページ]
- 1.2倍、1.5倍または2倍に拡大した画面を表示させることができます。

黒レベル設定 [➡ 95～96ページ]
- 暗部の階調を補正し、暗いシーンでも見やすくできます。

ビットレート表示 [➡ 73、152ページ]
- ディスクの画像情報量を示します。

DRC [➡ 129～131ページ]
- 音量範囲をコントロールします。

ダウンサンプリング [➡ 129～131ページ]
- 96kHzのPCMで録音された音声信号を48kHzに変換することができます。

NR(ノイズリダクション)機能 [➡ 95～96ページ]
- 映像のノイズを軽減することができます。

画質確認 [➡ 52ページ]
- 現在設定している録画モードの画質を確認することができます。

タイトルメニュー自動作成 [➡ 70ページ]
- ビデオモードで録画されたディスクをファイナライズすると、タイトルメニューが自動的に作成されます。(ビデオモードのみ)

プレイリスト自動作成 [➡ 46ページ]
- オリジナルの映像に影響を与えずに、タイトルをお好みに合わせて編集することができるようにプレイリストが自動的に作成されます。（VRモードのみ）

プレイリストの編集 [➡ 99ページ]
- オリジナルの映像に影響を与えずに、プレイリストをお好みに合わせて編集することができます。（VRモードのみ）

フォーマット [➡ 48～49ページ]
- ディスク上に書き込まれた内容をすべて消去し、ディスクを初期化します。フォーマット後でもVRモード、ビデオモード両方に使用することができます。（一度録画すると変更できません）

リジューム再生（リジューム機能） [➡ 79ページ]
- 再生をストップした位置から再生することができます。

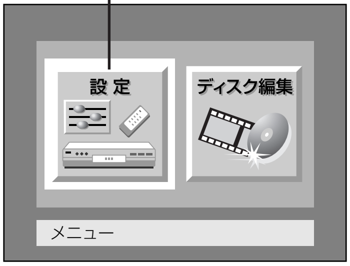
機能の概要

本機の操作は、以下の画面表示から行います。画面表示で本機の主な機能の設定やディスクの編集、CD再生メニューの選択などを変更することができます。また、ディスクの状態を確認するためにディスク情報を見ることができます。

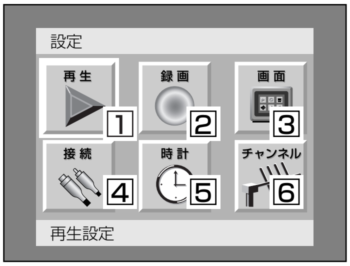
設定／ディスク編集／CD再生メニュー画面

セットアップボタンを押してメニューを表示し、▲／▼／◀／▶ ボタンで設定／ディスク編集／CDメニューを選択します。それぞれのメニューを表示するには決定ボタンを押します。

“設定”は停止モードのときのみ選択可能です。



▼



1. 再生：
好みに応じて本機のディスク再生の設定をします。

2. 録画：
好みに応じてディスクへの録画方法の設定をします。

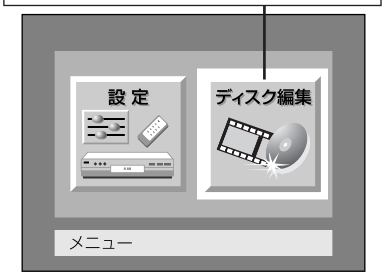
3. 画面：
好みに応じて本機のオンスクリーン画面の設定をします。

4. 接続：
ほかのビデオ機器からDVDに録画する入力端子を選択します。

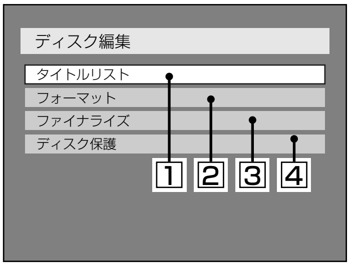
5. 時計：
本機の時計を設定します。

6. チャンネル：
好みに応じて本機のチャンネル設定をします。

“ディスク編集”は本機にDVD-R/RWディスクが挿入されているときのみ選択可能です。DVDビデオディスク（市販品）が挿入されているときは、“ディスク編集”は選択できません。



▼



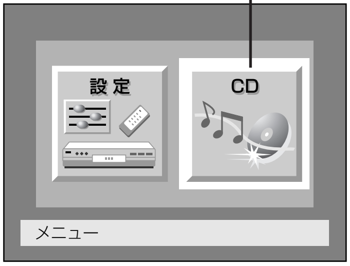
1. タイトルリスト
タイトルリストを表示します。（VR モードで記録されたディスクを挿入している場合、“オリジナル”か“プレイリスト”が選択できます。）タイトルリストでは、ディスクに記録された内容を確認することができます。

2. フォーマット
ディスク上に書き込まれた内容をすべて消去します。
ディスクは初期化されます。
（DVD - RW のみ）

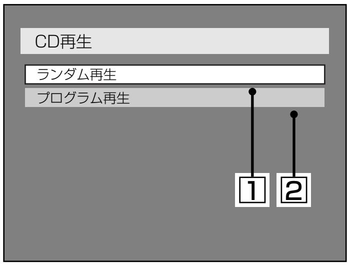
3. ファイナライズ
ディスクのファイナライズを行います。

4. ディスク保護
ディスクをあやまって編集したり録画したりできないように保護します。（VR モードのみ）

“CD”は本機に音楽用CDが挿入されているときのみ選択可能です。



▼



1. ランダム再生
ランダム再生を行います。

2. プログラム再生
プログラム再生を設定します。

ちょっと一言！

- フォーマットを行うと、ディスクの内容はすべて消去され、元に戻すことはできません。すべて消去してよいか確認後、フォーマットを行なってください。
- フォーマットのみを行なったディスクは本機以外のDVDビデオレコーダではそのまま使用することができません。
- ほかのDVDビデオレコーダで使用するときは、そのレコーダでディスクのフォーマットを再度行なってください。

機能の概要（つづき）

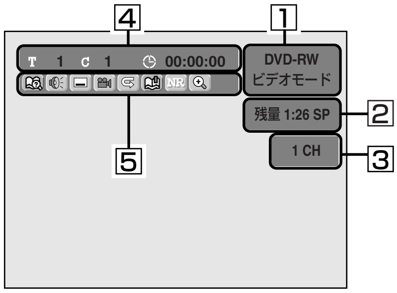
ディスプレイメニュー画面

DVD

リモコンのDVDボタンを押して、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。

表示ボタンを押すと、ディスクに関する情報と設定可能な機能のアイコンがテレビ画面に表示されます。

詳細は73ページをご参照ください。



1 ディスクの種類と録画モードを表示します。
2 録画モードと残りの録画可能時間を表示します。
3 現在のチャンネル番号を表示します。再生時には、再生画像のビットレートを表示します。
4 タイトル番号、チャプター番号、ディスク再生の経過時間を表示します。
5 各アイコンの意味：

🔍 ：サーチ
🔊 ：音声
▭ ：字幕
🎥 ：アングル（VRモードを除く）
↻ ：繰り返し
📖 ：マーカー
NR ：ノイズリダクション/黒レベル
⊕ ：ズーム

ビデオ

リモコンのビデオボタンを押して、本機のビデオ操作用ランプを点灯させます。

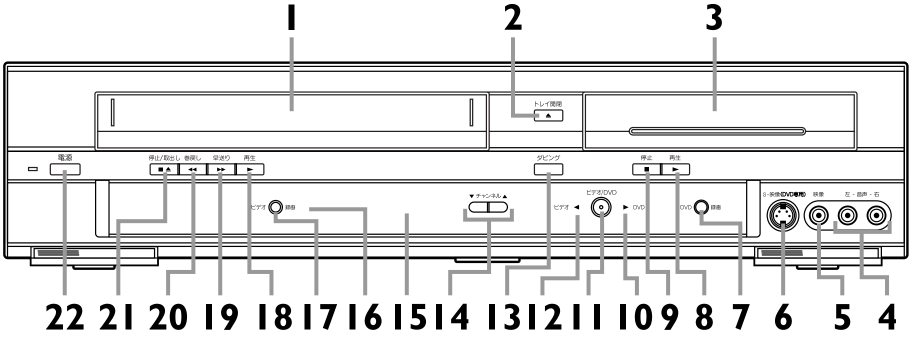
表示ボタンを押すと、本機の状態が表示されます。

詳細は147ページをご参照ください。

各部のなまえ

（ ）内の番号は、本文で説明しているおもなページです。

前　面



1　**カセットドア（ビデオ）**（135ページ）
テープをセットします。

2　**トレイ開閉ボタン（DVD）**（30ページ）
トレイを出し入れします。

3　**トレイ（DVD）**（30ページ）
トレイがでている状態でディスクをセットします。

4　**音声入力 ② （LINE2）（DVD/ビデオ）端子**
外部機器との接続に使用します。

5　**映像入力 ② （LINE2）（DVD/ビデオ）端子**
外部機器との接続に使用します。

6　**S映像入力 ② （LINE2）（DVDのみ）端子**
S端子つき外部機器との接続に使用します。

7　**録画ボタン（DVD）**（31ページ）
ディスクの録画を開始します。繰り返し押すとワンタッチタイマー録画を設定することができます。

8　**再生ボタン（DVD）**（76ページ）
ディスクの再生を開始します。

9　**停止ボタン（DVD）**（31ページ）
ディスクの再生／録画を止めます。

10　**DVD操作用ランプ**（21ページ）
このランプ点灯時はDVDの操作ができます。

11　**ビデオ/DVDボタン（DVD/ビデオ）**
（21ページ）
DVD/ビデオの映像切換を行います。

12　**ビデオ操作用ランプ**（21ページ）
このランプ点灯時はビデオの操作ができます。

13　**ダビングボタン（DVD/ビデオ）**（68ページ）
DVDディスクからテープ、またはテープからDVDディスクへのダビングを行います。どちらへダビングするかは、セットアップメニューで設定します。

14　**チャンネルボタン（DVD/ビデオ）**（31ページ）
チャンネルを変えます。

15　**表示部（DVD/ビデオ）**

16　**リモコン受光部（DVD/ビデオ）**

17　**録画ボタン（ビデオ）**（140ページ）
テープの録画を開始します。繰り返し押すとワンタッチタイマー録画を設定することができます。

18　**再生ボタン（ビデオ）**（135ページ）
テープの再生を開始します。

19　**早送りボタン（ビデオ）**（137ページ）
ビデオの早送りやスピードサーチをします。

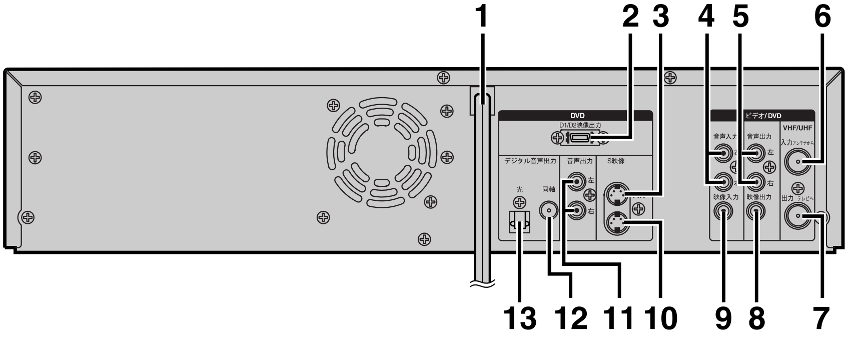
20　**巻戻しボタン（ビデオ）**（137ページ）
ビデオの巻戻しやスピードサーチをします。

21　**停止/取出しボタン（ビデオ）**（135ページ）
ビデオの再生/録画を止めます。ビデオの停止中に押すと、テープの取り出しをします。

22　**電源ボタン（DVD/ビデオ）**
電源の「入」「切」に使用します。

各部のなまえ（つづき）

後　面



1 **電源コード（DVD/ビデオ）**
プラグをAC100Vのコンセントに差し込みます。

2 **D1/D2映像出力端子（DVDのみ）**（26ページ）
D端子つきテレビと接続します。

3 **S映像入力（LINE1）端子（DVDのみ）**
S端子つき外部機器との接続に使用します。

4 **音声入力①（LINE1）端子（DVD/ビデオ）**
外部機器との接続に使用します。

5 **ビデオ/DVD音声出力端子**
（DVD/ビデオ）（25ページ）
アナログオーディオ機器やテレビを接続します。

6 **VHF/UHFアンテナ入力端子**
（DVD/ビデオ）（23～24ページ）
アンテナ線を接続します。

7 **VHF/UHFアンテナ出力端子**
（DVD/ビデオ）（23～24ページ）
付属の同軸ケーブルを接続します。

8 **映像出力端子（DVD/ビデオ）**（25ページ）
テレビと接続します。

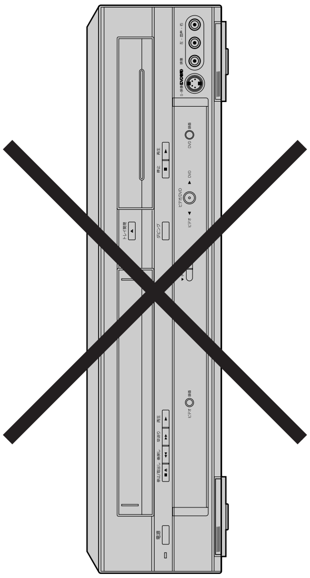
9 **映像入力①（LINE1）端子（DVD/ビデオ）**
外部機器との接続に使用します。

10 **S映像出力端子（DVDのみ）**（26ページ）
S端子つきテレビと接続します。

11 **DVD音声出力端子（DVDのみ）**（27ページ）
アナログオーディオ機器やテレビを接続します。

12 **同軸デジタル音声出力端子**
（DVDのみ）（28ページ）
市販のオーディオ用同軸デジタルケーブルを接続します。

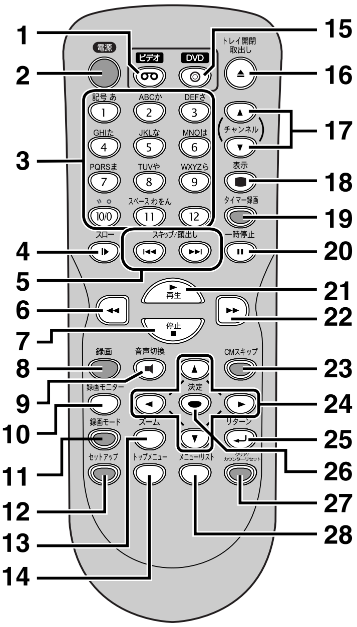
13 **光デジタル音声出力端子**
（DVDのみ）（28ページ）
市販のオーディオ用光デジタルケーブルを接続します。



タテ置きでは使用しないでください

各部のなまえ（つづき）

リモコン



1 **ビデオボタン**（21ページ）
リモコンでビデオ操作をするときに使用します。映像/音声出力をビデオに切り換えます。

2 **電源ボタン（DVD/ビデオ）**
電源の「入」「切」に使用します。

3 **数字ボタン（DVD/ビデオ）**
（51, 140ページ）
タイトル/チャプター/トラックの選択、テレビのチャンネル選択をします。
設定メニュー画面で設定値を入力します。

4 **スローボタン（ビデオ）**
（139ページ）
スロー再生時に使用します。

5 **スキップ/頭出しボタン（DVD/ビデオ）**
（81, 84〜85, 145ページ）
- **DVDモード**
再生中はチャプター／トラックの頭出しをします。
一時停止中はコマ送り/逆コマ送りをします。
- **ビデオモード**
録画テープの頭出しをします。

6 **◄◄ ボタン（DVD/ビデオ）**
（79, 81, 137ページ）
- **DVDモード**
再生中は早戻し再生をします。
一時停止中は逆スロー再生をします。
- **ビデオモード**
テープの巻戻しやスピードサーチをします。

7 **停止ボタン（DVD/ビデオ）**
（51, 135ページ）
ディスク/テープの再生、録画を止めます。

8 **録画ボタン（DVD/ビデオ）**
（51, 140ページ）
ディスク/テープの録画を開始します。繰り返し押すとワンタッチタイマー録画を設定することができます。

9 **音声切換ボタン（DVD/ビデオ）**
（34, 144ページ）
二重音声放送（2カ国語放送）の受信時に主音声/副音声/主：副の切り換えをします。
- **DVDモード**
DVDビデオディスク再生時に音声（言語）の切り換えおよび二重音声放送（2カ国語放送）をVRモードで記録したDVD-RWディスク再生時に再生音声の切り換えをします。
- **ビデオモード**
Hi-Fi録音されたテープの再生中に音声出力（ステレオ/左音声/右音声/モノラル）の切り換えをします。

10 **録画モニターボタン（DVD）**
（52ページ）
録画する映像の画質を確認するときに使います。

11 **録画モードボタン（DVD/ビデオ）**
（52, 140ページ）
録画モードを選択するときに使います。

12 **セットアップボタン（DVD/ビデオ）**（32ページ）
設定メニューを表示するときに使います。
DVDの再生中に3秒以上押してプログレッシブ設定のオン/オフを切り換えます。

13 **ズームボタン（DVD）**
（82ページ）
ズーム設定画面を表示するときに使います。

14 **トップメニューボタン（DVD）**
（74ページ）
最上層のDVDディスクメニュー画面を表示します。

15 **DVDボタン**（21ページ）
リモコンでDVD操作をするときに使用します。映像/音声出力をDVDに切り換えます。

16 **トレイ開閉 取出しボタン（DVD/ビデオ）**（74, 135ページ）
- **DVDモード**
トレイの出し入れをします。
- **ビデオモード**
テープを取り出します。

17 **チャンネルボタン（DVD/ビデオ）**
- **DVDモード**
チャンネルを変えます。
- **ビデオモード**
チャンネルを変えます。再生中またはスロー再生中にトラッキングの調節を行います。
一時停止中に映像の縦ブレを調節します。

18 **表示ボタン（DVD/ビデオ）**
（83, 144ページ）
ディスク/テープの情報と設定可能なアイコンを画面に表示します。

19 **タイマー録画ボタン（DVD/ビデオ）**（57ページ）
録画予約設定画面を表示するときに使います。

20 **一時停止ボタン（DVD/ビデオ）**
（80, 139ページ）
再生、録画の一時停止をします。

21 **再生ボタン（DVD/ビデオ）**
（76, 135ページ）
ディスク/テープの再生やリジューム再生をします。

22 **►► ボタン（DVD/ビデオ）**
（79, 81, 137ページ）
- **DVDモード**
再生中は早送りをします。
一時停止中はスロー再生をします。
- **ビデオモード**
テープの早送りやスピードサーチをします。

23 **CMスキップボタン（DVD/ビデオ）**
（80, 147ページ）
再生中にCMスキップを行います。

24 **カーソルボタン（4方向）（DVD/ビデオ）**
初期設定やプログラム再生、カーソルの移動や項目の切り換えに使用します。

25 **リターンボタン（DVD/ビデオ）**
1つ前の設定画面に戻ります。

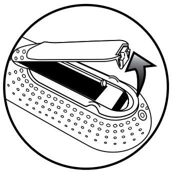
26 **決定ボタン（DVD/ビデオ）**
設定を決定したりメニュー画面で項目を選択します。

27 **クリア/カウンターリセットボタン（DVD/ビデオ）**
（58, 83, 89, 132〜133, 136ページ）
- **DVDモード**
入力した暗証番号を削除するとき、CDのプログラムを取り消すとき、マーカー設定画面で選択したマーカー番号を削除するとき、録画予約画面で入力した予約を取り消すときなどに使います。
- **ビデオモード**
テープのカウント表示をリセットします。

28 **メニュー/リストボタン（DVD）**
（74〜75, 77ページ）
ディスクメニュー画面を表示するときに使います。
テレビ画面でオリジナルとプレイリストを切り換えるときに使います。

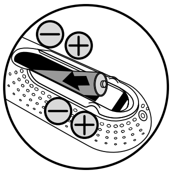
リモコン乾電池の入れかた

1



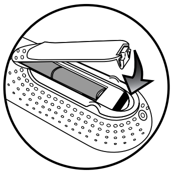
リモコン裏側の
フタをはずす

2



乾電池（単3形）を
入れる
●(＋)(－)を確かめる
●(－)側を先に入れる

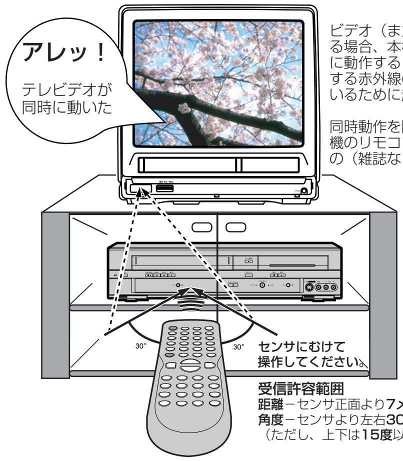
3



フタをつける

「アルカリ乾電池ご使用の注意」
アルカリ乾電池は、外枠がプラス極になっているために、リモコンのマイナス極バネが乾電池のマイナス極と被覆（外枠の被覆がはがれている場合）に同時に接触した場合、乾電池そのものがショート（短絡）状態になり、ショートした部分が発熱しやけどする危険があります。
アルカリ乾電池をご使用になる場合は、被覆がやぶれたり、はがれていないものをご使用ください。

リモコンの操作方法


アレッ！
テレビデオが
同時に動いた
30°
30°

ビデオ（またはテレビデオ）を複数設置される場合、本機のリモコンを操作した際に同時に動作することがあります。リモコンから発する赤外線の波長が、共通の波長を使用しているために起こる現象です。

同時動作を防ぐには、テレビデオまたは、本機のリモコン受光部を、赤外線を透さないもの（雑誌など）で遮るようにしてください。

センサにむけて
操作してください。

受信許容範囲
距離－センサ正面より**7メートル**以内
角度－センサより左右**30度**以内
（ただし、上下は**15度**以内）

ちょっと一言!
- リモコン操作ができる距離が短くなってきたら、乾電池が消耗しています。新しい乾電池に交換してください。
（※付属の乾電池は動作確認用です。）
- 長期間使用しないときは、リモコンから乾電池を取り出してください。
- 本機を直射日光の当たる場所に置かないでください。誤動作する場合があります。
- アルカリ乾電池とマンガン乾電池を一緒に入れないでください。
- 古い乾電池と新しい乾電池を一緒に入れないでください。

本製品の機能操作について

本機はメニュー画面(図1)などにしたがい、各種機能を設定する操作になっています。
また、この操作はリモコンのボタン(図2)を使用し設定します。
※以下（30ページ以降）の説明においては、リモコン主体とした説明となります。

図1 メニュー画面（テレビ画面）

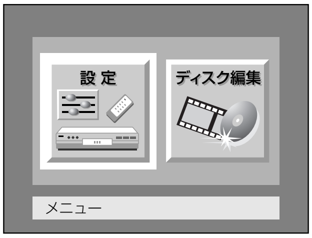
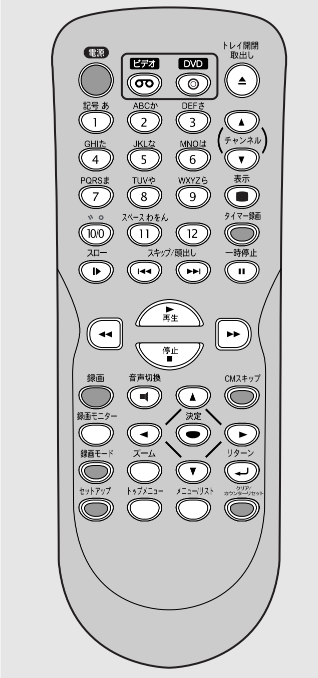


図2 リモコン 操作ボタン

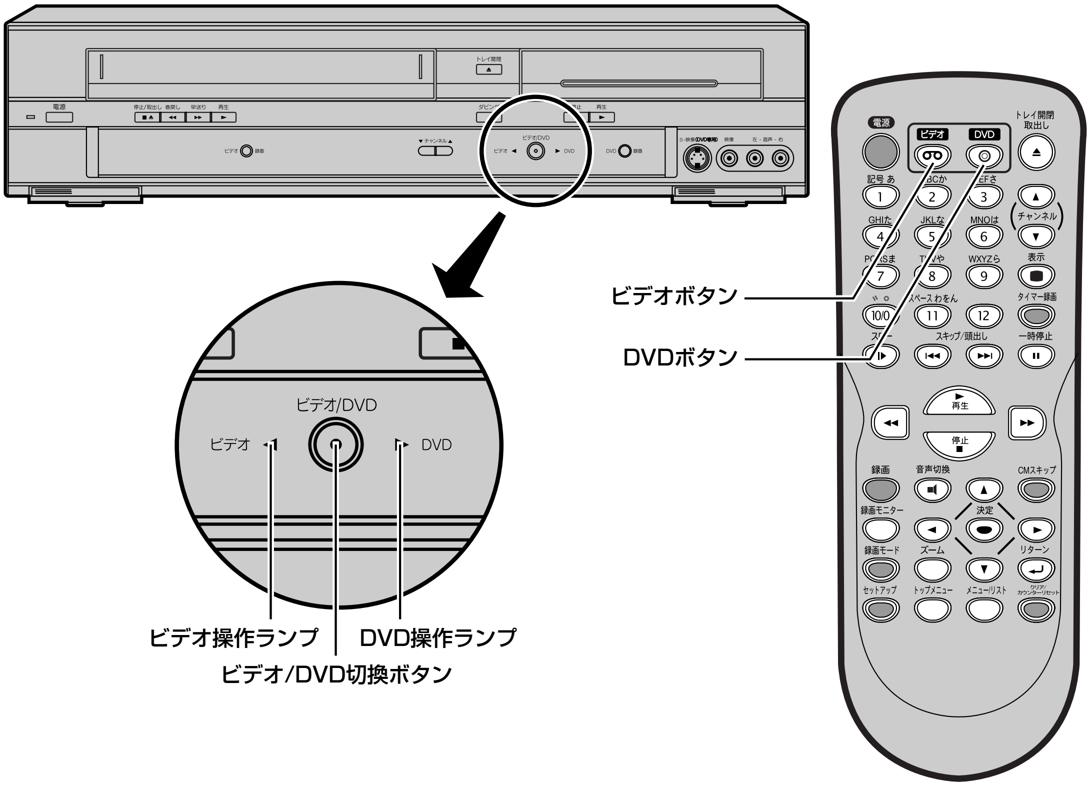


各ボタンの名称と使用用途

使用用途	ボタン名称	リモコン
・ディスクのメニュー画面を呼び出す	メニュー/リスト	メニュー/リスト ⬭
・設定画面を呼び出す	セットアップ	セットアップ ⬭
・選択項目の移動	カーソル	▲ ▼ ◄ ►
・選択項目の確定	決定	決定 ⬬
・項目の戻り	リターン	リターン ↵

本製品の機能操作について（つづき）

本機はビデオデッキとDVDレコーダが一体型になっており、操作時はビデオとDVDを切り換える必要があります。
電源を入れ、以下の操作を行なってから、各操作を行なってください。



ビデオ操作時

■リモコンのビデオボタンを押します。
（本体のビデオ操作用ランプが点灯します。）

＊本体のビデオ/DVD切換ボタンは映像切り換えのみを行います。続いてリモコンでビデオ操作を行うときは、リモコンのビデオボタンを押してください。

DVD操作時

■リモコンのDVDボタンを押します。
（本体のDVD操作用ランプが点灯します。）

＊本体のビデオ/DVD切換ボタンは映像切り換えのみを行います。続いてリモコンでDVD操作を行うときは、リモコンのDVDボタンを押してください。

ちょっと一言！

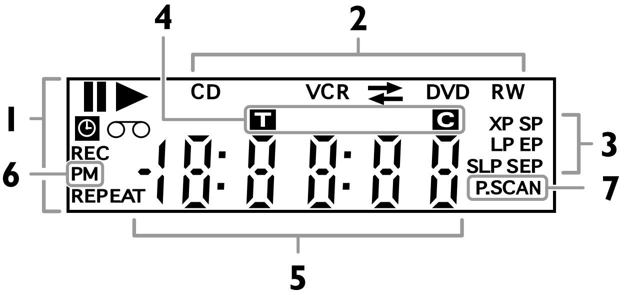
・セットアップボタンかタイマー録画ボタンを押すと、本機およびリモコンはDVDモードに切り換わります。

禁止アイコンについて

■ テレビ画面に赤色の 🚫 が表示された場合は、本機またはディスクがDVDの操作を禁止しています。

■ テレビ画面に白色の 🚫 が表示された場合は、本機がビデオの操作を禁止しています。

表示部について



1. 本機の状態

❚❚ ：ディスク再生が一時停止のときに点灯します。

▶ ：ディスクを再生しているときに点灯します。

🕓 ：録画予約/サテライト予約スタンバイ中、または録画予約/ワンタッチタイマー録画/サテライト予約動作中に点灯します。
また、録画終了後に点滅します。

REC ：録画中に点灯します。
録画を一時停止しているときに点滅します。

REPEAT ：
リピート再生中に点灯します。

oo ：本機にテープを挿入しているときに点灯します。

2. ディスクの種類と本機の状態

CD ：本機にCDを挿入しているときに点灯します。

DVD ：
本機にDVDディスクを挿入しているときに点灯します。
DVDの録画予約ができない状態で予約スタンバイにした時に点滅します。
また、DVDが録画予約スタンバイ中、または録画予約動作中に点灯します。

DVD R ：
本機にDVD-Rディスクを挿入しているときに点灯します。

DVD RW ：
本機にDVD-RWディスクを挿入しているときに点灯します。

VCR ：
ビデオが録画予約スタンバイ中、または録画予約動作中に点灯します。
ビデオの録画予約ができない状態で予約スタンバイにした時に点滅します。

VCR → DVD ：
テープからDVDディスクへのダビング中に点灯します。

VCR ← DVD ：
DVDディスクからテープへのダビング中に点灯します。

3. 録画モード

● DVDモード
ディスクの録画モードを表示します。

● ビデオモード
録画および停止中はテープの録画モードを表示します。再生中は、再生内容の録画モードを表示します。

4. タイトル/トラック/チャプターマーク

T ：タイトル/トラック番号表示中に点灯します。

C ：チャプター番号表示中に点灯します。

5. 共通表示部（以下を表示します）

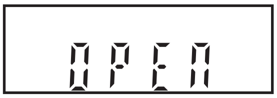
- 再生時間
- タイトル/チャプター/トラック番号
- 録画時間
- 時計
- チャンネル番号
- テープのカウンタ
- ワンタッチタイマー録画の残り時間

6. **PM** ：時計表示が午後のときに点灯します。

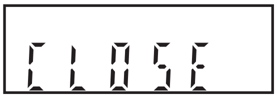
7. **P.SCAN** ：プログレッシブスキャンがオンのときに点灯します。

ディスプレイ表示について

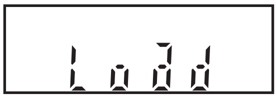
1



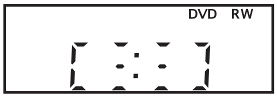
2



3



4



1. ディスクトレイが開くときに表示します。
2. ディスクトレイが閉じるときに表示します。
3. ディスクを読み込んでいるときに表示します。
4. ディスクにデータを書き込んでいるときに表示します。

接　続

設置の手順

1 接続
- アンテナ線をつなぐ（下記）
- 本機とテレビをつなぐ（25～26ページ）
- すべての接続が終わったら、本機の電源プラグをコンセントにつなぐ。

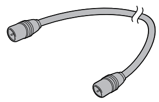
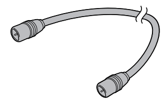
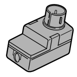
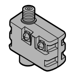
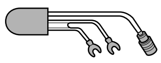
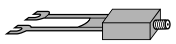
3 時刻設定
- 電源を入れる
- 日付けと時刻を合わせる（37～39ページ）

2 リモコンの準備
- 各部のなまえ（19ページ）
- 本機の機能操作について（20ページ）

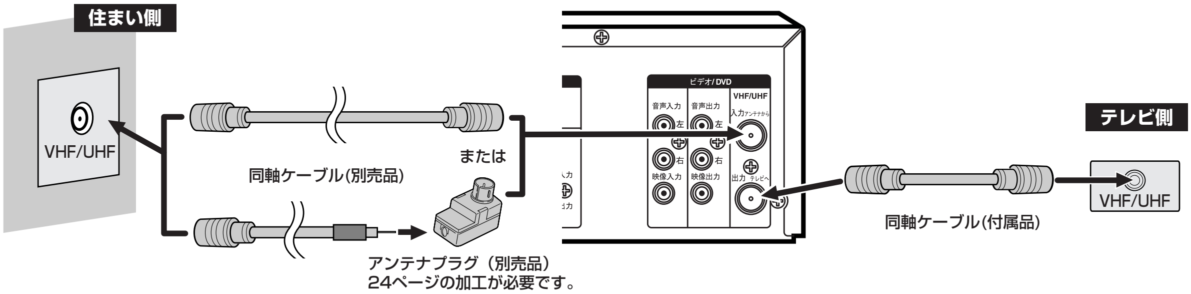
4 受信チャンネルの設定
- 自動チャンネル設定（32～33ページ）
- チャンネルの追加と削除（35～36ページ）

アンテナ線をつなぐ

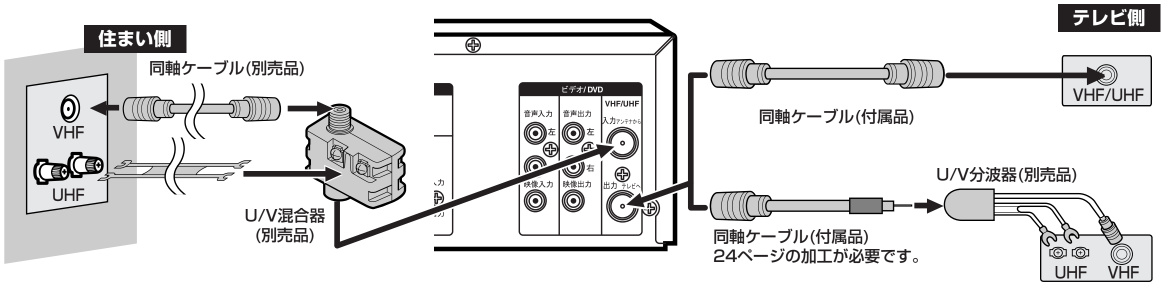
接続に使う部品（必要に応じて別売品または付属品をお使いください）

					
同軸ケーブル（付属品）	同軸ケーブル（別売品）	アンテナプラグ(別売品)	U/V混合器（別売品）	U/V分波器（別売品）	変換コネクタ（別売品）

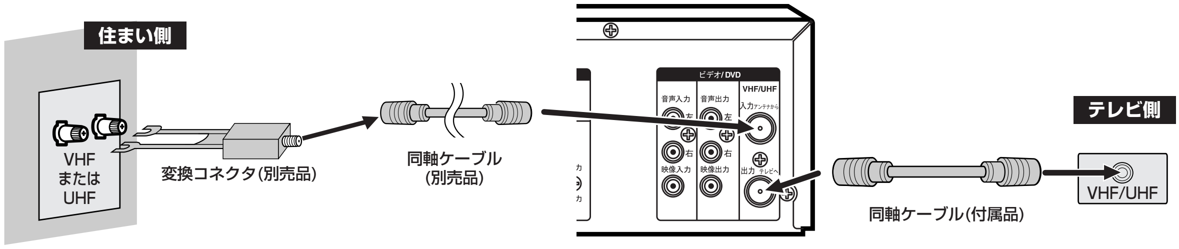
住まい側にVHF/UHF混合アンテナ線がついている場合



住まい側にVHFとUHFアンテナ線の両方がついている場合



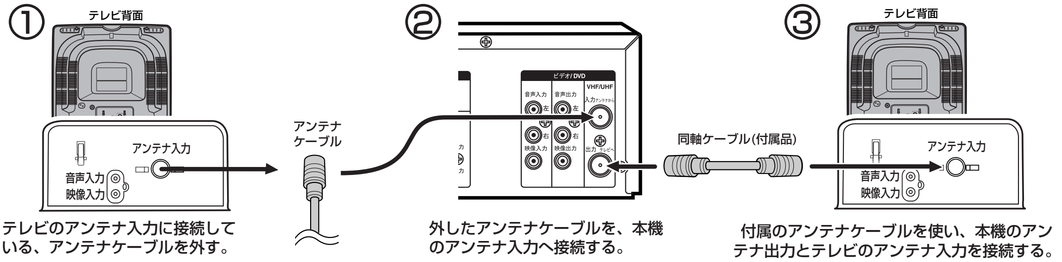
住まい側にVHFまたはUHFアンテナ線がついている場合



ちょっと一言！

アンテナ接続について…
- アンテナ線の接続をしないと、テレビ放送の録画はできません。
- お手持ちのテレビやお住まいの地域によってアンテナ線の種類やテレビとの接続方法は違います。
- アンテナ線の種類により、アンテナプラグ(別売品)やU/V混合器(別売品)など必要な場合があります。
- 電波が弱い地域の場合、「ブースタ（別売品）」をご使用いただくことにより、電波の強さを全体に増幅させることはできますが、ノイズも同じく増幅されるために、テレビ画像にノイズが残る場合があります。詳しくは販売店にご相談ください。

現在お使いのテレビに本機を接続する場合

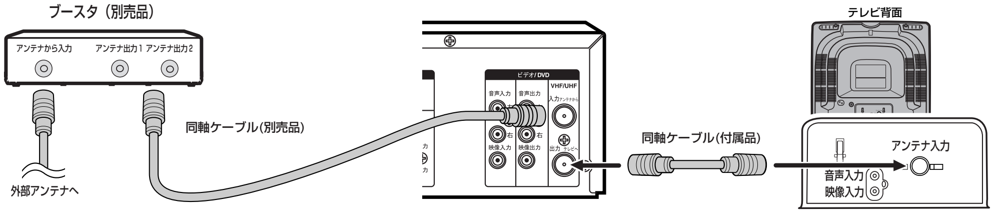


テレビのアンテナ入力に接続している、アンテナケーブルを外す。

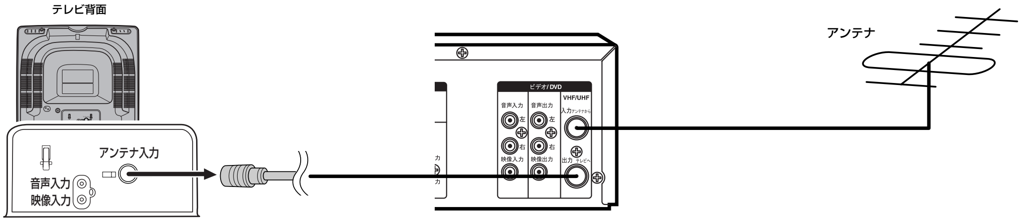
外したアンテナケーブルを、本機のアンテナ入力へ接続する。

付属のアンテナケーブルを使い、本機のアンテナ出力とテレビのアンテナ入力を接続する。

現在お使いのテレビに本機を接続する場合（電波が弱い場合の接続方法）



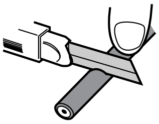
お使いのテレビに本機を接続する略図



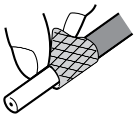
■ 同軸ケーブルの加工のしかた

1 **黒いビニールだけを切り取る**

- 金属の網線に傷を付けないように注意してください。

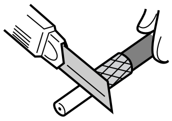


2 **金属の網線を折り返す**



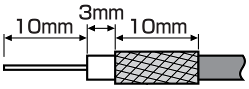
3 **白いビニールだけを切り取る**

- 心線に傷を付けないように注意してください。



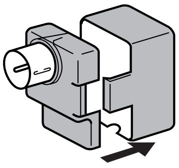
4 **心線を出す**

- 右図の寸法は加工の目安です。



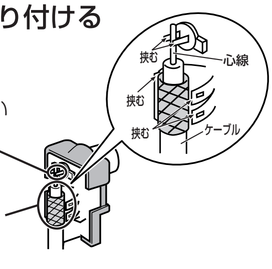
■ 同軸ケーブルとアンテナプラグ（別売品）のつなぎかた

1 **指でツメをひらきながらはずす**

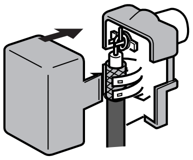


2 **同軸ケーブルを取り付ける**

- 心線を挟み、ほかに接触しないように巻きつける。
- ペンチで金具をしめてケーブルを固定する。



3 **カバーを取り付ける**



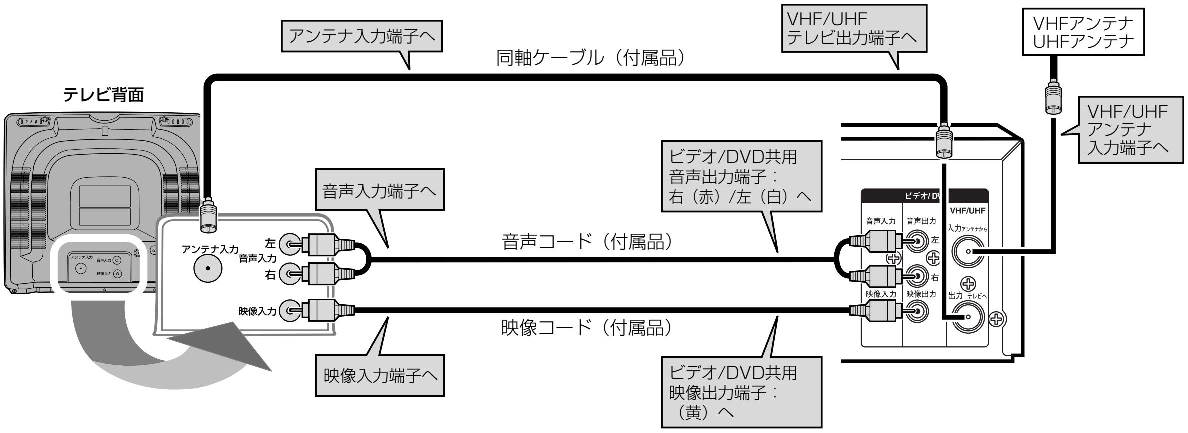
本機とテレビをつなぐ

接続を始める前に…

■本機の電源プラグをコンセントから抜いた状態で、各機器との接続を行なってください。
■ 接続する機器の電源を必ず「**切**」にしてください。
■ 接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。

[基本接続]
この接続はビデオとDVDを切り換えてお楽しみいただくための基本的な接続です。
DVDをより鮮明な映像でお楽しみいただくには、DVD専用端子への接続をおすすめします。
（接続端子に対応するテレビが必要です。）

テレビ側に映像/音声入力端子が装備されている場合…



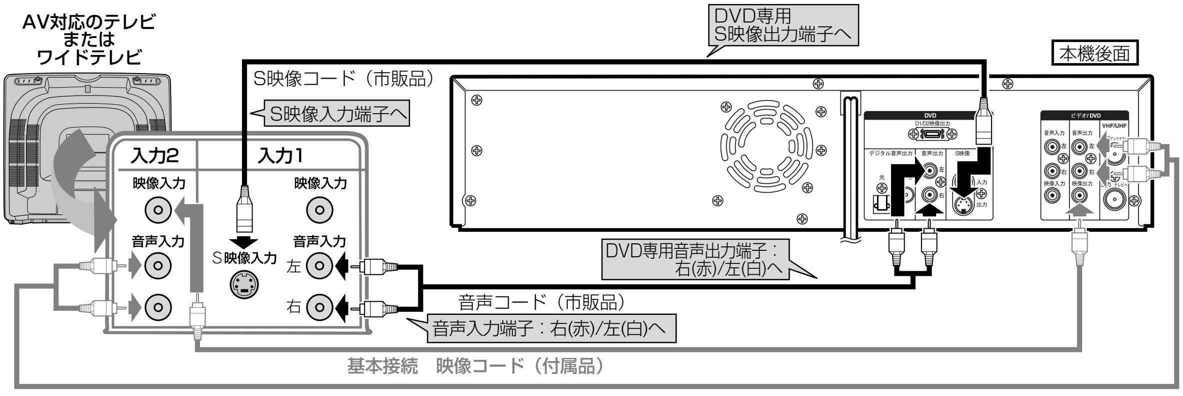
※この接続の場合、本機のプログレッシブ切換は、必ず“オフ”にしてください。

•本機の映像を見るときは、テレビの入力切換を「ビデオ」にしてください。
•テレビ側にビデオ入力（映像／音声）端子がないときは本機と接続できません。

入力が2系統あるテレビをお持ちの場合、S映像接続またはD端子接続で、より鮮明な映像をお楽しみいただけます。

S映像入力端子つきテレビでDVDをお楽しみいただく場合…

この接続はDVDをより鮮明な映像でお楽しみいただくためのものです。
黄色の映像コードで接続する代わりに市販のS映像コードを使用して接続します。
さらに鮮明な映像を楽しむことができます。

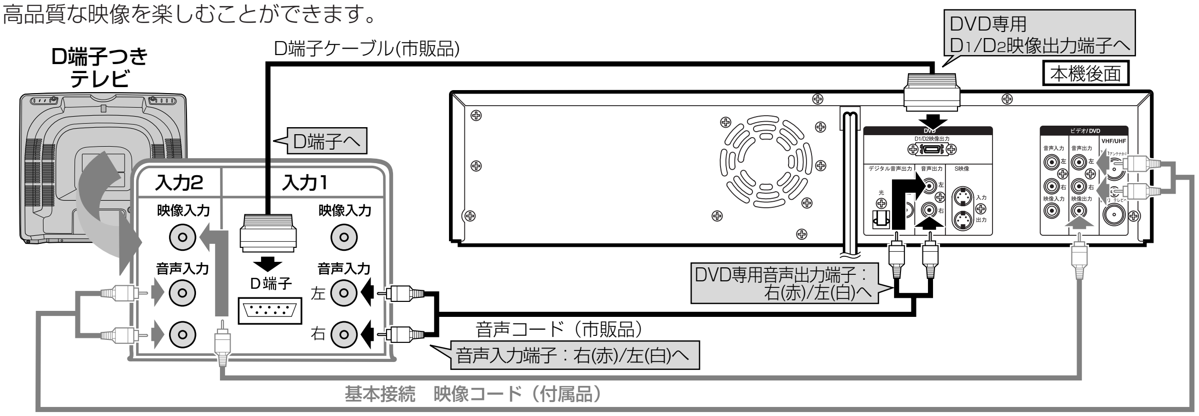


基本接続で付属品を使用された場合、
市販品をお求めください。

※この接続の場合、本機のプログレッシブ切換は、必ず“オフ”にしてください。

D端子つきテレビをお使いの場合…

この接続はDVDをより鮮明な映像でお楽しみいただくためのものです。
黄色の映像コードで接続する代わりに市販のD端子ケーブルを使用して接続します。
高品質な映像を楽しむことができます。



基本接続　音声コード（付属品）

基本接続で付属品を使用された場合、
市販品をお求めください。

※接続するテレビがプログレッシブ対応テレビの場合のみ、本機のプログレッシブ切換を“オン”にしてください。
　プログレッシブ対応でないテレビの場合は、本機のプログレッシブ切換を必ず“オフ”にしてください。

ちょっと一言!

・テレビのコンポーネント（色差）入力端子がY、CB/PB、CR/PRのピンジャックタイプの時は、市販品のコンポーネントビデオケーブル（D-ピンプラグx3）をご使用ください。

コンポーネント映像入力端子(D端子)とは？

- コンポーネント映像入力端子(D端子)を備えたテレビやモニターとD端子ケーブル（市販品）を使って接続することで、さらに高品質の画像を楽しむことができます。
D1/D2映像の信号に対応した入力端子を持つテレビにつなぐときは、D端子ケーブル(市販品)を使って、D映像入力端子につなぎます。
コンポーネント映像入力端子の名称はテレビメーカーごとに異なります。
詳しくは、テレビの取扱説明書をご覧ください。

プログレッシブ切換の設定（工場出荷時は“オフ”）

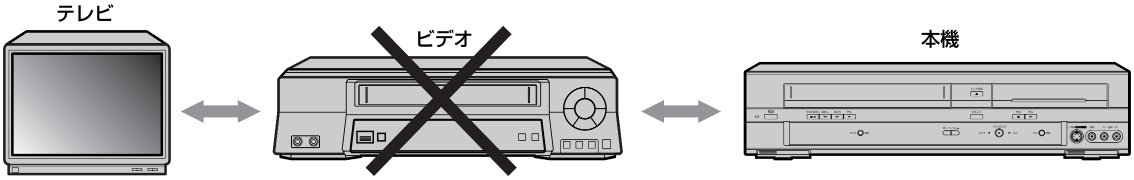
- 接続するテレビに合わせてプログレッシブ切換を正しく設定してください。
  プログレッシブスキャン方式（525p/480p）対応テレビに本機のD端子を使って接続している場合のみ、リモコンのセットアップボタンをDVDの再生中に3秒以上押して本機表示部にP.SCANと表示させ、プログレッシブスキャンを“オン”にしてください。また、このとき、テレビをプログレッシブモードに設定してください。
  通常のテレビ（プログレッシブスキャン方式対応でないテレビ）をお使いの場合や、プログレッシブスキャン方式対応テレビに本機のD端子を使わずに接続している場合は、リモコンのセットアップボタンをDVDの再生中に3秒以上押してプログレッシブスキャンモードを解除してください。
  - **テレビモニターの映像入力端子がBNCタイプの場合は、市販のアダプタを使用してください。**
  - **プログレッシブスキャンはDVDのみ有効です。**

プログレッシブスキャン方式とは？

- 1回の画面表示を2回の走査で行う従来のインターレース（飛び越し走査）方式に対し、1回の画面表示を1回の走査で行う方式をプログレッシブ（順次走査）方式といい、よりちらつきの少ない高密度の画像をお楽しみいただけます。

ちょっと一言！

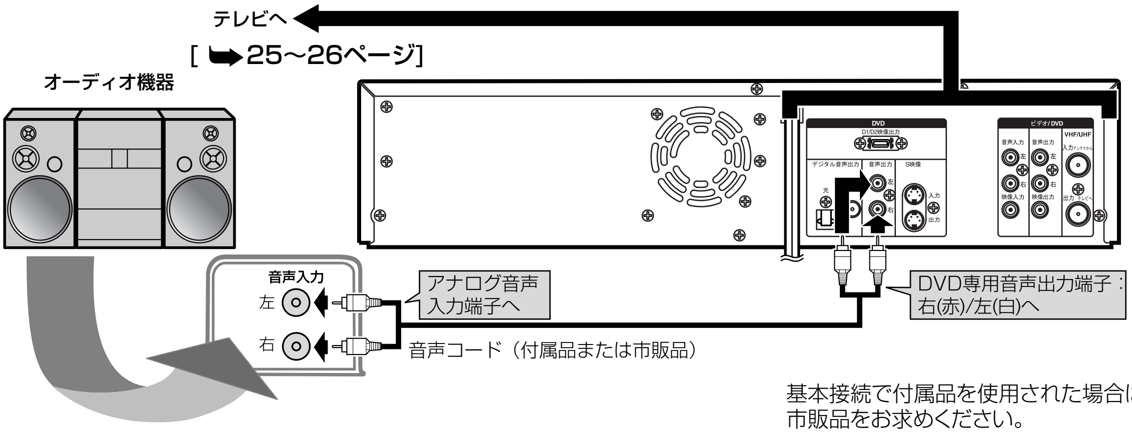
- **ワイドテレビ(16:9)に接続した場合は、本機の設定を変更する必要があります。[➡ 97 ～ 98ページ]**
- **本機はテレビに直接接続してください。ビデオやビデオ内蔵テレビ経由でテレビに接続したり、録画したディスクを本機で再生するとコピーガード機能により、正常な再生画像にならない場合があります。**
- **本機はハイビジョン対応のコンポーネント(Y, PB, PR)映像入力端子には対応しておりませんので、接続しないでください。（映像は写りません。）**



アナログオーディオ機器との接続

接続を始める前に…

- 本機の電源プラグをコンセントから抜いた状態で、各機器との接続を行なってください。
- 接続する機器の電源を必ず「切」にしてください。
- 接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。



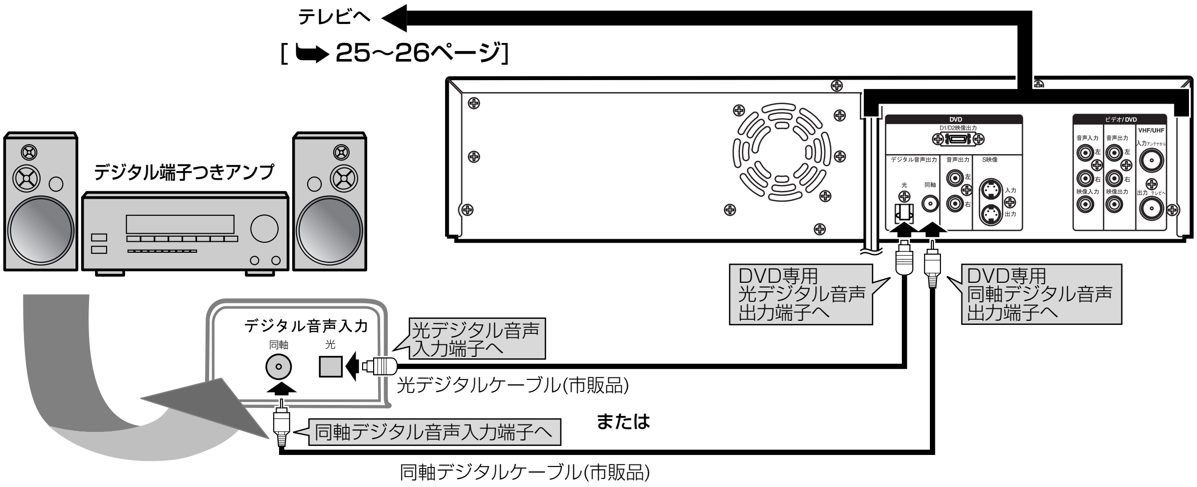
基本接続で付属品を使用された場合は、市販品をお求めください。

デジタル入力端子つきアンプとの接続

接続を始める前に…

- 本機の電源プラグをコンセントから抜いた状態で、各機器との接続を行なってください。
- 接続する機器の電源を必ず「切」にしてください。
- 接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。

デジタル入力端子つきアンプとの接続には、同軸デジタルケーブル(市販品)または光デジタルケーブル(市販品)をご利用ください。



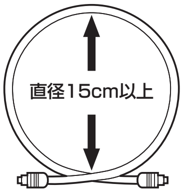
ちょっと一言!
- ドルビーデジタルまたはDTSに対応していないアンプやデコーダに接続する場合には、音声設定の[Dolby Digital]を[PCM]に、[DTS]を[切]にセットしてください。(工場出荷時は[ドルビーデジタル]は[ストリーム]、[DTS]は[切])
  正しくない設定でDVDディスクを再生すると、音がひずみスピーカが壊れることがあります。
  [➡ 129 〜 131ページ]
- ドルビーデジタル方式で記録されたディスクの音声を、そのままMDデッキやDATデッキでデジタル録音することはできません。

光デジタル音声出力端子について

- 光デジタル音声出力端子は、電気信号を光信号に変換してアンプへと送ります。このような光信号による通信は、外界の電気的影響を受けにくく、またほかの外部装置に悪影響を及ぼす恐れも少なくなります。

光デジタルケーブルについて

- 光デジタルケーブルは、折り曲げると損傷することがあります。保管する際には、直径が15cm以上になるように巻いてください。
- ケーブルを接続するときには、しっかり奥まで差し込んでください。
- 長さは3m以下のものを使用してください。
- プラグにほこりがある場合には、柔らかい布でふいてから接続してください。

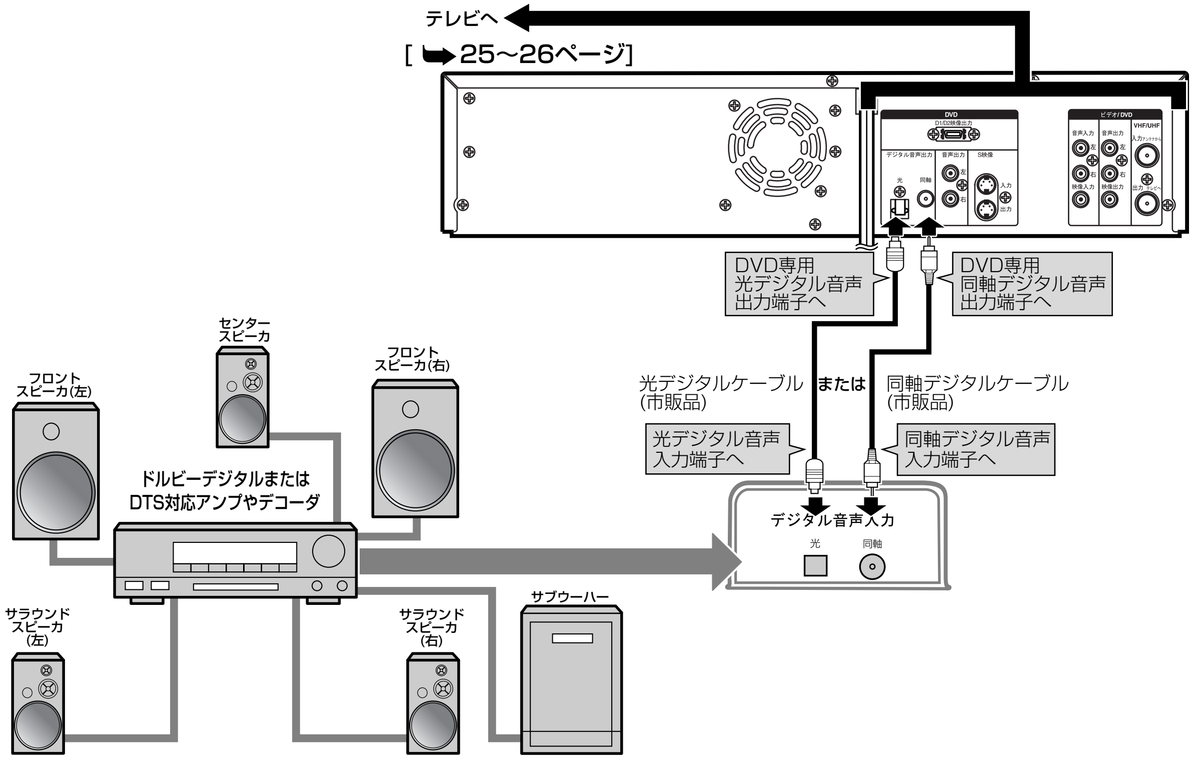


ドルビーデジタルまたはDTS対応アンプやデコーダとの接続

接続を始める前に…

- 本機の電源プラグをコンセントから抜いた状態で、各機器との接続を行なってください。
- 接続する機器の電源を必ず「切」にしてください。
- 接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。

ドルビーデジタルサラウンド、またはDTSデジタルサラウンドフォーマットのDVDディスクを再生するときには、ドルビーデジタルまたはDTS対応アンプやデコーダに本機を接続することにより、大迫力の臨場感あふれるサラウンド音声をお楽しみいただけます。このオーディオ接続には、同軸デジタルケーブル（市販品）または光デジタルケーブル（市販品）をご利用ください。



ちょっと一言!
- ドルビーデジタル対応アンプやデコーダに接続する場合には、音声設定の[Dolby Digital]を[ストリーム]にしてください。[➡ 129 ～ 131ページ]
- DTS対応のアンプやデコーダに接続する場合には、音声設定の[DTS]を[入]にしてください。[➡ 129 ～ 131ページ]
- ドルビーデジタルまたはDTSに対応していないアンプやデコーダに接続する場合には、音声設定の[Dolby Digital]を[PCM]に、[DTS]を[切]にしてください。(工場出荷時は[Dolby Digital]は[ストリーム]、[DTS]は[切]）正しくない設定でDVDディスクを再生すると音がひずみスピーカが壊れることがあります。[➡ 129 ～ 131ページ]

本機はドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。「ドルビー」「Dolby」およびダブルD DD 記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

DTSとDTS Digital Outは米国Digital Theater System. Inc.の登録商標です。

録画準備

かんたんDVD録画

ここではDVDディスクに録画する方法をわかりやすく説明しています。

ご注意

リモコンに乾電池が入っているか、本機とテレビが正しく接続されているか確認してください。

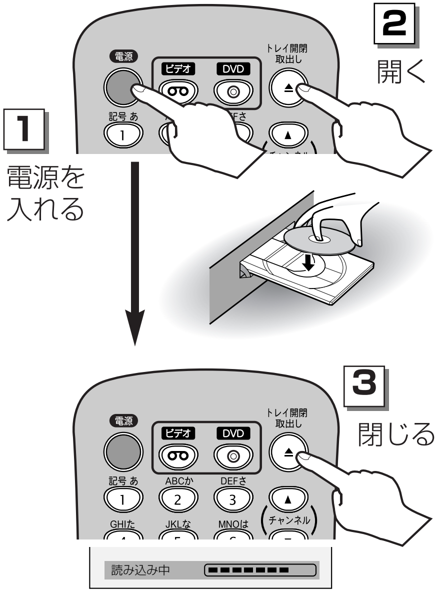
1 ディスクの種類を選ぶ

録画できるディスクにはいくつか種類があります。「DVDディスクの種類」でディスクの種類を選んでください。本機では以下のディスクに録画することができます。

同じディスクに繰り返し録画したい場合や、録画したあとにディスクを編集したい場合は、DVD-RWディスクを選んでください。

何も変更せずに録画を保存したい場合は、DVD-Rディスクを選んでください。

2 録画するディスクを挿入する



この操作はディスクを認識するのに時間がかかる場合があります。

DVDディスクの種類

☆☆☆ : 最も適しています　☆☆ : 適しています　☆ : 一部制限される機能があります　— : 使用できません

用途	DVD-RW VR	DVD-RW Video	DVD-R
テレビ番組を録画する	☆☆☆	☆☆☆	☆☆
不要な内容を削除して再使用する	☆☆☆	☆☆	—
録画内容を編集する	☆☆☆	☆	☆
接続している機器から編集/録画する	☆☆☆	☆☆☆	☆☆☆
ディスクをコピーする	☆☆[*1]	☆☆☆	☆☆☆
ほかのDVDプレーヤで再生する	☆☆[*1]	☆☆☆	☆☆☆

機能.	DVD-RW VR	DVD-RW Video	DVD-R
録画する			
繰り返し録画できる	はい	はい	いいえ
一定間隔でチャプターに分けることができる（自動）	はい	はい	はい
好みでチャプターを作ることができる（手動）	はい	いいえ	いいえ
16:9画面で録画できる	はい	はい	はい
1回だけ録画可能の番組が録画できる	はい	いいえ	いいえ
編集する			
基本的な編集ができる	はい	はい	はい
応用編集ができる（プレイリスト）	はい	いいえ	いいえ

[*1] DVD-RW（VRモード）はVRモード対応のDVD機器 でのみ再生できます。

ご注意：
上記の機能やその他の制限についての詳細は、ディスクの取扱説明書をご覧ください。

ディスクの録画フォーマットを選ぶ

本機にディスクを挿入します。次に設定メニューでディスクの録画フォーマット選択を選びます。挿入したディスクによってビデオフォーマット（ビデオモード）とビデオレコーディングフォーマット（VRモード）が選べます。この操作は録画をするときに必要になります。詳しくは46～49ページをご参照ください。

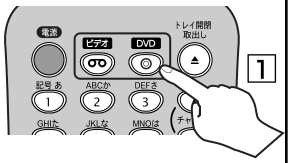
ちょっと一言!

- **未使用のディスクを挿入すると自動的に初期化をはじめます。**

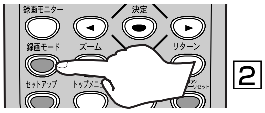
かんたんDVD録画（つづき）

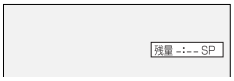
3 録画モードを選択する

1 DVDモードに切り換える

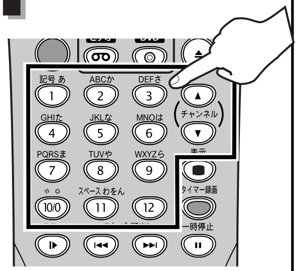


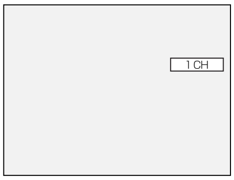
2 録画モードを選択する


録画モニター
決定
録画モード
ズーム
リターン
セットアップ
トップメニュー
2

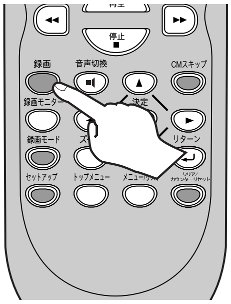


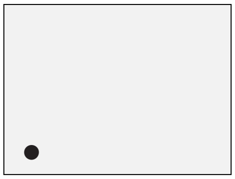
4 好みのチャンネルを選択する



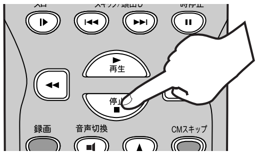


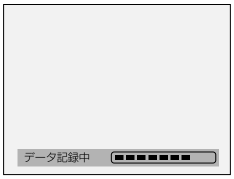
5 DVDディスクに録画する


停止
録画
音声切換
CMスキップ
録画モニター
決定
録画モード
リターン
セットアップ
トップメニュー
メニュー
クリア/カウンターリセット



6 録画を停止する





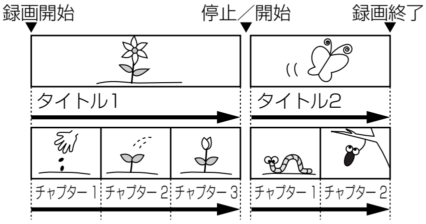
この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

ヒント1：録画内容を再生する

表示されるメニューから再生したいタイトルを選び、すぐに再生することができます。録画内容もメニュー画面からタイトルやチャプターを選ぶように簡単に探すことができます。

タイトルとチャプターとは？

DVDディスクの内容はタイトルに分けられています。タイトルはさらにチャプターに分けられています。



ヒント2：録画されたディスクを編集する

ディスクは簡単に編集でき、本機は便利な編集機能を備えています。タイトルリストでは以下のような編集ができます。

- タイトルに名前をつける
- タイトルリストの画面を設定する（VRモード）
- チャプターマーカーを設定／削除する
- シーンを削除する（VRモード）

オリジナルとプレイリスト（VRモード）

オリジナルの録画を変更することなく、プレイリストとして編集することができます。プレイリストはディスク領域をあまり使うことなく記録しておくことができます。

“オリジナル”と“プレイリスト”とは？

この取扱説明書では、実際の録画を再生する機能をオリジナル、編集された順番に再生する機能をプレイリストと呼びます。

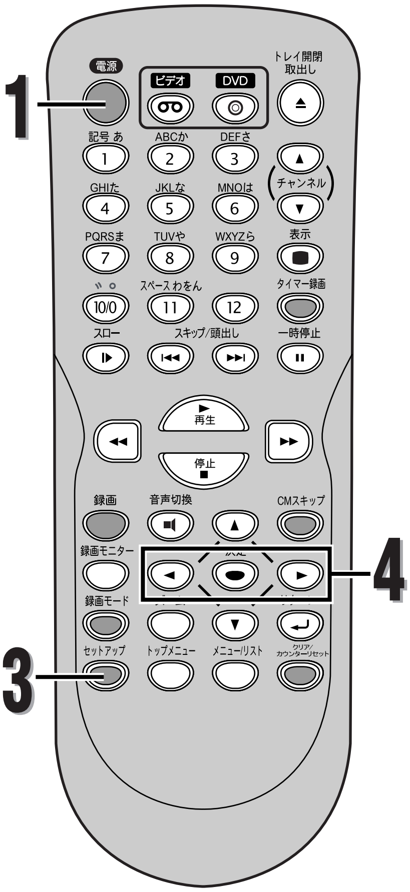
- オリジナルはディスクの実際の録画内容のことです。
- プレイリストは再生するオリジナルの内容を編集したもののことです。

ヒント3：ほかのDVDプレーヤで再生する

本機で録画したディスクをファイナライズすることにより、ほかのDVDプレーヤで再生することができます。（DVD-RW（VRモード）は、RW COMPATIBLEロゴの入ったプレーヤのみ）くわしくは44～45ページをご覧ください。

チャンネル設定

お買い上げ時や、お引越しなどでお住まいの地域が変更になった場合は、自動チャンネル設定を行なってください。お住まいの地域で受信可能なチャンネルを本機が設定します。
自動チャンネル設定が終わったあと、受信チャンネルの確認を行なってください。空チャンネルや電波が弱くてはっきりと映らないチャンネルなどを飛び越すように設定できます。



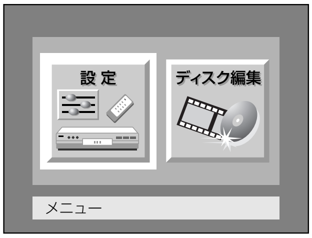
自動チャンネル設定

1 リモコンまたは本機前面の電源ボタンを押す

2 テレビの電源を入れ、本機を接続している入力モードを選択する

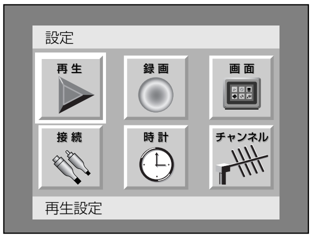
3 セットアップボタンを押す

- 「設定／ディスク編集」画面が表示されます。



4 ◀/▶ ボタンを押して“設定”を選択し、決定ボタンを押す

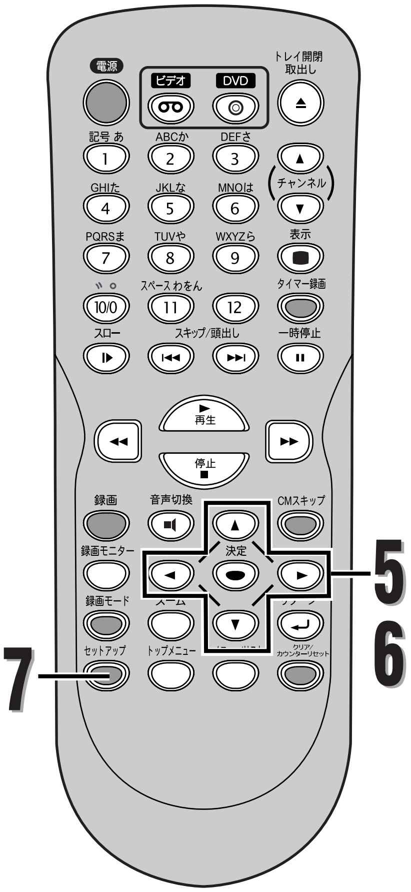
- 「設定」画面が表示されます。



ちょっと一言!

- リターンボタンを押すと1つ前の設定画面に戻ります。
- 本機でテレビチャンネルを選択するには、チャンネル(▲▼)ボタンまたはリモコンの数字ボタン(ダイレクトボタン)を押してください。

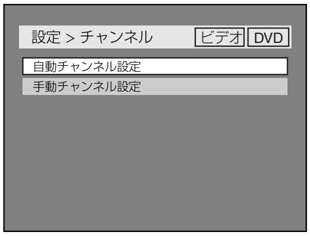
チャンネル設定（つづき）



5

▲/▼/◀/▶ ボタンを押して“チャンネル”を選択し、決定ボタンを押す

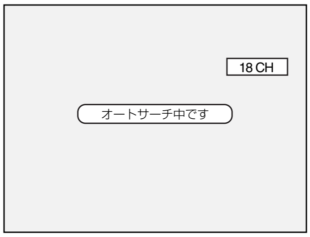
- 「設定 > チャンネル」画面が表示されます。



6

▲/▼ボタンを押して“自動チャンネル設定”を選択し、決定ボタンを押す

- 順次受信可能なチャンネルを検索していきます。


18 CH

オートサーチ中です

- すべてのチャンネルの検索、設定完了後、「設定 > チャンネル」画面が表示されます。

7

セットアップボタンを押す

- 通常画面に戻ります。

ちょっと一言!

- オートサーチ中に自動チャンネル設定を取り消すには、リターンボタンかセットアップボタンを押します。
- オートサーチ中にほかの操作をすると、正常なチャンネルが設定されませんのでご注意ください。

◆自動チャンネル設定(受信ステップ)について

(1)【VHF】　1CH～12CH
↓
(2)【UHF】　13CH～62CH
↓
(3)【CATV】C13CH～C63CH

- 上記の順に自動チャンネル受信設定をしていきます。
- 設定には多少時間がかかりますが、ご容赦ください。

※CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらに、スクランブルのかかった放送の視聴・録画には、ホームターミナル（アダプタ）が必要になります。CATVの受信は、サービスの行われている地域のみです。詳しくは、CATV会社にご相談ください。

ちょっと一言!

- チャンネル設定を一度行えば本体に記憶されるため、停電などの場合でも設定をやり直す必要はありません。
- 引越などでお住まいの地域が変更になった場合は、再度自動チャンネルの設定を行なってください。
- 本機は、36チャンネル分を記憶することができます。
  オートサーチ動作途中で、36チャンネル分がすべて記憶された場合、その時点でオートサーチは終了します。
  自動チャンネル設定された以外のチャンネルを記憶させるには、不要なチャンネルを削除し、新たに記憶させたいチャンネルを手動で設定する必要があります。この操作をするには、35～36ページの「チャンネルの追加と削除」をご覧ください。

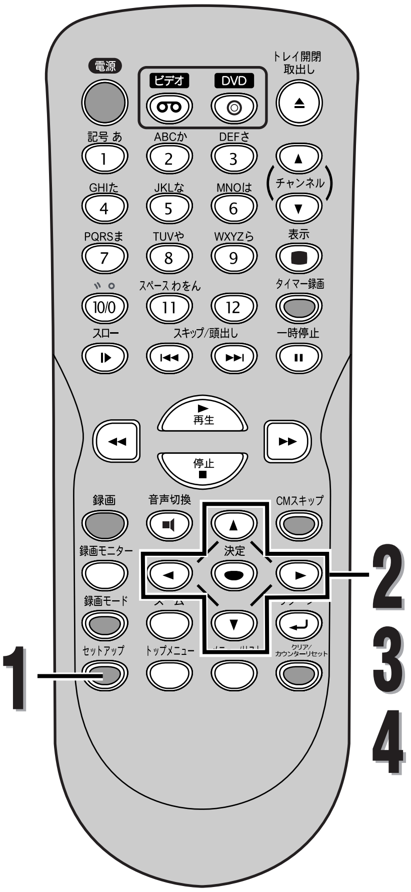
二重音声放送（2ケ国語放送）を受信したときは…

- 音声切換ボタンを押して主音声、副音声、主：副（左に主音声、右に副音声）を切り換えることができます。（録画中も音声を切り換えることができます。ただし、ディスクに記録される音声は切り換わりません。ビデオモードの場合、42～43ページの録画音声設定で設定した音声で記録されます。）ビデオについて144ページもあわせてご覧ください。

チャンネル設定（つづき）

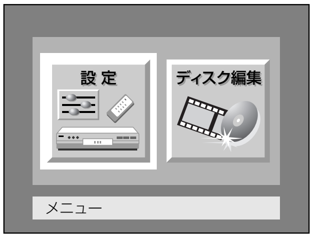
空チャンネルや電波が弱くてはっきりと映らないチャンネルなどを飛び越すように設定できます。

チャンネルの追加と削除



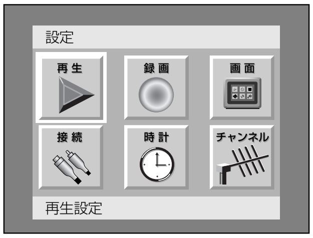
1 セットアップボタンを押す

- 「設定／ディスク編集」画面が表示されます。



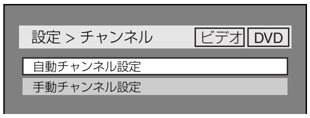
2 ◀/▶ ボタンを押して“設定”を選択し、決定ボタンを押す

- 「設定」画面が表示されます。



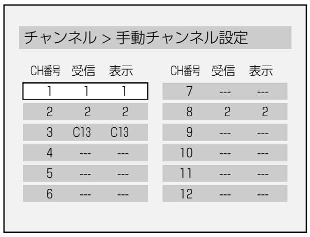
3 ▲/▼/◀/▶ ボタンを押して“チャンネル”を選択し、決定ボタンを押す

- 「設定 > チャンネル」画面が表示されます。



4 ▲/▼ ボタンを押して“手動チャンネル設定”を選択し、決定ボタンを押す

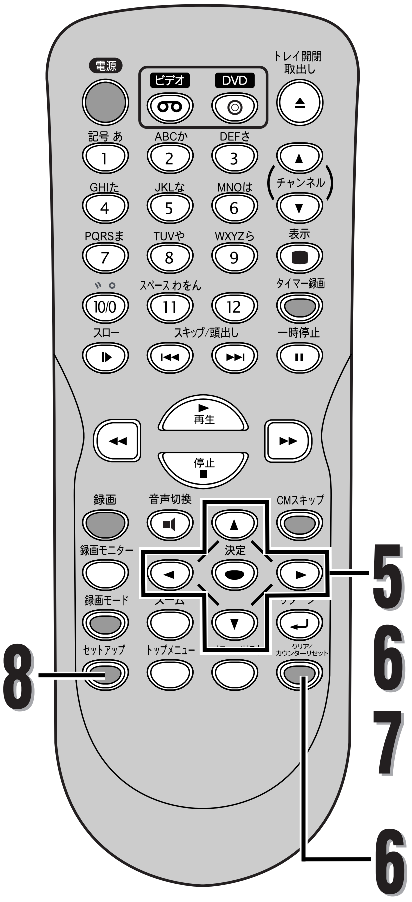
- 「チャンネル > 手動チャンネル設定」画面が表示されます。


チャンネル > 手動チャンネル設定

CH番号	受信	表示	CH番号	受信	表示
1	1	1	7	---	---
2	2	2	8	2	2
3	C13	C13	9	---	---
4	---	---	10	---	---
5	---	---	11	---	---
6	---	---	12	---	---

ちょっと一言!

- リターンボタンを押すと1つ前の設定画面に戻ります。

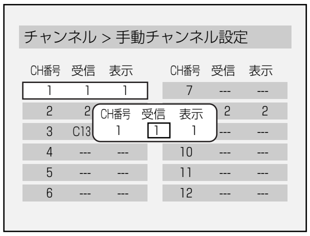


チャンネル設定（つづき）

5

▲/▼/◀/▶ ボタンを押してCH番号を選択し、決定ボタンを押す

- 受信/表示CH設定画面が表示されます。



チャンネル > 手動チャンネル設定

CH番号	受信	表示	CH番号	受信	表示
1	1	1	7	---	---
2	2			2	2
3	C13			---	---
4	---	---	10	---	---
5	---	---	11	---	---
6	---	---	12	---	---

CH番号	受信	表示
1	1	1

6

追加するとき

◀/▶ ボタンを押して“受信”または“表示”を選択し、▲/▼ ボタンで変更する

削除するとき

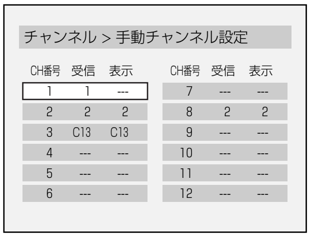
クリア/カウンターリセットボタンを押す。

- 「---」が表示されます。

7

決定ボタンを押す

- 「チャンネル > 手動チャンネル設定」画面に戻ります。



チャンネル > 手動チャンネル設定

CH番号	受信	表示	CH番号	受信	表示
1	1	---	7	---	---
2	2	2	8	2	2
3	C13	C13	9	---	---
4	---	---	10	---	---
5	---	---	11	---	---
6	---	---	12	---	---

8

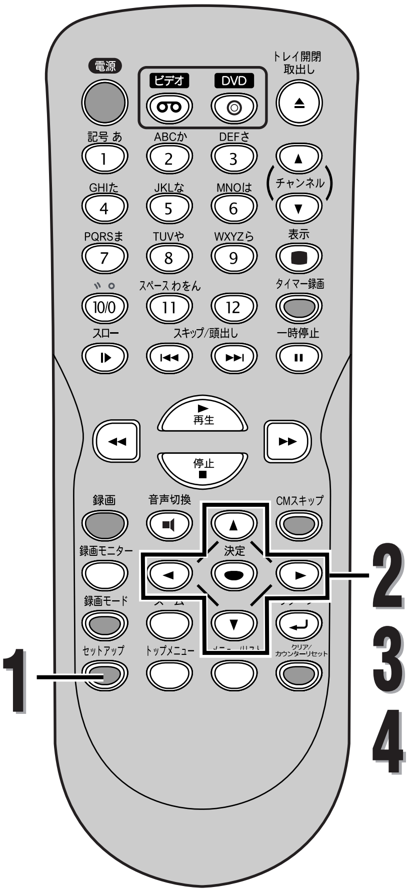
セットアップボタンを押す

- 通常画面に戻ります。

時計を設定する

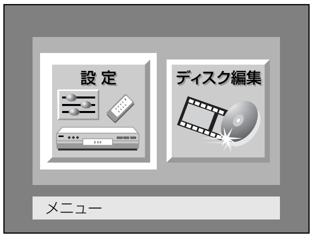
録画予約する前に時計を設定してください。

時刻設定



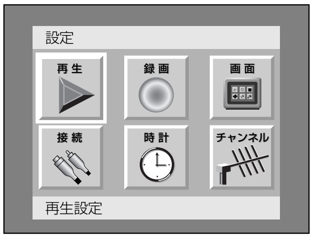
1 セットアップボタンを押す

- 「設定／ディスク編集」画面が表示されます。



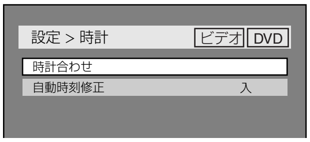
2 ◀/▶ ボタンを押して“設定”を選択し、決定ボタンを押す

- 「設定」画面が表示されます。



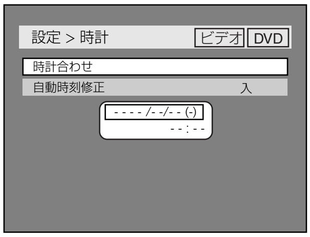
3 ▲/▼/◀/▶ ボタンを押して“時計”を選択し、決定ボタンを押す

- 「設定 > 時計」画面が表示されます。



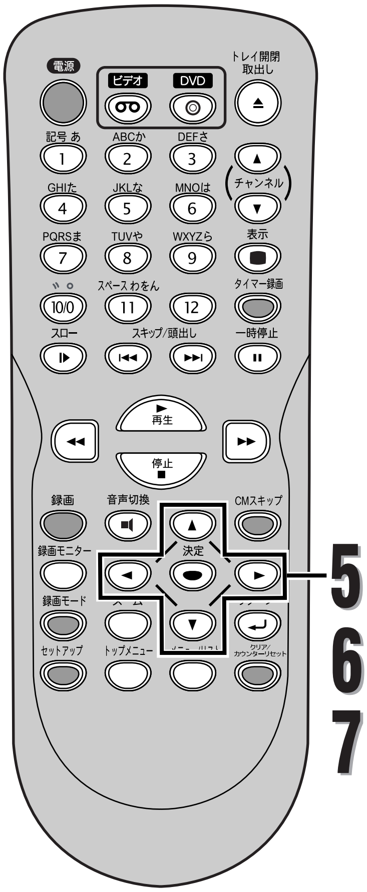
4 ▲/▼ ボタンを押して“時計合わせ”を選択し、決定ボタンを押す

- 時刻設定画面が表示されます。



ちょっと一言!

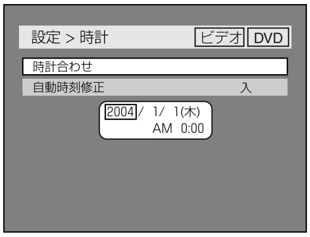
- リターンボタンを押すと1つ前の設定画面に戻ります。



時計を設定する（つづき）

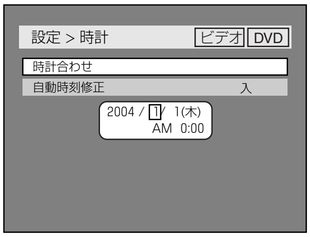
5 決定ボタンを押す

- カーソルが「年」に移動します。

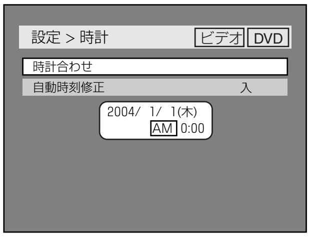

設定 > 時計 ビデオ DVD
時計合わせ
自動時刻修正 入
2004/ 1/ 1(木)
AM 0:00

6 ▲/▼ ボタンを押して年を合わせ、▶ ボタンを押す

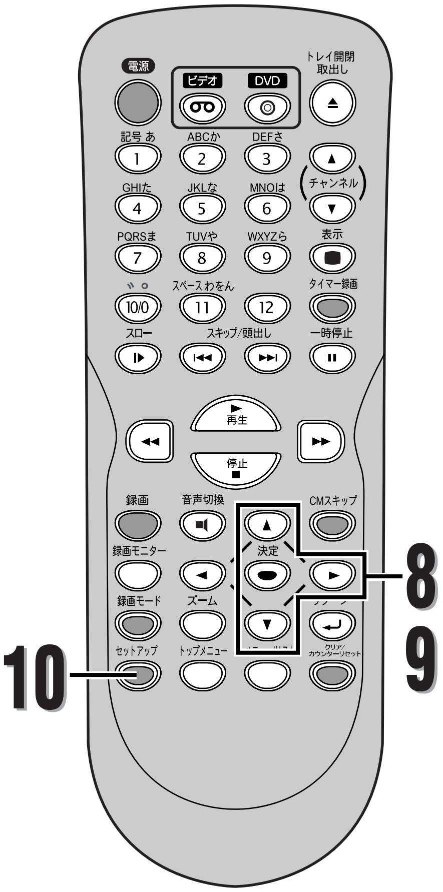
- ◀/▶ ボタンを押してカーソルを月／日に移動させ、▲/▼ ボタンを押して月／日を合わせます。設定が終わったら、▶ ボタンを押す。


設定 > 時計 ビデオ DVD
時計合わせ
自動時刻修正 入
2004 / 1/ 1(木)
AM 0:00

7 ▶ ボタンを押してカーソルをAMまたはPMに移動させます


設定 > 時計 ビデオ DVD
時計合わせ
自動時刻修正 入
2004/ 1/ 1(木)
AM 0:00

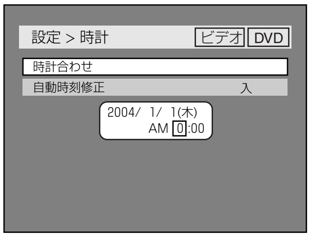
時計を設定する（つづき）



8

▲/▼ ボタンを押してAMまたはPMを選び、► ボタンを押す

- カーソルが「時」に移動します。



設定 > 時計　ビデオ　DVD

時計合わせ

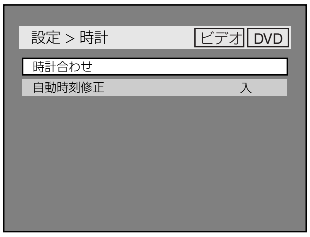
自動時刻修正　入

2004/ 1/ 1(木)
AM 0:00

9

▲/▼ ボタンを押して時を合わせ、► ボタンを押す

- 分についても同様の操作で合わせます。
- すべて設定が終わったら、決定ボタンを押す。
「設定 > 時計」画面が表示され、本体表示部に設定された時刻が表示されます。



設定 > 時計　ビデオ　DVD

時計合わせ

自動時刻修正　入

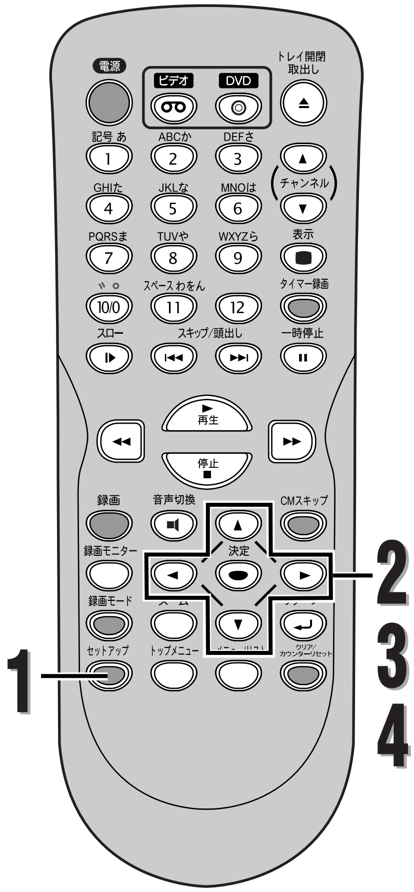
10

セットアップボタンを押す

- 通常画面に戻ります。

ちょっと一言！

- 手順9ですべて設定が終わったとき、電話を使い117番などの時報にあわせて決定ボタンを押すと、同時に本機の時計カウントがスタートし、正確に時刻をあわすことができます。

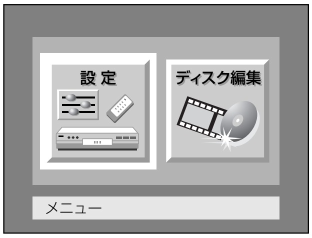


時計を設定する（つづき）

自動時刻修正

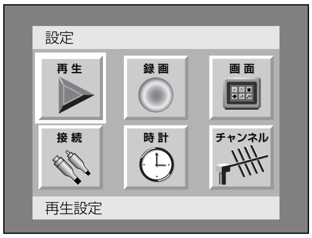
1 **セットアップボタンを押す**

- 「設定／ディスク編集」画面が表示されます。


設定
ディスク編集
メニュー

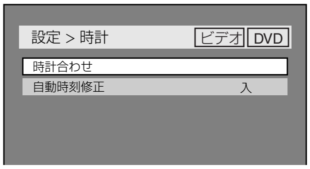
2 **◀/▶ ボタンを押して“設定”を選択し、決定ボタンを押す**

- 「設定」画面が表示されます。


設定
再生
録画
画面
接続
時計
チャンネル
再生設定

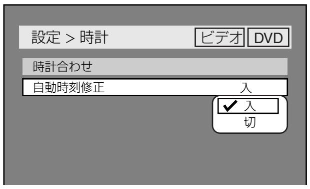
3 **▲/▼/◀/▶ ボタンを押して“時計”を選択し、決定ボタンを押す**

- 「設定 > 時計」画面が表示されます。


設定 > 時計　ビデオ　DVD
時計合わせ
自動時刻修正　入

4 **▲/▼ ボタンを押して“自動時刻修正”を選択し、決定ボタンを押す**

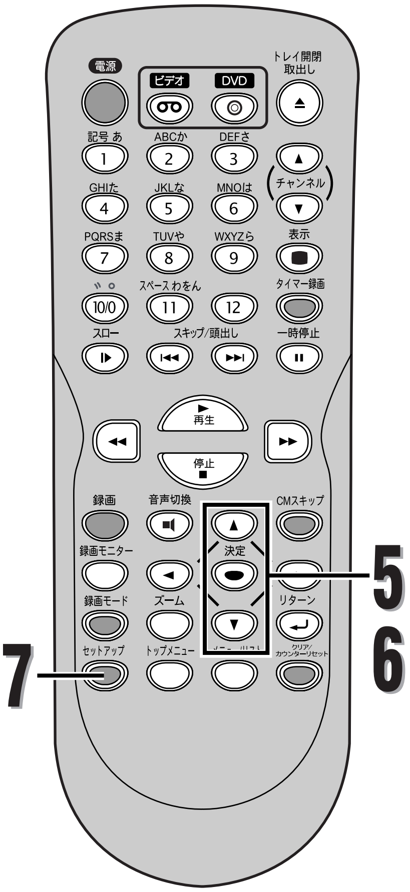
- 自動時刻設定画面が表示されます。


設定 > 時計　ビデオ　DVD
時計合わせ
自動時刻修正　入
✓入
切

ちょっと一言!

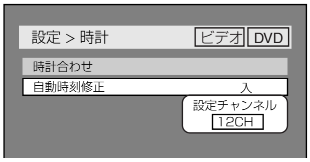
- リターンボタンを押すと1つ前の設定画面に戻ります。

時計を設定する（つづき）



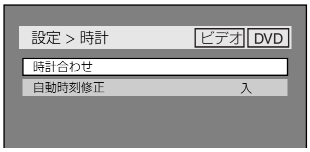
5 ▲/▼ ボタンを押して“入”を選択し、決定ボタンを押す

- 「設定チャンネル」画面が表示されます。


設定 > 時計　ビデオ　DVD
時計合わせ
自動時刻修正　入
設定チャンネル
12CH

6 ▲/▼ ボタンを押してNHK教育テレビのチャンネルを選択し、決定ボタンを押す

- 「設定 > 時計」画面が表示され、設定が有効になります。

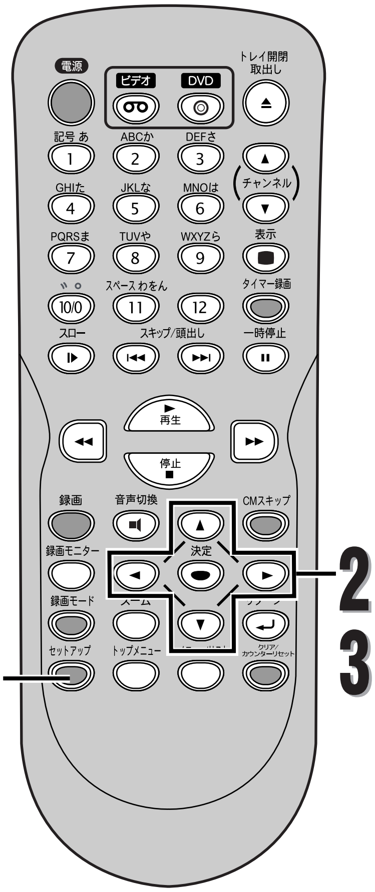

設定 > 時計　ビデオ　DVD
時計合わせ
自動時刻修正　入

7 セットアップボタンを押す

- 通常画面に戻ります。

ちょっと一言！

- 表示を早く切り換えたいときは、カーソルボタンを押し続けてください。
- 自動時刻修正（ジャストクロック）とはNHK教育テレビの時報に合わせて、時刻を自動修正する機能です。午後0時/7時に本機の電源が切れているとき、その時刻の前後5分間にNHK教育テレビの「ポッポッポッポーン」（音楽なし）の時報が鳴った場合だけ、時刻を自動修正します。
- 次のようなときは、自動時刻修正機能は動作しません。
  - 「ポッポッポッポーン」以外の時報が鳴ったときや音楽入りの時報が鳴ったとき、時報が鳴らなかったとき。(NHK教育テレビの時報は曜日や時間によって時報のタイプが変わるので、自動時刻修正機能が動作しないことがあります。また、高校野球シーズンや番組改編時期はNHKの都合で、通常とは時報のタイプが変わることがあります。)
  - 自動時刻修正チャンネルを、NHK教育テレビを受信しているチャンネルに合わせていないとき。
  - 実際の時刻と本機の時刻が5分以上ずれているとき。
  - 午後0時と7時に本機を使用している（本機の電源が入っている）とき。
  - 午後0時と7時に録画予約、サテライト予約が設定されている場合。
- 電源プラグを抜いても約30秒間は現在時刻を記憶しています。
- 30秒以上の停電があった場合や、または30秒以上電源プラグをコンセントから抜いていた場合は、本機のバックアップ機能が働きませんので時刻設定を再度設定してください。
- 自動チャンネル設定およびチャンネル設定変更でチャンネルを設定し直した場合は、自動時刻修正チャンネルを再度設定してください。
- 本機には2004年〜2099年まで設定可能なカレンダーが内蔵されています。
  (カレンダーは2004年1月1日から表示されます。)
- 時刻設定をしていない状態で録画予約を選択すると、自動的に時刻設定画面になります。
- 自動時刻修正が働いているときに動作音がしますが、故障ではありません。



録画音声を設定する（ビデオモード）

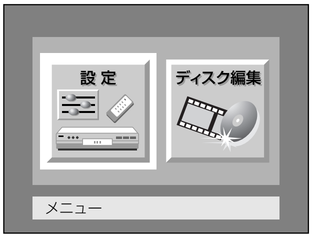
DVD-R　Video DVD-RW

1

●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●

セットアップボタンを押す

- 「設定／ディスク編集」画面が表示されます。

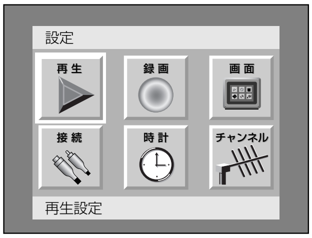


2

●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●

◀/▶ ボタンを押して“設定”を選択し、決定ボタンを押す

- 「設定」画面が表示されます。

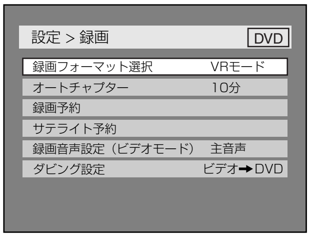


3

●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●

▲/▼/◀/▶ ボタンを押して“録画”を選択し、決定ボタンを押す

- 「設定 > 録画」画面が表示されます。



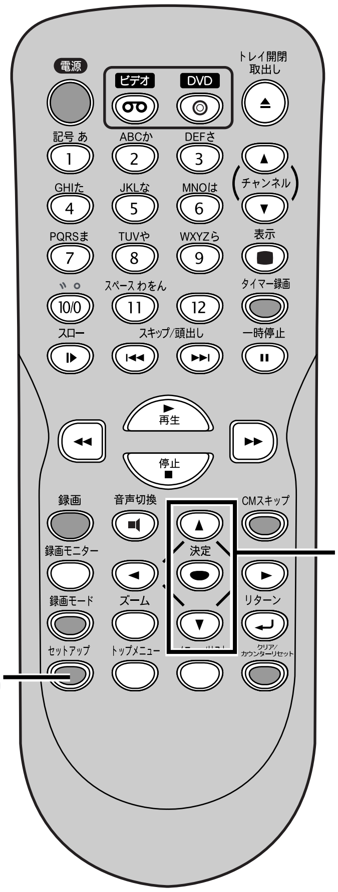
設定 > 録画　DVD

録画フォーマット選択	VRモード
オートチャプター	10分
録画予約	
サテライト予約	
録画音声設定（ビデオモード）	主音声
ダビング設定	ビデオ→DVD

ちょっと一言!

- リターンボタンを押すと1つ前の設定画面に戻ります。

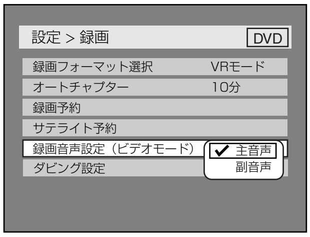
録画音声を設定する（ビデオモード）（つづき）



4

▲/▼ ボタンを押して“録画音声設定（ビデオモード）”を選択し、決定ボタンを押す

- 録画音声設定（ビデオモード）画面が表示されます。


設定 > 録画　DVD
録画フォーマット選択　VRモード
オートチャプター　10分
録画予約
サテライト予約
録画音声設定（ビデオモード）　✓ 主音声
ダビング設定　副音声

5

▲/▼ ボタンを押して“主音声”または“副音声”を選択し、決定ボタンを押す

- ビデオモードで録画される音声が設定されます。
- 初期設定では「主音声」が選択されています。

6

セットアップボタンを押す

- 通常画面に戻ります。

ディスクへの記録音声（ビデオモード）

録画音声設定（ビデオモード）	放送記号	ディスク記録
主音声	ステレオ放送	ステレオ
	モノラル放送	モノラル
	二重音声放送	主音声
副音声	ステレオ放送	ステレオ
	モノラル放送	モノラル
	二重音声放送	副音声

※DVD-RやDVD-RWビデオフォーマット（ビデオモード）のディスクに二重音声放送の番組を録画したときは、主音声か副音声のどちらかが記録されます。（録画設定の録画音声設定（ビデオモード）で設定されている内容にしたがって記録されます。）

ちょっと一言!

- **ビデオモードでは主音声と副音声を同時に記録することはできません。**
- **VRモードでは、主音声と副音声が同時に記録されます。再生時に音声を切り換える方法についての詳細は92ページを参照してください。**

DVD録画について

ディスク情報

本機はDVD-RまたはDVD-RWディスクに録画することができます。

DVD-RWディスクに録画するときは、「ビデオモード」か「VRモード」のどちらか一方の録画モードを選択することができます。くわしくは下記の“ビデオモードとVR（ビデオレコーディング）モードについて”をご覧ください。

DVD-Rディスクに録画するときは、自動的に「ビデオモード」で録画されます。

ビデオモードとVR（ビデオレコーディング）モードについて

ビデオモードは市販のDVDビデオディスクと同じ録画フォーマットなので、ほかのDVDプレーヤでも再生することができます。
ほかのDVDプレーヤで再生するには、ファイナライズをする必要があります（70〜71ページ参照）。ファイナライズする前でも、本機でのみ操作する場合は再生、追加録画、編集ができます。
VR（ビデオレコーディング）モードはDVD-RWの基本録画フォーマットです。繰り返し録画と編集ができます。
RW COMPATIBLE ロゴの入ったDVDプレーヤではVRモードで録画されたDVD-RWディスクを再生することができます。対応プレーヤで再生できない場合、ディスクのファイナライズを行なってください。（70〜71ページ参照）

ディスクタイプ	ディスクフォーマット	機能
DVD RW DVD-RW	ビデオモード Video DVD-RW	再生、制限つき録画、制限つき編集
	VRモード VR DVD-RW	再生、録画、オリジナル／プレイリスト編集
DVD R R4.7 DVD-R	ビデオモード DVD-R	再生、制限つき録画、制限つき編集

録画モード

録画モードは6種類から選択でき、録画できる時間は選択した録画モードによって以下のようになります。

録画モード	録画時間*	画質／音質
XP	60分	☆☆☆☆☆☆
SP（標準）	120分	☆☆☆☆☆
LP	240分	☆☆☆☆
EP	360分	☆☆☆
SLP	480分	☆☆
SEP	600分	☆

* 未使用片面12 cmディスク(4.7GB)使用時。録画できる時間は実際の録画可能時間と異なることがあります。
* 長時間録画モードにすると画質と音質は悪くなります。録画モードの画質はテレビ画面で確認することができます。（52ページ参照）

録画の制限

本機ではコピープロテクトされた映像（DVDビデオディスクや特定のデジタル放送など）を録画することはできません。
録画中にコピープロテクトされた素材があった場合、録画は自動的に停止あるいは一時停止し、エラーメッセージが画面上に表示されます。「1回だけ録画可能」の映像はCPRM（次頁参照）対応のDVD-RWディスクでVRモードでのみ録画することができます。

「CPRM」とは？
CPRMとは「1回だけ録画可能」の放送番組の録画に対してスクランブル処理をするコピー防止システムです。CPRMは Content Protection for Recordable Mediaの略です。
本機はCPRMに対応しており、1回だけ録画可能の放送番組を録画できますが、それらの録画のコピーは作成できません。1回だけ録画可能の番組は、CPRM対応のDVD-RWディスク（VRモード）でのみ録画できます。
録画された番組は、CPRM対応のプレーヤでのみ再生することができます。

DVD録画について（つづき）

コピーコントロール情報

特定のデジタル放送などにはコピープロテクト情報が含まれています。これらの情報に対するそれぞれのディスクの対応の可否については、以下を参照してください。

ディスクタイプ／フォーマット	録画制限なし	1回だけ録画可能	録画禁止
VR DVD-RW			
ver.1.1	☆	–	–
ver.1.1 CPRM対応	☆	☆	–
Video DVD-RW			
ver.1.1	☆	–	–
ver.1.1 CPRM対応	☆	–	–
DVD-R			
ver.2.0	☆	–	–

☆　録画可能
–　録画不可

ほかのDVDプレーヤで再生できるディスクを作成する（ファイナライズ）

以下の場合はディスクをファイナライズする必要があります。
－本機で録画したDVD-R/RW（ビデオモード）をほかのDVDプレーヤで再生する場合。
－本機で録画したDVD-RW（VRモード）をほかのVRモード対応のDVDプレーヤで再生できない場合。

- 一度DVD-R/RW（ビデオモード）がファイナライズされると、追加で録画、または編集することはできません。
- 本機でファイナライズされたDVD-RW（VRモード）はファイナライズ後も追加で録画、または編集することができます。
- 本機で録画したディスクは必ず本機でファイナライズしてください。
- 本機でファイナライズしたDVD-R/RW（ビデオモード）には自動的にタイトルメニューが作成されます。

ほかのDVDプレーヤで再生するためには、以下の条件のもと本機で録画されたディスクをファイナライズしてください。

ディスクタイプ	モード
DVD-R ver.2.0	ビデオモード
DVD-RW ver.1.1 ver.1.1 CPRM対応	ビデオモード VRモード

ちょっと一言！

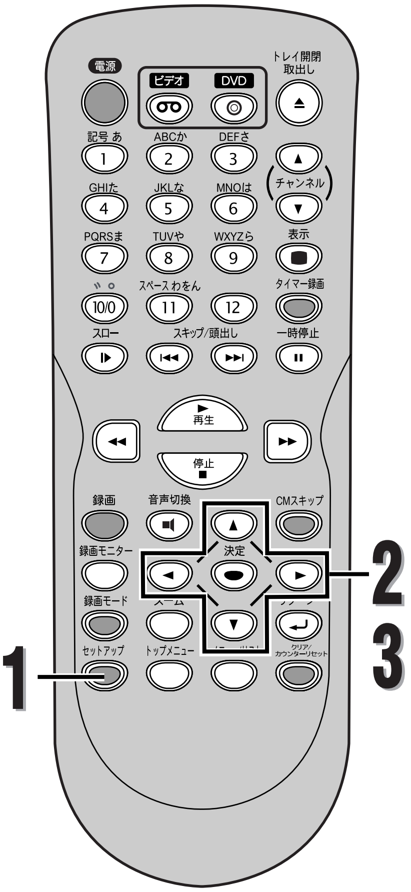
- 長時間録画モードにすると画質と音質は悪くなります。
- 本機ではCD-RやCD-RWディスクには録画できません。
- パソコンやDVD、CDレコーダを使って録画したDVD-R/RWやCD-R/RWディスクにおいて、ディスクに傷や汚れがある場合や、レコーダのレンズに汚れがある場合、再生できないことがあります。
- 本機と対応するフォーマットで録画されていても、パソコンを使ってディスクを録画した場合、ディスクを作成するアプリケーションソフトの設定によっては再生できないことがあります。（詳しくはソフトウェアの製造元にご確認ください。）
- 本機のフォーマットで初期化したあと、一度も録画していないDVD-RWディスクは、他機では使用できません。
- 本機のビデオモードで録画したディスクは他機で新たに録画できません。

ディスクフォーマット

未使用ディスクへの録画設定

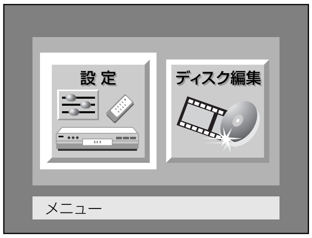
Video DVD-RW　VR DVD-RW

未使用のディスクを挿入すると本機は自動的にディスクの初期化を始めます。その際は「設定」メニューで選択されている録画フォーマット（ビデオモードまたはVRモード）で録画します。また、チャプターマークをつける時間を設定することができます。



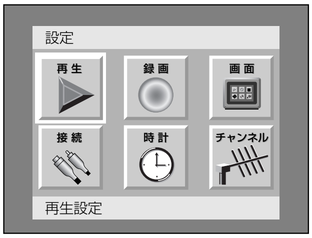
1 セットアップボタンを押す

- 「設定／ディスク編集」画面が表示されます。



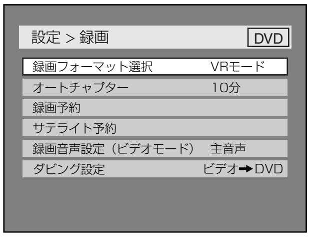
2 ◀/▶ ボタンを押して“設定”を選択し、決定ボタンを押す

- 「設定」画面が表示されます。



3 ▲/▼/◀/▶ ボタンを押して“録画”を選択し、決定ボタンを押す

- 「設定 > 録画」画面が表示されます。

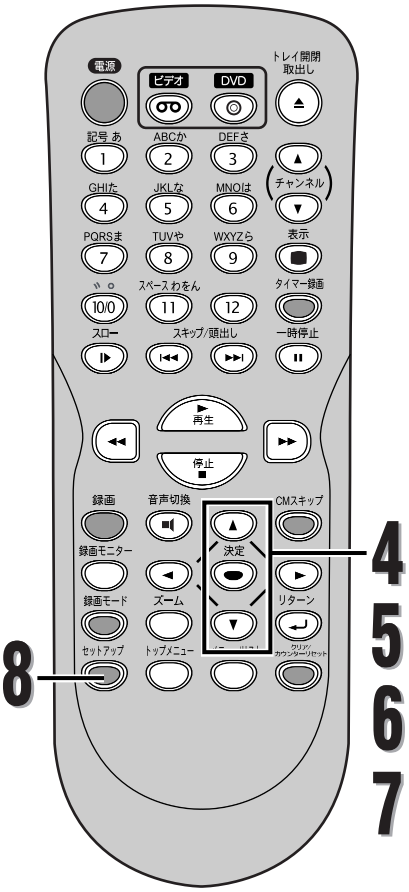


設定 > 録画　DVD

録画フォーマット選択　VRモード
オートチャプター　10分
録画予約
サテライト予約
録画音声設定（ビデオモード）　主音声
ダビング設定　ビデオ➡DVD

ちょっと一言！

- リターンボタンを押すと1つ前の設定画面に戻ります。
- 未使用のDVD+RまたはDVD+RWディスクを挿入すると、エラーメッセージ（“ディスクエラー”）が表示されます。本機はDVD+R/RWディスクには対応していません。
- DVD-RW(ver.1.0)ディスクでは、「設定」メニューでビデオモードを選択していてもVRモードで録画されます。
- DVD-RWディスクにVRモードで録画した場合、「オリジナル」とともに「プレイリスト」が自動的に作成されます。

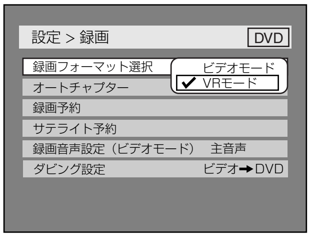


ディスクフォーマット（つづき）

4

▲/▼ ボタンを押して“録画フォーマット選択”を選択し、決定ボタンを押す

- 録画フォーマット選択画面が表示されます。
- 初期設定では「VRモード」が選択されています。



設定 > 録画 DVD

録画フォーマット選択　ビデオモード／✓ VRモード
オートチャプター
録画予約
サテライト予約
録画音声設定（ビデオモード）　主音声
ダビング設定　ビデオ➔DVD

5

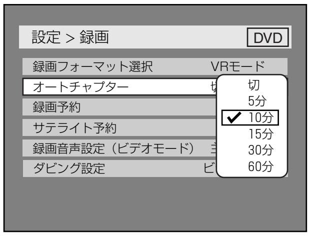
▲/▼ ボタンを押して“ビデオモード”または“VRモード”を選択し、決定ボタンを押す

- 録画フォーマットが設定されます。

6

▲/▼ ボタンを押して“オートチャプター”を選択し、決定ボタンを押す

- 設定時間選択画面が表示されます。
- 初期設定では「10分」が選択されています。



設定 > 録画 DVD

録画フォーマット選択　VRモード
オートチャプター　切／5分／✓ 10分／15分／30分／60分
録画予約
サテライト予約
録画音声設定（ビデオモード）
ダビング設定

7

▲/▼ ボタンを押して好みの時間を選択し、決定ボタンを押す

- 設定した時間ごとにチャプターマークが設定されます。

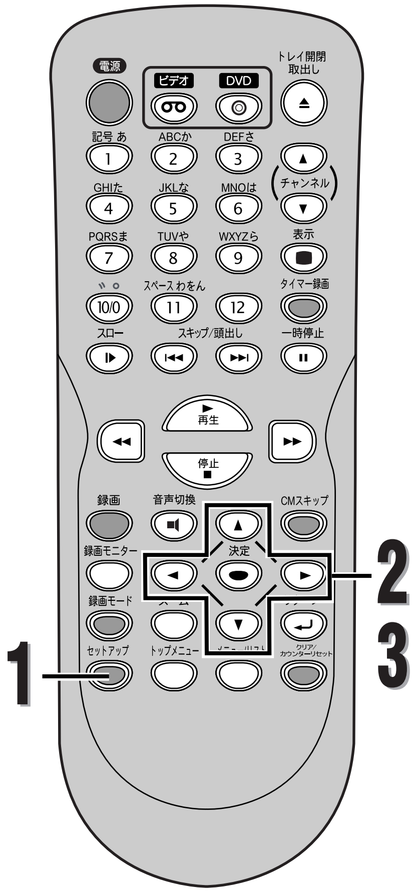
8

セットアップボタンを押す

- 通常画面に戻ります。

ちょっと一言！

- ビデオモードでは選択したチャプターマークの時間と、実際にチャプターマークが設定される時間とは異なる場合があります。
- 録画時間によっては、最後に映像のないチャプターが作成される場合があります。
- 未使用のディスクを挿入し、自動で初期化されたディスクを、他機で使用するときは、その機器でディスクのフォーマットを再度行なってください。（未録画ディスクは他機で使用できません。）



ディスクフォーマット（つづき）

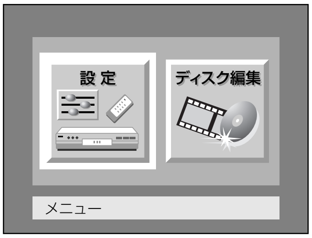
ディスクの再フォーマット

Video DVD-RW　VR DVD-RW

DVD-RWディスクの場合は、「フォーマット」でディスクを初期化することができます。フォーマットは記録されているすべての内容を消去します。

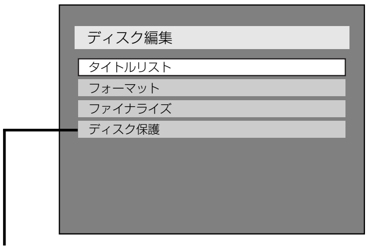
1 セットアップボタンを押す

- 「設定／ディスク編集」画面が表示されます。



2 ◀/▶ ボタンを押して“ディスク編集”を選択し、決定ボタンを押す

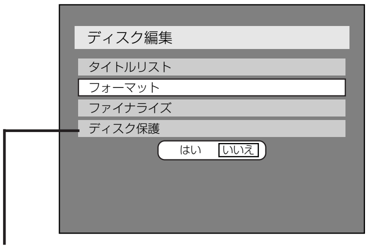
- 「ディスク編集」画面が表示されます。



*VRモードのみ

3 ▲/▼ ボタンを押して“フォーマット”を選択し、決定ボタンを押す

- はい、いいえの選択画面が表示されます。

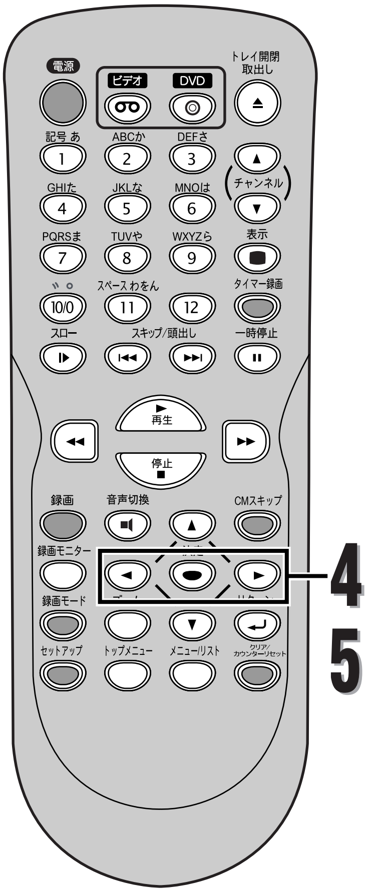


*VRモードのみ

ちょっと一言！

- リターンボタンを押すと1つ前の設定画面に戻ります。
- フォーマットすると、ディスクの内容は消去されます。
- フォーマット後でもVRモード、ビデオモード両方に使用することができます。（一度録画すると変更できません。）
- フォーマットのみを行なったディスクは他機ではそのまま使用することはできません。
- 他機で使用するときは、その機器でディスクのフォーマットを再度行なってください。

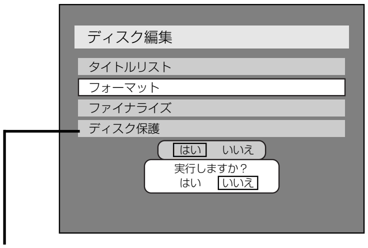
ディスクフォーマット（つづき）



4

◀/▶ ボタンを押して“はい”を選択し、決定ボタンを押す

- 確認メッセージ画面が表示されます。



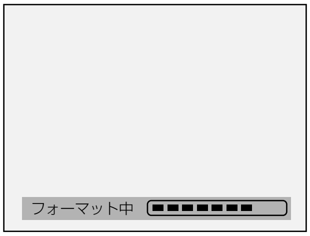
実行しますか？

*VRモードのみ

5

◀/▶ ボタンを押して“はい”を選択し、決定ボタンを押す

- フォーマットが始まります。



フォーマット中

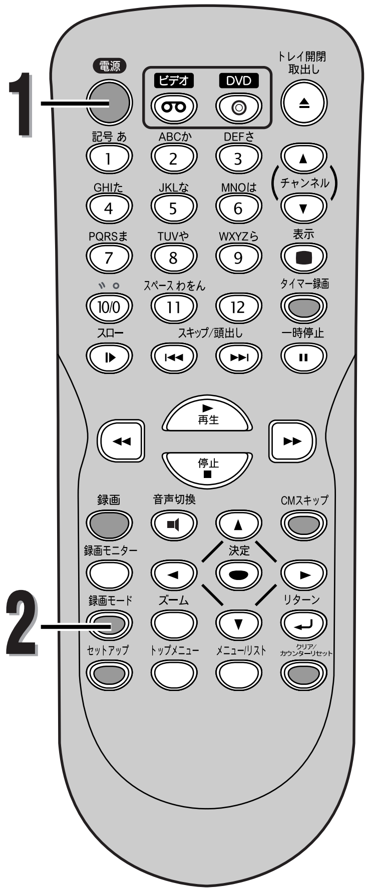
6

フォーマットが完了する

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

ちょっと一言！

- 手順5でフォーマットをキャンセルするときは、“いいえ”を選択します。



テレビ番組の録画

DVD-R　Video DVD-RW　VR DVD-RW

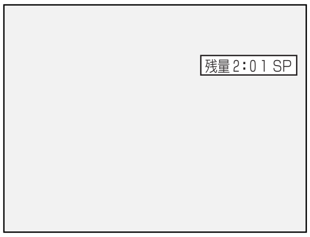
1 本機の電源を入れ、録画できるディスクを入れる

- テレビの入力切換を、DVDビデオレコーダがつながれている入力に切り換えてください。
- 本機がディスク情報を確認します。

この操作はディスクを認識するのに時間がかかる場合があります。

リモコンのDVDボタンを押して、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。

2 録画モードボタンを押して録画モードを選ぶ



- 詳しくは「録画モード」[➡44ページ]を参照してください。

3 ディスクのフォーマットが好みの設定になっているか確認する

- 詳しくは「ディスクフォーマット」を参照してください。

DVD-RWディスクを入れた場合：

- 設定画面でビデオモードかVRモードの選択ができます。初期設定では「VRモード」が選択されています。詳しくは「ディスクフォーマット」[➡46～49ページ]を参照してください。

DVD-Rディスクを入れた場合：

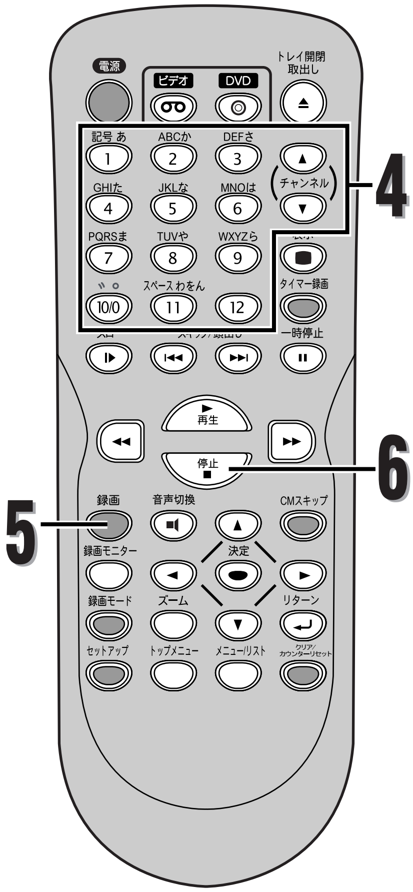
- DVD-Rディスクは常にビデオモードです。

ちょっと一言！

録画中にテレビ/ビデオを見るには…

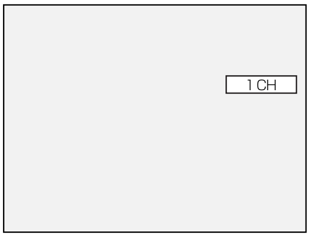
- テレビを見るときは、テレビ側のチャンネルで番組を選択してください。
- ビデオを見るときは、ビデオボタンを押してください。

テレビ番組の録画（つづき）



4

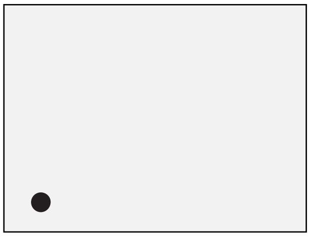
チャンネルボタンまたは数字ボタンを押して録画したいチャンネルを選ぶ



5

録画ボタンを押して録画を始める

- 録画マークが5秒間表示されます。



- 一時停止をする場合は一時停止ボタンを押します。録画ボタンまたは再度一時停止ボタンを押すと録画を再開します。

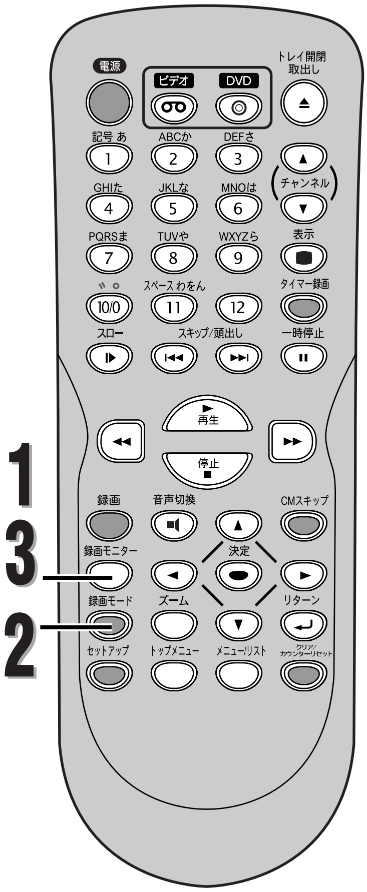
6

停止ボタンを押して録画を停止する

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

ちょっと一言！

- 未使用のディスクを挿入すると、本機は自動的にディスクの初期化を始めます。
- 録画を始めると「スタートメニュー」－「録画設定」－「録画フォーマット設定」で設定されている「ビデオモード」または「VRモード」で録画されます。録画フォーマットの設定方法は46～47ページ「ディスクフォーマット」をご覧ください。
- フォーマット後、最初に録画するときは「録画フォーマット選択」で録画モードを設定してください。
- 録画中に電源ボタンを押すと録画が停止し、電源が切れます。
- 同時にビデオ側でも録画中の場合、電源ボタンを押すとDVDの録画を停止し、映像をビデオ側に切り換えます。（ビデオの録画は継続されます。）



テレビ番組の録画（つづき）

録画の画質を確認する

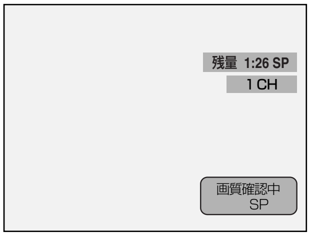
DVD-R　Video DVD-RW　VR DVD-RW

録画を始める前に選択している録画モードの画質をテレビ画面上で確認することができます。

リモコンのDVDボタンを押して、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。

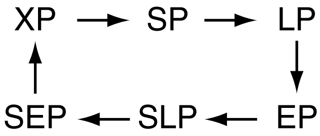
1
●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●
本機に録画できるディスクが入っている状態で停止または録画中に、録画モニターボタンを押す

- テレビ画面に選択している録画モードの画質で映像が写ります。



2
●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●
録画モードを変えたい場合は、録画モードボタンを押して、好みの録画モードに切り換える

- 録画モードボタンを押すごとに録画モードは下記のように変わります。
  詳しくは「録画モード」[➡ 44ページ]を参照してください。
- 録画中は録画モードを変更することはできません。



3
●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●
録画モニターボタンを押す

- 通常画面に戻ります。

ちょっと一言!

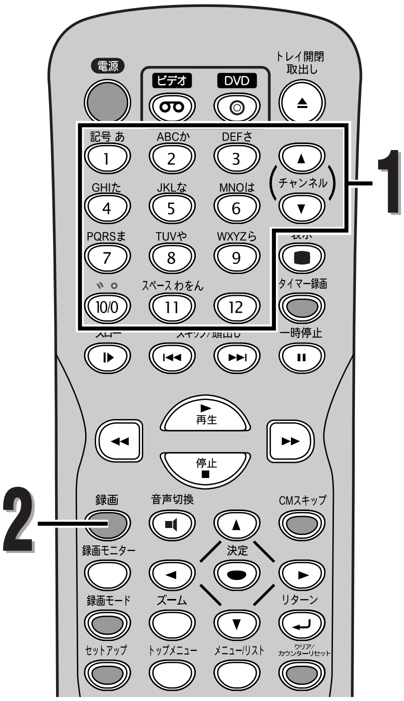
- この機能では、録画する音質の確認はできません。
- 画質の確認中は音声と画像がずれます。

ワンタッチタイマー録画

DVD-R　Video DVD-RW　VR DVD-RW

録画する時間を30分単位で簡単に設定することができます。ワンタッチタイマー録画を始める前にディスクにワンタッチタイマー録画時間分の空きがあるか確認してください。
録画が終了すると本機の電源は自動的に切れます。

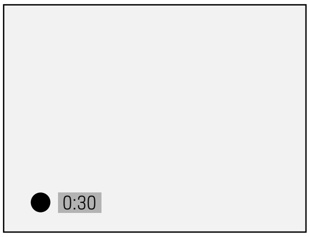
リモコンのDVDボタンを押して、本機のDVD操作用ランプを点灯させせます。



1 チャンネルボタンまたは数字ボタンを押し、録画したいチャンネルを選ぶ

2 本機前面またはリモコンの録画ボタンを押し、そのあとテレビ画面に好みの録画時間（30分～8時間）が表示されるまで録画ボタンを繰り返し押す

- 録画が始まります。



- 設定した時間になると本機の電源は自動的に切れます。
- 設定した時間内にワンタッチタイマー録画をキャンセルする場合は、停止ボタンを押します。録画が停止します。

ちょっと一言!

- ビデオの再生または録画中にDVDでのワンタッチタイマー録画が終わるとDVDは停止し、ビデオは再生または録画を続けます。

ワンタッチタイマー録画中は

- 一時停止ボタンを押して録画を一時停止することはできません。
- 空きディスク容量がなくなると、自動的に録画を停止し、電源が切れます。
- 停電があると、録画が停止して電源が切れます。通電後も録画は再開しません。
- 通常の録画予約時と異なり、電源を切ることや、録画ボタン（録画時間の変更）、停止ボタン（録画のキャンセル）、リターンボタンでの操作をすることができます。

録画時間表示について

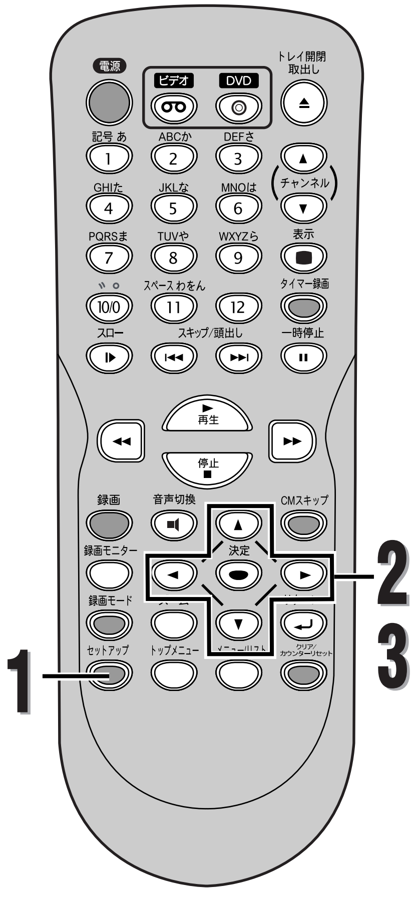
- 画面上でワンタッチタイマー録画の残りの録画時間を確認するには表示ボタンを押してください。
- ワンタッチタイマー録画中は、本体表示部にワンタッチタイマー録画の残り時間が表示されます。残り時間表示は1分単位でカウントダウンしていきます。

録画予約

DVD-R　Video DVD-RW　VR DVD-RW　VCR

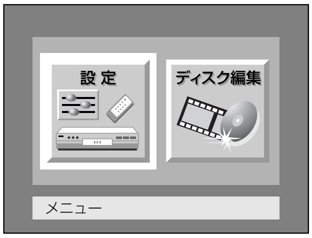
本機では1年先までの8つの録画プログラムを設定することができます。さらに、毎日または毎週のプログラム録画の設定が可能です。

- 録画予約を行う前に必ず本機の時計をセットしてください。
- 録画可能なディスク、またはツメの折れていないテープを挿入してください。（ツメが折れている場合は録画できません。）



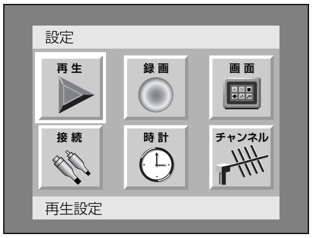
1 セットアップボタンを押す

- 「設定／ディスク編集」画面が表示されます。



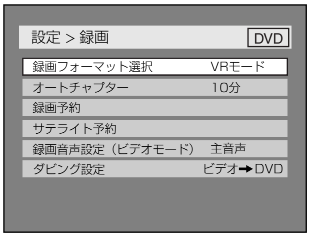
2 ◀/▶ ボタンを押して“設定”を選択し、決定ボタンを押す

- 「設定」画面が表示されます。



3 ▲/▼/◀/▶ ボタンを押して“録画”を選択し、決定ボタンを押す

- 「設定 > 録画」画面が表示されます。

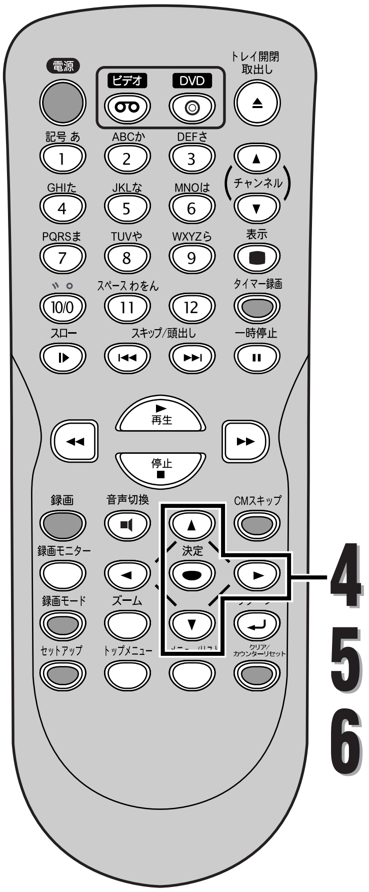


設定 > 録画　DVD

録画フォーマット選択	VRモード
オートチャプター	10分
録画予約	
サテライト予約	
録画音声設定（ビデオモード）	主音声
ダビング設定	ビデオ→DVD

ちょっと一言!

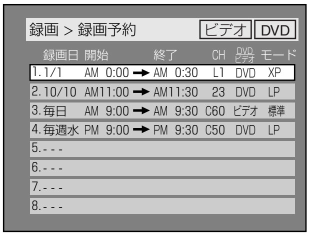
- リターンボタンを押すと1つ前の設定画面に戻ります。
- タイマー録画ボタンを押すと手順4の「録画 > 録画予約」画面が表示されます。
- ツメ折れテープを入れ予約設定を行なった場合、予約スタンバイ状態になるとテープが排出されます。ツメの折れていないビデオカセットテープを入れ直してください。



録画予約（つづき）

4 ▲/▼ ボタンを押して“録画予約”を選択し、決定ボタンを押す

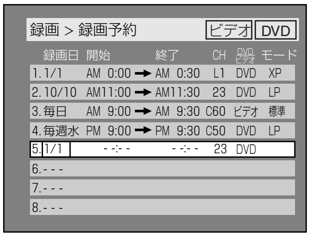
- 「録画 > 録画予約」画面が表示されます。



```
録画 > 録画予約                      ビデオ  DVD
   録画日  開始          終了        CH  DVD/ビデオ  モード
1. 1/1     AM  0:00 ➡ AM  0:30     L1  DVD       XP
2. 10/10   AM11:00 ➡ AM11:30     23  DVD       LP
3. 毎日    AM  9:00 ➡ AM  9:30    C60  ビデオ     標準
4. 毎週水  PM  9:00 ➡ PM  9:30    C50  DVD       LP
5.- - -
6.- - -
7.- - -
8.- - -
```

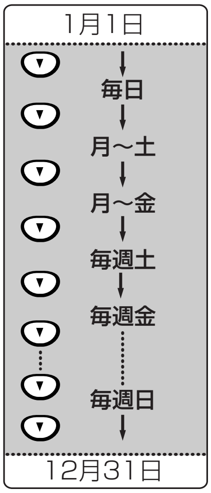
5 ▲/▼ ボタンを押して設定されていないプログラム欄を選択し、決定ボタンを押す

6 ▲/▼ ボタンを押して日付を入力し、► ボタンを押す



```
録画 > 録画予約                      ビデオ  DVD
   録画日  開始          終了        CH  DVD/ビデオ  モード
1. 1/1     AM  0:00 ➡ AM  0:30     L1  DVD       XP
2. 10/10   AM11:00 ➡ AM11:30     23  DVD       LP
3. 毎日    AM  9:00 ➡ AM  9:30    C60  ビデオ     標準
4. 毎週水  PM  9:00 ➡ PM  9:30    C50  DVD       LP
5. 1/1          - -:- -         - -:- -     23  DVD
6.- - -
7.- - -
8.- - -
```

例　1月1日の場合

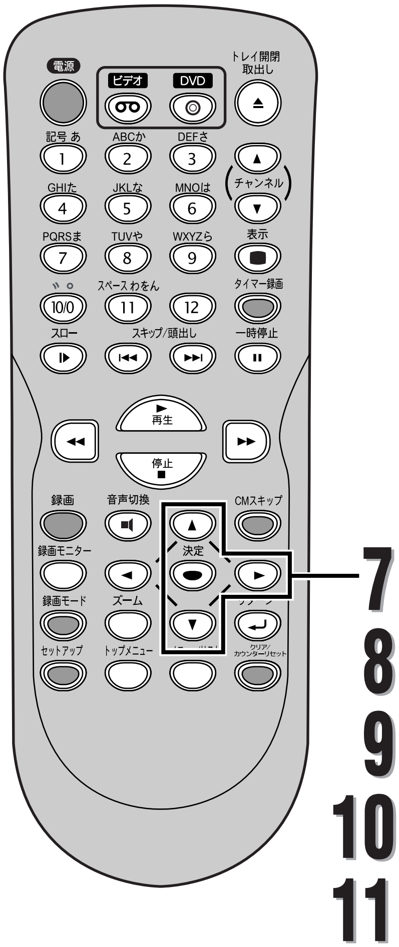


現在の日付で▼ボタンを押すと、録画日の日付は左図のように変わります。

ちょっと一言！

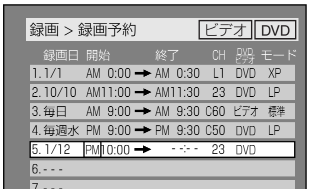
- **まだ本機の時計を設定していないときは：**
  本機の時計を設定する画面が手順4の前に現れます。録画予約をする前に37～39ページの「時刻設定」の手順5を行なってください。本機の時計設定後、ふたたび録画予約の手順1から録画予約を設定してください。
- 録画予約メニュー画面の中でカーソルを左右に移動させるには、◄または► ボタンを押してください。

録画予約（つづき）



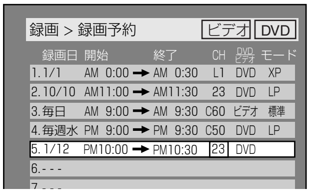
7

▲/▼ ボタンを押して開始時刻と終了時刻を入力し、► ボタンを押す


録画 > 録画予約　ビデオ　DVD
録画日　開始　終了　CH　DVD/ビデオ　モード
1. 1/1　AM 0:00 → AM 0:30　L1　DVD　XP
2. 10/10　AM11:00 → AM11:30　23　DVD　LP
3. 毎日　AM 9:00 → AM 9:30　C60　ビデオ　標準
4. 毎週水　PM 9:00 → PM 9:30　C50　DVD　LP
5. 1/12　PM10:00 → - -:- -　23　DVD
6. - - -

8

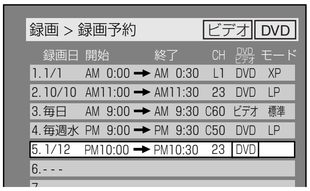
▲/▼ ボタンを押して録画するチャンネル番号を選択し、► ボタンを押す


録画 > 録画予約　ビデオ　DVD
録画日　開始　終了　CH　DVD/ビデオ　モード
1. 1/1　AM 0:00 → AM 0:30　L1　DVD　XP
2. 10/10　AM11:00 → AM11:30　23　DVD　LP
3. 毎日　AM 9:00 → AM 9:30　C60　ビデオ　標準
4. 毎週水　PM 9:00 → PM 9:30　C50　DVD　LP
5. 1/12　PM10:00 → PM10:30　23　DVD
6. - - -

外部入力端子から録画する場合は、L1またはL2を選択してください。
- L1：後面入力端子のとき選択
- L2：前面入力端子のとき選択

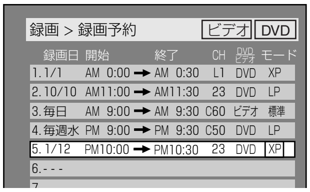
9

▲/▼ボタンを押して録画先の“DVD”または“ビデオ”を選択し、►ボタンを押す


録画 > 録画予約　ビデオ　DVD
録画日　開始　終了　CH　DVD/ビデオ　モード
1. 1/1　AM 0:00 → AM 0:30　L1　DVD　XP
2. 10/10　AM11:00 → AM11:30　23　DVD　LP
3. 毎日　AM 9:00 → AM 9:30　C60　ビデオ　標準
4. 毎週水　PM 9:00 → PM 9:30　C50　DVD　LP
5. 1/12　PM10:00 → PM10:30　23　DVD
6. - - -

10

▲/▼ボタンを押して録画モードを選択し、►ボタンを押す


録画 > 録画予約　ビデオ　DVD
録画日　開始　終了　CH　DVD/ビデオ　モード
1. 1/1　AM 0:00 → AM 0:30　L1　DVD　XP
2. 10/10　AM11:00 → AM11:30　23　DVD　LP
3. 毎日　AM 9:00 → AM 9:30　C60　ビデオ　標準
4. 毎週水　PM 9:00 → PM 9:30　C50　DVD　LP
5. 1/12　PM10:00 → PM10:30　23　DVD　XP
6. - - -

44ページまたは140ページの「録画モード」を参照してください。

11

すべての項目に好みの設定を入力後、決定ボタンを押す

予約設定が確定されます。
- つづけてほかの予約をするときは、手順5～10を繰り返してください。
- 終了するには、セットアップボタンを押してください。

ぴったり録画

ディスクの残量に合わせ、自動的に最適な画質で録画できます。

設定方法：

- 手順10で録画モードを「自動」に設定してください。（録画予約番号1でのみ設定可能です。）

  ※ディスクの残量と番組の録画時間によっては、最後まで録画されないことがあります。

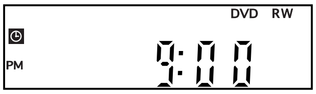
ちょっと一言!

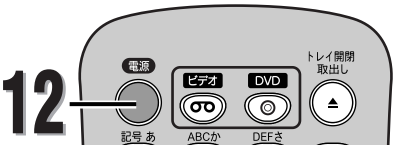
- **手順6～10でリターンボタンを押すと入力したすべての項目の設定が消去されます。**

録画予約（つづき）

12 電源ボタンを押して電源を切る

◷ ランプが本体表示部に表示されます。

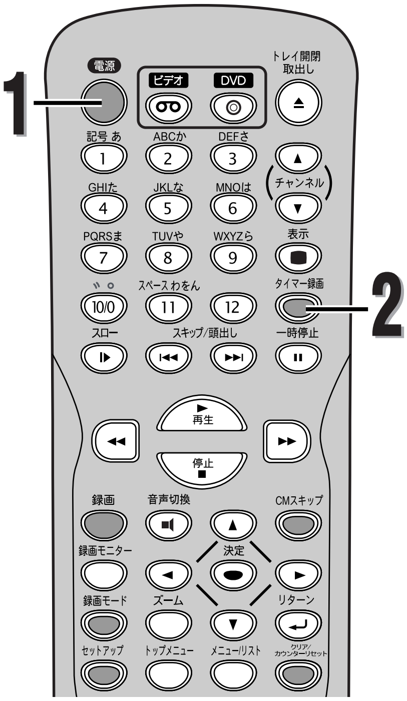




ちょっと一言！

- 手順12のあと、本機は録画開始時刻の2分前に自動的に電源が入り、待機します。そのあと設定した録画時刻に録画が始まります。

録画予約の確認、キャンセル、訂正

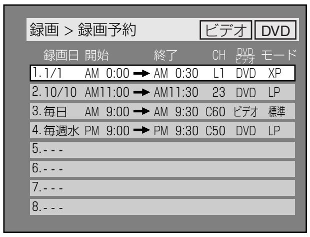


1 電源ボタンを押す

◷ ランプが消灯します。

2 タイマー録画ボタンを押す

- 「録画 > 録画予約」画面が表示されます。



録画 > 録画予約　ビデオ　DVD

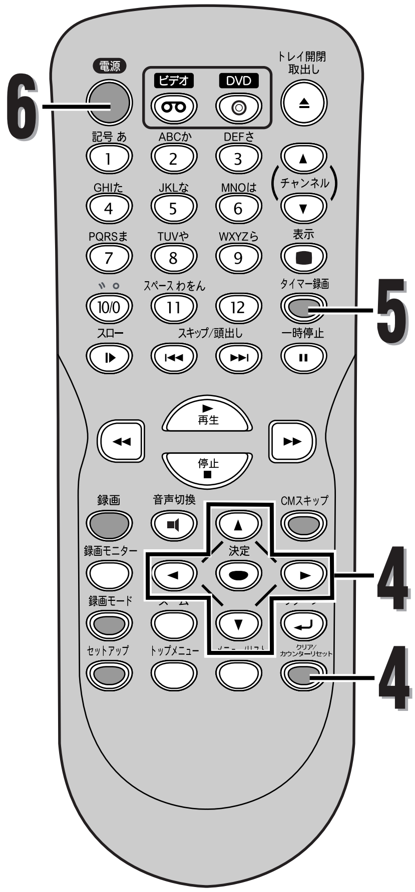
	録画日	開始		終了	CH	DVD/ビデオ	モード
1.	1/1	AM 0:00	→	AM 0:30	L1	DVD	XP
2.	10/10	AM11:00	→	AM11:30	23	DVD	LP
3.	毎日	AM 9:00	→	AM 9:30	C60	ビデオ	標準
4.	毎週水	PM 9:00	→	PM 9:30	C50	DVD	LP
5.	- - -						
6.	- - -						
7.	- - -						
8.	- - -						

3 必要なプログラムの情報をチェックする

ちょっと一言！

- リターンボタンを押すと1つ前の設定画面に戻ります。
- 録画予約中、実行しているプログラムは赤色で表示されます。この場合、ほかのプログラムを選択することはできません。
- 録画予約動作中は録画予約の修正および追加は行うことができません。

録画予約（つづき）



4

録画予約を消去する場合は、▲/▼ ボタンを押して消去したい予約を選択し、クリア/カウンターリセットボタンを押す

録画予約を修正する場合は、▲/▼ ボタンを押して修正したい予約を選択し、決定ボタンを押す

次に ▲/▼/◀/▶ ボタンを押して録画予約を修正します。
最後に、もう一度決定ボタンを押します。

5

終了する場合はタイマー録画ボタンを押す

6

タイマー待機モードに戻る場合は電源ボタンを押す

実行中の録画予約を止めるには

本体前面の停止ボタンを押してください。リモコンの停止ボタンは無効です。

ちょっと一言！

予約録画動作終了後の本機のご使用について

- 予約録画動作が終了すると、本機のタイマーセット表示が点灯（次の予約が入っているとき）または点滅（次の予約が入っていないとき）します。このとき本機の操作はできませんので、再び本機をご使用になるには、電源ボタンを押し、タイマーセット表示の点灯または点滅が解除されたことを確認してください。

録画予約のヒント

- ● 30秒以上の停電があった場合、または本機の電源プラグを30秒以上抜いた場合、時計設定とすべての録画予約は消去されます。
- ● ディスクが本機に挿入されていない場合や録画できないディスクが挿入されている場合、DVDランプが点滅し、録画予約は実行されません。録画可能なディスクを挿入しなおしてください。
- ● テープがきちんと挿入されていなかったり、テープのツメが折れている場合、VCRランプが点滅し、録画予約は実行されません。録画可能なテープを挿入しなおしてください。
- ● すべての録画予約が終了すると、🕒ランプが点滅します。録画されたディスク（テープ）を再生する、または取り出すには、まず電源ボタンを押してから、再生ボタン、またはトレイ開閉 取出しボタンを押してください。
- ● 録画予約はDVDとビデオで同時に実行することはできません。同じ時間とチャンネルの録画予約がDVDとビデオで同時に設定されている場合、優先される予約だけが実行されます。
- ● 録画予約のスタンバイ中や実行中は、本機の操作をすることはできません。操作をするには、まず録画予約モードを解除してから行なってください。
- ● 録画開始時刻の直前になっても電源が入っている場合は、“録画予約時刻になりますので電源を切ってください”とメッセージが表示されますので、電源ボタンを押して本機をタイマー待機モードにしてください。
- ● 録画予約モードを解除するには、電源ボタンを押してください。
- ● 録画予約が重なった場合、“予約時刻が重なっています”とメッセージが表示されます。
- ● 開始時刻と終了時刻が同じ場合、録画時間は24時間となります。
- ● 録画予約実行中に空きディスク容量がなくなると自動的に録画を停止し、電源が切れます。
- ● 開始時刻と終了時刻に、既に過ぎている時刻を設定した場合、予約は来年の同じ時刻に繰り越されます。
- ● 開始時刻に、既に過ぎている時刻を設定した場合、電源を切るとすぐに録画が開始されます。
- ● 午後11時から午前1時までなど、日にちをまたぐ予約設定をするには、録画開始日を入力し、録画開始時刻を午後11時、終了時刻を午前1時に設定してください。
- ● 設定したDVD録画の開始時刻が2分以内の場合、電源を切るとすぐにまた電源が入り、録画開始の準備をします。ビデオ録画の場合、電源は開始時刻の少し前になると入ります。
- ● 録画予約実行中にテープが最終端になると自動的に録画を停止し、テープを排出して電源が切れます。（テープは巻き戻しされません。）新しいテープを挿入すると、録画を再開します。

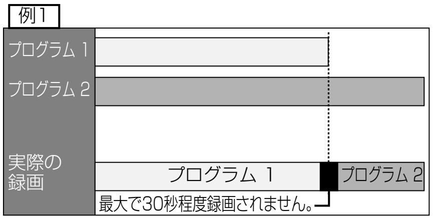
予約が重なったときの優先順位

録画予約が重なった場合、本機は優先順位をつけて予約の録画を実行します。
録画予約が重なっていないかチェックして、必要なら予約を変更してください。

■ プログラム番号の小さい予約が優先されます。

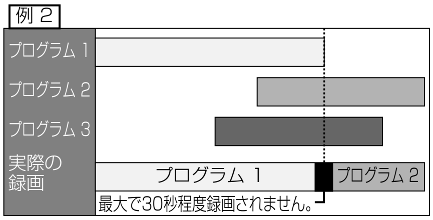
□ 開始時刻が同じ場合：
プログラム番号の小さいプログラム1が優先されます。

例1

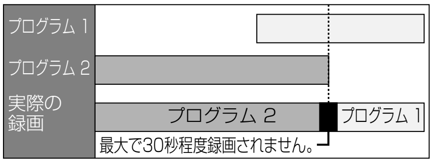


□ 現在録画されている予約が終了時刻になったときに複数の予約がある場合：
プログラム番号の小さいプログラム2が優先されます。

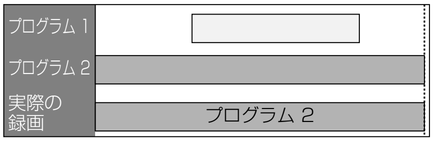
例 2



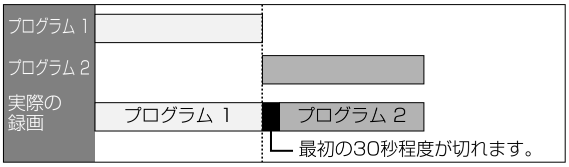
■ 録画時刻が部分的に重なった場合：
プログラム2の録画が終了してからプログラム1が始まります。



■ 録画時刻が完全に重なった場合：
プログラム1は録画されません。



■ 現在録画されている予約の終了時刻が続けて録画される予約の開始時刻と同じかまたは予約時間と重なる場合：
DVDへの録画に続けて録画される予約の最初の30秒程度が録画されません。



ちょっと一言!

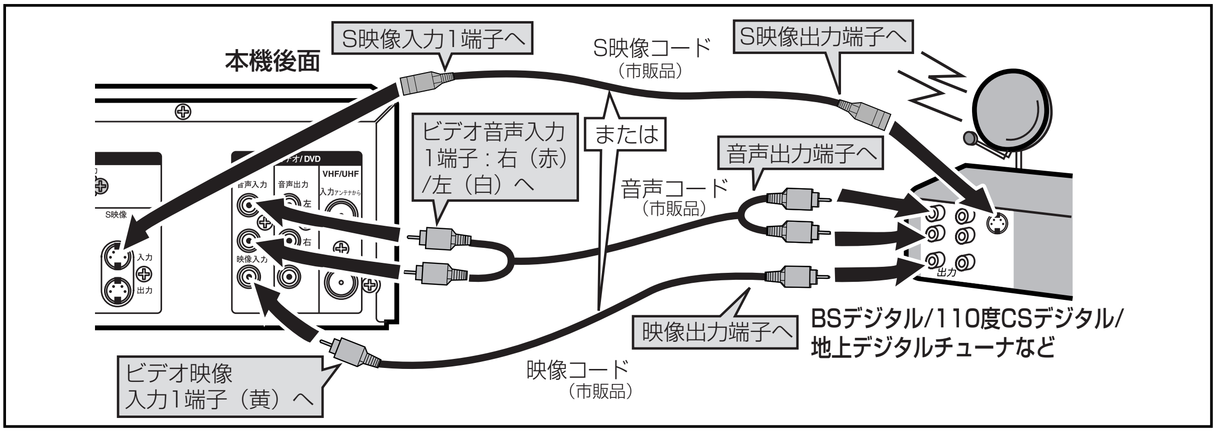
- ● 録画終了後は、しばらくほかの録画予約を実行できません
- ● 2分前から録画予約がスタンバイ状態となります。複数の予約がある場合はプログラム番号の小さい予約が優先されます。
- ● スポーツ中継などで番組がずれると予想される場合は、予約終了時間を長めにセットしておくことをおすすめします。

サテライト予約

DVD-R　Video DVD-RW　VR DVD-RW　VCR

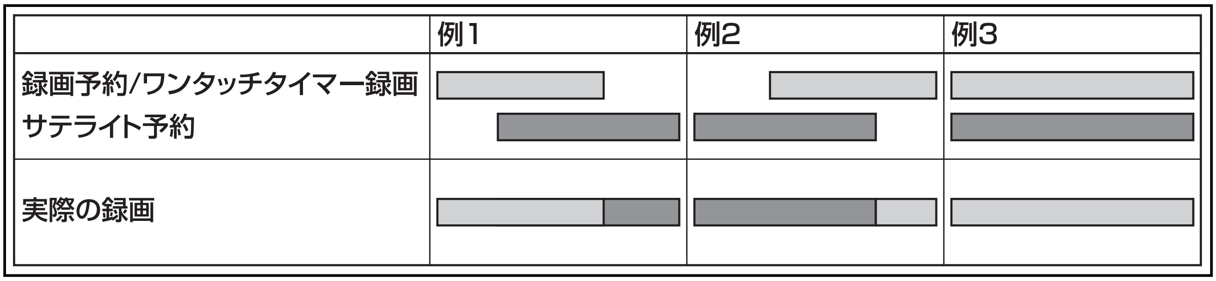
24時間以内に始まるBSデジタル/110度CSデジタル/地上デジタル放送などの外部入力に連動して録画するときに便利です。後面入力端子(ライン1)に接続してください。

■サテライト予約の設定をする前に本機とBSデジタル/110度CSデジタル/地上デジタルチューナなどを接続してください。



■録画予約/ワンタッチタイマー録画とサテライト予約が重なったときは

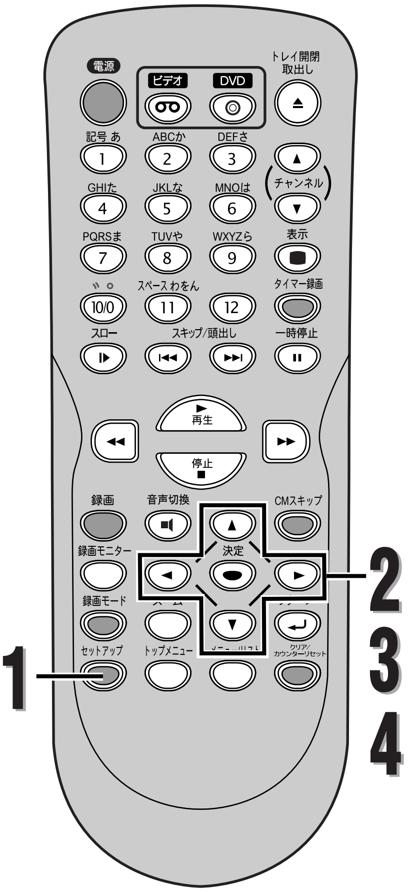
録画予約/ワンタッチタイマー録画を優先して録画します。



ちょっと一言!

- サテライト予約は前面入力端子(ライン2)では動作しません。
- BSデジタル/110度CSデジタル/地上デジタルチューナの信号を感知してから本機が動作を開始するため、録画開始時間は数秒間の遅れが生じる場合があります。
- BSデジタル/110度CSデジタル/地上デジタルチューナ側で予約を設定する場合、本機の録画準備のために番組の開始時刻の2分前に録画予約開始時刻を設定してください。
- 本機の録画予約とCS番組のサテライト予約が同時刻または重なった場合、録画予約のほうが優先されます。
- 番組によってはコピーガード機能により正しく録画されない場合もあります。
- 録画モードはサテライト予約の設定に入る前に、録画モードボタンで録画モードを切り換えてください。
- サテライト予約のスタンバイはリモコンの電源ボタンまたは本体の電源ボタンを押し、本機の電源が入ると解除されます。
- サテライト予約の録画中に録画を止めるには、本体の停止ボタンを押します。
- 例2の場合、サテライト予約が終わったら録画予約へ移行します。
- デジタルチューナ/テレビのビデオコントローラ（ビデオマウスなど）を使う場合は、本機の操作をすることができないことがあります。
- DVDに録画する場合、後面S映像入力端子に接続して実行することもできます。S映像入力端子で実行したい場合は、サテライト予約設定前に、L1の接続設定を“S映像入力”に変更してください。

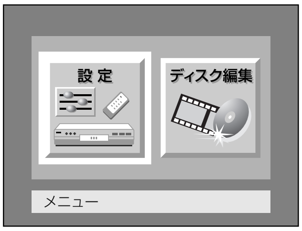
サテライト予約（つづき）



1 ●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●

セットアップボタンを押す

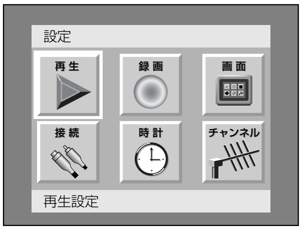
- 「設定／ディスク編集」画面が表示されます。



2 ●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●

◀/▶ボタンを押して“設定”を選択し、決定ボタンを押す

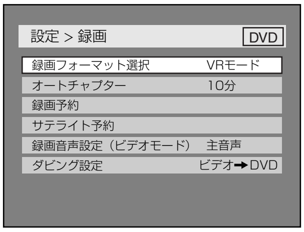
- 「設定」画面が表示されます。



3 ●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●

▲/▼/◀/▶ボタンを押して“録画”を選択し、決定ボタンを押す

- 「設定＞録画」画面が表示されます。



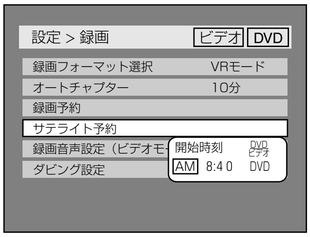
設定 > 録画　DVD

録画フォーマット選択　VRモード
オートチャプター　10分
録画予約
サテライト予約
録画音声設定（ビデオモード）　主音声
ダビング設定　ビデオ➞DVD

4 ●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●

▲/▼ボタンを押して“サテライト予約”を選択し、決定ボタンを押す

- サテライト予約画面が表示されます。



設定 > 録画　ビデオ　DVD

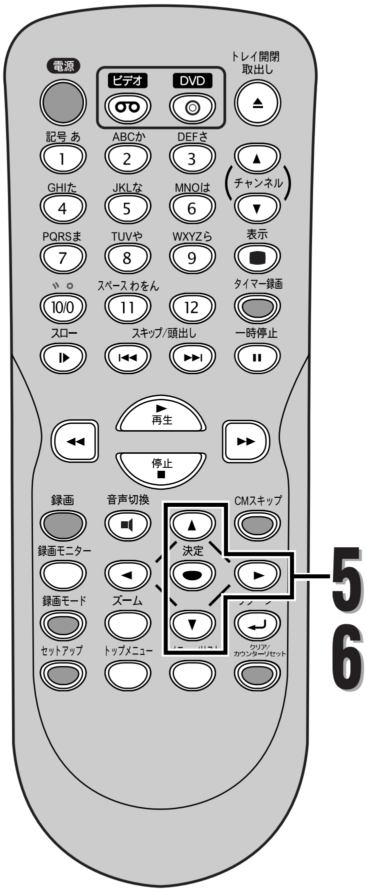
録画フォーマット選択　VRモード
オートチャプター　10分
録画予約
サテライト予約
録画音声設定（ビデオモ
ダビング設定

開始時刻　DVD ビデオ
AM　8:40　DVD

ちょっと一言！

- リターンボタンを押すと1つ前の設定画面に戻ります。

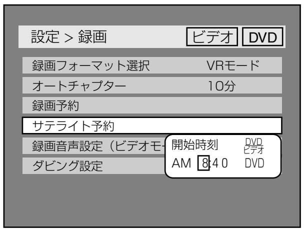
サテライト予約（つづき）



5

▲/▼ボタンを押して“AM”または“PM”を選択し、▶ボタンを押す

- 時、分についても同様の操作で合わせます。


設定 > 録画　ビデオ　DVD
録画フォーマット選択　VRモード
オートチャプター　10分
録画予約
サテライト予約
録画音声設定（ビデオモー
ダビング設定
開始時刻　DVD/ビデオ
AM 8:40　DVD

6

▲/▼ボタンを押して“DVD”または“ビデオ”を選択し、▶ボタンを押す

- すべて設定が終わったら、決定ボタンを押す。
- 1秒後自動的にサテライト予約スタンバイモードになります。

ちょっと一言！

- サテライト予約録画終了後、引き続きサテライト予約録画を行わない場合や、本機の操作をするときはリモコンまたは本体の電源ボタンを押して予約スタンバイを解除してください。（サテライト予約の設定は自動解除されません。）
- 24時間以上先の予約については、通常の録画予約を行なってください。

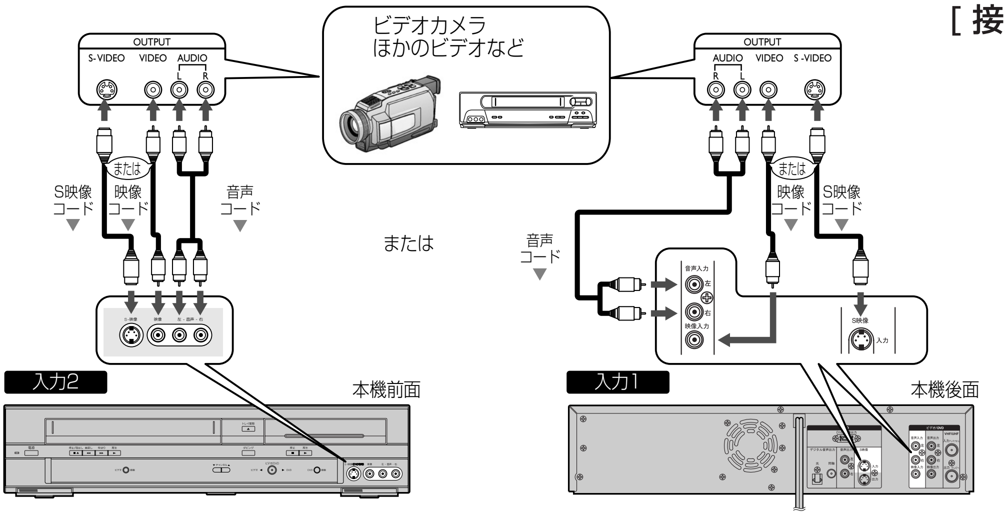
外部入力の設定

外部入力への接続

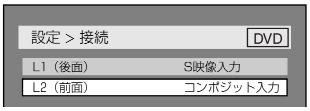
DVD-R　Video DVD-RW　VR DVD-RW　VCR

外部機器を本機へ外部入力端子L2（前面）または外部入力端子L1（後面）へ適切に接続してください。
ビデオテープへ録画するには、後面の映像入力1端子（コンポジット）または前面の映像入力端子（コンポジット）へ接続してください。S映像入力端子へ接続しても、ビデオテープへ録画することはできません。外部機器がモノラル出力の場合は、外部入力端子L2（前面）または外部入力端子L1（後面）の音声入力（左）へ接続してください。

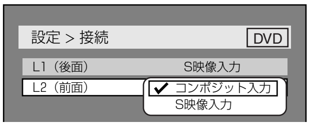
[接続図]



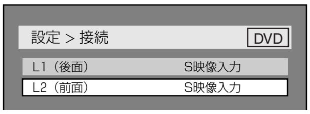
1. セットアップボタンを押し、「設定／ディスク編集」画面を表示する
2. ◀/▶ ボタンを押して“設定”を選択し、決定ボタンを押す
3. ▲/▼/◀/▶ ボタンを押して“接続”を選択し、決定ボタンを押す


設定 > 接続　DVD
L1（後面）　S映像入力
L2（前面）　コンポジット入力

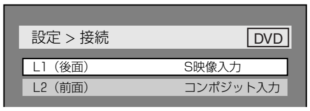
4. “L2（前面）”を選択し、決定ボタンを押す


設定 > 接続　DVD
L1（後面）　S映像入力
L2（前面）　✔ コンポジット入力
S映像入力

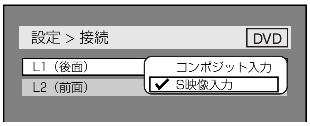
5. 接続する端子の種類を選択し、決定ボタンを押す
   - S映像端子を使いたいときは、「S映像入力」を選択します。
   - 映像端子（コンポジット）を使いたいときは、「コンポジット入力」を選択します。


設定 > 接続　DVD
L1（後面）　S映像入力
L2（前面）　S映像入力

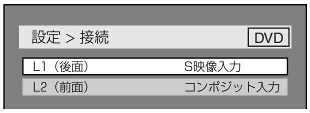
1. セットアップボタンを押し、「設定／ディスク編集」画面を表示する
2. ◀/▶ ボタンを押して“設定”を選択し、決定ボタンを押す
3. ▲/▼/◀/▶ ボタンを押して“接続”を選択し、決定ボタンを押す


設定 > 接続　DVD
L1（後面）　S映像入力
L2（前面）　コンポジット入力

4. “L1（後面）”を選択し、決定ボタンを押す


設定 > 接続　DVD
L1（後面）　コンポジット入力
L2（前面）　✔ S映像入力

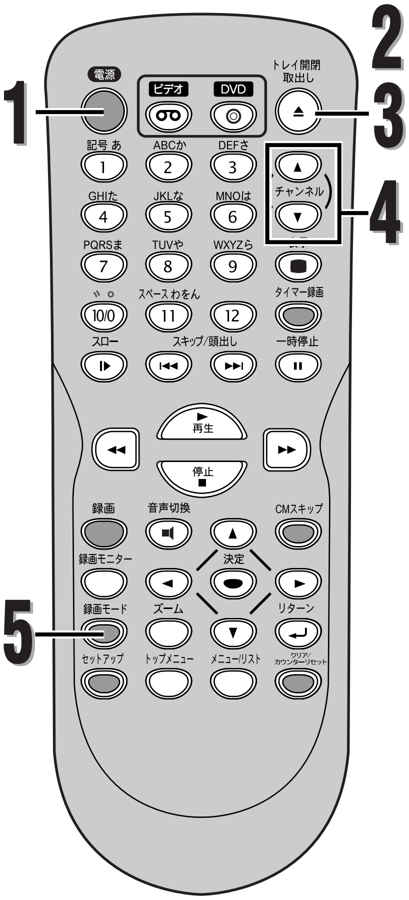
5. 接続する端子の種類を選択し、決定ボタンを押す
   - S映像端子を使いたいときは、「S映像入力」を選択します。
   - 映像端子（コンポジット）を使いたいときは、「コンポジット入力」を選択します。


設定 > 接続　DVD
L1（後面）　S映像入力
L2（前面）　コンポジット入力

ちょっと一言!

- リターンボタンを押すと1つ前の設定画面に戻ります。
- 市販のテープやレンタルテープ、およびその他のメディア（DVDなど）をダビングされた場合、正常に録画できなかったり（画像が乱れる、定期的に暗くなったり明るくなったりする）、テレビの映像が正常に映らない場合があります。これは著作権保護の目的で、コピーガード機能が働いているために起こる現象です。本機の故障ではありません。

・あなたがテレビ放送やレコード、録画物などから録画(録音)したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。



外部入力の設定（つづき）

外部入力からの録画

DVD-R　Video DVD-RW　VR DVD-RW　VCR

外部入力からの録画を始める前に、63ページの「外部入力への接続」の説明をご参照ください。

1 ●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●

テレビおよび本機の電源を入れ、テレビ側の入力切換を本機が接続されている入力に切り換える

ディスクへ録画する場合

リモコンのDVDボタンを押して、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。

2 ●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●

トレイ開閉 取出しボタンを押してディスクトレイを開け、録画するディスクを適切に置く

3 ●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●

トレイ開閉 取出しボタンを押してディスクトレイを閉じる

この操作はディスクを認識するのに時間がかかる場合があります。

4 ●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●

外部機器が接続されている本機の外部入力端子に合わせて本機のチャンネルを切り換える（L2またはL1）

- L1：後面入力端子のとき選択
- L2：前面入力端子のとき選択

（63ページ[接続図]参照）

5 ●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●

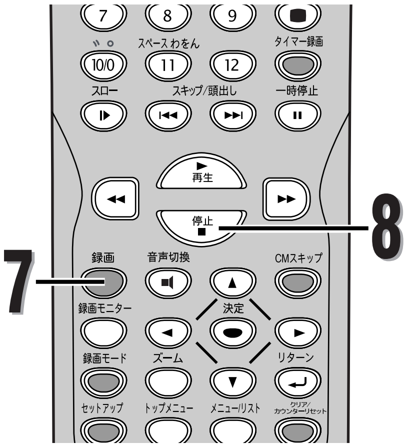
録画モードボタンを使い録画モードを選択する

XP → SP → LP
↑　　　　　↓
SEP ← SLP ← EP

- 44ページの「録画モード」を参照してください。

6 ●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●

録画する外部機器の再生ボタンを押す。



外部入力の設定（つづき）

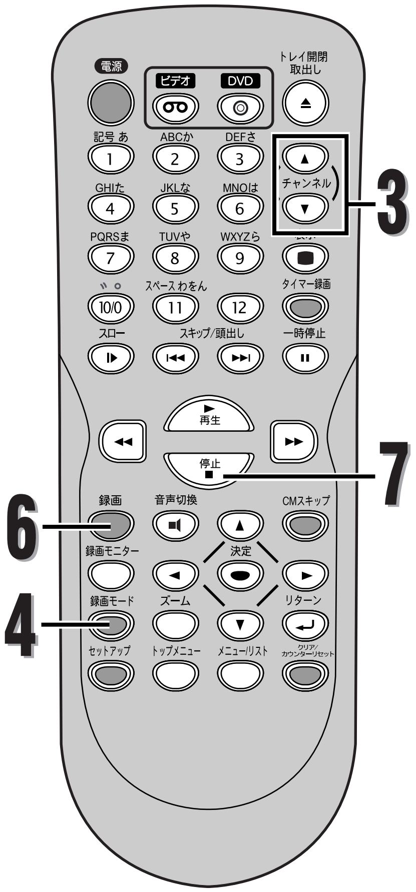
7 本機の録画ボタンを押して録画を開始する

8 本機の停止ボタンを押して録画を終了する

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

テープへ録画する場合

リモコンのビデオボタンを押して、本機のビデオ操作用ランプを点灯させます。



2 ツメの折れていないテープを入れる

3 外部機器が接続されている本機の外部入力端子に合わせて本機のチャンネルを切り換える（L2またはL1）

- L1：後面入力端子のとき選択
- L2：前面入力端子のとき選択

（63ページ[接続図]参照）

4 録画モードボタンを使い録画モードを選択する

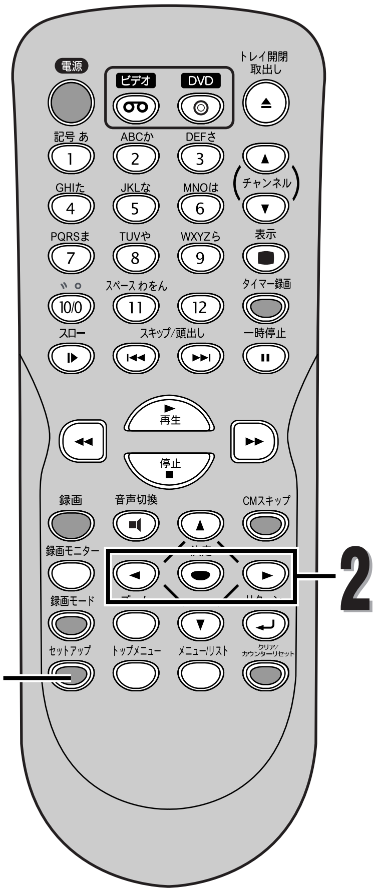
標準 ⇄ 3倍

- 140ページの「録画モード」を参照してください。

5 録画する外部機器の再生ボタンを押す

6 本機の録画ボタンを押して録画を開始する

7 本機の停止ボタンを押して録画を終了する



ダビングをする

DVD-R　Video DVD-RW　VR DVD-RW　VCR

ダビング機能を使うことにより、DVDディスクからビデオテープへ、またビデオテープからDVDディスクへのコピーを行うことができます。DVDディスクまたはビデオテープが複製禁止の場合、コピーはできません。ダビングを行う前にDVD-R/RWディスクやビデオテープへ録画する準備をしてください。詳しくは44～45または140～141ページを参照してください。

ダビングの準備

録画可能なディスクとツメの折れていないテープを挿入してください。

テープへコピーする場合の注意：

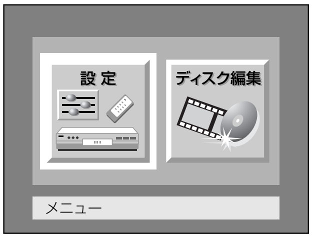
- テープのツメが折れていない。
- テープにコピーしようとするディスクの長さ以上の録画可能スペースがある。

ディスクへコピーする場合の注意：

- ディスクが録画可能な状態である。詳しくは44～45ページを参照してください。

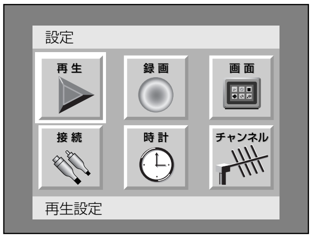
1 セットアップボタンを押す

- 「設定／ディスク編集」画面が表示されます。



2 ◀/▶ ボタンを押して“設定”を選択し、決定ボタンを押す

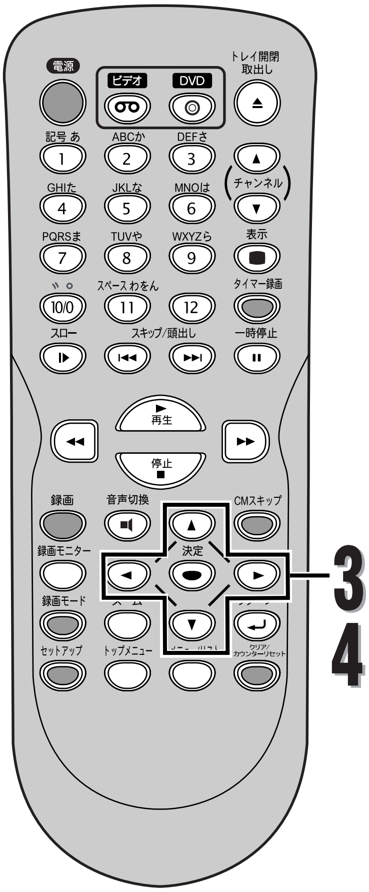
- 「設定」画面が表示されます。



ちょっと一言!

- リターンボタンを押すと1つ前の設定画面に戻ります。

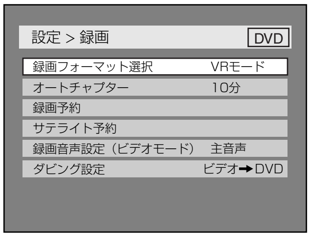
ダビングをする（つづき）



3

▲/▼/◀/▶ ボタンを押して“録画”を選択し、決定ボタンを押す

- 「設定 > 録画」画面が表示されます。

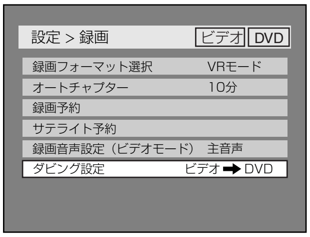

設定 > 録画　DVD

録画フォーマット選択	VRモード
オートチャプター	10分
録画予約	
サテライト予約	
録画音声設定（ビデオモード）	主音声
ダビング設定	ビデオ➡DVD

4

▲/▼ ボタンを押して“ダビング設定”を選択し、決定ボタンを押す

- ダビング設定画面が表示されます。


設定 > 録画　ビデオ DVD

録画フォーマット選択	VRモード
オートチャプター	10分
録画予約	
サテライト予約	
録画音声設定（ビデオモード）	主音声
ダビング設定	ビデオ➡DVD

ちょっと一言!

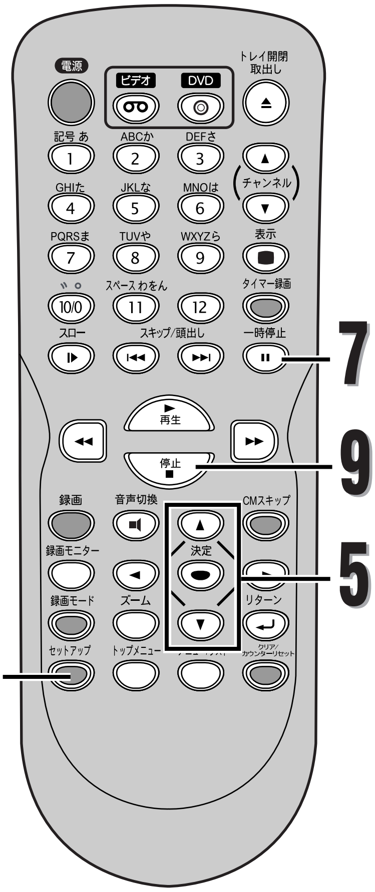
- ダビング設定を“ビデオ←DVD”に設定した後に本機の電源をオフにすると、次に電源をオンにしたとき、ダビング設定は自動的に“ビデオ→DVD”に戻ります。
- ダビング設定は、ディスクやテープが複製禁止でない場合のみ有効です。
- ダビング中はビデオとDVDの切り換えはできません。

ビデオからDVDへのダビングについて：

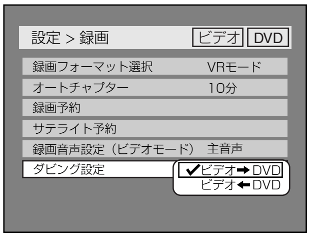
- ダビングを開始したあと、映像が少し乱れることがありますが、これはデジタルトラッキング機能が働いているためで故障ではありません。画像の乱れがなくなるまでテープを再生し、ダビングを始めたい位置にテープを合わせてから、ダビングを開始するようにしてください。
- 再生される音声モードは、ビデオの設定画面で設定したモードになります。DVDへダビングしたい音声モードへ設定してください。詳しくは144ページを参照してください。

ダビングをする（つづき）

ビデオからDVDへダビングする場合



5 ▲/▼ ボタンを押して“ビデオ→DVD”を選択し、決定ボタンを押す


設定 > 録画　ビデオ　DVD

録画フォーマット選択　VRモード
オートチャプター　10分
録画予約
サテライト予約
録画音声設定（ビデオモード）　主音声
ダビング設定　✓ビデオ➡DVD / ビデオ⬅DVD

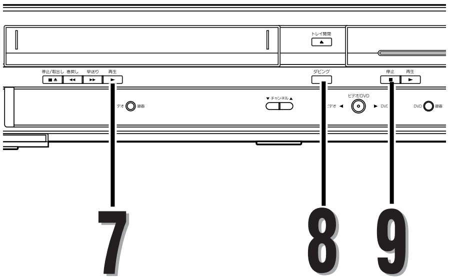
6 セットアップボタンを押す

- 通常画面に戻ります。
- 録画モードボタンを押して好みの録画モードに合わせます。

リモコンのビデオボタンを押して、本機のビデオ操作用ランプを点灯させます。

7 本機前面のビデオの再生ボタンを押す
録画を始めたいシーンまで再生させて一時停止ボタンを押し、再生を一時停止する

- ダビング時に数秒の時間差が生じますので、ダビングを開始したい位置の数秒（約5〜6秒）前で静止画にすることをおすすめします。

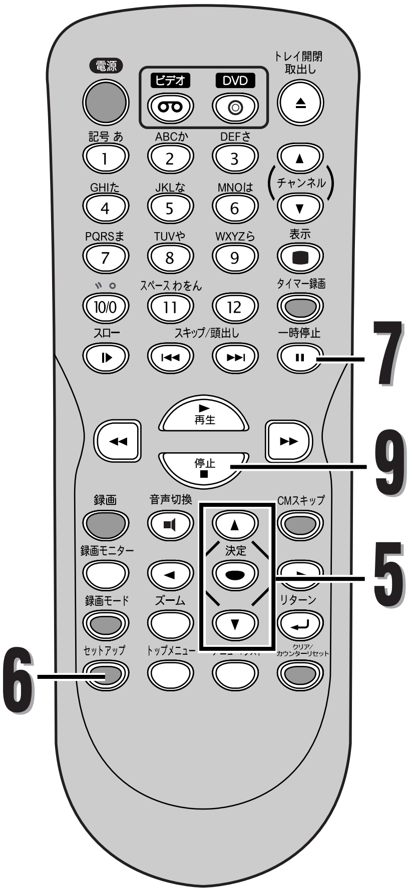


8 本機前面のダビングボタンを押す

- ビデオからDVDへのダビングが始まります。

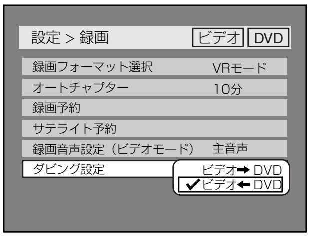
9 本機前面の停止ボタンかリモコンの停止ボタンを押してダビングを停止します

ダビングをする（つづき）



DVDからビデオへダビングする場合

5 ▲/▼ ボタンを押して“ビデオ←DVD”を選択し、決定ボタンを押す


設定 > 録画　ビデオ　DVD

録画フォーマット選択　VRモード

オートチャプター　10分

録画予約

サテライト予約

録画音声設定（ビデオモード）　主音声

ダビング設定　ビデオ→ DVD　✔ビデオ← DVD

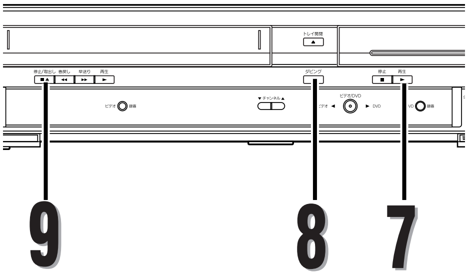
6 セットアップボタンを押す

- 通常画面に戻ります。

リモコンのビデオボタンを押して、本機のビデオ操作用ランプを点灯させます。

- 録画モードボタンを押して好みの録画モードに合わせます。

リモコンのDVDボタンを押して、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。



7 本機前面のDVDの再生ボタンを押す
録画を始めたいシーンまで再生させて一時停止ボタンを押し、再生を一時停止する

8 本機前面のダビングボタンを押す

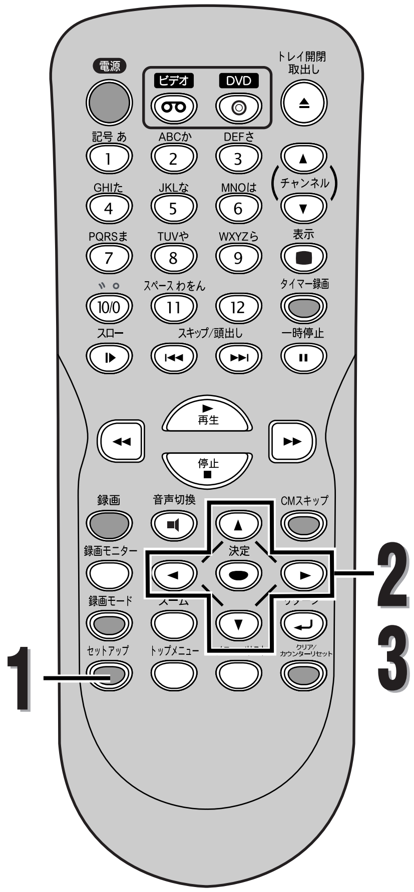
- DVDからビデオへのダビングが始まります。

9 本機前面の停止/取出しボタンかリモコンの停止ボタンを押してダビングを停止します

ディスクをファイナライズする

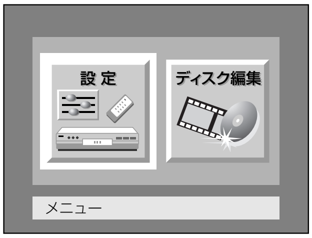
DVD-R　Video DVD-RW　VR DVD-RW

ほかのDVDプレーヤーでディスクを再生するためにはビデオモードで録画されたディスクをファイナライズする必要があります。
VRモードで記録されたDVD-RWディスクがRW COMPATIBLE表記（44ページ参照）のあるDVD-RW対応プレーヤーで再生できなかった場合、ディスクのファイナライズを行なってください。
ビデオモードで録画されたディスクをファイナライズすると自動的にタイトルメニューが作成されます。



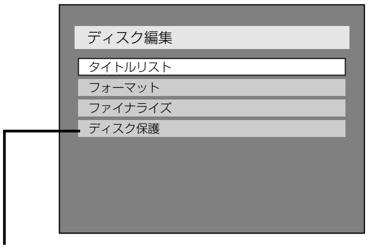
1　セットアップボタンを押す

- 「設定／ディスク編集」画面が表示されます。



2　◄/► ボタンを押して“ディスク編集”を選択し、決定ボタンを押す

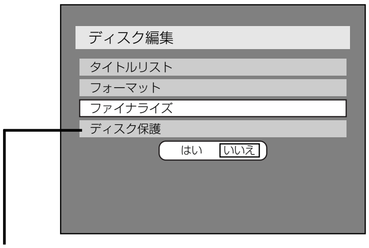
- 「ディスク編集」画面が表示されます。



*VRモードのみ

3　▲/▼ ボタンを押して“ファイナライズ”を選択し、決定ボタンを押す

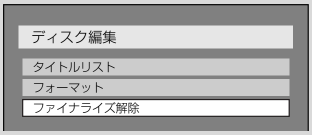
- はい、いいえの選択画面が表示されます。



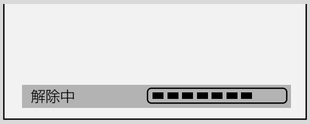
*VRモードのみ

ちょっと一言!

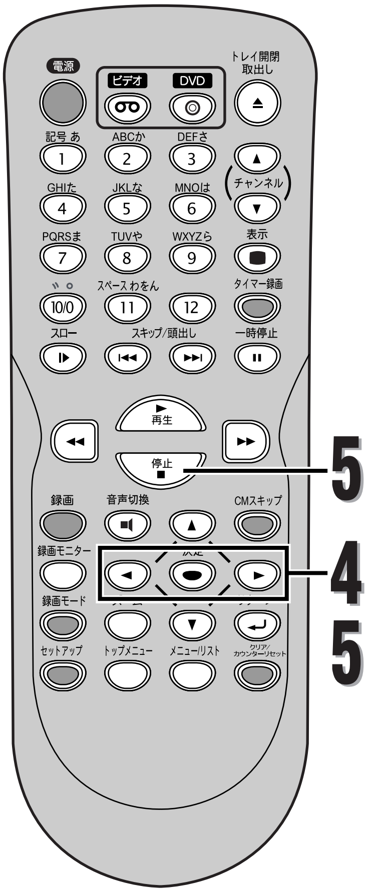
- **リターンボタンを押すと1つ前の設定画面に戻ります。**
- **本機でファイナライズしたDVD-RWディスクを挿入している場合、「ファイナライズ」設定の代わりに「ファイナライズ解除」が表示されます。**



ファイナライズを解除するには、手順3で「ファイナライズ解除」を選択します。
※DVD-Rはファイナライズ解除できません。

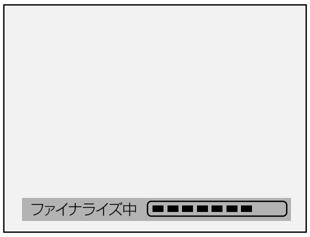


ディスクをファイナライズする（つづき）



4 ◀/▶ ボタンを押して“はい”を選択し、決定ボタンを押す

- ファイナライズが始まります。

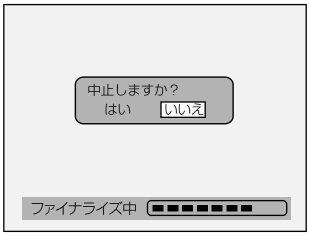

ファイナライズ中

5 ファイナライズが完了する

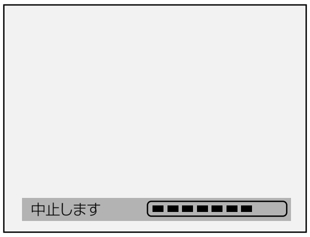
- ファイナライズが完了したあと、本機は停止状態になり通常画面に戻ります。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

ファイナライズをキャンセルするには、手順4でファイナライズ中に停止ボタンを押します。


中止しますか？
はい　いいえ
ファイナライズ中

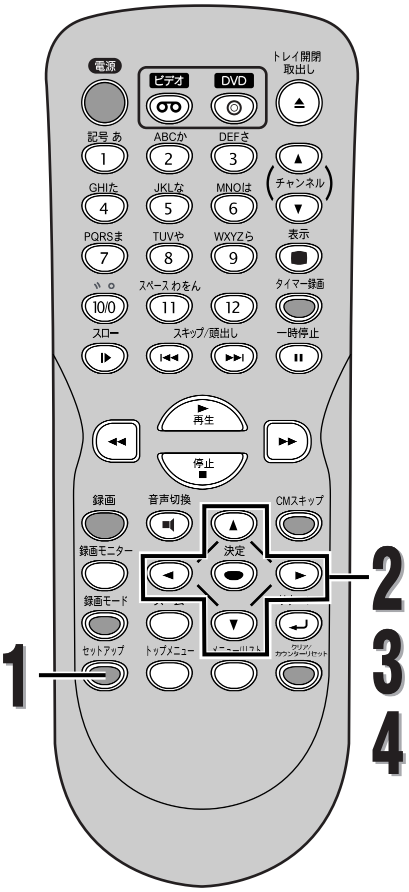
“はい”を選択し、決定ボタンを押す


中止します

- ファイナライズがキャンセルされ、本機は停止します。

ちょっと一言!

- ビデオモードで録画されたディスクは、ファイナライズすると、その後は編集や録画ができなくなります。
  VRモードで録画されたディスクはファイナライズ後でも本機で録画と編集ができます。
- 停止ボタンを押したときに赤色の⊘が表示された場合、ファイナライズはキャンセルできません。
  「いいえ」を選択して決定またはリターンボタンを押した場合、ファイナライズは継続されます。
  DVD-Rディスクのファイナライズは一度開始すると、キャンセルすることができません。
- ファイナライズのキャンセルは、ディスクの状態により行うことができない場合があります。



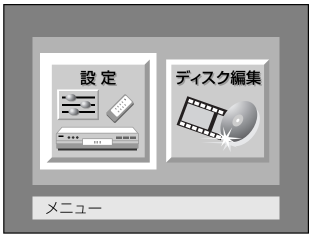
ディスク保護設定

VR DVD-RW

予期せぬ録画、編集や消去を防ぐため、ディスクメニューからそれらを保護することができます。

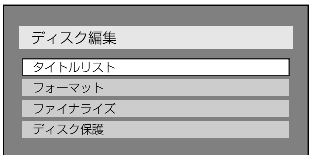
1 セットアップボタンを押す

- 「設定／ディスク編集」画面が表示されます。


設定
ディスク編集
メニュー

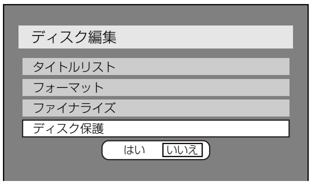
2 ◀/▶ ボタンを押して“ディスク編集”を選択し、決定ボタンを押す

- 「ディスク編集」画面が表示されます。


ディスク編集
タイトルリスト
フォーマット
ファイナライズ
ディスク保護

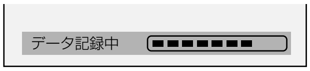
3 ▲/▼ ボタンを押して“ディスク保護”を選択し、決定ボタンを押す

- はい、いいえの選択画面が表示されます。


ディスク編集
タイトルリスト
フォーマット
ファイナライズ
ディスク保護
はい　いいえ

4 ◀/▶ ボタンを押して“はい”を選択し、決定ボタンを押す

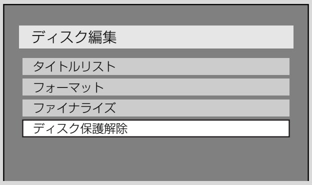
- ディスクが保護されます。
- ディスクへの書き込みが完了したあと、本機は停止状態になり通常画面に戻ります。


データ記録中

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

ちょっと一言!

- リターンボタンを押すと1つ前の設定画面に戻ります。
- VRモードで記録されたDVD-RWディスクのみディスク保護設定をすることができます。
- 本機でディスク保護設定をしたDVD-RWディスクを挿入している場合、「ディスク保護」設定の代わりに「ディスク保護解除」が表示されます。


ディスク編集
タイトルリスト
フォーマット
ファイナライズ
ディスク保護解除

ディスク保護を解除するには、手順3で「ディスク保護解除」を選択します。

DVD再生について

DVDディスクを再生する前に、以下をお読みください。

再生できるディスク

本機では以下のディスクを再生できます。
DVDを再生するには、以下のリージョン番号とカラー方式の必要条件を確認してください。ディスクレーベル面に下記ロゴマークの入ったものをご使用ください。規格外ディスクを使用された場合には再生の保証はいたしかねます。また再生できた場合であっても、画質・音質の保証はいたしかねます。

ディスク	ロゴ
DVDビデオ	DVD VIDEO
DVD-RW（ビデオ/VRフォーマット）	DVD RW
DVD-R（ビデオフォーマット）	DVD R R4.7
音楽用CD	COMPACT disc DIGITAL AUDIO
CD-R（CD-DAフォーマット）	COMPACT disc Recordable
CD-RW（CD-DAフォーマット）	COMPACT disc ReWritable

カラー方式

DVDは世界中で異なるカラー方式によって録画されています。TV方式にはNTSC、PAL、SECAMなどがあります。

本機はNTSC方式に適合しています。ほかの方式で録画されたDVDは再生できません。DVDのカラー方式はディスクまたはディスクケースに記載されています。

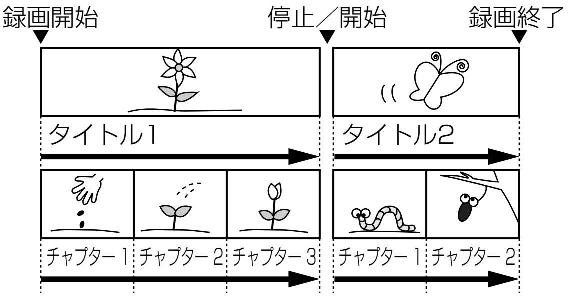
リージョン番号（再生可能地域番号）

本機はリージョン番号2のDVDディスクを再生することができます。本機で再生するためにはリージョン番号ALLか2のDVDでなければなりません。ほかのリージョン番号の記載されたDVDを再生することはできません。DVDのリージョン番号を確認してください。これらのリージョン番号表示がない場合は、本機でDVDを再生することはできません。

2　ALL

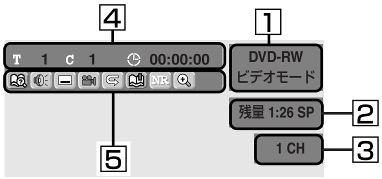
DVD再生のヒント

DVDディスクの内容はふつういくつかのタイトルに分かれています。タイトルはさらにチャプターに分かれています。



ディスプレイメニュー画面

表示ボタンを押すとディスクに関する情報と設定可能なアイコンがテレビ画面に表示されます。



1 ディスクの種類と録画方式を表示します。

2 録画モードと残りの録画可能時間を表示します。

※テレビ画面に表示される録画可能時間は目安です。録画する映像によっては、テレビ画面に表示される時間より、実際に録画できる時間が短い場合があります。

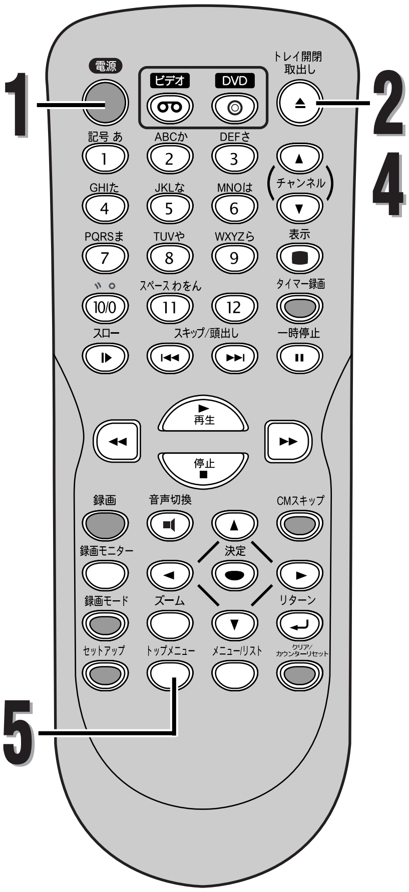
3 現在のチャンネル番号を表示します。再生時には、再生画像のビットレートを表示します。

4 タイトル番号、チャプター番号、ディスク再生の経過時間を表示します。

5 各アイコンの意味：

：サーチ
：音声
：字幕
：アングル（VRモードを除く）
：繰り返し
：マーカー
NR：ノイズリダクション/黒レベル
：ズーム

再生する



基本再生

再生

DVD-R　Video DVD-RW　VR DVD-RW

● 再生を始める前に…

- テレビ、アンプ、その他本機に接続されている機器の電源をすべて入れます。（入力方式を本機に適合するように切り換えたうえで、音声のボリュームが適正かどうか確かめてください。）
- ディスク走行中に電源プラグをコンセントから抜かないでください。
- 電源プラグを抜くときは、ディスクを取り出し、電源を切ってから電源プラグを抜いてください。

リモコンのDVDボタンを押して、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。

1 リモコンまたは本機前面の電源ボタンを押す

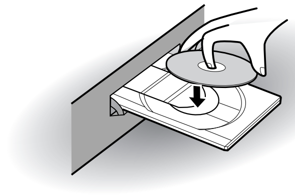
- DVDディスクを再生しているときは、テレビの電源を入れ、本機が接続されている入力を必ず選んでください。

2 トレイ開閉 取出しボタンを押してディスクトレイを開ける

- ディスクトレイが開きます。

3 再生するディスクをトレイにのせる

- ラベル面を上にして、ディスクがトレイのくぼみに正しくセットされているか確認してください。

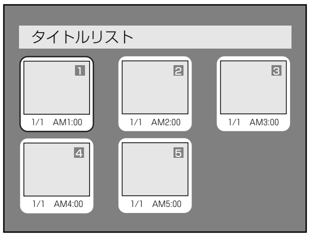


4 トレイ開閉 取出しボタンを押してディスクトレイを閉じる

5 トップメニューボタンを押してタイトルリストを表示する

- VRモードの場合はメニュー／リストボタンを押して“オリジナル”と“プレイリスト”を変えることができます。

ビデオモード：

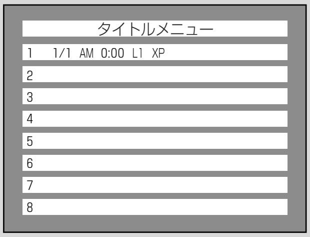


タイトルリスト

1 1/1　AM1:00
2 1/1　AM2:00
3 1/1　AM3:00
4 1/1　AM4:00
5 1/1　AM5:00

ちょっと一言!

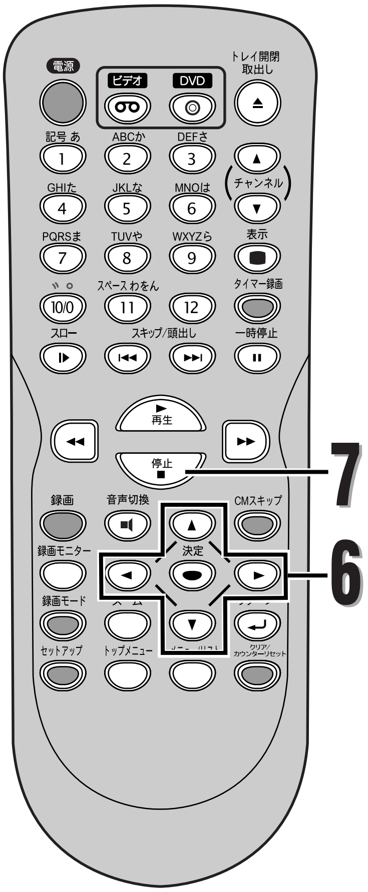
- 既にファイナライズされたDVD-R（ビデオモード）とDVD-RW（ビデオモード）では、タイトルリストの画面の代わりにタイトルメニューが表示されます。



タイトルメニュー

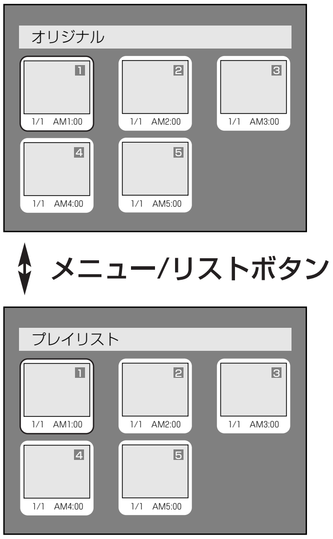
1　1/1　AM　0:00　L1　XP
2
3
4
5
6
7
8

- ディスクの再生を停止したところから再び再生することができます。（リジューム再生）
  リジューム再生について詳しくは79ページをご参照ください。
- ディスクによっては自動的に再生が始まるものがあります。



基本再生（つづき）

VRモード：

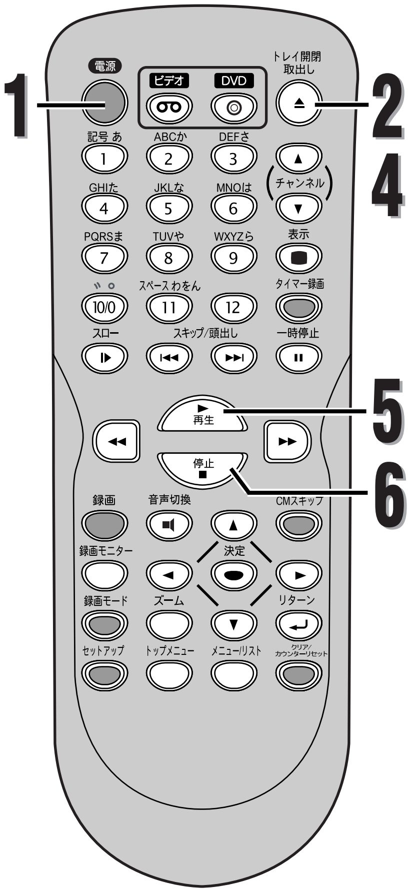


6 ▲/▼/◀/▶ ボタンを押して、好みのタイトルを選択し、決定ボタンを押す

- 再生が始まります。

7 再生を停止するには、停止ボタンを押す

- ディスクを取り出すときは、トレイ開閉 取出しボタンを押してディスクトレイを開け、本機の電源を切る前にディスクを取り出してください。



基本再生（つづき）

DVD-V　CD

● 再生を始める前に…

- テレビ、アンプ、その他本機に接続されている機器の電源をすべて入れます。（入力方式を本機に適合するように切り換えたうえで、音声のボリュームが適正かどうか確かめてください。）
- ディスク走行中に電源プラグをコンセントから抜かないでください。
- 電源プラグを抜くときは、ディスクを取り出し、電源を切ってから電源プラグを抜いてください。

リモコンのDVDボタンを押して、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。

1 リモコンまたは本機前面の電源ボタンを押す

2 トレイ開閉 取出しボタンを押してディスクトレイを開ける

- ディスクトレイが開きます。

3 再生するディスクをトレイにのせる

- ラベル面を上にして、ディスクがトレイのくぼみに正しくセットされているか確認してください。

4 トレイ開閉 取出しボタンを押してディスクトレイを閉じる

5 再生ボタンを押して再生を始める

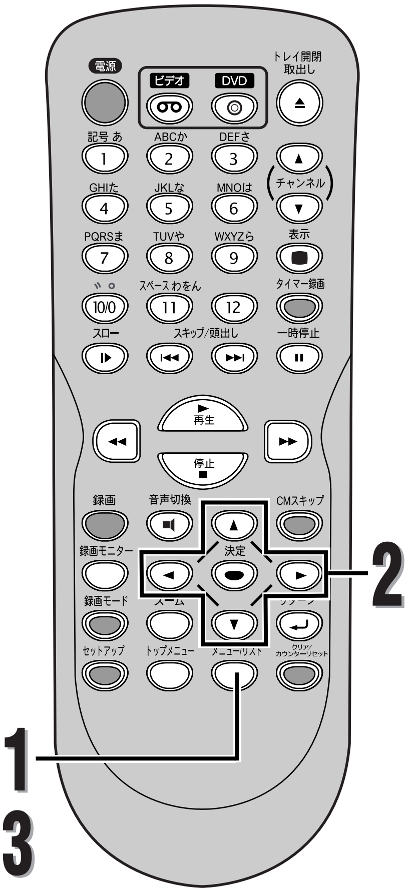
- 再生が始まります。

DVDビデオディスクを再生しているときは、メニュー画面が表示される場合があります。ディスクメニューについて詳しくは77ページをご参照ください。

6 再生を停止するには、停止ボタンを押す

ちょっと一言!

- ディスクによっては自動的に再生が始まるものがあります。
- 片面記録ディスクが裏表逆になっていると、ディスクを傷つける恐れがあります。必ず裏表を確認の上、ご使用ください。
- 電源「切」の状態でも、トレイ開閉ボタンを押すと電源が入り、トレイが開きます。
- 2層ディスクの再生中に映像が一瞬とまることがあります。これはディスクの1層と2層が切り換わるために起こるもので、故障ではありません。ディスク付属の説明書も合わせてご覧ください。



基本再生（つづき）

ディスクメニューを使ってディスクを再生する

DVD-V

DVDディスクには、内容についての記述や再生方法の設定を変更するためのディスクメニューが含まれているものがあります。たとえば、字幕言語、特典映像、チャプター選択に関する選択画面が表示されるものがあります。
これらは再生を始めると自動的に表示されることがあります。表示されない場合はメニュー/リストボタンを押して表示させることができます。

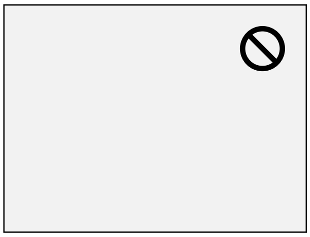
リモコンのDVDボタンを押して、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。

1

メニュー/リストボタンを押す

- DVDディスクメニューが表示されます。

DVDにディスクメニューが含まれていない場合は、赤色の🛇がテレビ画面に表示されます。



2

▲/▼/◀/▶ ボタンを押して項目を選択し、決定ボタンを押して確認する

- お好みの機能をすべて設定するか、メニューからディスクを再生し始めるまでこの手順を続けます。

メニュー/リストボタン：
DVDディスクメニューを表示します。表示される内容はディスクによって異なります。

▲/▼/◀/▶ ボタン
画面でカーソルを動かします。

決定ボタン：
メニュー項目で強調されているものを選択します。

数字ボタン：
番号のついたメニュー項目を選択します。（一部のディスクのみ有効）

3

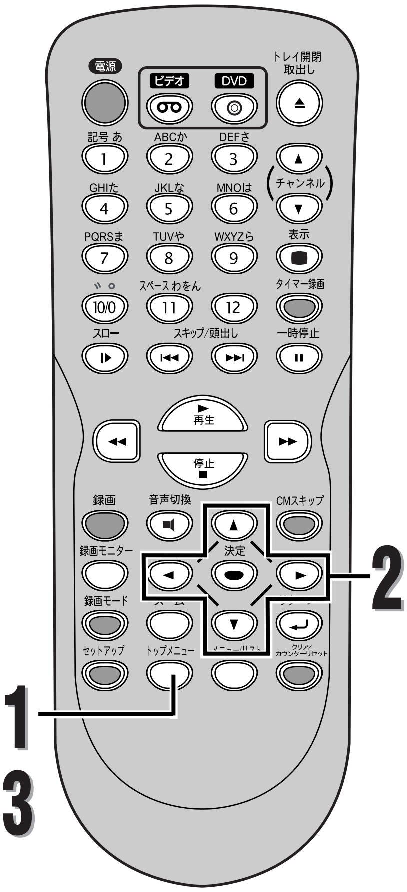
メニュー/リストボタンを押してメニューを終了する

ちょっと一言！

- メニューはディスクによって変わります。詳細はディスクに付属の解説をご参照ください。
- ディスクに汚れや傷があると、画像がゆがんで見えたり、再生が停止したりすることがあります。このような場合には、ディスクを清掃して電源プラグをいったん抜き取り、プラグを差し込みなおしてから再生を再開してください。
- 再生プログラム信号が備わっているDVDの場合は、2番目のタイトルから再生が始まったり、タイトルを飛ばして再生をすることがあります。

基本再生（つづき）

タイトルメニューを使ってディスクを再生する



DVD-V

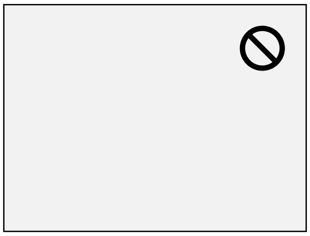
DVDによっては、タイトルメニューを含んでいるものがあります。タイトルメニューの中から希望するタイトルを選択することができます。

リモコンのDVDボタンを押して、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。

1 トップメニューボタンを押す

- タイトルメニュー画面が表示されます。

ディスクにタイトルメニューが含まれていない場合は、赤色の⊘がテレビ画面に表示されます。



2 ▲/▼/◀/▶ ボタンを押して再生するタイトルを選択し、決定ボタンを押して確認する

- 選択したタイトルの再生がはじまります。

トップメニューボタン：
ディスクに含まれるDVDディスクの“タイトルメニュー”を表示します。

▲/▼/◀/▶ ボタン
画面でカーソルを動かします。

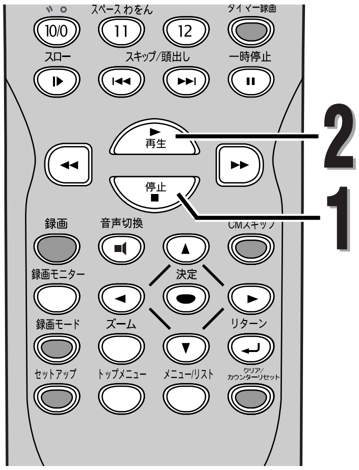
決定ボタン：
メニュー項目で強調されているものを選択します。

数字ボタン：
番号のついたメニュー項目を選択します。（一部のディスクのみ有効）

3 トップメニューボタンを押してメニューを終了する

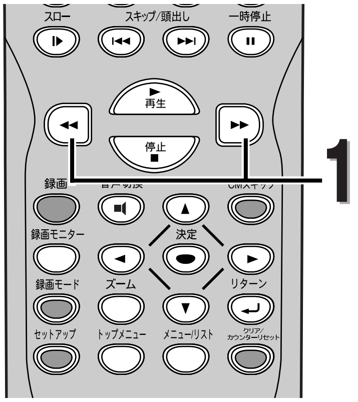
ちょっと一言!

- 一部のDVDではトップメニューボタンが使えない場合があります。
- メニューはディスクによって変わります。詳細はディスクに付属の解説をご参照ください。



ちょっと一言!

- **次のような操作をした場合、リジューム再生はできなくなります。**
  - ・停止ボタンを2回押す
  - ・ディスクトレイを開く
  - ・トップメニューボタンを押す
  - ・メニュー/リストボタンで切り換える



ちょっと一言!

- **早送り/早戻しの再生速度は、以下のようなアイコンで表示されます。**
  早送り（目安の速度）
  ×2：▶▸
  ×20：▶▸▸
  ×40：▶▸▸▸
  早戻し（目安の速度）
  ×5：▶◂
  ×20：▶◂◂
  ×40：▶◂◂◂

応用再生

リジューム再生

DVD-V　DVD-R　Video DVD-RW　VR DVD-RW　CD

最後にディスクの再生を停止したところからつづけて再生することができます。

リモコンのDVDボタンを押して、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。

1

再生中に、停止ボタンを押す

- リジュームメッセージが表示されます。

リジューム入

2

再生ボタンを押す

- 数秒後、最後に停止したポイントからつづけて再生します。本機の電源を切っても同じポイントからつづけて再生することができます。
- リジューム再生をキャンセルして最初からディスクの再生を始めるには、再生停止中にもう一度停止ボタンを押します。

早送り/早戻し

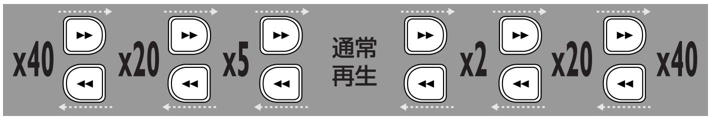
DVD-V　DVD-R　Video DVD-RW　VR DVD-RW　CD

リモコンのDVDボタンを押して、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。

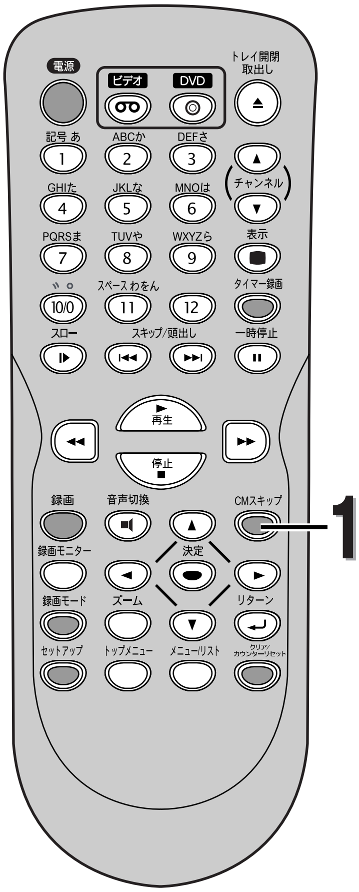
1

再生中に、▶▶ ボタンまたは ◀◀ ボタンを押す

- ▶▶ ボタンまたは ◀◀ ボタンを押すたびに、再生速度が以下のように変わります。（DVDでは“2倍速再生時の音声”の設定が“入”になっている場合のみ2倍速再生に音声が出ます。）



- 音楽用CDの場合、再生速度は8倍に固定され、音声がでます。
- 通常の再生速度に戻すには、再生ボタンを押してください。



応用再生（つづき）

再生中にテレビコマーシャルをスキップする

DVD-R　Video DVD-RW　VR DVD-RW

CMスキップボタンを押すとテレビコマーシャルをスキップすることができ、中断することなく録画された番組を楽しむことができます。

リモコンのDVDボタンを押して、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。

1

再生中に、CMスキップボタンを押す

- CMスキップボタンを押したところから30秒後の再生が始まります。
  CMスキップボタンを繰り返し押すと30秒ずつ180秒までスキップされる間隔をのばすことができます。

例：　CMスキップボタンを1回押す

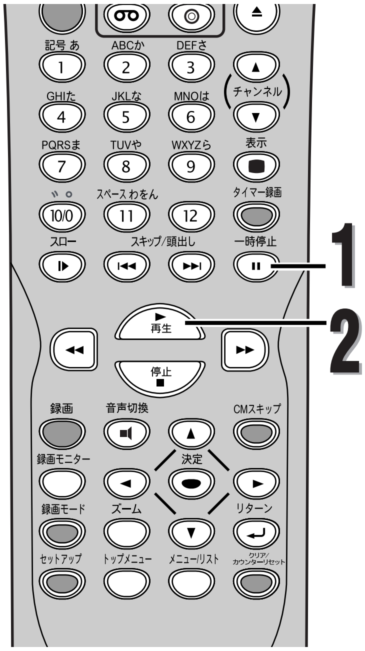
（30秒進みます）

再生が自動的に再開されます。

一時停止

DVD-V　DVD-R　Video DVD-RW　VR DVD-RW　CD

リモコンのDVDボタンを押して、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。



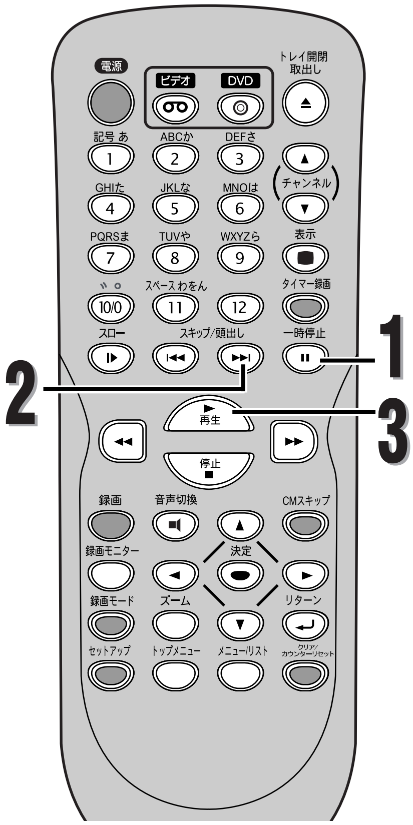
1

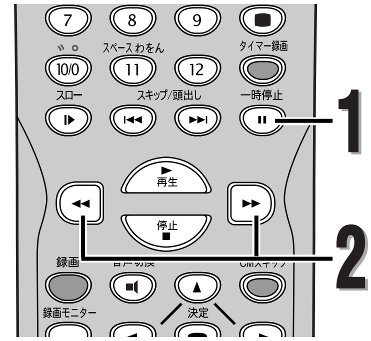
再生中に、一時停止ボタンを押す

- 再生が一時停止し、消音されます。

2

再生ボタンを押し、再生をつづける





ちょっと一言!

- スロー送り/スロー戻しの再生速度は、以下のようなアイコンで表示されます。
  スロー送り（目安の速度）
  ×1/16：I▶▸
  ×1/8：I▶▸▸
  ×1/2：I▶▸▸▸
  スロー戻し（目安の速度）
  ×1/16：I▶◂
  ×1/8：I▶◂◂
  ×1/4：I▶◂◂◂

応用再生（つづき）

コマ送り再生

DVD-V　DVD-R　Video DVD-RW　VR DVD-RW

リモコンのDVDボタンを押して、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。

1 再生中に、一時停止ボタンを押す

- 再生が一時停止し、消音されます。

2 スキップ ▶▶I ボタンを繰り返し押す

- 再生は音声がでないままボタンを押すごとに1コマ（または1ステップ）前に進みます。

逆コマ送りするには：

- 繰り返しスキップ I◀◀ ボタンを押します。ボタンを押すごとに、再生は1コマずつ戻ります。

3 再生ボタンを押して再生を再開する。

スロー再生

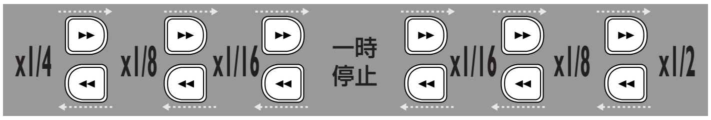
DVD-V　DVD-R　Video DVD-RW　VR DVD-RW

リモコンのDVDボタンを押して、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。

1 再生中に、一時停止ボタンを押す

2 ▶▶ ボタンまたは ◀◀ ボタンを押す

- ▶▶ ボタンまたは ◀◀ ボタンを押すたびに、再生速度は以下のように変わります。（音声は消音のままです。）



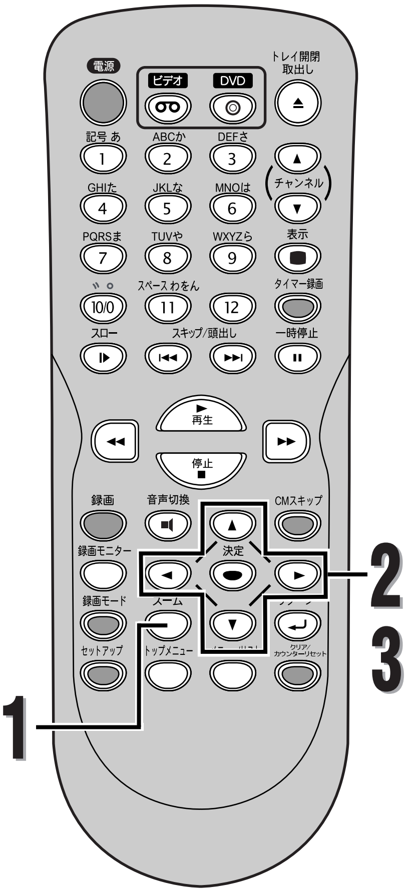
- 通常の再生速度に戻すには、再生ボタンを押します。

応用再生（つづき）

ズーム再生

DVD-V　DVD-R　Video DVD-RW　VR DVD-RW

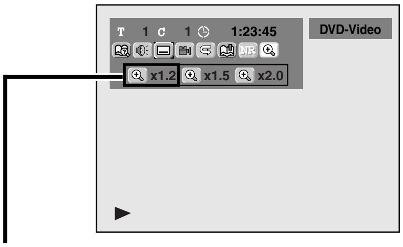
リモコンのDVDボタンを押して、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。



1

再生中に、ズームボタンを押す

- ズームメニュー画面が表示されます。

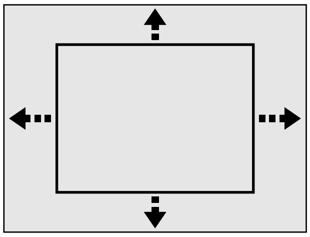


4つの選択肢（×1.0、×1.2、×1.5、×2.0）から、現在の設定以外のズーム率が表示されます。

2

◀/▶ ボタンを押して好みのズーム率を選択し、決定ボタンを押す

- ズーム領域が表示されます。



3

▲/▼/◀/▶ ボタンを押して好みのズーム位置を選択し、決定ボタンを押す

- ズーム再生が始まります。

ちょっと一言!

- リターンボタンを押すと1つ前の項目に戻ります。
- 現在の画面サイズよりも小さい倍率を選んだ場合、ズーム領域は表示されません。
- ズームメニュー画面を消すには、手順1でもう一度ズームボタンを押してください。
- ズーム機能を取り消すには、◀/▶ボタンで×1.0を選択し、決定ボタンを押してください。

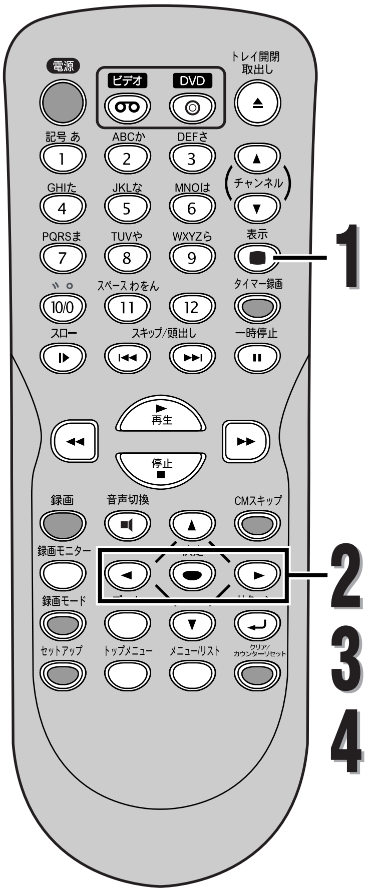
応用再生（つづき）

マーカー設定

DVD-V　DVD-R　Video DVD-RW　VR DVD-RW　CD

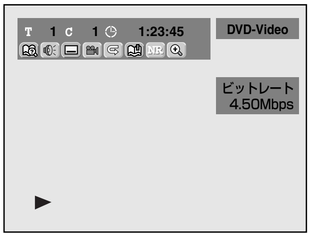
マーカー機能を使って、指定した個所をすばやく頭出しすることができます。

リモコンのDVDボタンを押して、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。



1 再生中に、表示ボタンを押す

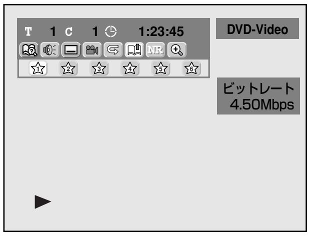
- ディスプレイメニューが表示されます。



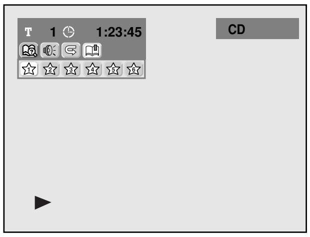
2 ◀/▶ ボタンを押して 📖 アイコンを選択し、決定ボタンを押す

- マーカー設定画面が表示されます。

DVDビデオのとき



CDのとき



3 ◀/▶ ボタンを押して好みのマーカー番号を選択する

- マーカーを付けたい個所で、決定ボタンを押す

4 あとでマーカーに戻るには、◀/▶ ボタンを押して頭出ししたいマーカー番号を選択し、決定ボタンを押す

ちょっと一言!

- リターンボタンを押すと1つ前の項目に戻ります。
- マーカーを消去するには、消去したいマーカー番号を選択し、クリア/カウンターリセットボタンを押します。
- 以下の操作をすると、すべてのマーカーが消去されます。

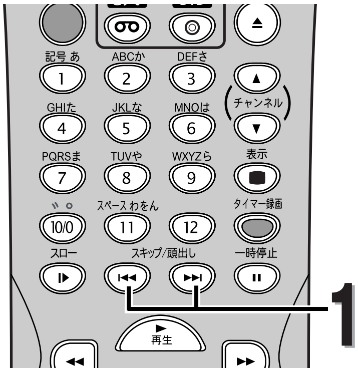
ーディスクトレイを開く。
ー電源を切る。
ー録画のできるディスクに録画する。
ーオリジナルとプレイリストのモードを切り換える。(VRモード)

- マーカーは6個まで設定することができます。

サーチ

タイトル／チャプターサーチ

DVD-V DVD-R Video DVD-RW VR DVD-RW



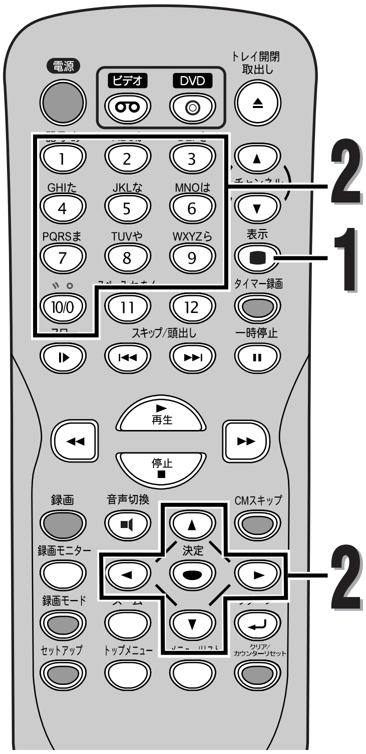
スキップ ⏮ / ⏭ ボタンを使う

リモコンのDVDボタンを押して、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。

1

再生中に、スキップ ⏭ ボタンを押すと現在のタイトルまたはチャプターを飛び越して次に移動する

- 1回押すごとにタイトルまたはチャプターがひとつ先に進みます。
- スキップ ⏮ ボタンを1回押すと、現在のタイトルまたはチャプターの先頭に戻ります。さらに押すと前のタイトルまたはチャプターに戻ります。



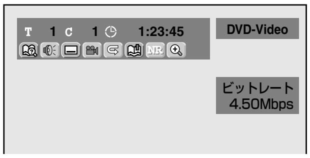
表示ボタンを使う

リモコンのDVDボタンを押して、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。

1

再生中に、表示ボタンを押す

- ディスプレイメニュー画面が表示されます


T 1 C 1 1:23:45
DVD-Video
ビットレート
4.50Mbps

2

◀/▶ ボタンを押して アイコンを選択し、決定ボタンを押す

- タイトル番号（Tの“番号”）が強調されます。

タイトル：

▲/▼ ボタンまたは数字ボタンを押してサーチするタイトル番号を入力し、決定ボタンを押す

タイトルサーチを実行し、選択したタイトルから再生を開始します。

チャプター：

チャプターの場合、▶ ボタンを押して、カーソルをCの“番号”に移動させます。

▲/▼ ボタンまたは数字ボタンを使ってサーチするチャプター番号を入力し、決定ボタンを押す

チャプターサーチを実行し、選択したチャプターから再生を開始します。

ちょっと一言！

- リターンボタンを押すと1つ前の項目に戻ります。

数字ボタンを使う場合…

- 10/0 ボタンを押すと“0”が入力されます。“10”を入力するには 1 ボタンを押したあと、続けて 10/0 ボタンを押します。
- ディスプレイメニュー画面からのタイトルサーチ/チャプターサーチは、停止状態でも操作が行えます。

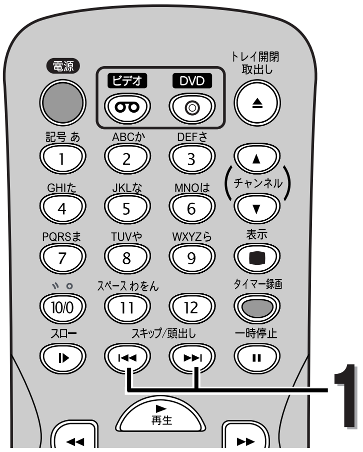
サーチ（つづき）

トラックサーチ

CD

スキップ ⏮ / ⏭ ボタンを使う

リモコンのDVDボタンを押して、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。

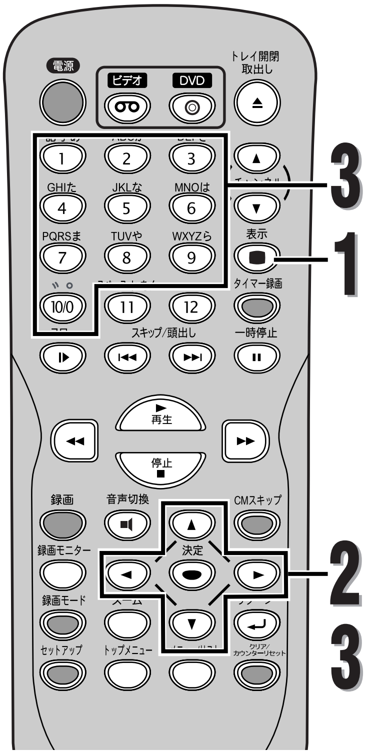


1 再生中に、スキップ ⏭ ボタンを押すと現在のトラックを飛び越して次に移動する

- 1回押すごとにトラックがひとつ先に進みます。
- スキップ ⏮ ボタンを1回押すと、現在のトラックの先頭に戻ります。さらに押すと前のトラックに戻ります。

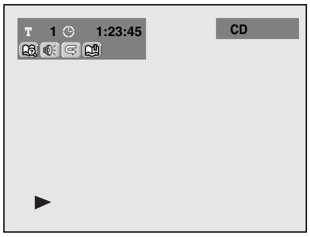
表示ボタンを使う

リモコンのDVDボタンを押して、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。



1 再生中に、表示ボタンを押す

- ディスプレイメニュー画面が表示されます



2 ◀/▶ ボタンを押して 🔍 アイコンを選択し、決定ボタンを押す

- トラック番号（Tの“番号”）が強調されます。

3 ▲/▼ ボタンまたは数字ボタンを押してサーチするトラック番号を入力し、決定ボタンを押す

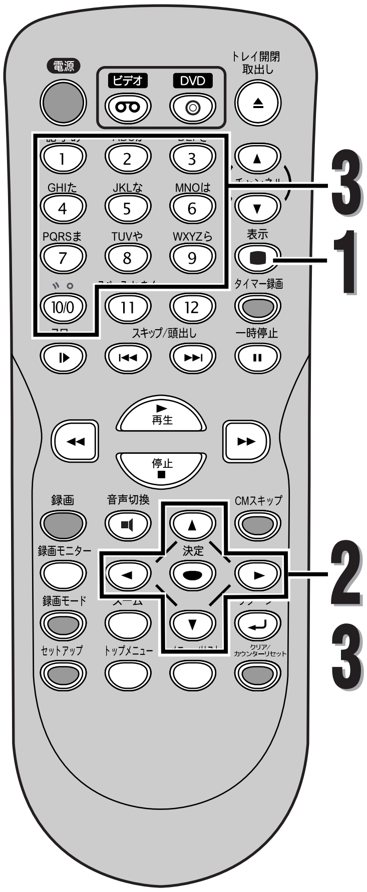
- トラックサーチを実行し、選択したトラックから再生を開始します。

ちょっと一言！

- リターンボタンを押すと1つ前の項目に戻ります。

数字ボタンを使う場合…

- 10/0 ボタンを押すと“0”が入力されます。“10”を入力するには 1 ボタンを押したあと、続けて 10/0 ボタンを押します。



サーチ（つづき）

タイムサーチ

DVD-V　DVD-R　Video DVD-RW　VR DVD-RW　CD

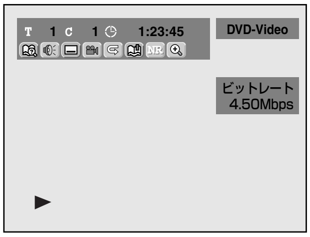
リモコンのDVDボタンを押して、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。

1

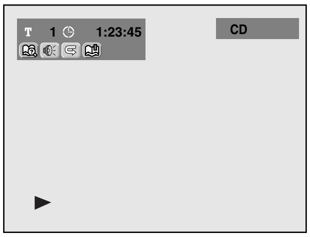
再生中に、表示ボタンを押す

- ディスプレイメニュー画面が表示されます。

DVDビデオのとき



CDのとき



2

◀/▶ ボタンを押して🔍アイコンを選択し、決定ボタンを押す

- タイトルまたはトラック番号（Tの“番号”）が強調されます。
- ▶ ボタンを押して、カーソルを入力したい桁へ移動させます。

3

▲/▼ ボタンまたは数字ボタンを押してサーチする時間を入力し、決定ボタンを押す

- タイムサーチを実行し、設定した時間から再生を開始します。

ちょっと一言!

- リターンボタンを押すと1つ前の項目に戻ります。
- タイムサーチ機能は同じトラックおよびタイトルの中でのみ可能です。

数字ボタンを使う場合…

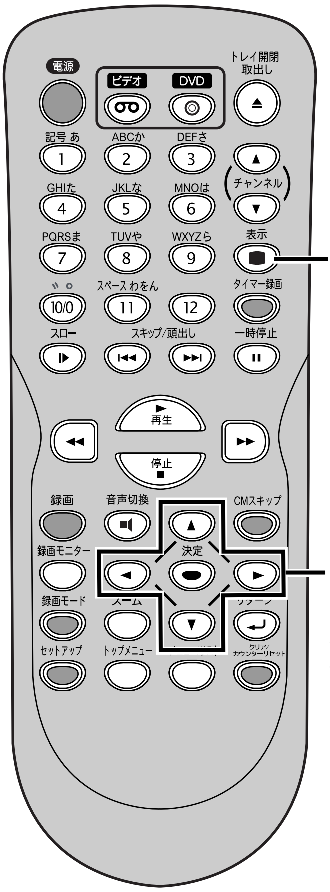
- 10/0 ボタンを押すと“0”が入力されます。“10”を入力するには 1 ボタンを押したあと、続けて 10/0 ボタンを押します。

リピート／ランダム／プログラム再生

リピート再生

DVD-V　DVD-R　Video DVD-RW　VR DVD-RW　CD

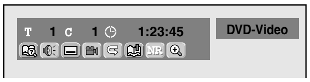
リモコンのDVDボタンを押して、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。



1

再生中に、表示ボタンを押す

- ディスプレイメニュー画面が表示されます。



T　1　C　1　1:23:45

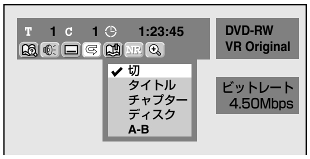
DVD-Video

2

◀/▶ ボタンを押して ⟲ アイコンを選択し、決定ボタンを押す

- リピートメニュー画面が表示されます。

DVD-RW VRモードのとき



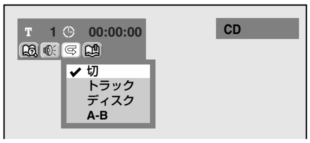
T　1　C　1　1:23:45

DVD-RW
VR Original

✔ 切
タイトル
チャプター
ディスク
A-B

ビットレート
4.50Mbps

CDのとき



T　1　00:00:00

CD

✔ 切
トラック
ディスク
A-B

3

▲/▼ ボタンを使ってリピートの項目を選び、決定ボタンを押す

- 選択したリピート再生が始まります。

タイトル：
現在のタイトルが繰り返し再生されます。(DVDのみ)

チャプター：
現在のチャプターが繰り返し再生されます。(DVDのみ)

ディスク：
現在のディスクが繰り返し再生されます。(CD、DVD-RW(VRモードのみ))

A-B：
A-B間が繰り返し再生されます。
A-Bが強調されている間に決定ボタンを押すと開始点(A)が決まります。もう一度決定ボタンを押すと、終了点(B)が決まります。

トラック：
現在のトラックが繰り返し再生されます。(CDのみ)

ちょっと一言!

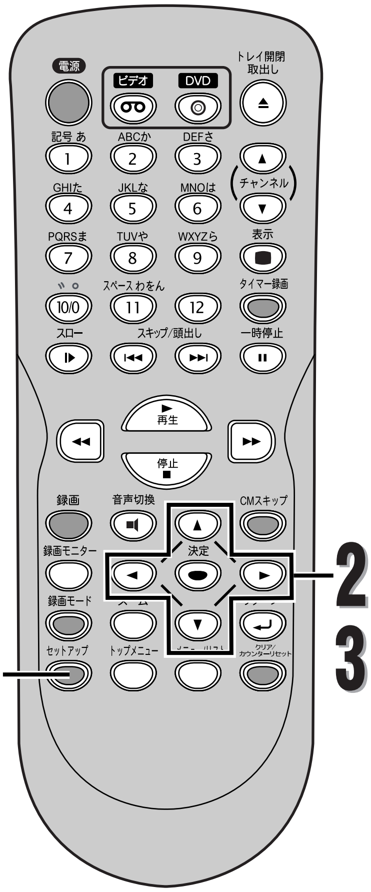
- リターンボタンを押すと1つ前の項目に戻ります。
- A-Bリピート再生は現在のタイトル（DVDの場合）および現在のトラック（音楽用CDの場合）の中でのみ設定することができます。
- リピート再生を取り消すには、停止するか手順3で切を選択します。

リピート／ランダム／プログラム再生（つづき）

ランダム再生

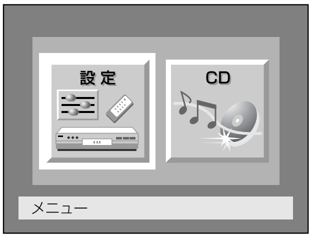
CD

この機能ではオリジナルの順番で再生するのではなく、ディスクを順不同に再生することができます。ランダム再生を行うには、まず、ディスクを停止して、手順1〜3を行なってください。



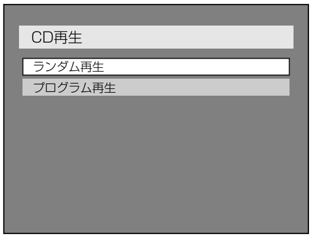
1 セットアップボタンを押す

- 「設定／CD」の画面が表示されます。



2 ◀/▶ ボタンを押して“CD”を選択し、決定ボタンを押す

- 「CD再生」画面が表示されます。

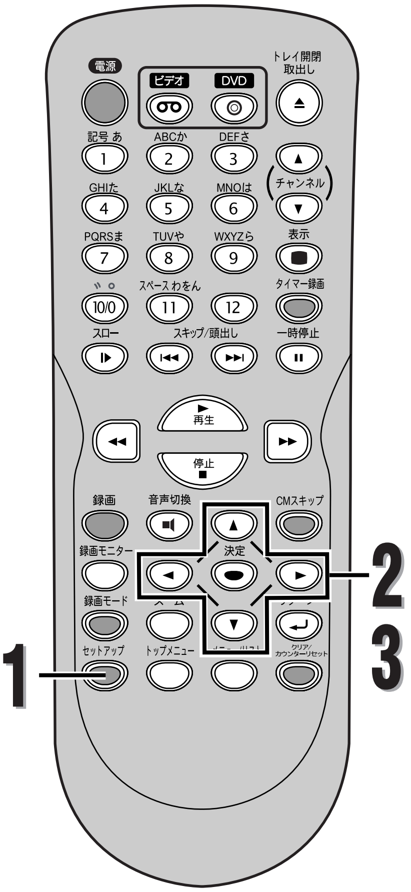


3 ▲/▼ ボタンを押して“ランダム再生”を選択し、決定ボタンを押す

- ランダム再生が始まります。

ちょっと一言！

- リターンボタンを押すと1つ前の設定画面に戻ります。
- ランダム再生をキャンセルするにはランダム再生中に停止ボタンを2回押します。



リピート／ランダム／プログラム再生（つづき）

プログラム再生

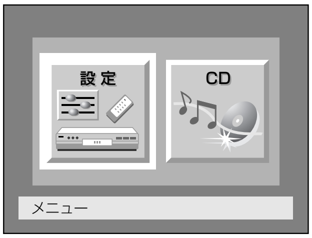
CD

好みの順番で再生するために、ディスクをプログラムすることができます。プログラム再生を行うには、まず、ディスクを停止して、手順1～5を行なってください。

1

セットアップボタンを押す

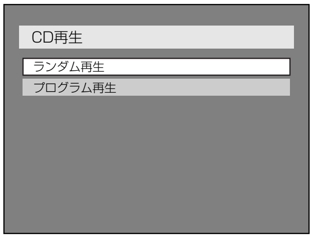
- 「設定／CD」の画面が表示されます。



2

◀/▶ ボタンを押して“CD”を選択し、決定ボタンを押す

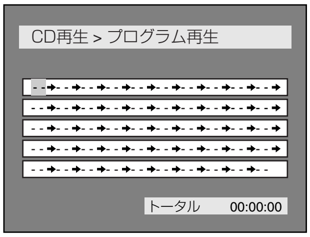
- 「CD再生」画面が表示されます。



3

▲/▼ ボタンを押して“プログラム再生”を選択し、決定ボタンを押す

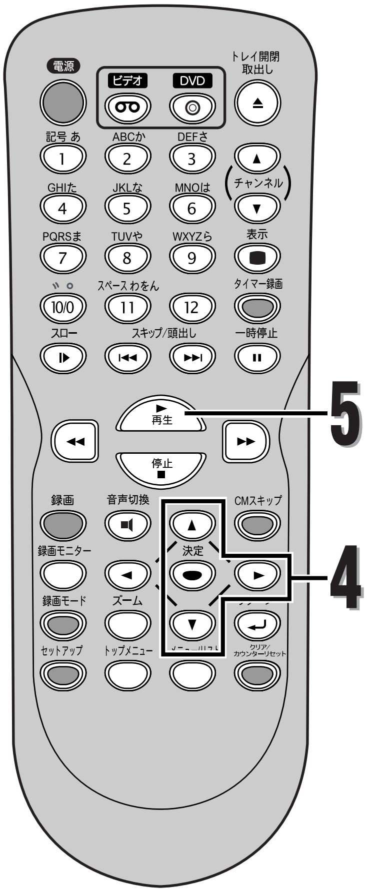
- 「プログラム再生」画面が表示されます。



ちょっと一言!

- リターンボタンを押すと1つ前の設定画面に戻ります。
- 選択したトラックを削除するには、クリア/カウンターリセットボタンを押します。
- プログラムは50個まで設定できます。
- プログラム再生をキャンセルするには、プログラム再生中に停止ボタンを2回押します。

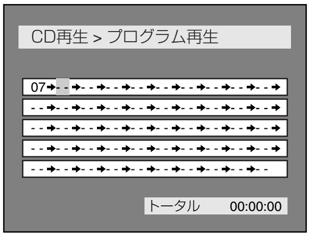
リピート／ランダム／プログラム再生（つづき）



4

▲/▼ ボタンを押してトラックを選択し、決定ボタンか ▶ ボタンを押す

- カーソルが次に移動します。
- 同様に再生したいトラックを順次選択します。



CD再生 > プログラム再生

07→ - - → - - → - - → - - → - - → - - → - - → - - → - - →

トータル 00:00:00

5

再生ボタンを押してプログラム再生を始める

- プログラム再生が始まります。

音声と映像の設定を変更する

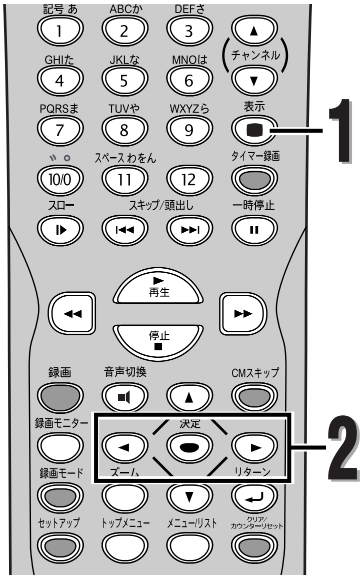
再生しているディスクの内容によっては、好みに応じて音声と映像の設定を選択することができます。

音声（言語）を切り換える

DVD-V　VR DVD-RW

２つ以上の音声（言語：異なる言語の場合があります）が記録されたDVDビデオディスクを再生している場合、再生中に音声（言語）を切り換えることができます。
主音声と副音声の両方が入っているVRモードで記録されたDVD-RWディスクでは、主音声、副音声、主：副（左に主音声、右に副音声）を切り換えることができます。

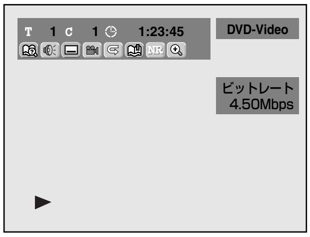
リモコンのDVDボタンを押して、本機のDVD操作用ランプを点灯させせます。



1

再生中に表示ボタンを押す

- ディスプレイメニュー画面が表示されます。



T 1 C 1 1:23:45

DVD-Video

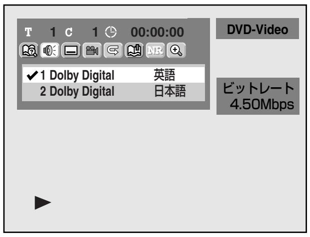
ビットレート 4.50Mbps

2

◄/► ボタンを押して 🔈 アイコンを選択し、決定ボタンを押す

- 音声メニュー画面が表示されます。

<DVDビデオ>



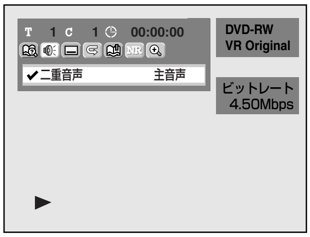
T 1 C 1 00:00:00

DVD-Video

✔1 Dolby Digital　英語
2 Dolby Digital　日本語

ビットレート 4.50Mbps

<DVD-RW　VRモード>



T 1 C 1 00:00:00

DVD-RW VR Original

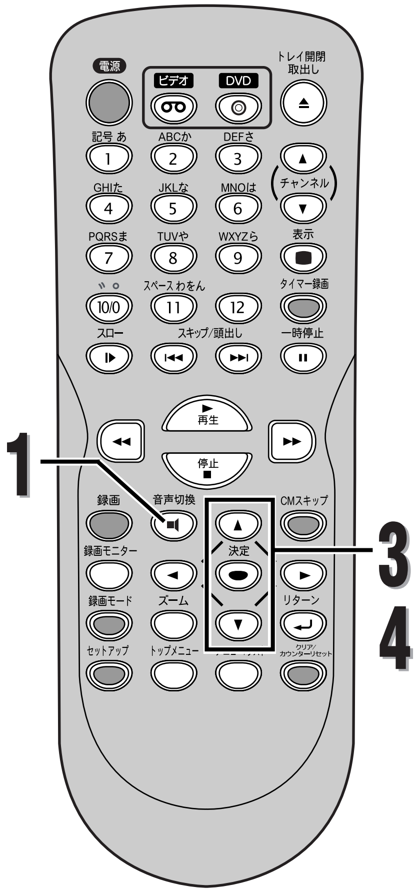
✔二重音声　主音声

ビットレート 4.50Mbps

ちょっと一言！

- リターンボタンを押すと1つ前の項目に戻ります。
- ディスクによっては音声（言語）の変更はディスクメニューからしかできない場合があります。ディスクメニューを表示するにはトップメニューボタンまたはメニュー／リストボタンを押してください。
- VRモードで記録されたDVD-RWの中には主音声と副音声の両方が入っているものがあります。このとき、主音声、副音声、主：副（左に主音声、右に副音声）を切り換えることができます。
- ビデオモードでは主音声と副音声を同時に記録することはできません。ディスクに記録したい音声は、42～43ページの録画音声設定で設定してください。
- 音声（言語）には、“日本語”や“英語”のほかに、4桁の言語コードで表示される場合があります。詳しくは134ページを参照してください。

音声と映像の設定を変更する（つづき）



3

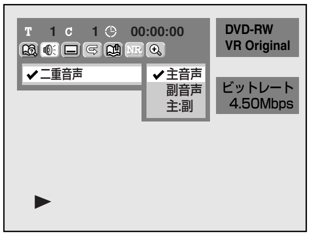
●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●

▲/▼ ボタンを押して好みの音声（言語）を選択し、決定ボタンを押す

<DVDビデオ>

- 音声（言語）が切り換わります。

<DVD-RW　VRモード>


T 1 C 1 00:00:00

DVD-RW
VR Original

✔二重音声

✔主音声
副音声
主:副

ビットレート
4.50Mbps

4

●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●

▲/▼ ボタンを押して好みの音声チャンネルを選択し、決定ボタンを押す

- 音声チャンネルが切り換わります。

音声切換ボタンを使う

リモコンのDVDボタンを押して、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。

1

●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●

再生中に音声切換ボタンを押す

<DVDビデオ>

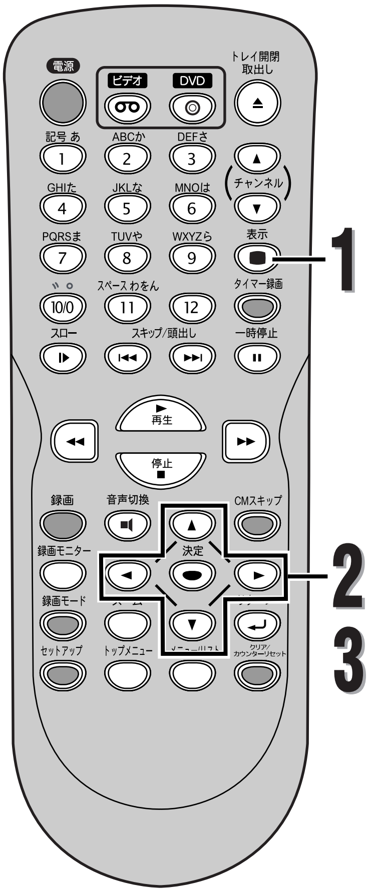
- 1回押すごとに音声（言語）が切り換わります。

<DVD-RW　VRモード>

- 1回押すごとに音声チャンネルが切り換わります。

ちょっと一言!

- 手順3または4で音声切換ボタンを押して次の音声へ切り換え、決定することができます。



音声と映像の設定を変更する（つづき）

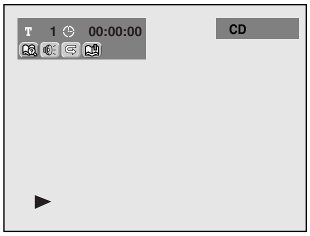
CD

音楽用CDを再生しているときは、ステレオ、左チャンネルのみ、右チャンネルのみを切り換えることができます。

リモコンのDVDボタンを押して、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。

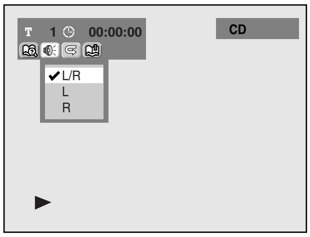
1 再生中に表示ボタンを押す

- ディスプレイメニュー画面が表示されます。



2 ◀/▶ ボタンを押して 🔊 アイコンを選択し、決定ボタンを押す

- 音声メニュー画面が表示されます。

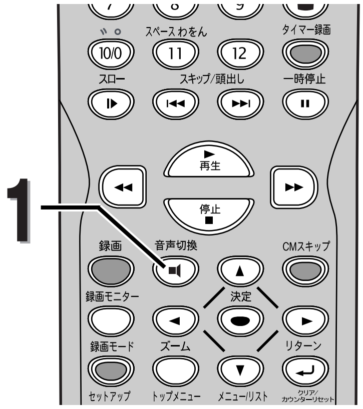


3 ▲/▼ ボタンを押して好みの音声チャンネルを選択し、決定ボタンを押す

- 音声チャンネルが切り換わります。

ちょっと一言！

- リターンボタンを押すと1つ前の項目に戻ります。
- 手順3で音声切換ボタンを押して次の音声チャンネルへ切り換え、決定することができます。



音声切換ボタンを使う

リモコンのDVDボタンを押して、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。

1 再生中に音声切換ボタンを押す

- 1回押すごとに音声チャンネルが切り換わります。

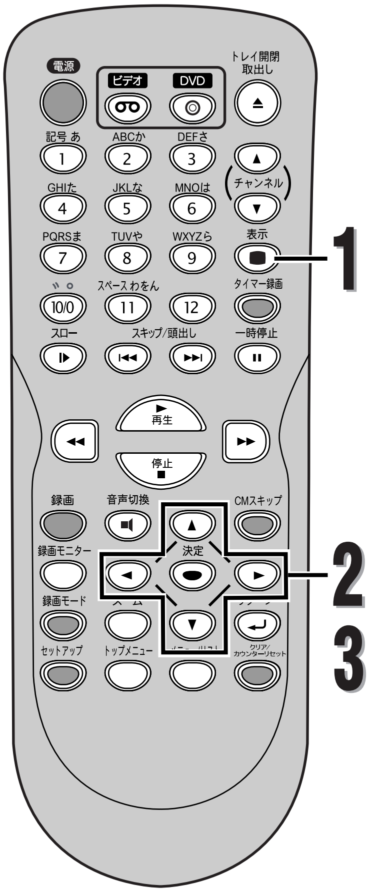
音声と映像の設定を変更する（つづき）

字幕を切り換える

DVD-V　VR DVD-RW

DVDビデオディスクの中には、複数の言語の字幕が記録されているものがあります。通常切り換え可能な字幕言語についてはディスクのパッケージに記載されています。また、字幕言語は再生中に切り換えることができます。

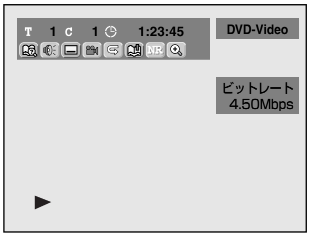
リモコンのDVDボタンを押して、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。



1

再生中に表示ボタンを押す

- ディスプレイメニュー画面が表示されます。


T 1 C 1 1:23:45

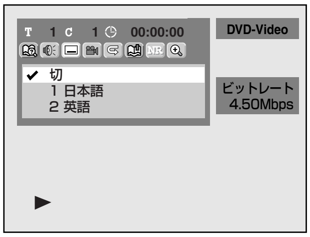
DVD-Video

ビットレート 4.50Mbps

2

◄/► ボタンを押して▭アイコンを選択し、決定ボタンを押す

- 字幕メニュー画面が表示されます。


T 1 C 1 00:00:00

DVD-Video

✔ 切
1 日本語
2 英語

ビットレート 4.50Mbps

- 再生中のDVDに複数の言語が含まれている場合、字幕(言語)を切り換えることができます。
- 字幕(言語）は、使用中のDVDに1つの言語しか含まれていない場合、切り換えることができません。

3

▲/▼ ボタンを押して好みの字幕言語を選択し、決定ボタンを押す

- 選択された字幕言語に切り換わります。
- “切”を選択すると、字幕は表示されません。

ちょっと一言!

- 変更した字幕(言語)が表示されるまで多少時間がかかる場合があります。
- “なし”が画面上に表示されたときは、字幕はそのシーンに入っていません。
- リターンボタンを押すと1つ前の項目に戻ります。
- ディスクによっては字幕の変更はディスクメニューからしかできない場合があります。ディスクメニューを表示するにはトップメニューボタンまたはメニュー／リストボタンを押してください。
- 字幕言語には、“日本語”や“英語”のほかに、4桁の言語コードで表示される場合があります。詳しくは134ページを参照してください。

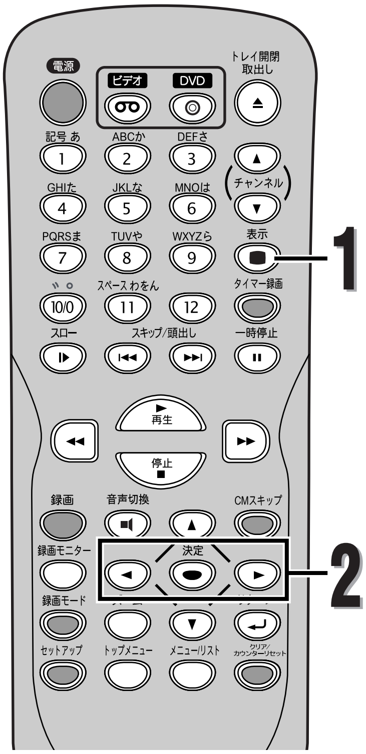
音声と映像の設定を変更する（つづき）

カメラアングルを切り換える

DVD-V

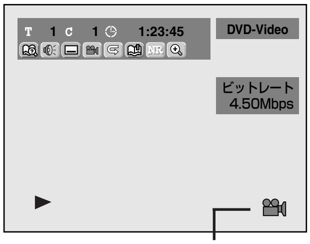
DVDビデオディスクには、２つ以上のアングルから場面を撮影したものがあります。詳しくはディスクのパッケージをご確認ください。マルチアングル場面が含まれている場合、パッケージにアングルアイコンがつけられています。

リモコンのDVDボタンを押して、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。



1 再生中に表示ボタンを押す

- ディスプレイメニュー画面が表示されます。



カメラアングルが切り換え可能なときはアングルアイコンが表示されます。

2 ◄/► ボタンを押して 🎥 アイコンを選択し、決定ボタンを押す

- 決定ボタンを押すたびにアングルが切り換わります。

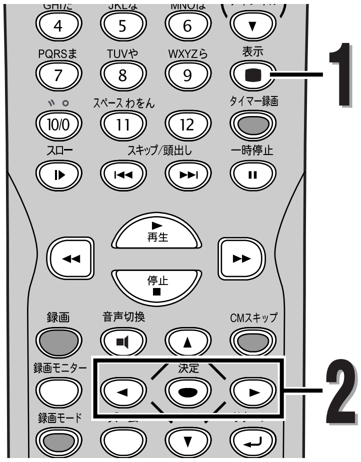
ちょっと一言!

- リターンボタンを押すと1つ前の項目に戻ります。

ノイズリダクション／黒レベルを設定する

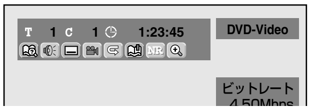
DVD-V　DVD-R　Video DVD-RW　VR DVD-RW

リモコンのDVDボタンを押して、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。



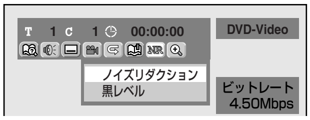
1 再生中に表示ボタンを押す

- ディスプレイメニュー画面が表示されます。



2 ◄/► ボタンを押して NR アイコンを選択し、決定ボタンを押す

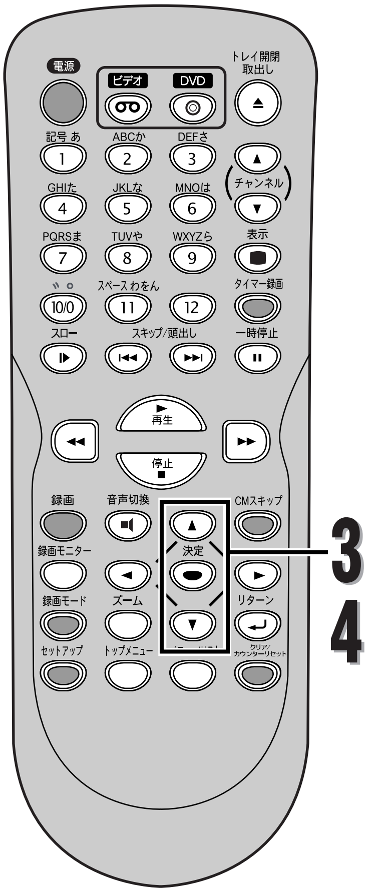
- ノイズリダクション／黒レベルメニューが表示されます。



ちょっと一言!

- リターンボタンを押すと1つ前の項目に戻ります。

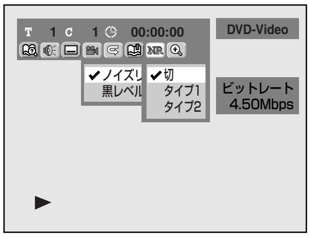
音声と映像の設定を変更する（つづき）



3

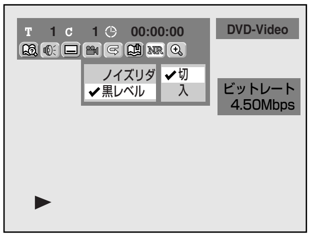
▲/▼ ボタンを押して好みの項目を選択し、決定ボタンを押す

- ノイズリダクションメニューが表示されます。



T 1 C 1 00:00:00
DVD-Video
✔ノイズリ
黒レベル
✔切
タイプ1
タイプ2
ビットレート
4.50Mbps
▶

- 黒レベルメニューが表示されます。



T 1 C 1 00:00:00
DVD-Video
ノイズリダ
✔黒レベル
✔切
入
ビットレート
4.50Mbps
▶

4

▲/▼ ボタンを押して好みの設定を選択し、決定ボタンを押す

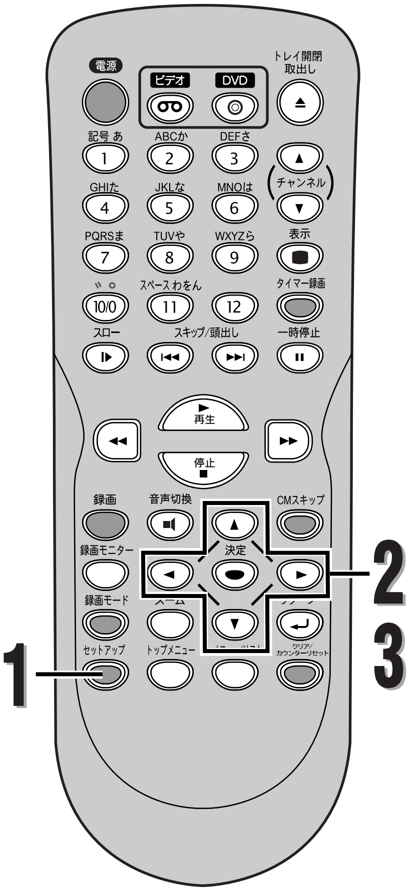
- 設定が有効になります。
- ノイズリダクションの設定

  切　　　：DVDビデオディスクのようなノイズのほとんどないディスクを再生する場合に最適です。
  タイプ１：再生画像のノイズを低減します。SLPやSEPのような長時間録画モードで録画されたディスクを再生する場合に最適です。
  タイプ２：再生画像のノイズを低減します。タイプ１より効果が強くなります。
- 黒レベルの設定

  切：標準の映像で楽しみたいときに選択します。
  入：画面の暗いところを見やすくします。

ちょっと一言!

- ノイズリダクションを“タイプ1”または“タイプ2”に設定してXPなどの高画質モードで録画されたディスクを再生すると、ノイズが発生する場合があります。このときは、ノイズリダクションを“切”に設定してください。

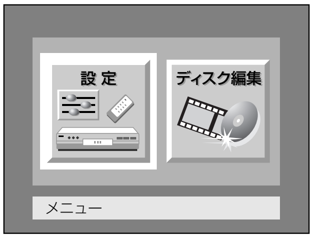


テレビ画面サイズを選択する

お手持ちのテレビ（4:3標準または16:9ワイドスクリーン）に合わせて画面の縦横比を選択することができます。
初期設定では「4:3レターボックス」が選択されています。

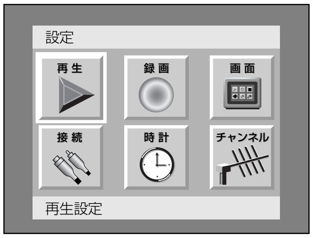
1 セットアップボタンを押す

- 「設定／ディスク編集」画面が表示されます。



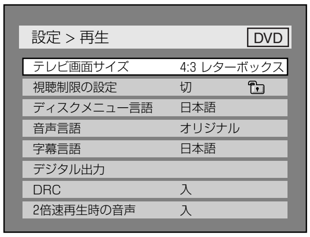
2 ◀/▶ ボタンを押して“設定”を選択し、決定ボタンを押す

- 「設定」画面が表示されます。



3 ▲/▼/◀/▶ ボタンを押して“再生”を選択し、決定ボタンを押す

- 「設定 > 再生」画面が表示されます。

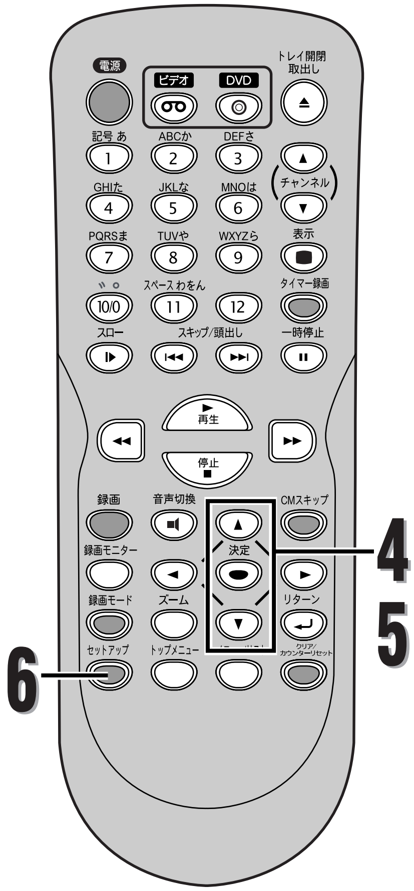

設定 > 再生　DVD

テレビ画面サイズ	4:3 レターボックス
視聴制限の設定	切
ディスクメニュー言語	日本語
音声言語	オリジナル
字幕言語	日本語
デジタル出力	
DRC	入
2倍速再生時の音声	入

ちょっと一言！

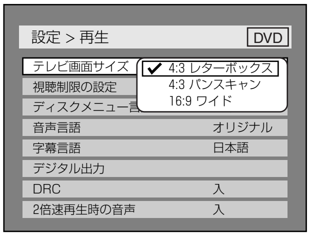
- リターンボタンを押すと1つ前の設定画面に戻ります。

テレビ画面サイズを選択する（つづき）



4 ▲/▼ ボタンを押して“テレビ画面サイズ”を選択し、決定ボタンを押す

- 選択画面が表示されます。



設定 > 再生	DVD
テレビ画面サイズ	✓ 4:3 レターボックス 4:3 パンスキャン 16:9 ワイド
視聴制限の設定	
ディスクメニュー言	
音声言語	オリジナル
字幕言語	日本語
デジタル出力	
DRC	入
2倍速再生時の音声	入

左下のちょっと一言！を参照してください。

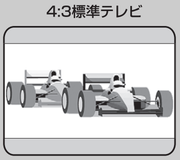
5 ▲/▼ ボタンを押して好みの項目を選択し、決定ボタンを押す

6 セットアップボタンを押す

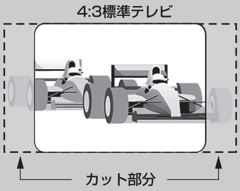
- 通常画面に戻ります。

ちょっと一言！

4:3レターボックス：
4:3標準テレビで16:9ワイド映像を見るときに、左右方向を画面いっぱいに映し、上下方向に黒い帯を表示します。



4:3パンスキャン：
4:3標準テレビで16:9ワイド映像を見るときに、上下方向を画面いっぱいに映し、左右方向を一部カットします。


4:3標準テレビ
カット部分

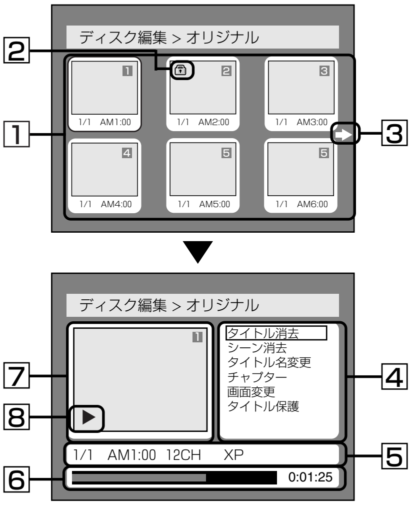
16:9ワイド：
16:9ワイドで見るときに選びます。

ディスク編集について

以下の編集機能を使い、お好みに合わせてディスクを編集することができます。

タイトルリストについて

タイトルリスト画面ではディスクに記録されたタイトルを容易にチェックすることができます。この画面から編集するタイトルを選び、お好みで容易にタイトルを編集することができます。



1. ディスクに記録されたタイトルです。タイトルにカーソルを合わせて決定ボタンを押すと編集したい項目を選ぶことができます。
2. タイトルが保護されているときに表示される保護アイコンです。
3. タイトルリストに次または前のページがあることを示す矢印アイコンです。アイコンの方向に合わせて▶または◀ボタンを押してください。
4. タイトルをお好みに合わせて編集するためのメニューです。メニューはディスクの種類と録画モードにより変わります。
5. 選択されたタイトルの詳細です。タイトル名は編集で変更することができます。
6. タイトルの経過時間表示バーです。
7. 選択されたタイトルを縮小表示します。
8. 現在のディスクの再生状態です。

ちょっと一言!

- **一度ディスクをファイナライズすると、ディスクを編集したりディスクに録画することができなくなります。(VRモードのDVD-RWディスクを除く)**
- **プレイリストはビデオモードのDVD-RディスクとDVD-RWディスクでは無効です。**
- **オリジナルタイトルを一度編集すると、元の録画には戻すことはできません。**元の録画のオリジナルタイトルを残したいときは、プレイリストをお好みに合わせて編集してください。[➥ 114～123ページ]

ビデオモードのディスクを編集する

以下の項目でビデオモードで記録されたディスクを編集することができます。**一度タイトルを編集すると、元に戻すことはできません。**

- タイトルを消去する[➥ 100～101ページ]
- タイトルに名前をつける
  [➥ 102ページ]
- チャプターマーカーを設定／消去する
  [➥ 103ページ]

VRモードのディスクを編集する

VRモードのディスクでは、「オリジナル」メニューまたはオリジナルから作成された「プレイリスト」メニューの編集をすることができます。

オリジナルタイトルを編集する

オリジナルを編集できる項目は以下のとおりです。

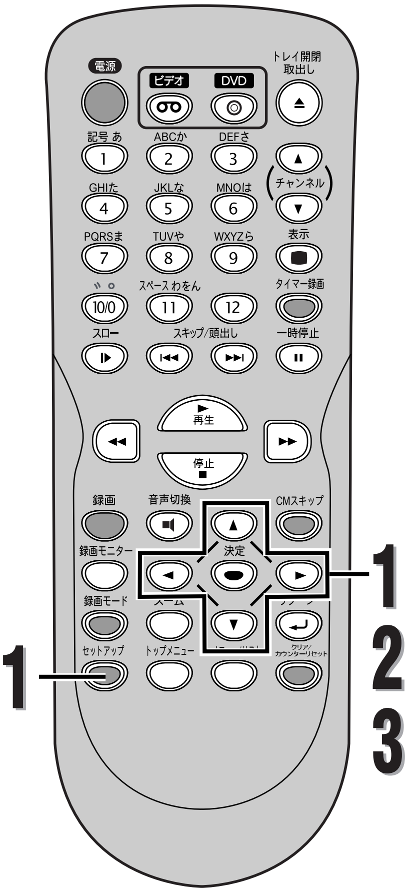
- タイトルを消去する[➥ 104～105ページ]
- シーンを消去する[➥ 106～107ページ]
- タイトルに名前をつける[➥ 108ページ]
- チャプターマーカーを設定／消去する
  [➥ 109～110ページ]
- タイトルリストの画面を設定する
  [➥ 111ページ]
- タイトル保護を設定する[➥ 112ページ]
- タイトル保護を解除する[➥ 113ページ]

プレイリストを編集する

オリジナルタイトルからプレイリストを作成することができ、オリジナルタイトルを消すことなくお好みの編集ができます。

プレイリストを編集できる項目は以下のとおりです。

- タイトルを消去する[➥ 114～115ページ]
- シーンを消去する[➥ 116～117ページ]
- タイトルに名前をつける[➥ 118ページ]
- チャプターマーカーを設定／消去する
  [➥ 119～120ページ]
- タイトルリストの画面を設定する
  [➥ 121ページ]
- プレイリストにタイトルを追加する
  [➥ 122ページ]
- プレイリストを削除する[➥ 123ページ]



ビデオモードのディスクを編集する

タイトルを消去する

DVD-R　Video DVD-RW

不要なタイトルを消去することができます。

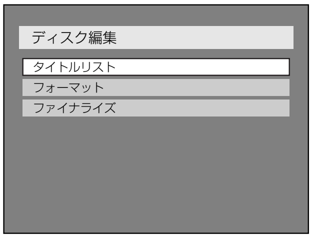
一度消去されたタイトルを元に戻すことはできません。

タイトルリストの最後にあるタイトルを消去すると、録画できるディスクスペースが増えます。DVD-Rディスクの場合、ディスクスペースは増えません。

1

セットアップボタンを押す
◀/▶ ボタンを押して“ディスク編集”を選択し、決定ボタンを押す

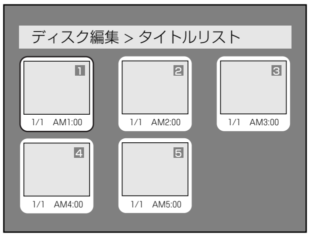
- 「ディスク編集」画面が表示されます。



2

▲/▼ ボタンを押して“タイトルリスト”を選択し、決定ボタンを押す

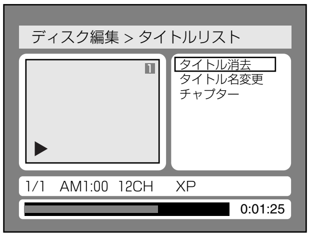
- タイトルリストが表示されます。



3

▲/▼/◀/▶ ボタンを押して好みのタイトルを選択し、決定ボタンを押す

- 編集メニューが表示されます。

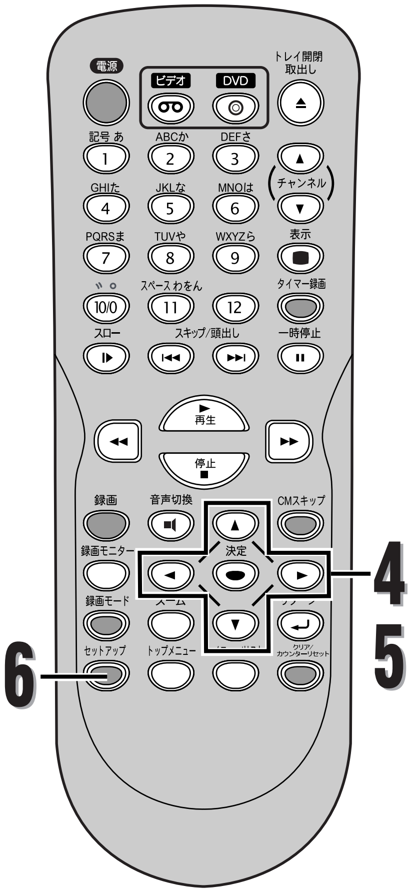


DVD-Rの場合、“チャプター”は選択できません。

ちょっと一言!

- リターンボタンを押すと1つ前の画面に戻ります。
- DVD-RディスクやビデオモードのDVD-RWディスクはファイナライズを行うと編集できないためタイトルリストは選べません。

ビデオモードのディスクを編集する（つづき）

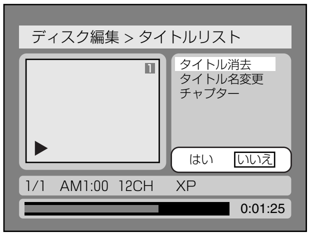


4

●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●

▲/▼ ボタンを押して“タイトル消去”を選択し、決定ボタンを押す

- はい、いいえの選択画面が表示されます。


ディスク編集 > タイトルリスト

タイトル消去
タイトル名変更
チャプター

はい　いいえ

1/1　AM1:00　12CH　XP

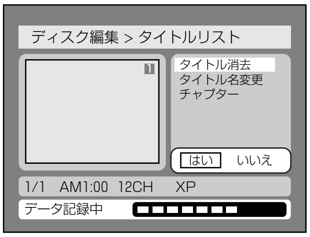
0:01:25

5

●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●

◀/▶ ボタンを押して“はい”を選択し、決定ボタンを押す

- タイトルが消去されます。


ディスク編集 > タイトルリスト

タイトル消去
タイトル名変更
チャプター

はい　いいえ

1/1　AM1:00　12CH　XP

データ記録中

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

6

●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●

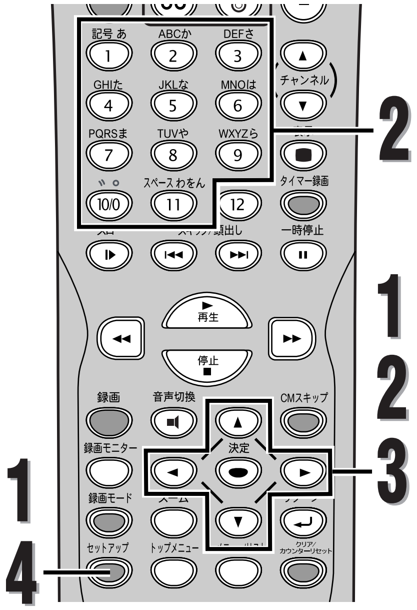
ディスクへの書き込みが完了したあと、セットアップボタンを押してディスク編集画面を終了する

ビデオモードのディスクを編集する（つづき）

タイトルに名前をつける

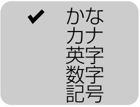
DVD-R Video DVD-RW

この画面では、タイトルに名前をつけたり、名前を変えることができます。
タイトルにつけられた名前はタイトルリストに表示されます。



[タイトル名を編集するには]

[手順1]: ▲/▼ボタンを押して好みの文字の種類を選び、決定ボタンを押す。


✔ かな
カナ
英字
数字
記号

[手順2]: 以下のリストに従って数字ボタンを押す。

選択 / 押す	かな	カナ	英字	数字	記号
1	あいうえお ぁぃぅぇぉ	アイウエオ ァィゥェォ	–	1	!”#$% &’()* +,-./:; <=>? @[]^ _{|}
2	かきくけこ	カキクケコ	ABCabc	2	–
3	さしすせそ	サシスセソ	DEFdef	3	–
4	たちつてと っ	タチツテト ッ	GHIghi	4	–
5	なにぬねの	ナニヌネノ	JKLjkl	5	–
6	はひふへほ	ハヒフヘホ	MNOmno	6	–
7	まみむめも	マミムメモ	PQRSpqrs	7	–
8	やゆよゃゅょ	ヤユヨャュョ	TUVtuv	8	–
9	らりるれろ	ラリルレロ	WXYZ wxyz	9	–
10/0	濁点 半濁点	濁点 半濁点	–	0	–
11	わをんー、。	ワヲンー、。	スペース	–	–

- 文字を消すには、クリア/カウンターリセットボタンを繰り返し押してください。
- 次の文字を入力するには、▶ ボタンを押してください。
- 30文字分入力することができます。かな/カナで入力した文字は２文字分として数えられます。

ちょっと一言!

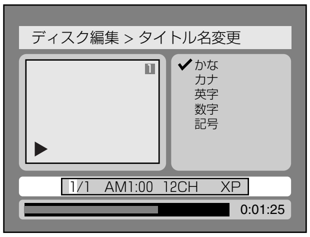
- リターンボタンを押すと1つ前の画面に戻ります。

1

P.100の手順1～3を繰り返し、編集メニューを表示させます

▲/▼ ボタンを押して“タイトル名変更”を選択し、決定ボタンを押す

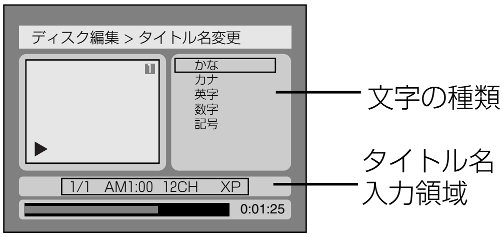
- タイトル名入力画面が表示されます。


ディスク編集 > タイトル名変更

1/1 AM1:00 12CH XP
0:01:25

2

このページの「タイトル名を編集するには」の手順にしたがってタイトル名を入力する


ディスク編集 > タイトル名変更

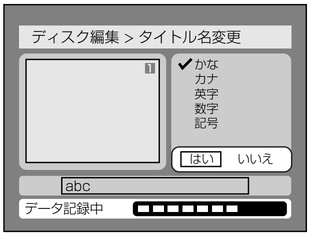
1/1 AM1:00 12CH XP
0:01:25

- タイトル名の入力を終了するには、決定ボタンを押します。

3

◀/▶ ボタンを押して“はい”を選択し、決定ボタンを押す

- 入力した名前がタイトルとなります。


ディスク編集 > タイトル名変更

abc
データ記録中

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

4

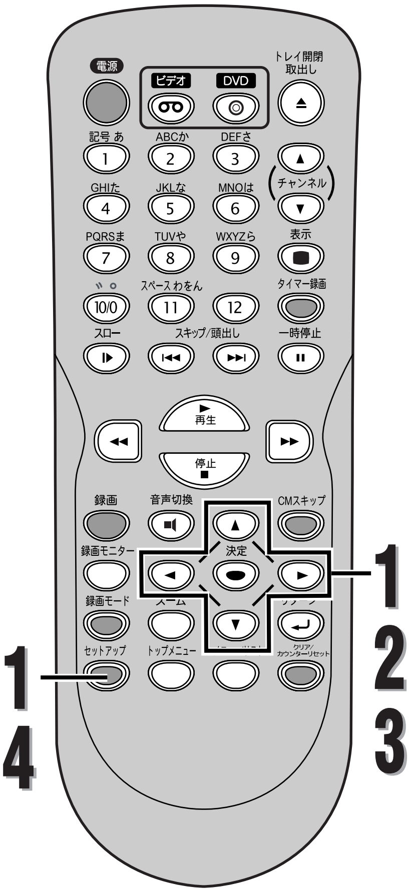
ディスクへの書き込みが完了したあと、セットアップボタンを押してディスク編集画面を終了する

ビデオモードのディスクを編集する（つづき）

チャプターマーカーを設定／消去する

Video DVD-RW

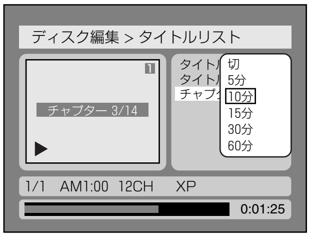
各タイトルにチャプターマーカーをつけることができます。一度チャプターがマークされれば、チャプターサーチ機能を使ってチャプターを頭出しすることができます。5分以上のタイトルに対して選択した時間ごとにチャプターマーカーを設定することができます。



1 P.100の手順1～3を繰り返し、編集メニューを表示させせます

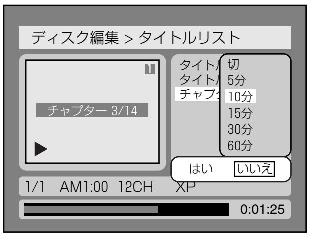
▲/▼ ボタンを押して“チャプター”を選択し、決定ボタンを押す

- 設定画面が表示されます。



2 **▲/▼ ボタンを押して好みの時間を選択し、決定ボタンを押す**

- はい、いいえの選択画面が表示されます。



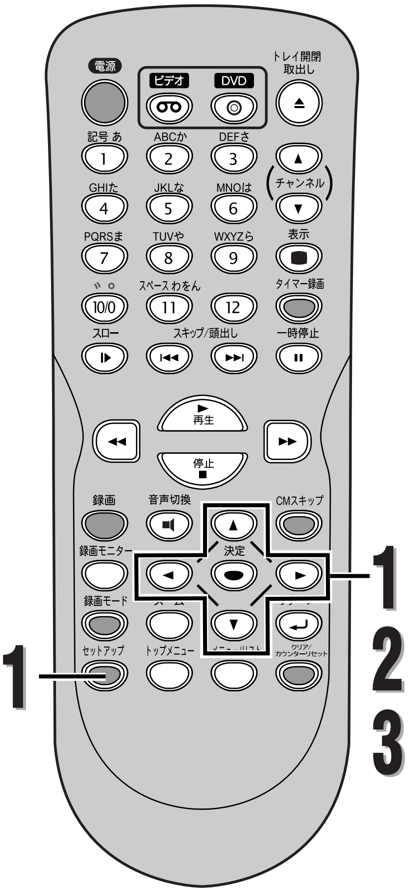
3 **◀/▶ ボタンを押して“はい”を選択し、決定ボタンを押す**

- チャプターマーカーが追加されます。

4 **ディスクへの書き込みが完了したあと、セットアップボタンを押してディスク編集画面を終了する**

ちょっと一言!

- リターンボタンを押すと1つ前の画面に戻ります。
- タイトルの長さを超えてマーカーを入力する時間を選択することはできません。
- チャプターマーカーは録画内容によって遅れることがあります。
- 手順2で選択した時間より、チャプターの間隔が若干長く、（または短く）なることがあります。



VRモードのディスクを編集する（オリジナル）

タイトルを消去する

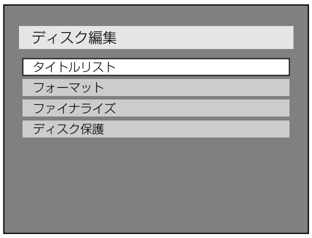
VR DVD-RW

不要なタイトルを消去することができます。
VRモードのオリジナルリストからタイトルが消去されると、録画できるディスクスペースが増えます。
一度消去されたタイトルを元に戻すことはできません。

1

セットアップボタンを押す
◀/▶ ボタンを押して“ディスク編集”を選択し、決定ボタンを押す

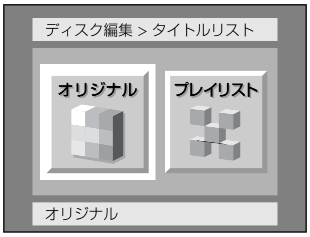
- 「ディスク編集」画面が表示されます。


ディスク編集
タイトルリスト
フォーマット
ファイナライズ
ディスク保護

2

▲/▼ ボタンを押して“タイトルリスト”を選択し、決定ボタンを押す

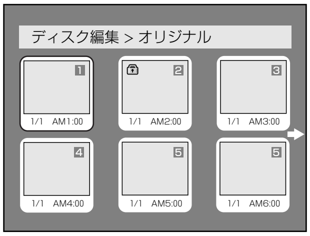
- 「オリジナル／プレイリスト」画面が表示されます。


ディスク編集 > タイトルリスト
オリジナル
プレイリスト
オリジナル

3

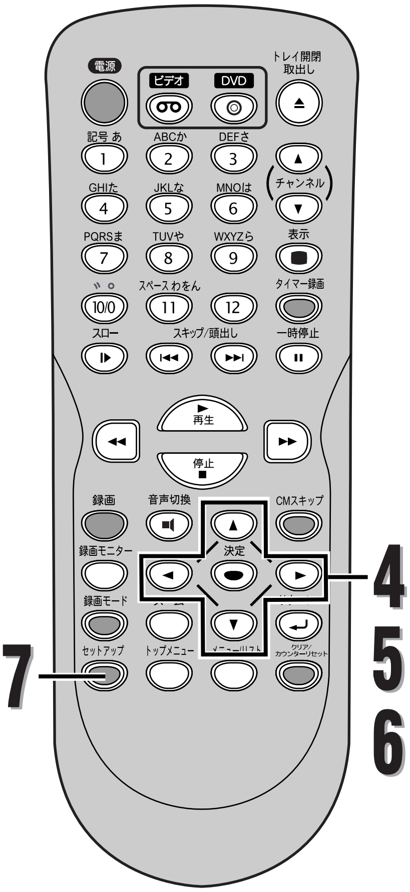
◀/▶ ボタンを押して“オリジナル”を選択し、決定ボタンを押す

- オリジナルリストが表示されます。


ディスク編集 > オリジナル

ちょっと一言!

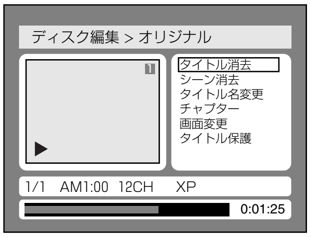
- リターンボタンを押すと1つ前の画面に戻ります。



VRモードのディスクを編集する（オリジナル）（つづき）

4 ▲/▼/◀/▶ ボタンを押して好みのタイトルを選択し、決定ボタンを押す

- オリジナルメニューが表示されます。

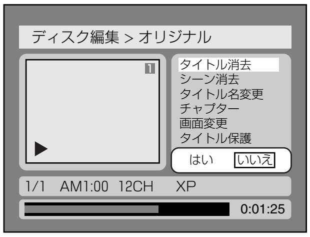

ディスク編集 > オリジナル

タイトル消去
シーン消去
タイトル名変更
チャプター
画面変更
タイトル保護

1/1　AM1:00　12CH　XP
0:01:25

5 ▲/▼ ボタンを押して“タイトル消去”を選択し、決定ボタンを押す

- はい、いいえの選択画面が表示されます。


ディスク編集 > オリジナル

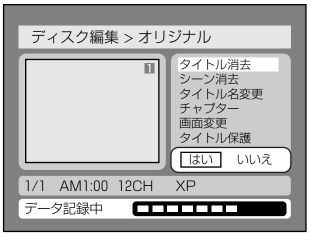
タイトル消去
シーン消去
タイトル名変更
チャプター
画面変更
タイトル保護

はい　いいえ

1/1　AM1:00　12CH　XP
0:01:25

6 ◀/▶ ボタンを押して“はい”を選択し、決定ボタンを押す

- タイトルが消去されます。


ディスク編集 > オリジナル

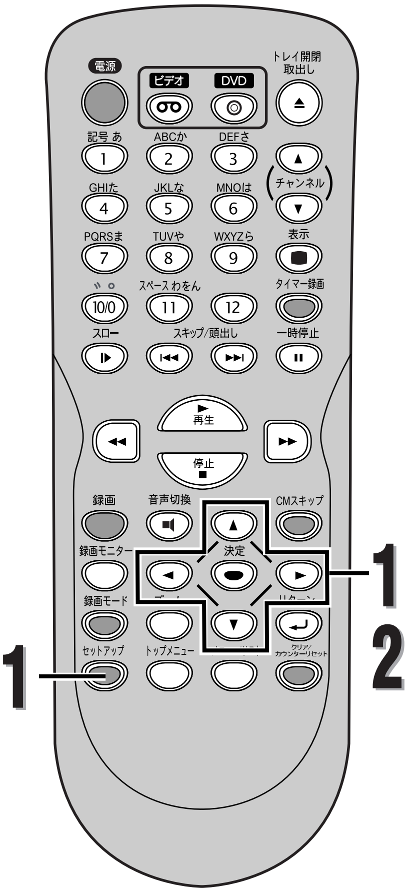
タイトル消去
シーン消去
タイトル名変更
チャプター
画面変更
タイトル保護

はい　いいえ

1/1　AM1:00　12CH　XP
データ記録中

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

7 ディスクへの書き込みが完了したあと、セットアップボタンを押してディスク編集画面を終了する



VRモードのディスクを編集する（オリジナル）（つづき）

シーンを消去する

VR DVD-RW

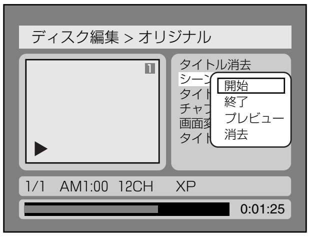
タイトルから選択した部分を消去し、録画できるディスクスペースを増やすことができます。
一度消去したシーンを元に戻すことはできません。

1

P.104～105の手順1～4を繰り返し、オリジナルメニューを表示させます

▲/▼ ボタンを押して“シーン消去”を選択し、決定ボタンを押す

- 設定画面が表示されます。



ディスク編集 > オリジナル

タイトル消去
シーン
タイト
チャプ
画面変
タイト

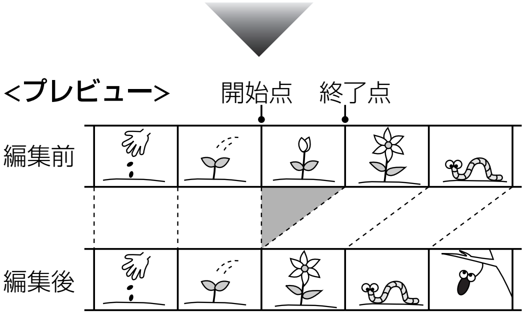
開始
終了
プレビュー
消去

1/1　AM1:00　12CH　XP
0:01:25

2

消去しようとするシーンの開始点を決めて決定ボタンを押し、つぎに終了点を決めて決定ボタンを押す

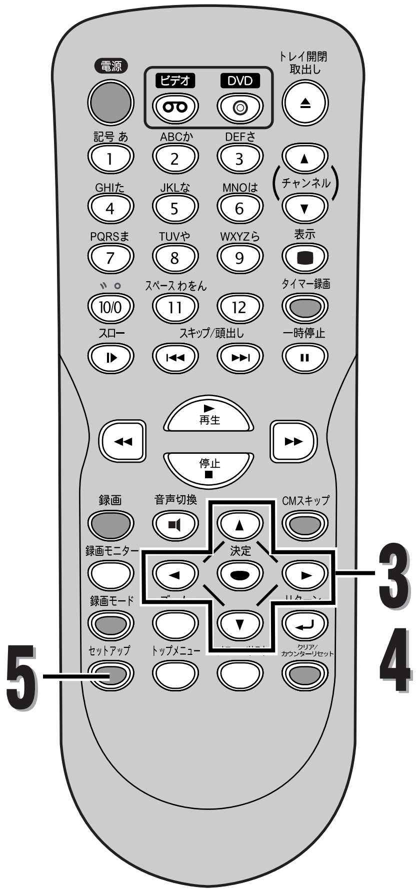
- 開始点、終了点は再生、スキップ/頭出し、一時停止、◀◀ ▶▶ ボタンで選択します。
- カーソルは“プレビュー”に移動します。
プレビュー画面で編集後の映像を確認することができます。
- 画面表示の下のメニューバーには経過時間が表示され、プレビュー画面では消去しようとするシーンが赤で表示されます。



ちょっと一言！

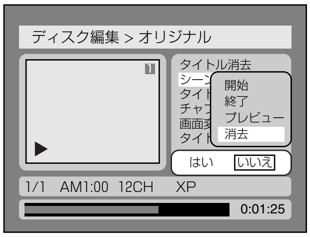
- リターンボタンを押すと1つ前の画面に戻ります。

VRモードのディスクを編集する（オリジナル）（つづき）



3 ▲/▼ ボタンを押して“消去”を選択し、決定ボタンを押す

- はい、いいえの選択画面が表示されます。



ディスク編集 > オリジナル

タイトル消去
シーン
タイト
チャプ
画面変
タイト

開始
終了
プレビュー
消去

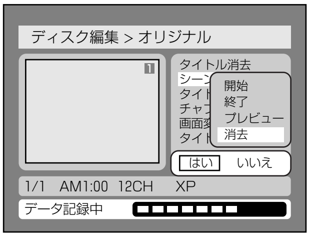
はい　いいえ

1/1　AM1:00　12CH　XP

0:01:25

4 ◀/▶ ボタンを押して“はい”を選択し、決定ボタンを押す

- 選択されたシーンが消去され、タイトルが自動作成されます。
  タイトルリスト画面用の映像が消去された場合は、タイトルのはじめの画像を使ってタイトルリスト画面用の映像が作成されます。



ディスク編集 > オリジナル

タイトル消去
シーン
タイト
チャプ
画面変
タイト

開始
終了
プレビュー
消去

はい　いいえ

1/1　AM1:00　12CH　XP

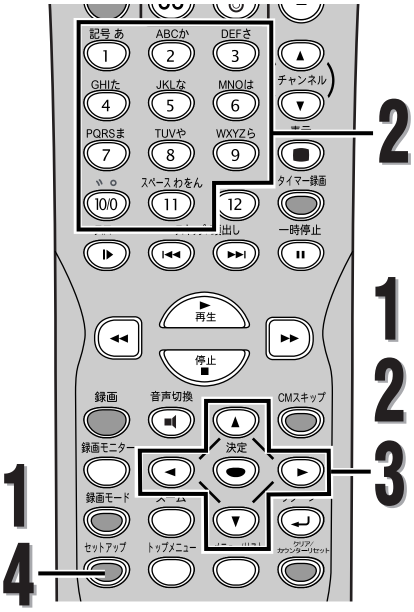
データ記録中

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

5 ディスクへの書き込みが完了したあと、セットアップボタンを押してディスク編集画面を終了する

ちょっと一言!

- 次に再生するときは、新しく作成されたタイトルからスタートします。



[タイトル名を編集するには]

[手順1]: ▲/▼ボタンを押して好みの文字の種類を選び、決定ボタンを押す。

✔ かな
カナ
英字
数字
記号

[手順2]: 以下のリストに従って数字ボタンを押す。

選択 / 押す	かな	カナ	英字	数字	記号
1	あいうえお ぁぃぅぇぉ	アイウエオ ァィゥェォ	–	1	!”#$% &’()* +,-./:; <=>? @[]^ _{|}
2	かきくけこ	カキクケコ	ABCabc	2	–
3	さしすせそ	サシスセソ	DEFdef	3	–
4	たちつてと っ	タチツテト ッ	GHIghi	4	–
5	なにぬねの	ナニヌネノ	JKLjkl	5	–
6	はひふへほ	ハヒフヘホ	MNOmno	6	–
7	まみむめも	マミムメモ	PQRSpqrs	7	–
8	やゆよゃゅょ	ヤユヨャュョ	TUVtuv	8	–
9	らりるれろ	ラリルレロ	WXYZ wxyz	9	–
10/0	濁点 半濁点	濁点 半濁点	–	0	–
11	わをんー、。	ワヲンー、。	スペース	–	–

- 文字を消すには、クリア/カウンターリセットボタンを繰り返し押してください。
- 次の文字を入力するには、▶ボタンを押してください。
- 30文字分入力することができます。かな/カナで入力した文字は２文字分として数えられます。

ちょっと一言!

- リターンボタンを押すと1つ前の画面に戻ります。

VRモードのディスクを編集する（オリジナル）（つづき）

タイトルに名前をつける

VR DVD-RW

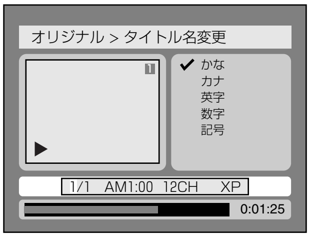
この画面では、タイトルに名前をつけたり、名前を変えることができます。タイトルにつけられた名前はタイトルリストに表示されます。

1

P.104～105の手順1～4を繰り返し、オリジナルメニューを表示させます

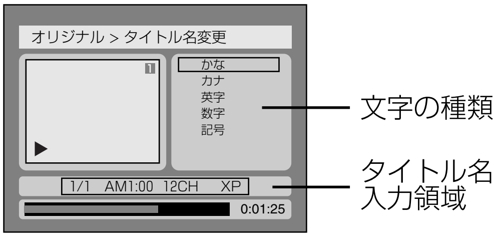
▲/▼ ボタンを押して“タイトル名変更”を選択し、決定ボタンを押す

- タイトル名入力画面が表示されます。



2

このページの「タイトル名を編集するには」の手順にしたがってタイトル名を入力する

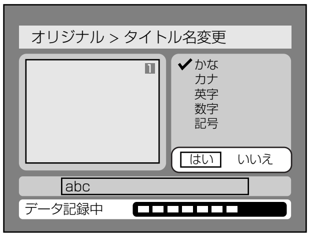


- タイトル名の入力を終了する場合は、決定ボタンを押します。

3

◀/▶ ボタンを押して“はい”を選択し、決定ボタンを押す

- 入力した名前がタイトルとなります。



この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

4

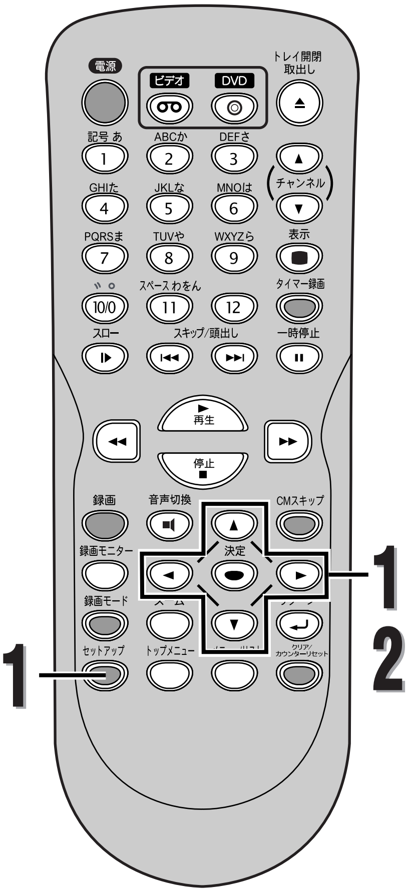
ディスクへの書き込みが完了したあと、セットアップボタンを押してディスク編集画面を終了する

VRモードのディスクを編集する（オリジナル）（つづき）

チャプターマーカーを設定／消去する

VR DVD-RW

各タイトルにチャプターマーカーをつけることができます。一度チャプターがマークされれば、チャプターサーチ機能を使ってチャプターを頭出しすることができます。
お好みで任意の個所にチャプターマーカーを設定することができます。
オリジナルリストに合計999個のチャプターマーカーをつけることができます。

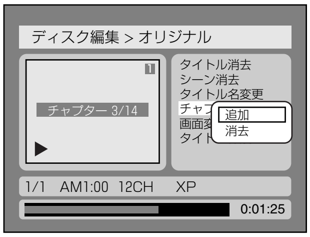


1

P.104～105の手順1～4を繰り返し、オリジナルメニューを表示させます

▲/▼ ボタンを押して“チャプター”を選択し、決定ボタンを押す

- 設定画面が表示されます。

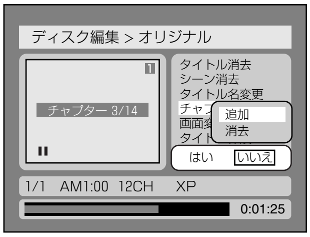


2

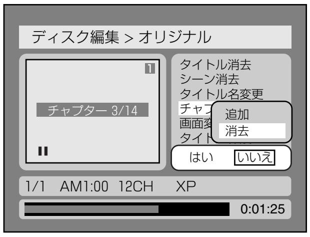
▲/▼ ボタンを押して“追加”または“消去”を選択し、決定ボタンを押す

- はい、いいえの選択画面が表示されます。

“追加”



“消去”

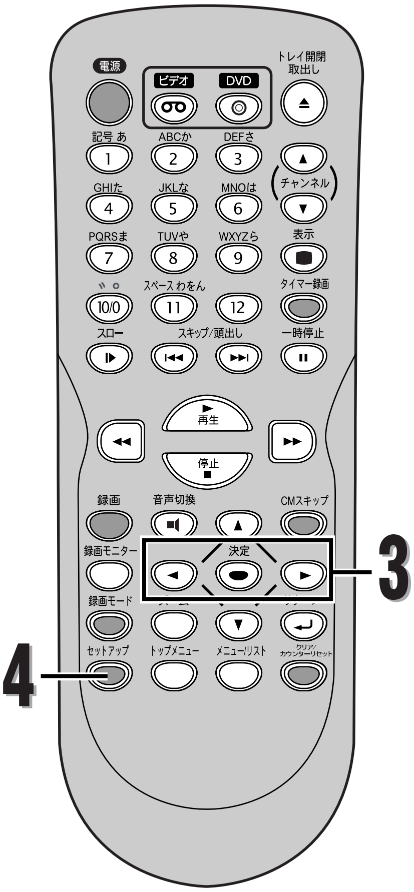


- 各タイトルの1番目のチャプターを消去することはできません。

ちょっと一言！

- **リターンボタンを押すと1つ前の画面に戻ります。**

VRモードのディスクを編集する（オリジナル）（つづき）

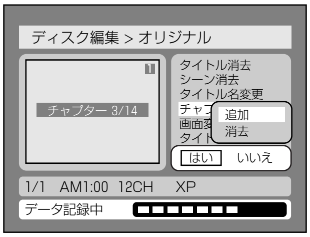


3

◀/▶ ボタンを押して“はい”を選択し、決定ボタンを押す

- 決定ボタンを押した個所にチャプターマーカーが追加されます。

“追加”



ディスク編集 > オリジナル

チャプター 3/14

タイトル消去
シーン消去
タイトル名変更
チャプ
画面変
タイト

追加
消去

はい　いいえ

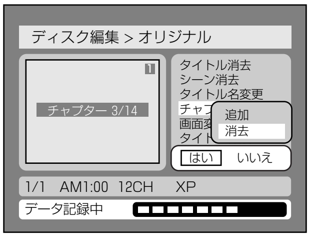
1/1　AM1:00　12CH　XP

データ記録中

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

- 選択したチャプターマーカーが消去されます。

“消去”



ディスク編集 > オリジナル

チャプター 3/14

タイトル消去
シーン消去
タイトル名変更
チャプ
画面変
タイト

追加
消去

はい　いいえ

1/1　AM1:00　12CH　XP

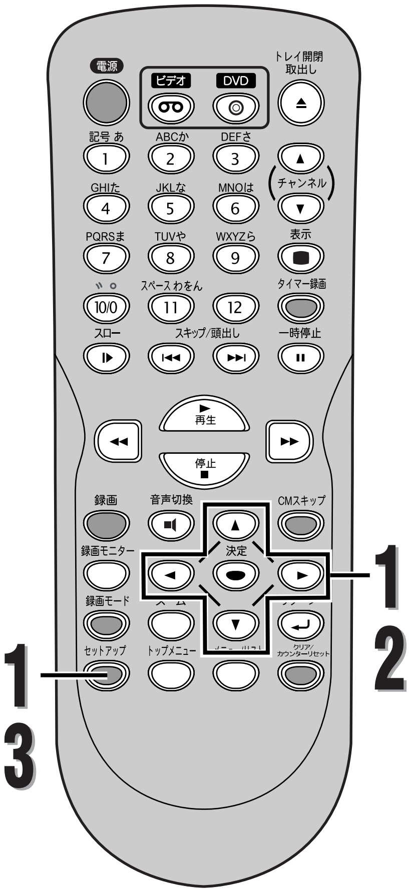
データ記録中

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

4

ディスクへの書き込みが完了したあと、セットアップボタンを押してディスク編集画面を終了する

VRモードのディスクを編集する（オリジナル）（つづき）



タイトルリストの画面を設定する

VR DVD-RW

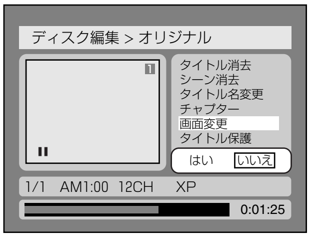
各タイトルのタイトルリスト画面用の映像を設定することができます。タイトルリスト画面は再生中のタイトル内容を思い出す手助けとなります。初期設定では最初の映像が選択されています。

1

P.104～105の手順1～4を繰り返し、オリジナルメニューを表示させます

▲/▼ ボタンを押して“画面変更”を選択し、決定ボタンを押す

- はい、いいえの選択画面が表示されます。

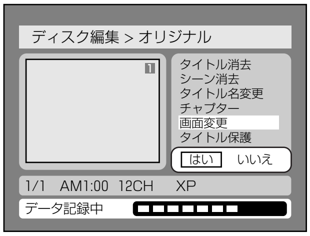


- タイトルリストの画面は再生、スキップ/頭出し、一時停止、◀◀ ▶▶ ボタンで選択します。

2

◀/▶ ボタンを押して“はい”を選択し、決定ボタンを押す

- タイトルリスト画面が設定されます。



この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

3

ディスクへの書き込みが完了したあと、セットアップボタンを押してディスク編集画面を終了する

ちょっと一言！

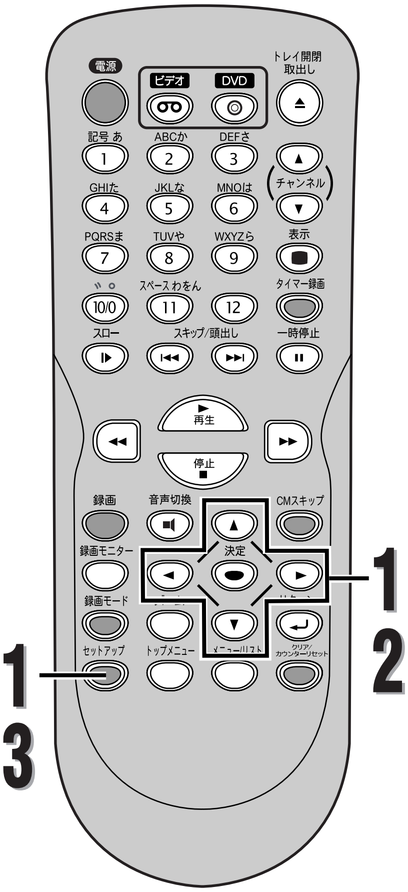
- リターンボタンを押すと1つ前の画面に戻ります。
- タイトルリスト画面に選択された映像がシーンを消去したことによりなくなった場合、初期設定の映像に戻ります。

VRモードのディスクを編集する（オリジナル）（つづき）

タイトル保護設定

VR DVD-RW

オリジナルメニューでは、タイトルをあやまって録画、編集、消去しないように保護することができます。

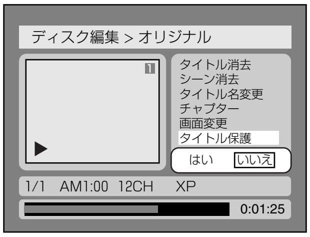


1 ●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●

P.104〜105の手順1〜4を繰り返し、オリジナルメニューを表示させます

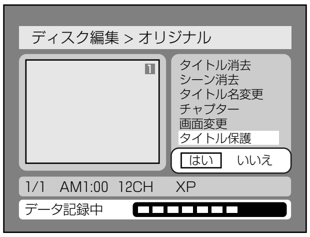
▲/▼ ボタンを押して“タイトル保護”を選択し、決定ボタンを押す

- はい、いいえの選択画面が表示されます。



2 ●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●

◀/▶ ボタンを押して“はい”を選択し、決定ボタンを押す



この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

3 ●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●

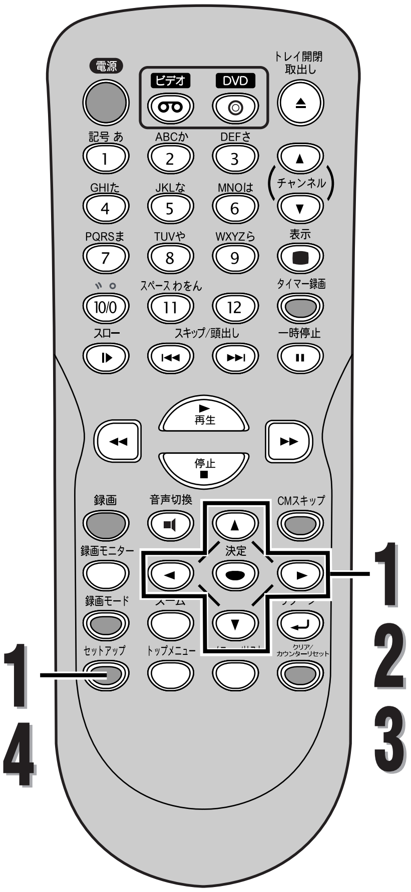
ディスクへの書き込みが完了したあと、セットアップボタンを押してディスク編集画面を終了する

ディスク全体を保護するには（DVD-RW VRモードのみ）

ディスク編集画面で“ディスク保護”を選択し、“はい”を選択します。

ちょっと一言！

- **リターンボタンを押すと1つ前の画面に戻ります。**
- **保護されたタイトルは、オリジナルリストに鍵「🔒」のアイコンが表示されます。**



VRモードのディスクを編集する（オリジナル）（つづき）

タイトル保護解除

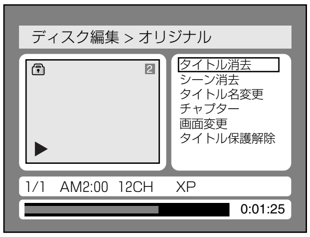
VR DVD-RW

タイトル保護によって保護されているタイトルを解除することができます。

1 P.104の手順1〜3を繰り返し、オリジナルリストを表示させます

▲/▼/◀/▶ ボタンを押して好みのタイトルを選択し、決定ボタンを押す

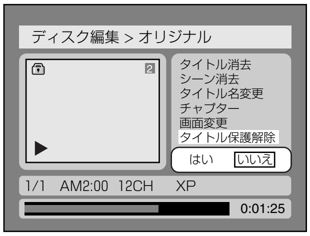
- オリジナルメニューが表示されます。



ディスク編集 > オリジナル
タイトル消去
シーン消去
タイトル名変更
チャプター
画面変更
タイトル保護解除
1/1 AM2:00 12CH XP
0:01:25

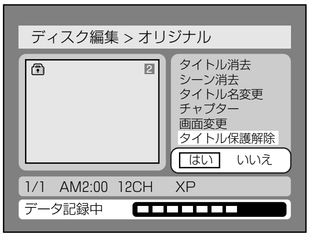
2 **▲/▼ ボタンを押して“タイトル保護解除”を選択し、決定ボタンを押す**

- はい、いいえの選択画面が表示されます。



ディスク編集 > オリジナル
タイトル消去
シーン消去
タイトル名変更
チャプター
画面変更
タイトル保護解除
はい いいえ
1/1 AM2:00 12CH XP
0:01:25

3 **◀/▶ ボタンを押して“はい”を選択し、決定ボタンを押す**



ディスク編集 > オリジナル
タイトル消去
シーン消去
タイトル名変更
チャプター
画面変更
タイトル保護解除
はい いいえ
1/1 AM2:00 12CH XP
データ記録中

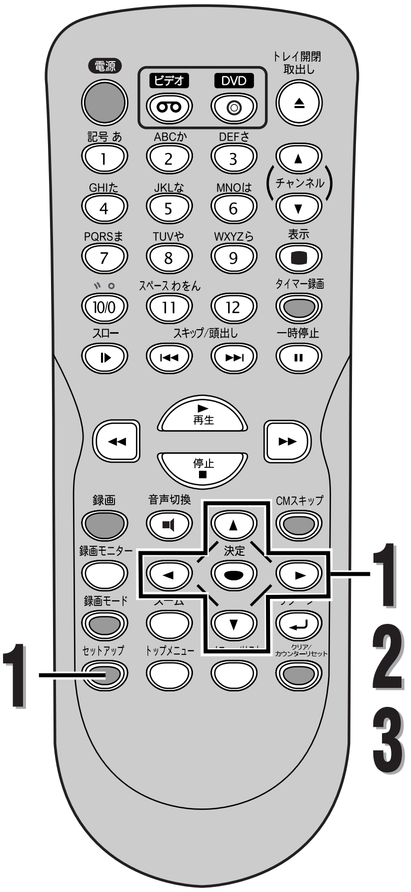
この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

4 **ディスクへの書き込みが完了したあと、セットアップボタンを押してディスク編集画面を終了する**

- 鍵のアイコンがオリジナルリストから消えます。

ちょっと一言！

- リターンボタンを押すと1つ前の画面に戻ります。



VRモードのディスクを編集する（プレイリスト）

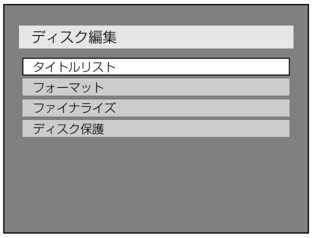
タイトルを消去する

VR DVD-RW

VRモードでは、プレイリストからタイトルを消去しても、元のタイトルはオリジナルリストに残ります。
プレイリストからタイトルを消去しても、録画できるディスクスペースは増えません。

1 **セットアップボタンを押す**
◀/▶ ボタンを押して“ディスク編集”を選択し、決定ボタンを押す

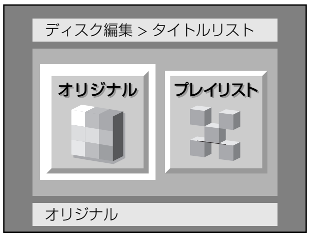
- 「ディスク編集」画面が表示されます。



ディスク編集
タイトルリスト
フォーマット
ファイナライズ
ディスク保護

2 **▲/▼ ボタンを押して“タイトルリスト”を選択し、決定ボタンを押す**

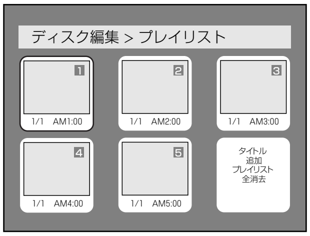
- 「オリジナル／プレイリスト」画面が表示されます。



ディスク編集 > タイトルリスト
オリジナル
プレイリスト
オリジナル

3 **◀/▶ ボタンを押して“プレイリスト”を選択し、決定ボタンを押す**

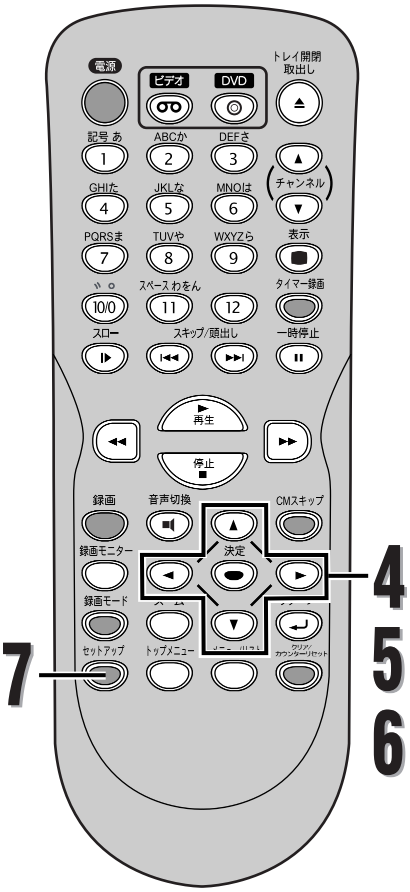
- プレイリストが表示されます。



ディスク編集 > プレイリスト
1 1/1 AM1:00
2 1/1 AM2:00
3 1/1 AM3:00
4 1/1 AM4:00
5 1/1 AM5:00
タイトル
追加
プレイリスト
全消去

ちょっと一言！

- リターンボタンを押すと1つ前の画面に戻ります。

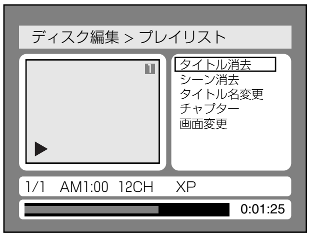


VRモードのディスクを編集する（プレイリスト）（つづき）

4

▲/▼/◀/▶ ボタンを押して好みのタイトルを選択し、決定ボタンを押す

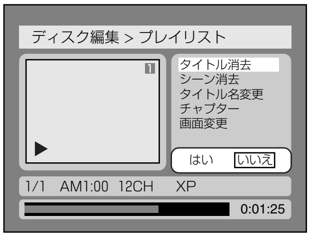
- プレイリストメニューが表示されます。



5

▲/▼ ボタンを押して“タイトル消去”を選択し、決定ボタンを押す

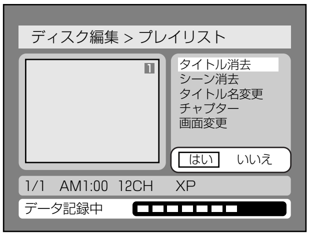
- はい、いいえの選択画面が表示されます。



6

◀/▶ ボタンを押して“はい”を選択し、決定ボタンを押す

- タイトルが消去されます。



この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

7

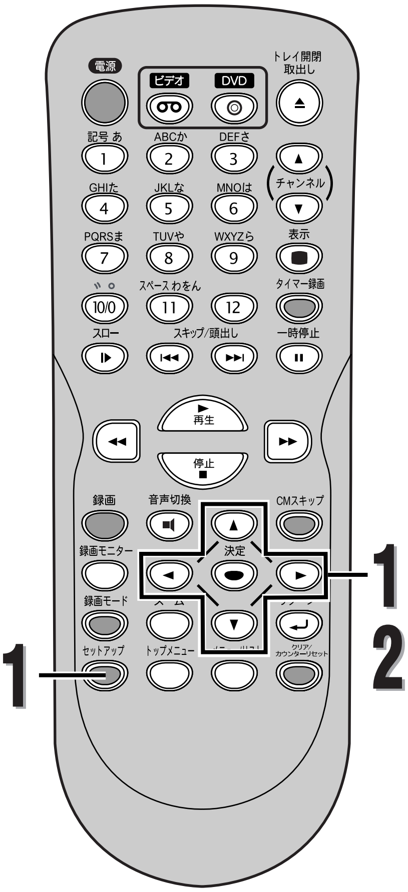
ディスクへの書き込みが完了したあと、セットアップボタンを押してディスク編集画面を終了する

VRモードのディスクを編集する（プレイリスト）（つづき）

シーンを消去する

VR DVD-RW

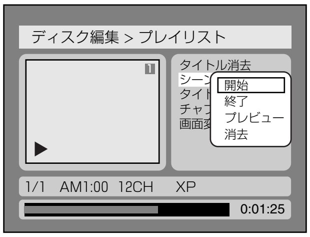
タイトルから選択した部分を消去することができます。プレイリストからシーンを消去しても、元のタイトルは残ります。
録画できるスペースは増えません。



1 P.114〜115の手順1〜4を繰り返し、プレイリストメニューを表示させます

▲/▼ ボタンを押して“シーン消去”を選択し、決定ボタンを押す

- 設定画面が表示されます。



ディスク編集 > プレイリスト

タイトル消去
シーン
タイト
チャプ
画面変

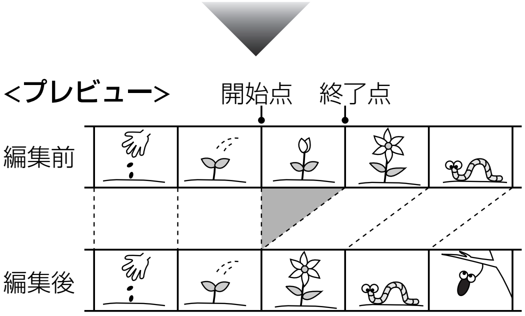
開始
終了
プレビュー
消去

1/1 AM1:00 12CH XP

0:01:25

2 **消去しようとするシーンの開始点を決めて決定ボタンを押し、つぎに終了点を決めて決定ボタンを押す**

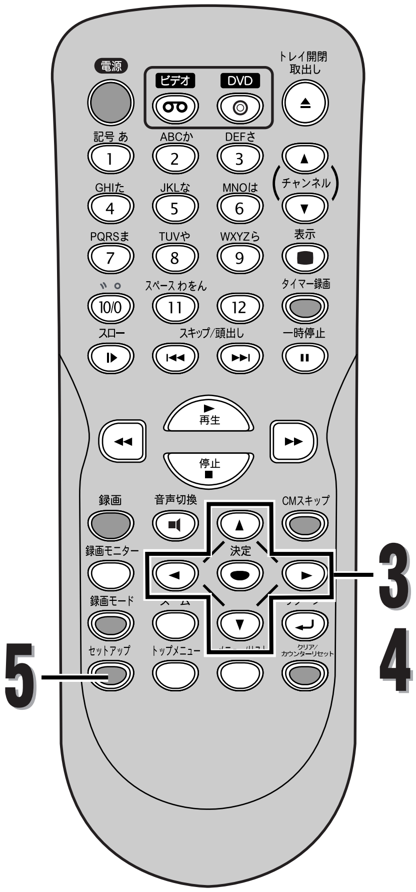
- 開始点、終了点は再生、スキップ/頭出し、一時停止、◀◀ ▶▶ ボタンで選択します。
- カーソルは“プレビュー”に移動します。
  プレビュー画面で編集後の映像を確認することができます。
- 画面表示の下のメニューバーには経過時間が表示され、プレビュー画面では消去しようとするシーンが赤で表示されます。



ちょっと一言！

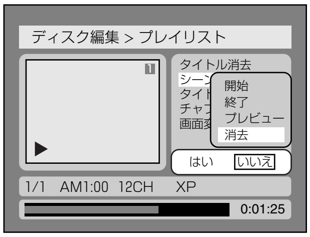
- リターンボタンを押すと1つ前の画面に戻ります。

VRモードのディスクを編集する（プレイリスト）（つづき）



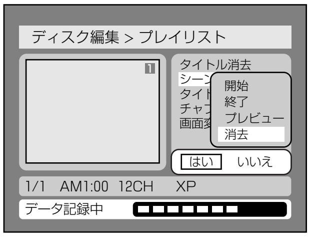
3 ▲/▼ ボタンを押して“消去”を選択し、決定ボタンを押す

- はい、いいえの選択画面が表示されます。



4 ◀/▶ ボタンを押して“はい”を選択し、決定ボタンを押す

- 選択されたシーンが消去され、タイトルが自動作成されます。
  タイトルリスト画面用の映像が消去された場合は、タイトルのはじめの画像を使ってタイトルリスト画面用の映像が作成されます。



この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

5 ディスクへの書き込みが完了したあと、セットアップボタンを押してディスク編集画面を終了する

ちょっと一言!

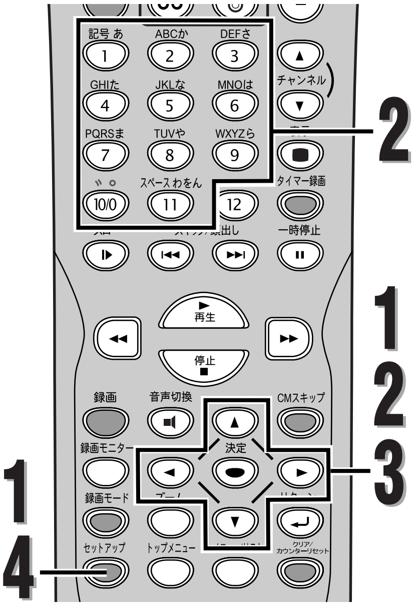
- 次に再生するときは、新しく作成されたタイトルからスタートします。

VRモードのディスクを編集する（プレイリスト）（つづき）

タイトルに名前をつける

VR DVD-RW

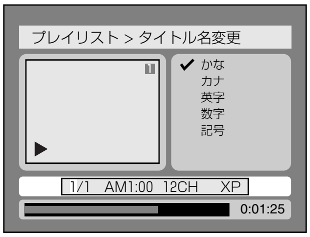
この画面では、タイトルに名前をつけたり、名前を変えることができます。タイトルにつけられた名前はタイトルリストに表示されます。



1 P.114～115の手順1～4を繰り返し、プレイリストメニューを表示させます

▲/▼ ボタンを押して“タイトル名変更”を選択し、決定ボタンを押す

- タイトル名入力画面が表示されます。



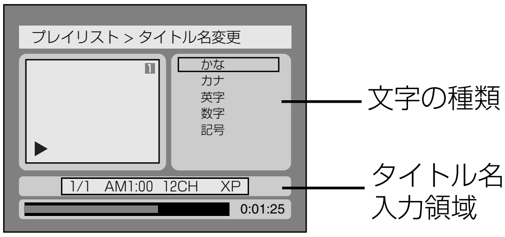
プレイリスト > タイトル名変更

✔ かな
カナ
英字
数字
記号

1/1 AM1:00 12CH XP

0:01:25

2 **このページの「タイトル名を編集するには」の手順にしたがってタイトル名を入力する**



プレイリスト > タイトル名変更

かな
カナ
英字
数字
記号

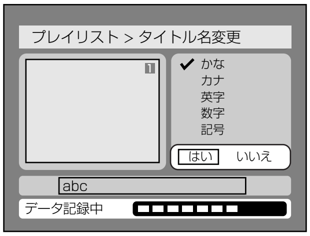
1/1 AM1:00 12CH XP

0:01:25

- タイトル名の入力を終了する場合は、決定ボタンを押します。

3 **◀/▶ ボタンを押して“はい”を選択し、決定ボタンを押す**

- 入力した名前がタイトルとなります。



プレイリスト > タイトル名変更

✔ かな
カナ
英字
数字
記号

はい　いいえ

abc

データ記録中

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

4 **ディスクへの書き込みが完了したあと、セットアップボタンを押してディスク編集画面を終了する**

[タイトル名を編集するには]

[手順1]: ▲/▼ボタンを押して好みの文字の種類を選び、決定ボタンを押す。

✔ かな
カナ
英字
数字
記号

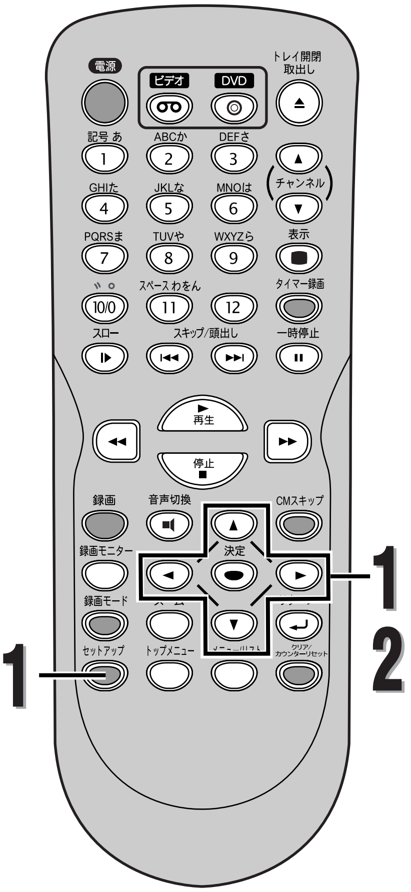
[手順2]: 以下のリストに従って数字ボタンを押す。

選択 ／ 押す	かな	カナ	英字	数字	記号
1	あいうえお ぁぃぅぇぉ	アイウエオ ァィゥェォ	–	1	! ” # $ % & ’ ( ) ＊ + , - . / : ; < = > ? @ [ ] ^ _ { | }
2	かきくけこ	カキクケコ	ABCabc	2	–
3	さしすせそ	サシスセソ	DEFdef	3	–
4	たちつてと っ	タチツテト ッ	GHIghi	4	–
5	なにぬねの	ナニヌネノ	JKLjkl	5	–
6	はひふへほ	ハヒフヘホ	MNOmno	6	–
7	まみむめも	マミムメモ	PQRSpqrs	7	–
8	やゆよゃゅょ	ヤユヨャュョ	TUVtuv	8	–
9	らりるれろ	ラリルレロ	WXYZ wxyz	9	–
10/0	濁点 半濁点	濁点 半濁点	–	0	–
11	わをんー、。	ワヲンー、。	スペース	–	–

- 文字を消すには、クリア/カウンターリセットボタンを繰り返し押してください。
- 次の文字を入力するには、▶ ボタンを押してください。
- 30文字分入力することができます。かな/カナで入力した文字は2文字分として数えられます。

ちょっと一言!

- リターンボタンを押すと1つ前の画面に戻ります。



VRモードのディスクを編集する（プレイリスト）（つづき）

チャプターマーカーを設定／消去する

VR DVD-RW

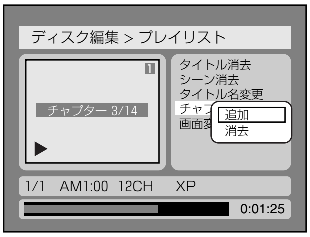
各タイトルにチャプターマーカーをつけることができます。一度チャプターがマークされれば、チャプターサーチ機能を使ってチャプターを頭出しすることができます。
お好みで任意の個所にチャプターマーカーを設定することができます。
プレイリストに合計999個のチャプターマーカーを設定することができます。

1

P.114〜115の手順1〜4を繰り返し、プレイリストメニューを表示させます

▲/▼ ボタンを押して“チャプター”を選択し、決定ボタンを押す

- 設定画面が表示されます。

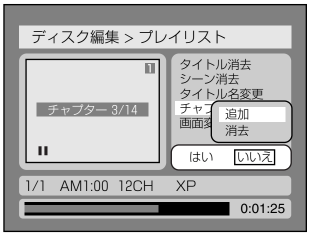


2

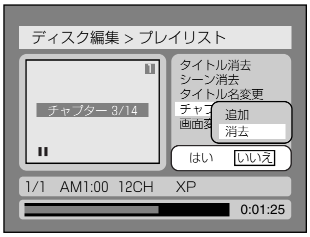
▲/▼ ボタンを押して“追加”または“消去”を選択し、決定ボタンを押す

- チャプターマーカーを設定、消去する場所は、再生、スキップ/頭出し、一時停止、◀◀ ▶▶ ボタンで選択します。
- はい、いいえの選択画面が表示されます。

“追加”



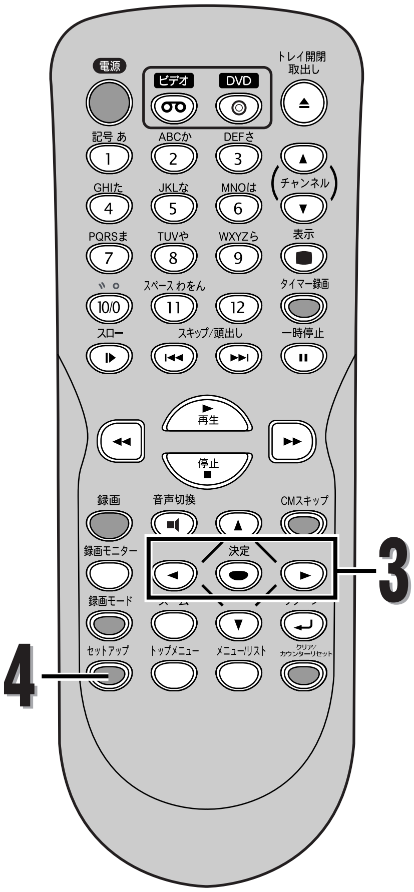
“消去”



- 各タイトルの1番目のチャプターを消去することはできません。

ちょっと一言!

- リターンボタンを押すと1つ前の画面に戻ります。



VRモードのディスクを編集する（プレイリスト）（つづき）

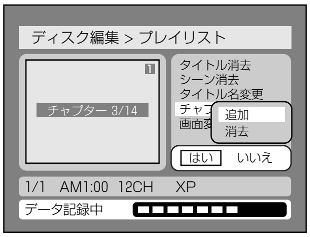
3

●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●

◀/▶ ボタンを押して“はい”を選択し、決定ボタンを押す

- 決定ボタンを押した個所にチャプターマーカーが追加されます。

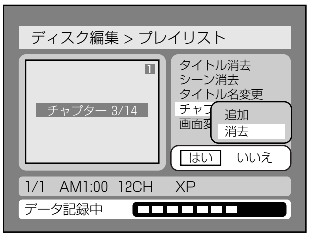
“追加”



この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

- 選択したチャプターマーカーが消去されます。

“消去”

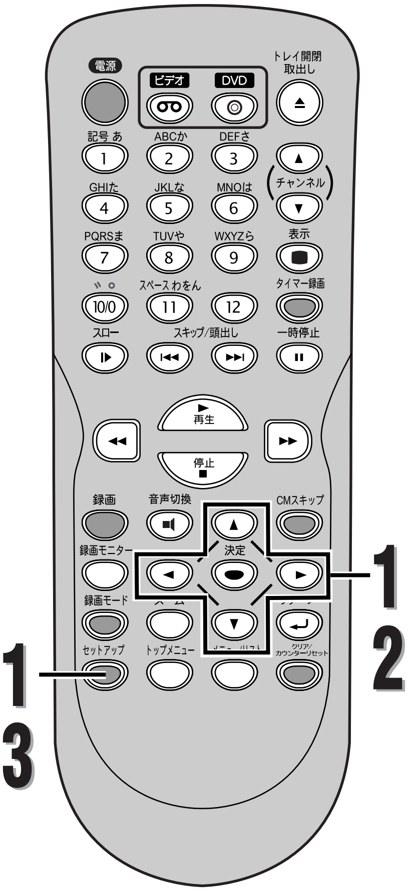


この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

4

●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●

ディスクへの書き込みが完了したあと、セットアップボタンを押してディスク編集画面を終了する



VRモードのディスクを編集する（プレイリスト）（つづき）

タイトルリストの画面を設定する

VR DVD-RW

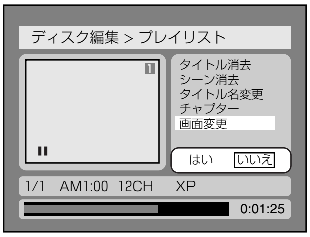
各タイトルのタイトルリスト画面用の映像を設定することができます。タイトルリスト画面は再生中のタイトル内容を思い出す手助けとなります。初期設定では最初の映像が選択されています。

1

P.114～115の手順1～4を繰り返し、プレイリストメニューを表示させます

▲/▼ ボタンを押して“画面変更”を選択し、変更したい画面のときに決定ボタンを押す

- タイトルリストの画面は再生、スキップ/頭出し、一時停止、◀◀ ▶▶ ボタンで選択します。
- はい、いいえの選択画面が表示されます。

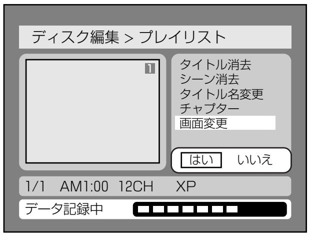


ディスク編集 > プレイリスト
タイトル消去
シーン消去
タイトル名変更
チャプター
画面変更
はい　いいえ
1/1　AM1:00　12CH　XP
0:01:25

2

◀/▶ ボタンを押して“はい”を選択し、決定ボタンを押す

- タイトルリスト画面が設定されます。



ディスク編集 > プレイリスト
タイトル消去
シーン消去
タイトル名変更
チャプター
画面変更
はい　いいえ
1/1　AM1:00　12CH　XP
データ記録中

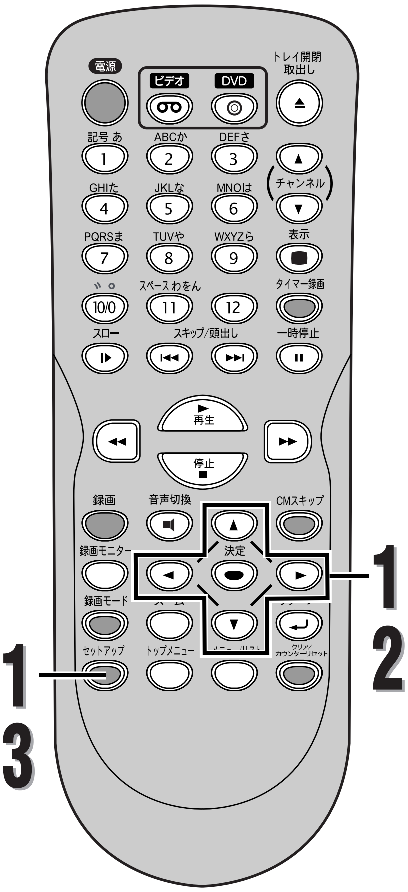
この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

3

ディスクへの書き込みが完了したあと、セットアップボタンを押してディスク編集画面を終了する

ちょっと一言!

- リターンボタンを押すと1つ前の画面に戻ります。
- タイトルリスト画面に選択された映像がシーンを消去したことによりなくなった場合、初期設定の映像に戻ります。



VRモードのディスクを編集する（プレイリスト）（つづき）

プレイリストにタイトルを追加する

VR DVD-RW

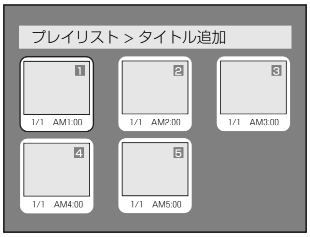
お好みによりプレイリストにタイトルを追加／消去することができます。
プレイリストには99タイトルまで追加することができます。

1

P.114の手順1～3を繰り返し、プレイリストを表示させます

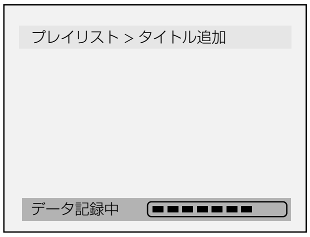
▲/▼/◀/▶ ボタンを押して“タイトル追加”を選択し、決定ボタンを押す

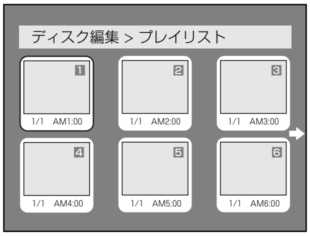
- オリジナルリストが表示されます。



2

▲/▼/◀/▶ ボタンを押して好みのタイトルを選択し、決定ボタンを押す





3

ディスクへの書き込みが完了したあと、セットアップボタンを押してディスク編集画面を終了する

プレイリストからタイトルを消去するには、114～115ページの「タイトルを消去する」を参照してください。
プレイリストを消去するには、123ページの「プレイリストを削除する」を参照してください。

ちょっと一言!

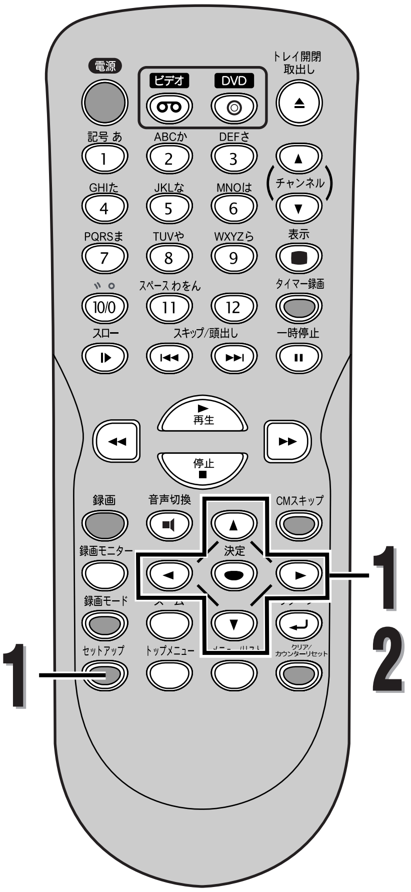
- リターンボタンを押すと1つ前の画面に戻ります。

VRモードのディスクを編集する（プレイリスト）（つづき）

プレイリストを削除する

VR DVD-RW

不要になったプレイリストを削除することができます。

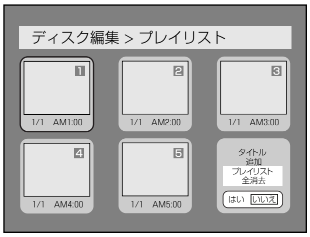


1

P.114の手順1～3を繰り返し、プレイリストを表示させます

▲/▼/◀/▶ ボタンを押して“プレイリスト全消去”を選択し、決定ボタンを押す

- はい、いいえの選択画面が表示されます。



2

◀/▶ ボタンを押して“はい”を選択し、決定ボタンを押す

- プレイリストが消去されます。
- ディスクへの書き込みが完了したあと、本機は停止状態になります。

ちょっと一言!

- リターンボタンを押すと1つ前の画面に戻ります。
- プレイリストを消去しても、ディスクの録画可能時間は増えません。

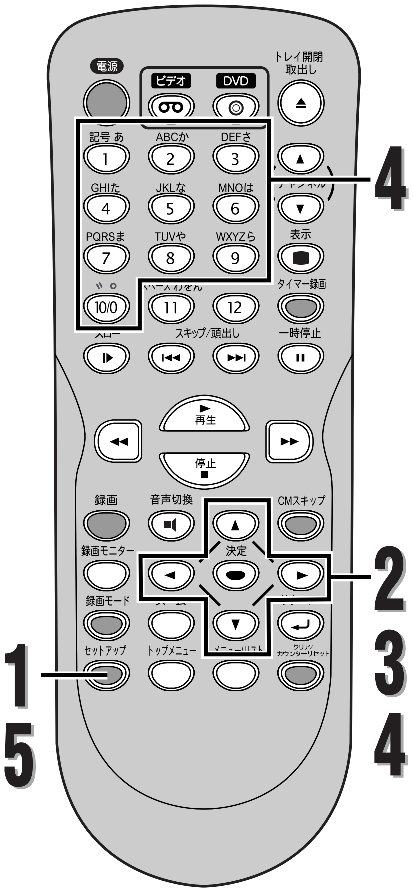
設定一覧

便利にお使いいただくために設定しておける内容と、工場出荷時の設定を一覧表にしています。

- ワイドテレビとの接続や、オーディオアンプとのデジタル接続時に設定を変える必要があります。詳しくは各ページをご参照ください。

メニュー項目	設定項目(□は工場出荷設定)		設定内容
1. 言語設定 ➡125～126ページ	ディスクメニュー言語	日本語 英語 その他	ディスクメニューなど画面表示される言語の種類を設定
	音声言語	オリジナル 日本語 英語 その他	スピーカから聞こえる音声言語の種類を設定
	字幕言語	切 日本語 英語 その他	テレビに表示される字幕言語の種類を設定
2. 画面設定 ➡127～128ページ	オンスクリーンの透過度	100% ⋮ 35% 25% ⋮	オンスクリーン画面の透過度設定
	オンスクリーンの背景色	緑 青 赤	オンスクリーン画面の背景色設定
	スクリーンセーバー	切 5分 10分 ⋮	スクリーンセーバー起動までの時間を設定
3. 音声設定 ➡129～131ページ	デジタル出力	ダウンサンプリング 自動 48kHz 96kHz	96kHzのPCMで録音された音声信号を48kHzに変換するか設定
		Dolby Digital PCM ストリーム	デジタル音声出力端子から出る音声信号の種類を設定
		DTS 入 切	
	DRC	入 切	音量範囲をコントロールするか設定
	2倍速再生時の音声	入 切	サーチをしているときの音声の有無を設定
4. 視聴制限設定 ➡132～133ページ	視聴レベル	切 8～1	DVDソフトの視聴制限のレベルを設定
	暗証番号変更	4桁の暗証番号を入力	暗証番号の設定・変更

- 設定を変更すると、その内容は電源を切った状態でも保持されます。
- 停止状態でないと、セットアップ機能は利用できません。
- メニュー画面つきDVDを再生したときは、ディスクメニューでの設定が優先されることがあります。

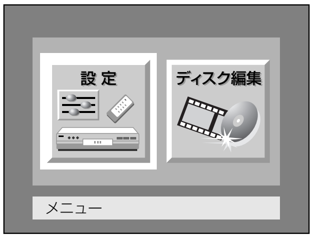


言語設定

ディスクを再生しているときは停止ボタンを押す

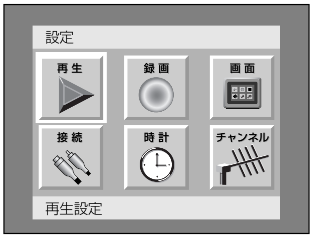
1 **セットアップボタンを押す**

- 「設定／ディスク編集」画面が表示されます。



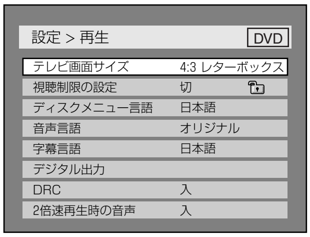
2 **◀/▶ ボタンを押して“設定”を選択し、決定ボタンを押す**

- 「設定」画面が表示されます。



3 **▲/▼/◀/▶ ボタンを押して“再生”を選択し、決定ボタンを押す**

- 「設定 > 再生」画面が表示されます。



設定 > 再生　DVD

テレビ画面サイズ	4:3 レターボックス
視聴制限の設定	切
ディスクメニュー言語	日本語
音声言語	オリジナル
字幕言語	日本語
デジタル出力	
DRC	入
2倍速再生時の音声	入

4 **▲/▼ ボタンを押して好みの項目を選択し、決定ボタンを押す**

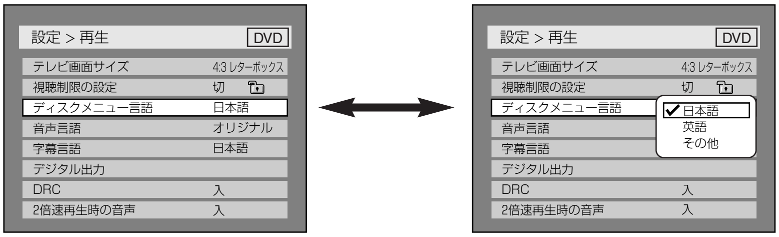
ちょっと一言！

- リターンボタンを押すと1つ前の設定画面に戻ります。
- 2つ以上の音声（言語）が記録されているディスクの場合のみ、この設定は選択することができます。
- ディスクによっては音声（言語）設定ができない場合があります。
- ディスクによっては字幕の変更や非表示への設定をディスクメニューで行う場合があります。

言語設定（つづき）

ディスクメニュー言語（初期設定：日本語）

ディスクメニューの言語を設定します。



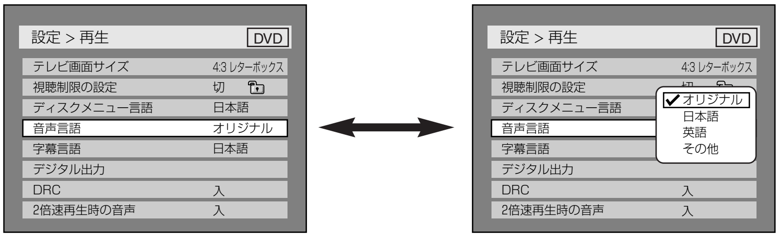
設定 > 再生　DVD
テレビ画面サイズ　4:3 レターボックス
視聴制限の設定　切
ディスクメニュー言語　日本語
音声言語　オリジナル
字幕言語　日本語
デジタル出力
DRC　入
2倍速再生時の音声　入

- ▲/▼ ボタンを押して設定を選択し、決定ボタンを押す

設定が有効になります。

音声言語（初期設定：オリジナル）

音声言語を設定します。



設定 > 再生　DVD
テレビ画面サイズ　4:3 レターボックス
視聴制限の設定　切
ディスクメニュー言語　日本語
音声言語　オリジナル
字幕言語　日本語
デジタル出力
DRC　入
2倍速再生時の音声　入

- ▲/▼ ボタンを押して設定を選択し、決定ボタンを押す

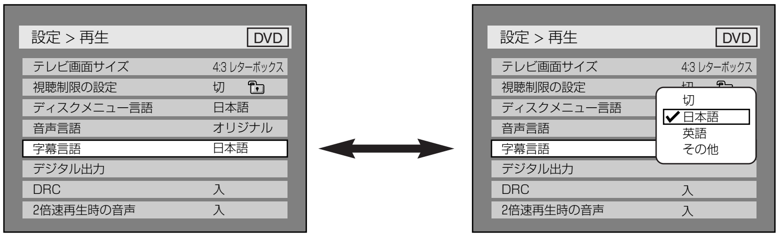
設定が有効になります。

ちょっと一言！

- オリジナルが選択されているときは、ディスクの初期設定の音声言語で再生します。

字幕言語（初期設定：日本語）

字幕言語を設定します。

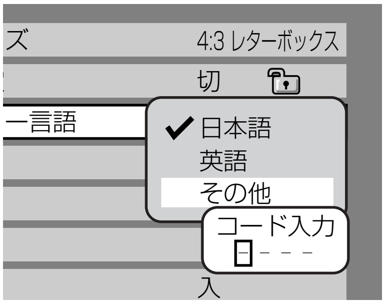


設定 > 再生　DVD
テレビ画面サイズ　4:3 レターボックス
視聴制限の設定　切
ディスクメニュー言語　日本語
音声言語　オリジナル
字幕言語　日本語
デジタル出力
DRC　入
2倍速再生時の音声　入

- ▲/▼ ボタンを押して設定を選択し、決定ボタンを押す

設定が有効になります。

“その他”を選択した場合は、数字ボタンを押して4桁のコードを番号を入力します。

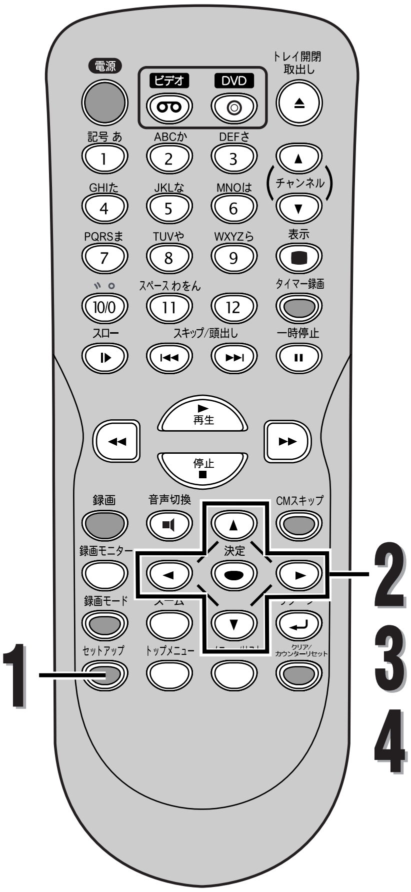


- コード番号の入力が終わったら、決定ボタンを押します。言語コード表は134ページをご参照ください。

5 セットアップボタンを押して設定メニューを終了する

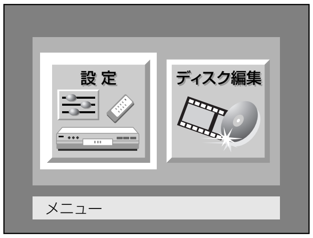
画面設定

ディスクを再生しているときは停止ボタンを押す



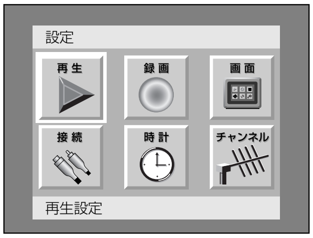
1 セットアップボタンを押す

- 「設定／ディスク編集」画面が表示されます。



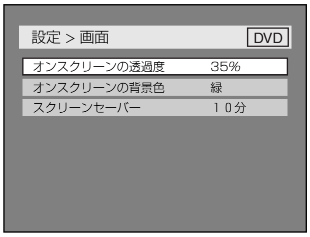
2 ◀/▶ ボタンを押して“設定”を選択し、決定ボタンを押す

- 「設定」画面が表示されます。



3 ▲/▼/◀/▶ ボタンを押して“画面”を選択し、決定ボタンを押す

- 「設定 > 画面」画面が表示されます。



設定 > 画面　DVD

オンスクリーンの透過度　35%

オンスクリーンの背景色　緑

スクリーンセーバー　１０分

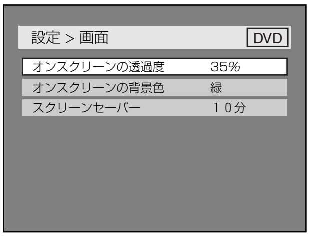
4 ▲/▼ ボタンを押して好みの項目を選択し、決定ボタンを押す

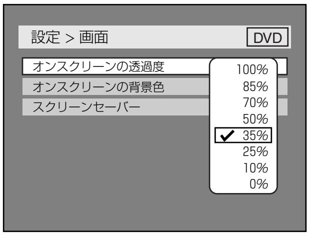
ちょっと一言！

- リターンボタンを押すと1つ前の設定画面に戻ります。

画面設定（つづき）

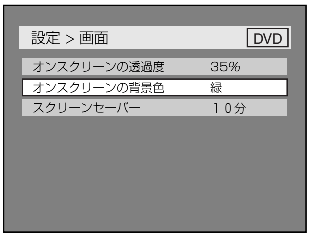
オンスクリーンの透過度（初期設定：35%）
オンスクリーンの透過度を設定します。
0%から100%の間で選べます。

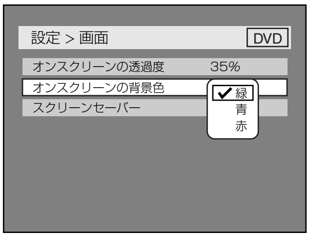

設定 > 画面　DVD
オンスクリーンの透過度　35%
オンスクリーンの背景色　緑
スクリーンセーバー　１０分


設定 > 画面　DVD
オンスクリーンの透過度
オンスクリーンの背景色
スクリーンセーバー

- **▲/▼ ボタンを押して設定を選択し、決定ボタンを押す**
  設定が有効になります。

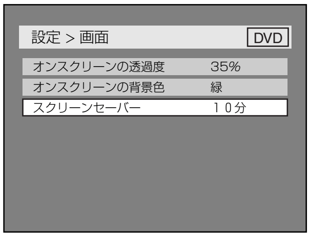
オンスクリーンの背景色（初期設定：緑）
オンスクリーンの背景色を設定します。
“緑”、“青”、“赤”の中から1つ選べます。

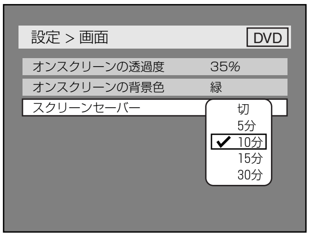

設定 > 画面　DVD
オンスクリーンの透過度　35%
オンスクリーンの背景色　緑
スクリーンセーバー　１０分


設定 > 画面　DVD
オンスクリーンの透過度　35%
オンスクリーンの背景色
スクリーンセーバー

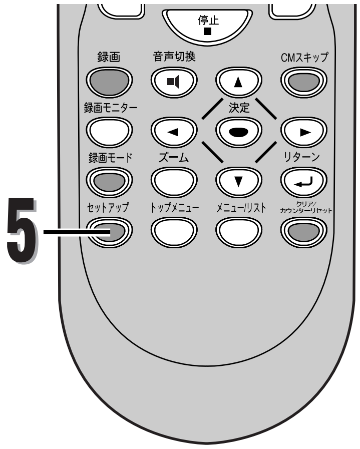
- **▲/▼ ボタンを押して設定を選択し、決定ボタンを押す**
  設定が有効になります。

スクリーンセーバー（初期設定：10分）
スクリーン上にスクリーンセーバー機能が実行される時間を設定します。

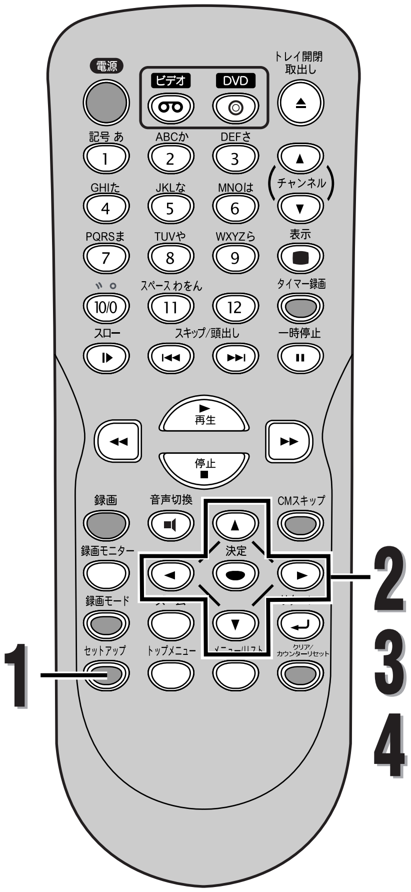

設定 > 画面　DVD
オンスクリーンの透過度　35%
オンスクリーンの背景色　緑
スクリーンセーバー　１０分


設定 > 画面　DVD
オンスクリーンの透過度　35%
オンスクリーンの背景色　緑
スクリーンセーバー

- **▲/▼ ボタンを押して設定を選択し、決定ボタンを押す**
  設定が有効になります。



5 セットアップボタンを押して設定メニューを終了する



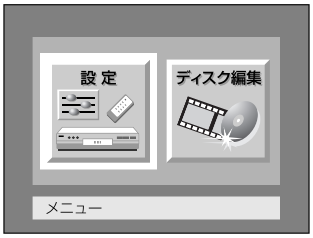
音声設定

DVDディスクの再生中に影響する音声の設定を選ぶことができます。

ディスクを再生しているときは停止ボタンを押す

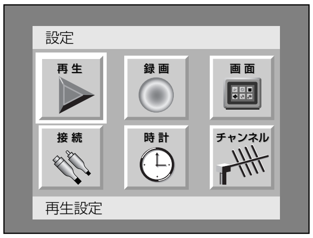
1 セットアップボタンを押す

- 「設定／ディスク編集」画面が表示されます。



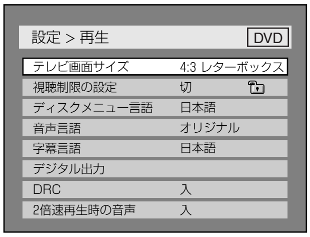
2 ◀/▶ ボタンを押して“設定”を選択し、決定ボタンを押す

- 「設定」画面が表示されます。



3 ▲/▼/◀/▶ ボタンを押して“再生”を選択し、決定ボタンを押す

- 「設定 > 再生」画面が表示されます。



設定 > 再生　DVD

テレビ画面サイズ	4:3 レターボックス
視聴制限の設定	切
ディスクメニュー言語	日本語
音声言語	オリジナル
字幕言語	日本語
デジタル出力	
DRC	入
2倍速再生時の音声	入

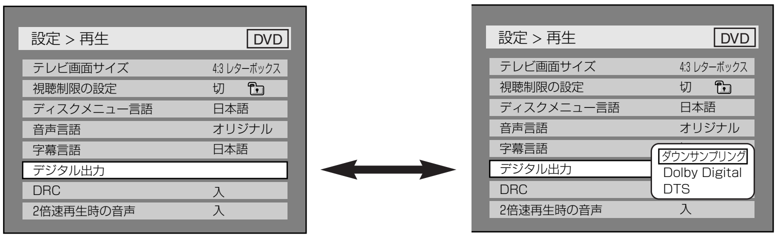
4 ▲/▼ ボタンを押して好みの項目を選択し、決定ボタンを押す

ちょっと一言!

- リターンボタンを押すと1つ前の設定画面に戻ります。

音声設定（つづき）

デジタル出力
デジタル音声出力を設定します。



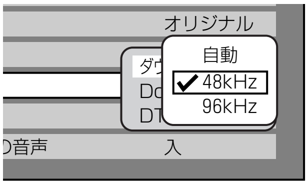
設定 > 再生　DVD

テレビ画面サイズ	4:3 レターボックス
視聴制限の設定	切
ディスクメニュー言語	日本語
音声言語	オリジナル
字幕言語	日本語
デジタル出力	
DRC	入
2倍速再生時の音声	入

デジタル出力：ダウンサンプリング / Dolby Digital / DTS

- **▲/▼ ボタンを押して項目を選択し、決定ボタンを押す**
  デジタル出力項目画面が表示されます。手順A,BまたはCに進みます。

A　ダウンサンプリングの設定（初期設定：48kHz）

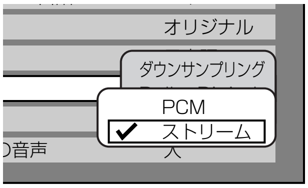


オリジナル
ダウ
Do
DT
自動
✓ 48kHz
96kHz
）音声　入

- **▲/▼ ボタンを押して設定を選択し、決定ボタンを押す**
  設定が有効になります。

自動　：再生ディスクがCSS ONの場合は、“48kHz”が選択されます。CSSがOFFの場合は、そのままの音声が出力されます。
48kHz ：アンプ/デコーダーが96kHzPCM対応でない場合は、“48kHz”を選択します。96kHz音声は48kHzで出力されます。
96kHz ：アンプ/デコーダーが96kHzPCM対応の場合は、“96kHz”を選択します。96kHz音声が出力されます。

B　ドルビーデジタルの設定（初期設定：ストリーム）



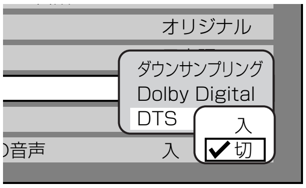
オリジナル
ダウンサンプリング
PCM
✓ ストリーム
）音声　入

- **▲/▼ ボタンを押して設定を選択し、決定ボタンを押す**
  設定が有効になります。

PCM：ドルビーデジタルをPCM（2チャンネル）に変換します。
- アンプ/デコーダーがドルビーデジタル対応でない場合は、“PCM”を選択してください。

ストリーム：ドルビーデジタル信号を出力します。
- アンプ/デコーダーがドルビーデジタル対応の場合は、“ストリーム”を選択してください。

C　DTSの設定（初期設定：切）



オリジナル
ダウンサンプリング
Dolby Digital
DTS
入
✓ 切
）音声　入

- **▲/▼ボタンを押して設定を選択し、決定ボタンを押す**
  設定が有効になります。

入：DTS信号を出力します。
切：DTS信号は出力されません。

ちょっと一言！

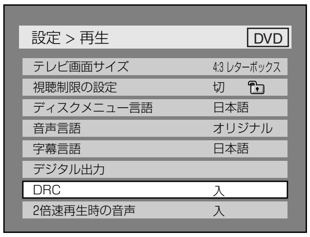
二重音声で録画されたVRモードのDVD-RWディスクを再生しているときは…
- 音声がドルビーデジタルで記録されている場合、ドルビーデジタルの設定で“PCM”を選択すると、アンプ/デコーダーでデジタル出力を“主音声のみ”、“副音声のみ”または“主音声と副音声の両方”に切り換えることができます。

コピープロテクトされたディスクを再生するときは…
- ダウンサンプリングの設定で“自動”が選択されているときは、音声が48kHzに変換されます。
- ダウンサンプリングの設定で“96kHz”が選択されているときは、デジタル音声は出力されません。48kHzデジタル音声を出力するには“自動”を選択してください。

音声設定（つづき）

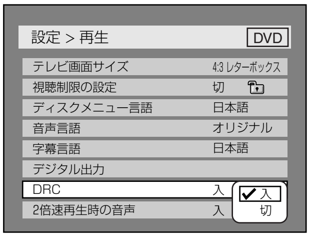
DRC（ダイナミックレンジコントロール）（初期設定：入）

音声の強弱の幅を調整するには“入”に設定します。



設定 > 再生　DVD

テレビ画面サイズ	4:3 レターボックス
視聴制限の設定	切
ディスクメニュー言語	日本語
音声言語	オリジナル
字幕言語	日本語
デジタル出力	
DRC	入
2倍速再生時の音声	入



設定 > 再生　DVD

テレビ画面サイズ	4:3 レターボックス
視聴制限の設定	切
ディスクメニュー言語	日本語
音声言語	オリジナル
字幕言語	日本語
デジタル出力	
DRC	入
2倍速再生時の音声	入

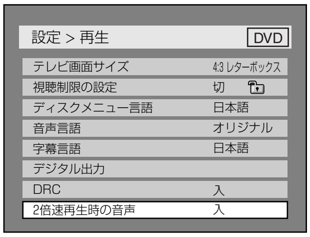
✔入
切

- ▲/▼ ボタンを押して設定を選択し、決定ボタンを押す

設定が有効になります。

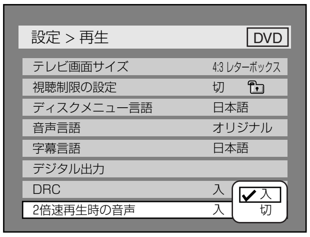
2倍速再生時の音声（初期設定：入）

2倍速で再生するとき音声を出力するには“入”に設定します。



設定 > 再生　DVD

テレビ画面サイズ	4:3 レターボックス
視聴制限の設定	切
ディスクメニュー言語	日本語
音声言語	オリジナル
字幕言語	日本語
デジタル出力	
DRC	入
2倍速再生時の音声	入



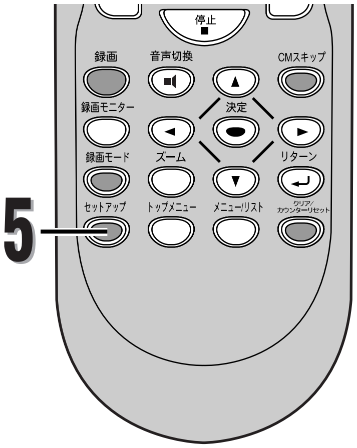
設定 > 再生　DVD

テレビ画面サイズ	4:3 レターボックス
視聴制限の設定	切
ディスクメニュー言語	日本語
音声言語	オリジナル
字幕言語	日本語
デジタル出力	
DRC	入
2倍速再生時の音声	入

✔入
切

- ▲/▼ ボタンを押して設定を選択し、決定ボタンを押す

設定が有効になります。



5 セットアップボタンを押して設定メニューを終了する

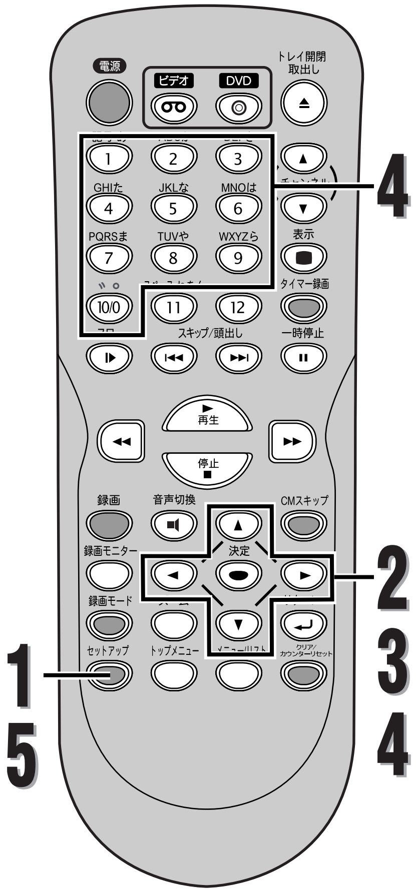
ちょっと一言!

- DRC機能は、アナログ音声出力している場合のみ有効です。

視聴制限設定

視聴制限のあるDVDビデオディスクがあります。設定したレベルを超えると再生は停止し、ディスクを再生する前に暗証番号の入力が要求されます。この機能はお子様が不適当な内容を視聴することを防ぎます。

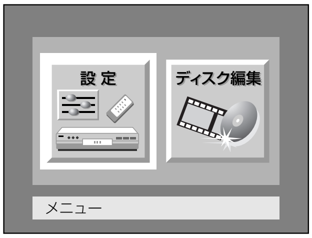
ディスクを再生しているときは停止ボタンを押す



1

セットアップボタンを押す

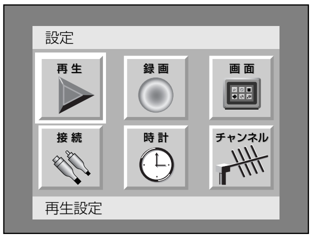
- 「設定／ディスク編集」画面が表示されます。



2

◀/▶ ボタンを押して“設定”を選択し、決定ボタンを押す

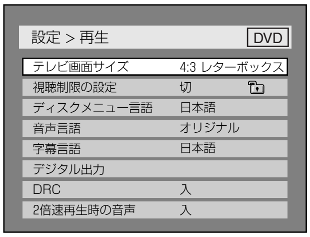
- 「設定」画面が表示されます。



3

▲/▼/◀/▶ ボタンを押して“再生”を選択し、決定ボタンを押す

- 「設定 > 再生」画面が表示されます。


設定 > 再生　DVD

テレビ画面サイズ　4:3 レターボックス
視聴制限の設定　切
ディスクメニュー言語　日本語
音声言語　オリジナル
字幕言語　日本語
デジタル出力
DRC　入
2倍速再生時の音声　入

4

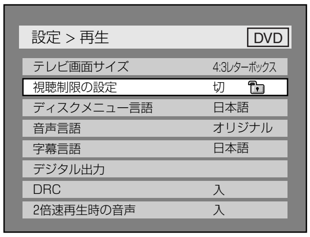
▲/▼ ボタンを押して“視聴制限の設定”を選択し、決定ボタンを押す

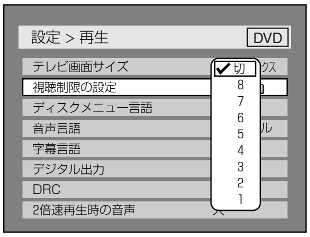
ちょっと一言！

- リターンボタンを押すと1つ前の設定画面に戻ります。
- ディスクによっては視聴制限機能が使えない場合があります。
- 視聴制限に互換がある場合、見つけるのが困難なDVDもあります。設定どおりの方法で視聴制限機能が操作できるか確認してください。
- 暗証番号は忘れずに記録しておいてください。

視聴制限設定（つづき）

視聴制限の設定（初期設定：切）
視聴制限レベルを設定します。



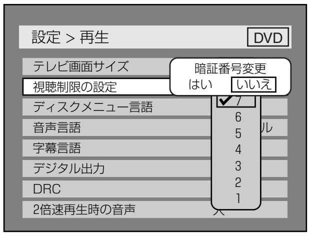


● ▲/▼ ボタンを押して視聴制限を変更し、決定ボタンを押す

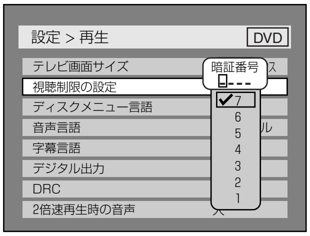
設定項目が表示されます。
手順AまたはBへ移ります。

切	視聴制限をオフ状態にします。
レベル8	どのグレードのDVDソフトウェア（成人､一般､子供）でも再生します。
レベル7 から2	一般用と子供向けのDVDソフトウエアのみ再生できます。
レベル1	子供用のDVDソフトウエアのみ再生できます。

A　暗証番号をまだ設定していないとき



はい



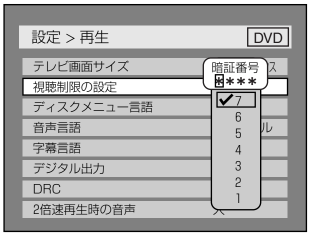
● ◀/▶ ボタンを押して“はい”を選択し、数字ボタンを押して新しい暗証番号を入力する

設定が有効になります。

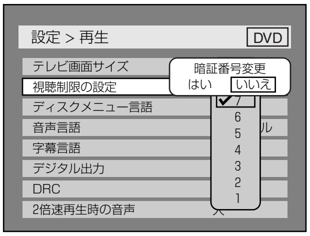
- “いいえ”を選択すると手順5に移ります。

B　暗証番号を既に設定しているとき

暗証番号を変更する

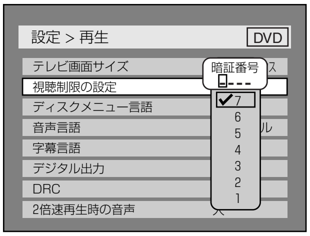


- 数字ボタンを押して現在の暗証番号を入力する。



- “いいえ”を選択すると、手順5に移ります。

はい



● ◀/▶ ボタンを押して“はい”を選択し、数字ボタンを押して新しい暗証番号を入力する

設定が有効になります。

ちょっと一言！

- **間違って入力した数字を消すには、クリア/カウンターリセットボタンを押します。**
- **暗証番号を忘れてしまったときや視聴制限の設定をすべて消去したい場合は、暗証番号入力画面で数字ボタンを押して「4、7、3、7」を入力してください。暗証番号は消去され、視聴制限は“切”になります。**

5　セットアップボタンを押して設定メニューを終了する

言語コード一覧表

言語名	言語コード
アファル語	4747
アブバジア語	4748
アフリカーンス語	4752
アムハラ語	4759
アラビア語	4764
アッサム語	4765
アイマラ語	4771
アゼルバイジャン語	4772
バジキール語	4847
ベラルーシ語	4851
ブルガリア語	4853
ビハーリー語	4854
ビスラマ語	4855
ベンガル語、バングラ語	4860
チベット語	4861
ブルトン語	4864
カタロニア語	4947
コルシカ語	4961
チェコ語	4965
ウェールズ語	4971
デンマーク語	5047
ドイツ語※	5051
ブータン語	5072
ギリシャ語	5158
英語※	5160
エスペラント語	5161
スペイン語※	5165
エストニア語	5166
バスク語	5167
ペルシャ語	5247
フィンランド語	5255
フィジー語	5256
フェロー語	5261
フランス語※	5264
フリジア語	5271
アイルランド語	5347
スコットランドゲール語	5350
ガルシア語	5358
グアラニ語	5360
グジャラート語	5367
ハウサ語	5447
ヒンディ語	5455
クロアチア語	5464
ハンガリー語	5467
アルメニア語	5471
国際語	5547
国際語	5551
イヌピック語	5557
インドネシア語	5560
アイスランド語	5565
イタリア語※	5566
ヘブライ語	5569
日本語※	5647
イディッシュ語	5655
ジャワ語	5669
グルジア語	5747
カザフ語	5757
グリーンランド語	5758
カンボジア語	5759
カンナダ語	5760
韓国語	5761
カシミール語	5765
クルド語	5767
キルギス語	5771
ラテン語	5847
リンガラ語	5860
ラオス語	5861
リトアニア語	5866
ラトビア語、レット語	5868
マダガスカル語	5953
マオリ語	5955
マケドニア語	5957
マラヤーラム語	5958
モンゴル語	5960
モルダビア語	5961
マラータ語	5964
マレー語	5965
マルタ語	5966
ミャンマー語	5971
ナウル語	6047
ネパール語	6051
オランダ語※	6058
ノルウェー語	6061
プロバンス語	6149
アファン語	6159
オリヤー語	6164
パンジャブ語	6247
ポーランド語	6258
パシュトー語	6265
ポルトガル語	6266
ケチュア語	6367
ラエティ=ロマン語	6459
キルンディ語	6460
ルーマニア語	6461
ロシア語	6467
キニャルワンダ語	6469
サンスクリット語	6547
シンド語	6550
サンゴ語	6553
セルビアクロアチア語	6554
シンハラ語	6555
スロバキア語	6557
スロベニア語	6558
サモア語	6559
ショナ語	6560
ソマリ語	6561
アルバニア語	6563
セルビア語	6564
シスワティ語	6565
セストゥ語	6566
スンダ語	6567
スウェーデン語	6568
スワヒリ語	6569
タミール語	6647
テルグ語	6651
タジク語	6653
タイ語	6654
ティグリニャ語	6655
トゥルクメン語	6657
タガログ語	6658
セツワナ語	6660
トンガ語	6661
トルコ語	6664
ツォンガ語	6665
タタール語	6666
トウィ語	6669
ウクライナ語	6757
ウルドゥ語	6764
ウズベク語	6772
ベトナム語	6855
ボラピュク語	6861
ウォロフ語	6961
コーサ語	7054
ヨルバ語	7161
中国語※	7254
ズール語	7267

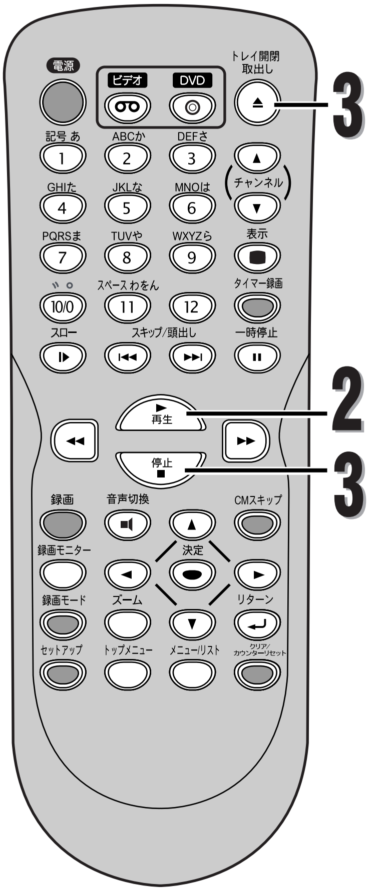
※マークのついている言語は、音声／字幕メニューでそのまま表示されます。
それ以外の言語は4桁の言語コードで表示されます。

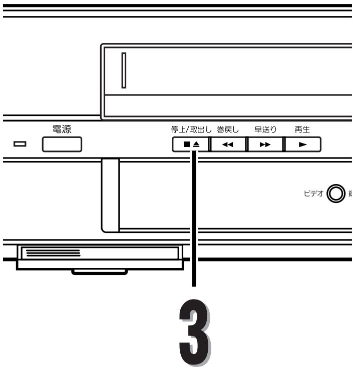
再生のしかた

準備

- 本機とテレビの電源を入れ、テレビの入力切換を「ビデオ」にします。

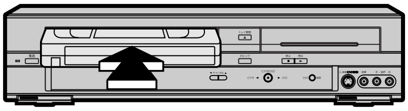
リモコンのビデオボタンを押して、本機のビデオ操作用ランプを点灯させます。





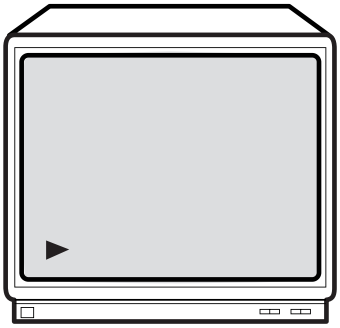
1 ビデオカセットテープを挿入する

- 電源「切」の状態でビデオカセットテープを挿入すると、自動的に電源が入ります。
- ツメが折れているテープの場合は、自動的に再生が始まります。



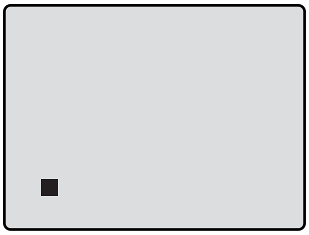
2 再生ボタンを押す

- 再生が始まります。



3 再生をやめるときは、停止ボタンを押す

- ビデオカセットテープを取り出すときは、ビデオ停止中に本体の停止/取出しボタンまたはリモコンのトレイ開閉 取出しボタンを押します。



ちょっと一言!

ビデオの再生について

- ビデオカセットテープ挿入直後や、再生停止のあと再び再生ボタンを押すと約1.5秒で画面に映像がでます。（クイックプレイ機能）ただし停止後5分以上放置すると、テープ保護のためクイックプレイ機能は働きません。
- デジタルトラッキング調整中は、画面にノイズがでることがありますが故障ではありません。
- ほかのビデオカセットテープレコーダで録画したテープを再生／静止画にしたとき、トラッキング調整してもノイズが消えないことがあります。
- テープの録画状態により、デジタルトラッキング調整では最良点に合わないことがあります。ノイズが少なくならないときは、マニュアルトラッキング調整をしてください。
- トラッキング調整の詳しいことは、[➡ 10ページ]をご覧ください。
- テープの最後まで再生したときは、自動的に巻き戻されます。テープの先頭まで自動的に巻き戻したときは、自動的にテープが排出されます。（自動巻戻し機能）

画面表示について

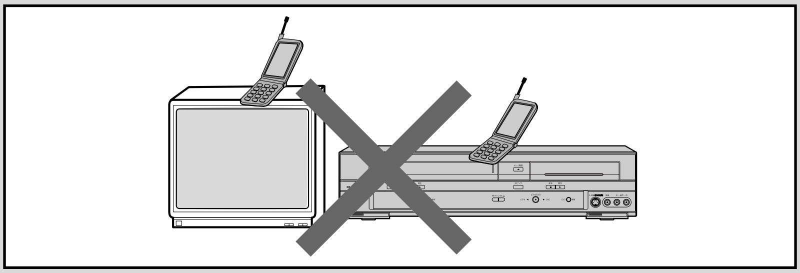
- テープカウンタやチャンネルを画面上に表示させるときは表示ボタンを押してください。[➡ 147ページ]
- クリア/カウンターリセットボタンを押すと、テープカウンタをリセットすることができます。

S-VHS簡易再生機能(SQPB)について

- S-VHS方式で録画されたビデオカセットテープを簡易的に見ることができます。再生のしかたはノーマルVHSテープと同じです。
- S-VHSかノーマルVHSかを自動的に判別し再生します。
- S-VHS本来の高解像度は得られません。また画面にノイズがでる場合があります。
- 本機ではS-VHS録画はできません。
- SQPBとはS-VHS Quasi Playbackの略です。
- スピードサーチ／静止の時は、映像が乱れたり色が抜けたりしますが、故障ではありません。

携帯電話をご使用になる時はテレビやビデオに近づけないでください

- 音声に異音が入ったり、テレビにノイズがでたりする場合があります。
  異音がでたり、テレビにノイズがでたりした場合には、携帯電話を離してご使用ください。



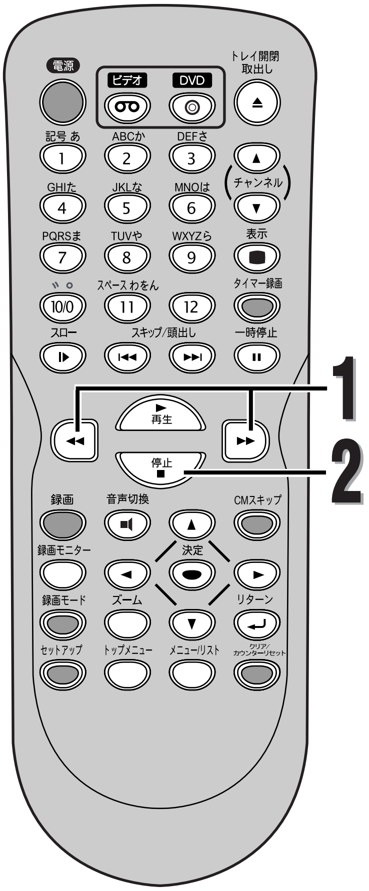
早送り・巻戻しのしかた

準備

- 本機とテレビの電源を入れ、テレビの入力切換を「ビデオ」にします。

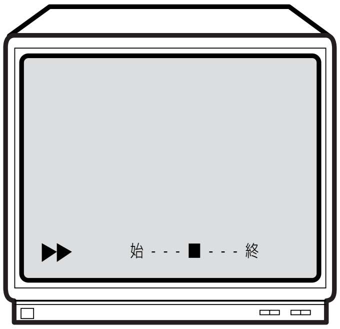
リモコンのビデオボタンを押して、本機のビデオ操作用ランプを点灯させます。

再生中の場合、停止ボタンを押します。



1

巻戻しは ◀◀ ボタンを、早送りは ▶▶ ボタンを押す



2

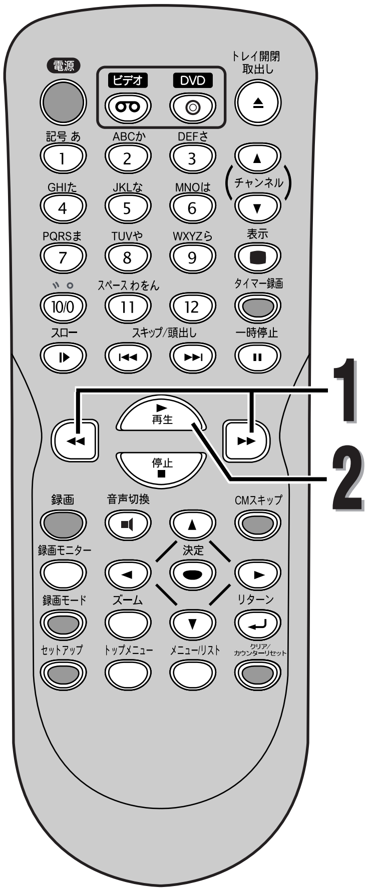
早送り・巻戻しをやめるときは、停止ボタンを押す

ちょっと一言!

- テープの最後まで早送りしたときは、自動的に巻き戻されます。テープの先頭まで自動的に巻戻ししたときは、自動的にテープが排出されます。（自動巻戻し機能）

スピードサーチ

画面を見ながら、早送り再生／巻戻し再生ができます。



スピードサーチ

リモコンのビデオボタンを押して、本機のビデオ操作用ランプを点灯させます。

1

●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●

再生中に ◀◀ ボタンまたは ▶▶ ボタンを押す

（ビデオの音声はでません。）

- 約5倍速で再生します。

2

●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●

再生ボタンを押すと通常の再生速度に戻る

2段階スピードサーチ
[録画モード3倍で録画したテープの場合のみ]

リモコンのビデオボタンを押して、本機のビデオ操作用ランプを点灯させます。

1

●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●

再生中に ◀◀ ボタンまたは ▶▶ ボタンを押す

（ビデオの音声はでません。）

- 約5倍速と約15倍速の2段階でスピードサーチできます。
  - **1度押す**…**約5倍速**で再生します。
  - **2度押す**…**約15倍速**で再生します。

録画モード 操作方法	「標準」	「3倍」
再生中に1度押す	約5倍速で再生	約5倍速で再生
再生中に2度押す		約15倍速で再生

2

●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●

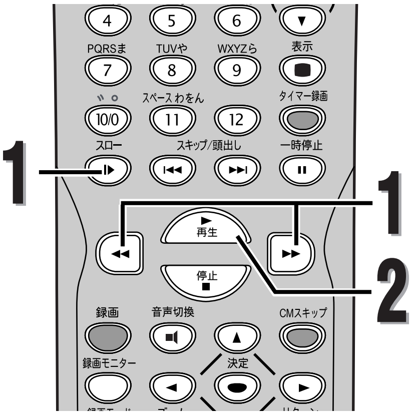
再生ボタンを押すと通常の再生速度に戻る

ちょっと一言!

- スピードサーチは再生時以外は操作できません。
- スピードサーチ中は画面にノイズがでますが故障ではありません。
- スピードサーチを始めるときや、通常の再生に戻すとき、一瞬画面が乱れることがありますが故障ではありません。
- テープの最後まで早送り再生したときは、自動的に巻き戻されます。テープの先頭まで自動的に巻き戻したときは、自動的にテープが排出されます。（自動巻戻し機能）

スロー再生

約1/5〜1/30倍速にスピードを変えて、スロー再生ができます。
（初期値は約1/12倍速。ビデオの音声はでません。）



リモコンのビデオボタンを押して、本機のビデオ操作用ランプを点灯させます。

1 再生中にスローボタンを押す

- スロースピードを変えるときは…
  - ・►► **ボタンを押す**…速くなります。
  - ・◄◄ **ボタンを押す**…遅くなります。
- スロー再生が5分以上続くと、テープ保護のため自動的に停止します。

2 再生ボタンを押すと通常の再生速度に戻る

ちょっと一言!

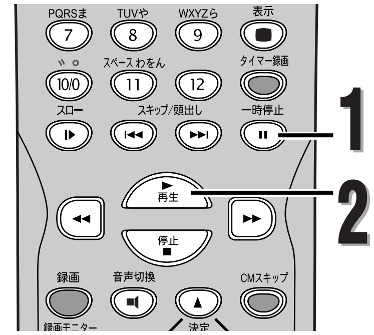
- スロー再生は再生時以外は操作できません。
- 逆スロー再生はできません。
- テープの最後までスロー再生したときは、自動的に巻き戻されます。テープの先頭まで自動的に巻き戻したときは、自動的にテープが排出されます。（自動巻戻し機能）

スロー画面でノイズがでるときは…

- チャンネル(▲/▼)ボタンでノイズがでないように調整してください。

静止画再生

一瞬の場面などを、止めて見ることができます。（ビデオの音声はでません。）



リモコンのビデオボタンを押して、本機のビデオ操作用ランプを点灯させます。

1 再生中に一時停止ボタンを押す

- 静止画再生が5分以上続くと、テープ保護のため自動的に停止します。

2 再生ボタンを押すと通常の再生速度に戻る

ちょっと一言!

- 静止画再生中に一時停止ボタンを押すと、1コマ送ることができます。
- 静止画再生は再生時以外は操作できません。

静止画面でノイズがでるときは…

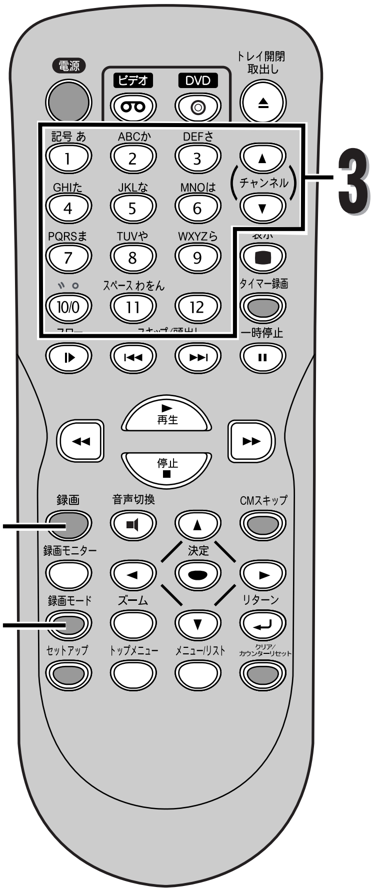
- 一旦、スロー再生にしてチャンネル(▲/▼)ボタンでノイズをなくしたあと、もう一度、静止画面に戻してください。
- 画像がブレる場合は、チャンネル(▲/▼)ボタンで画像のブレがなくなるように調整してください。（場合によっては調整で改善できないことがあります。）
- ほかのビデオカセットテープレコーダで録画したテープを静止画再生にしたとき、トラッキング調整してもノイズが消えないことがあります。

テレビ番組の録画

番組を見ながら録画するには…

準備

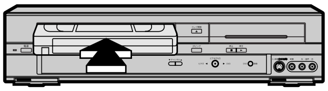
- 本機とテレビの電源を入れ、テレビの入力切換を「ビデオ」にします。



リモコンのビデオボタンを押して、本機のビデオ操作用ランプを点灯させます。

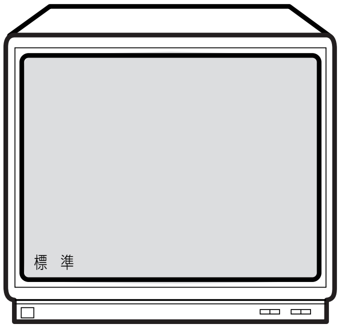
1 ツメの折れていないビデオカセットテープを挿入する

- ツメが折れている場合は録画できません。

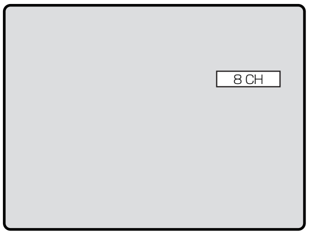


2 録画モードボタンを押して録画モードを選ぶ

- 標準(SP)モード
  …画質を優先したいとき
- 3倍(EP)モード
  …録画時間を長くしたいとき

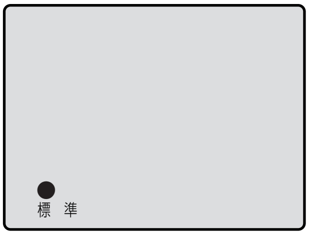


3 チャンネル▲/▼ボタンまたは数字ボタンを押して、お好みのチャンネルを選ぶ



4 録画ボタンを押す

- 録画が始まります。

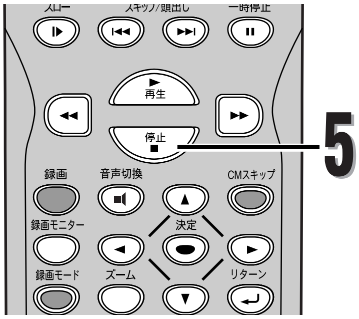


ちょっと一言!

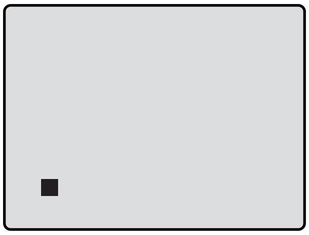
録画中にテレビ/DVDを見るには…

- テレビを見るときは、テレビ側のチャンネルで番組を選択してください。
- DVDを見るときは、DVDボタンを押してください。

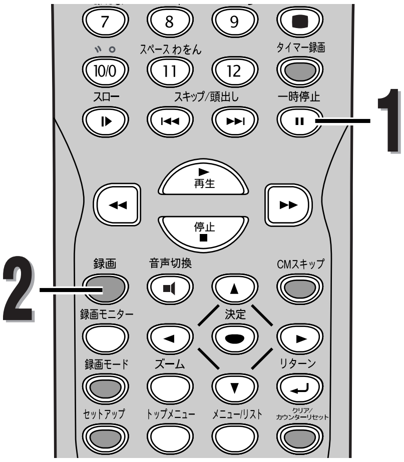
テレビ番組の録画（つづき）



5 録画をやめるときは、停止ボタンを押す



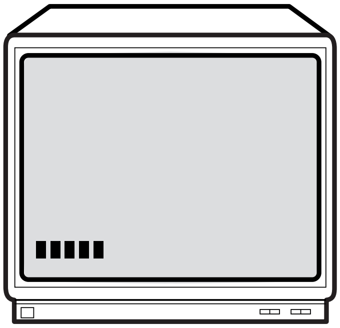
録画中にコマーシャルなどをカットするには…



リモコンのビデオボタンを押して、本機のビデオ操作用ランプを点灯させます。

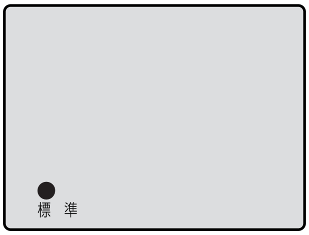
1 録画中に一時停止ボタンを押す

- テープの走行が一時停止します。
- 画面に■マークが表示され、1分で1個ずつ左から消えていきます。また、本体表示部の録画表示が点滅します。
  最後の■マークが点滅し、合計5分経過するとテープ保護のため、自動的に録画が停止します。



2 録画ボタンを押し、録画を再開させる

- 一時停止が5分以上続くと、テープ保護のため自動的に録画が停止します。
- 再度一時停止ボタンを押すと録画を再開します。



ちょっと一言!

- 録画中に電源を押すと録画が停止し、電源が切れます。
- DVD側も録画中の場合に電源ボタンを押すとビデオの録画を停止し、映像をDVD側に切り換えます。
  （DVDの録画は継続されます。）

録画モードについて

- 録画モードを変更するときは、リモコンの録画モードボタンで録画モードを選びます。録画中も変更することができます。
- 画質、音声を優先するときは「標準」、録画可能時間を優先するときは「3倍」で録画してください。ただし3倍で録画すると画質／音質は、標準より劣ります。

録画中に録画チャンネルを変えるには…

- 一時停止ボタンを押してからチャンネル（▲/▼）ボタンで変えます。

録画中にテープが終わると…

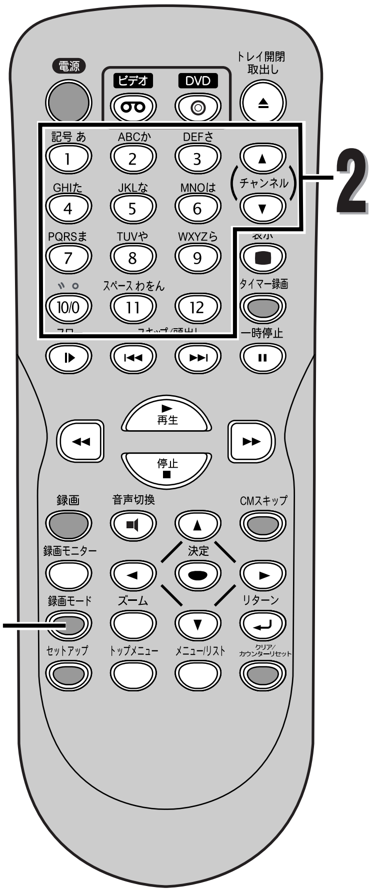
- 自動的にテープを巻き戻し、排出します。（自動巻戻し機能）

ワンタッチタイマー録画

簡単・手軽に録画を始めることができ、録画時間を30分単位で最大8時間まで設定できます。
テレビを見ている途中で「電話がかかってきた」「急にお客様が来られた」「録画中に外出する用事ができた」といったときに便利です。

準備

- 本機とテレビの電源を入れ、テレビの入力切換を「ビデオ」にします。
- ツメの折れていないテープを入れます。（ツメが折れている場合は録画できません。）

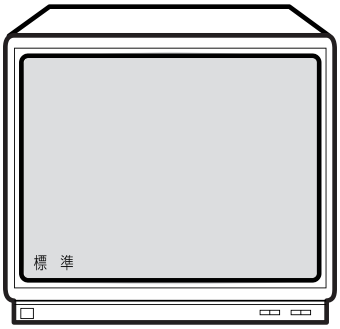


リモコンのビデオボタンを押して、本機のビデオ操作用ランプを点灯させます。

1

録画モードボタンを押して、録画モードを選ぶ

- 標準(SP)モード
  …画質を優先したいとき
- 3倍(EP)モード
  …録画時間を長くしたいとき



2

チャンネル▲/▼ボタンまたは数字ボタンを押して、お好みのチャンネルを選ぶ

ちょっと一言!

- DVDの再生または録画中にビデオでのワンタッチタイマー録画が終わるとビデオは停止し、DVDは再生または録画を続けます。

ワンタッチタイマー録画中は

- 一時停止ボタンを押して録画を一時停止することはできません。
- 電源を押すと録画が停止し、電源が切れます。
- テープが最終端になると、自動的に録画を停止し、テープを排出して電源が切れます。
- 停電があると、録画が停止して電源が切れます。通電後も録画は再開しません。
- 通常の録画予約時と異なり、電源を切ることや録画ボタン（録画時間の変更）、停止ボタン（録画のキャンセル）、リターンボタンでの操作をすることができます。

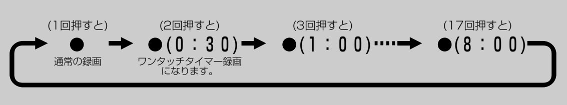
録画時間表示について

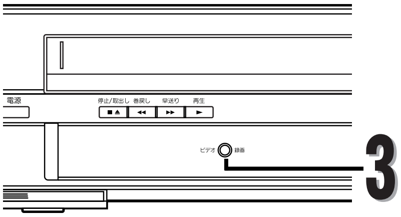
- ワンタッチタイマー録画が始まると、録画時間表示は1分単位でカウントダウンしていき、残りの録画時間表示となります。(残りの録画時間を確認するには画面表示ボタンを押してください。) [➡ 147ページ]

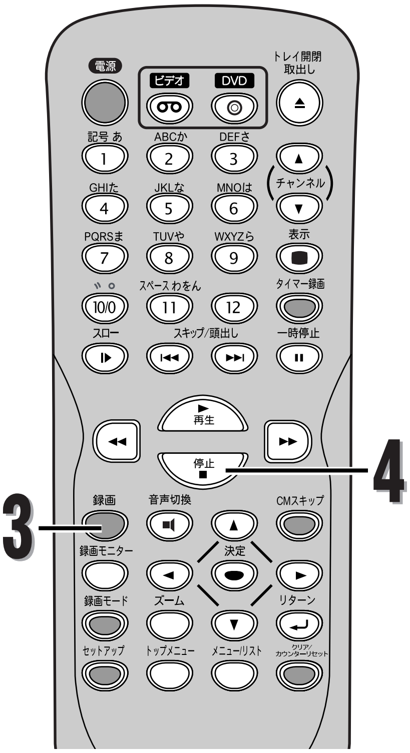
ワンタッチタイマー録画（つづき）

録画時間セットについて

- 本体の録画ボタン(ビデオ)またはリモコンの録画ボタンを押すごとに、30分単位最大8時間まで、録画時間をセットできます。
- 画面表示は次のように変わります。



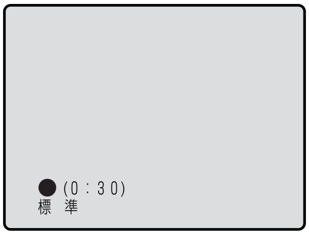




3

本体の録画ボタン(ビデオ)またはリモコンの録画ボタンを押して通常の録画を開始し、希望の設定になるまで数回押す

- 録画ボタン(ビデオ)を押すごとに、30分単位で録画時間が加算されます。
- 録画時間が終了すると自動的に電源が切れます。
  そのあとビデオを使用する場合は、本体またはリモコンの電源ボタンを押してください。
- ワンタッチタイマー録画中は本体表示部のタイマーセット表示と録画表示が点灯します。



4

ワンタッチタイマー録画をやめるときは、停止ボタンを押す

音声多重放送について

本機をステレオテレビやお手持ちのステレオと接続すると、ステレオ放送や二重音声(2カ国語)放送を楽しめます。

● 送られてくる音声の画面表示について

- **表示ボタン**を押すとテレビ画面右上に音声モードが表示され確認できます。

● Hi-Fi録画されたテープを再生したときは…

- 自動的に**ステレオモード**に切り換わります。
- **音声切換ボタン**を押すことにより音声と音声表示が、**ステレオ→左音声→右音声→モノラル**に切り換わります。

音声モード	Hi-Fiテープ再生時	画面表示
ステレオ	ステレオで聞こえる	ステレオ
左（主）	両方のスピーカから 左の音声が聞こえる	左音声
右（副）	両方のスピーカから 右の音声が聞こえる	右音声
ノーマル	モノラルで聞こえる	モノラル

● 二重音声放送(2カ国語放送)を受信したときは…

- 音声は自動的に**二重音声モード**に切り換わります。
- **音声切換ボタン**を押すことにより音声と音声表示が、**主音声→副音声→主：副**に切り換わります。
  このとき音声モードが記憶され、次に二重音声放送を受信すると前に記憶した音声モードに自動的に切り換わります。

音声モード	二重音声放送受信時	画面表示
ステレオ	左から主音声（日本語） 右から副音声（外国語） が聞こえる	主：副
左（主）	両方のスピーカから 主音声（日本語）が聞こえる	主音声
右（副）	両方のスピーカから 副音声（外国語）が聞こえる	副音声

（2カ国語放送が録画されたテープを再生するときも、同様です。）

● 本機は常に次の2つの方法で録音します。

Hi-Fi録音

- 音声専用回転ヘッドによる**FM録音方式**を使い、すぐれたHi-Fi音声で録音や再生をします。
  Hi-Fi録音では、ステレオ放送はステレオで二重音声(2カ国語)放送は**左に主音声、右に副音声**が記録されます。
  モノラル放送は、**左右に同じ音声**が録音されます。

ノーマル録音

- 従来のビデオと同じ録音方式で**モノラル**で録音します。
  ノーマル録音では、ステレオ放送はモノラルで録音され、**二重音声(2カ国語)放送は主音声(日本語)**だけが録音されます。録音レベルは、自動的に適切なレベルに設定されます。

ちょっと一言！

● Hi-Fi録音以外のテープを再生すると、自動的にノーマル音声になります。
● Hi-Fi録音されたテープを、Hi-Fi方式でないビデオデッキで再生した場合はノーマル音声になります。

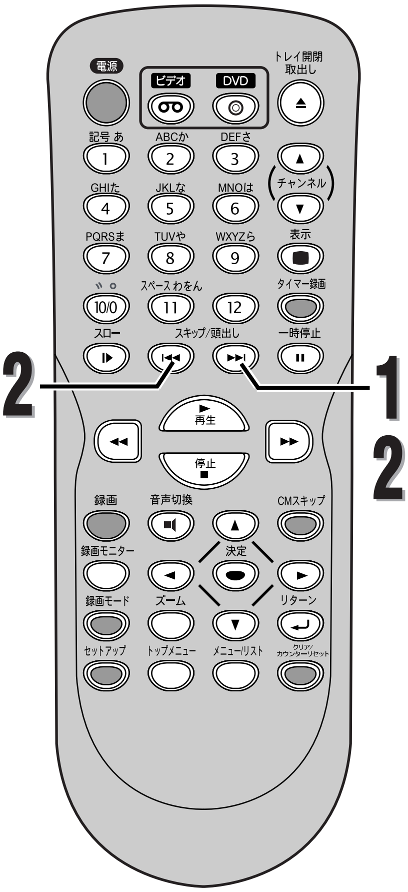
テープの頭出し

インデックス記録された番組の頭出しをします。
インデックス信号は録画開始と同時に自動的にテープに記録されます。
（録画中の一時停止から録画を再開した場合は記録されません。）

準備

- 本機とテレビの電源を入れ、テレビの入力切換を「ビデオ」にします。

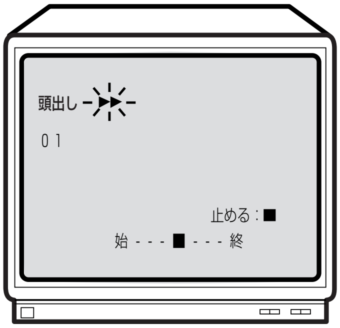
リモコンのビデオボタンを押して、本機のビデオ操作用ランプを点灯させます。



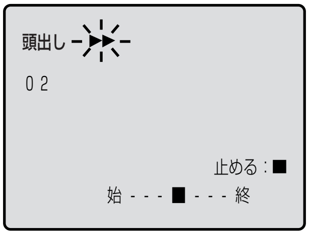
2つ先の番組を頭出しする場合…

1 スキップ/頭出し ▶▶| ボタンを押す

- 頭出し検索が始まります。



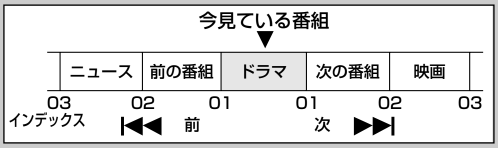
2 スキップ/頭出し ▶▶| ボタンを再度押し、インデックス番号“02”を選ぶ



- ボタンを押しすぎて、“02”を越えてしまった場合は、スキップ/頭出し |◀◀ ボタンで数字を減らすことができます。
- 頭出し検索中にインデックス信号を検知すると、自動的に数字が減ります。
- 頭出しは、最大20まで設定できます。
- 設定した位置にくると、自動的に再生が始まります。

ちょっと一言!

頭出しについて



- インデックス信号は録画開始と同時に自動的にテープに記録されます。ただし、録画中の一時停止から録画を再開した場合は記録されません。
- テープの巻き始めに記録されているインデックスや、録画時間が1〜2分の短い番組の場合は、検知されないことがあります。
- 手順1でスキップ/頭出し|◀◀ボタンを押すと、前の番組方向に頭出し検索をすることができます。スキップ/頭出し|◀◀ボタンまたはスキップ/頭出し▶▶|ボタンを押すごとにお好みのインデックス番号を選ぶことができます。
- 再生開始位置は若干前後する場合があります。

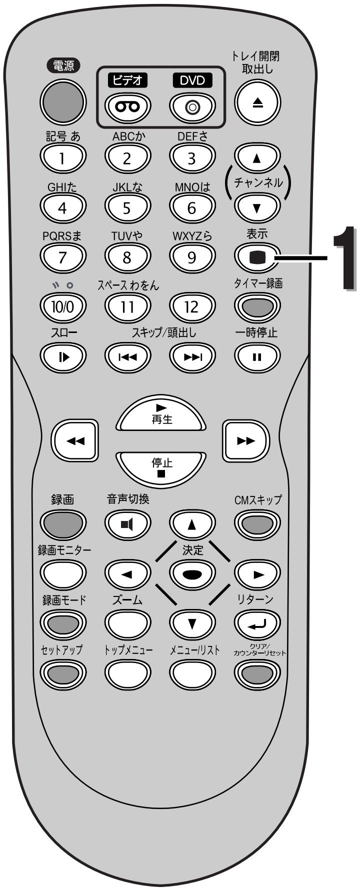
テープポジション

現在のテープ位置を画面に表示します。録画前にテープ残量を調べるのに便利です。

準備

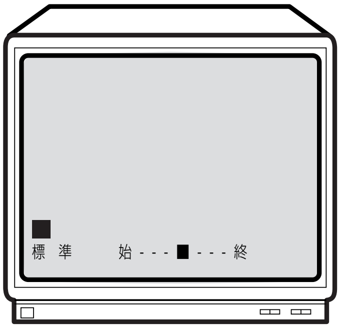
- 本機とテレビの電源を入れ、テレビの入力切換を「ビデオ」にします。

リモコンのビデオボタンを押して、本機のビデオ操作用ランプを点灯させます。



1

表示ボタンを押す



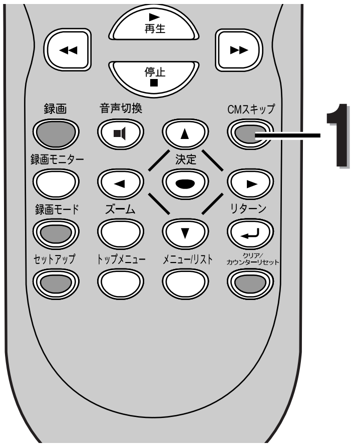
- 現在のテープの位置が「■」で表示されます。
- 早送り/巻戻しを行うと自動的にテープポジション表示になります。(ただし、カウンター表示とチャンネル表示の場合は、テープポジション表示にはなりません。)
- テープポジション表示中に再生を行うと、テープポジション表示は消えます。

ちょっと一言!

- 表示ボタンを繰り返し押すと、テープポジション/カウンター/チャンネル表示の順に切り換わります。[➡ 147ページ]をご覧ください。
- 録画や再生中にテープポジション表示に切り換えた際、テープ位置を示す「■」が表示されるまで2分ほどかかる場合があります。
- T-30/60/90/120/140/160/180/210以外のテープでは、テープ位置が正しく表示されない場合があります。

CMスキップ

コマーシャルを早送りさせたいときなどに、テープを30秒単位で早送り再生します。



リモコンのビデオボタンを押して、本機のビデオ操作用ランプを点灯させます。

1 再生中にCMスキップボタンを押す
（ビデオの音声はでません。）

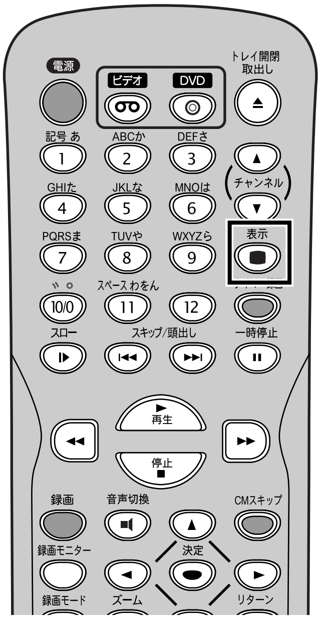
- 押すごとに約30秒ずつ加算されます。
  (最大180秒の早送り再生ができます。)
- 1回押すと：約30秒早送り再生します。
- 2回押すと：約60秒早送り再生します。
- 3回押すと：約90秒早送り再生します。
- 指定した時間が経過すると、通常の再生に戻ります。

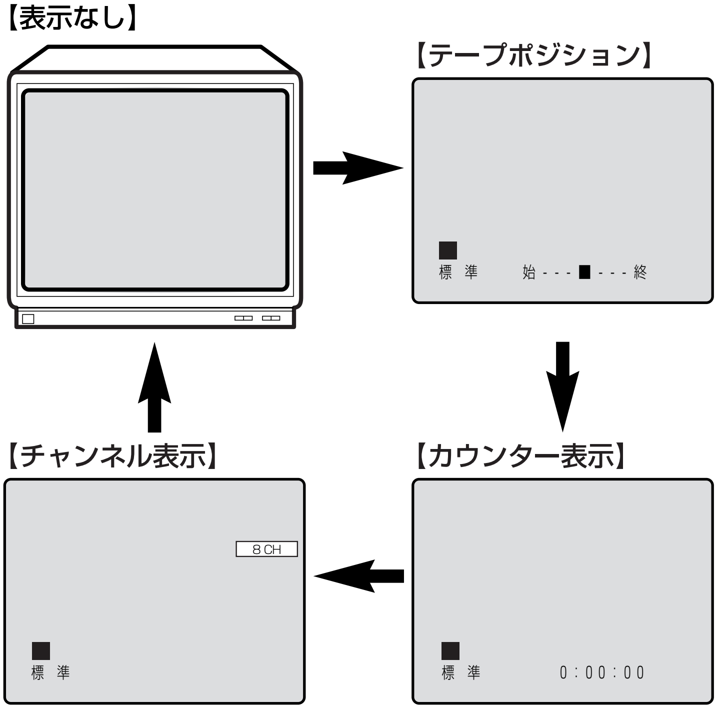
ちょっと一言!

- **CMスキップは再生時以外は操作できません。**

表示ボタンの使い方

画面表示ボタンを繰り返し押すと、下図のようにテレビ画面が変わります。





- カウンターをリセットするときは、リモコンのクリア/カウンターリセットボタンを押します。

ちょっと一言!

- **テープポジションについては、[➡ 146ページ]をご覧ください。**
- **ワンタッチタイマー録画中は、表示ボタンを押すと残り時間が表示されます。**

故障かな？と思ったときは

ここをお調べください

この取扱説明書にそって操作しても正常に働かないときは、下記を参照しながら点検してください。
点検されても直らないときは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

	症　　状	原　　因	処　　置	参照ページ
共通	電源が入らない	※電源プラグがはずれている。 ※停電で電源が切れている。	●電源プラグをコンセントにしっかり差し込む。 ●安全保護装置が働いていることがあります。このときは、1度電源プラグをコンセントから抜き、再びコンセントに差し込んで電源を入れてください。	ーー ーー
	リモコンで操作できない	※リモコン操作切換ボタンを押していない。	●ビデオを操作する場合はビデオボタン、DVDを操作する場合はDVDボタンを押す。	21
		※リモコンがこのレコーダの受光部に向いていない。	●リモコンをこのレコーダの受光部に向ける。	20
		※リモコンとこのレコーダが離れすぎている。	●7m以内のところで操作する。	20
		※リモコンとこのレコーダの受光部の間に障害物がある。	●障害物を取り除く。	ーー
		※リモコンの電池が消耗している。	●電池を交換する。	20
		※リモコンに水など水分を含むものをこぼした。	●リモコンの交換が必要です。お買い求めの販売店にご相談ください。	157
		※製品本体のリモコン受光部不良の可能性がある。	●ラジオを利用し、次のようなチェックを行なってみてください。AM放送で放送局のない周波数(雑音の出る状態)に合わせ(音量は大きめ)、ラジオのそばで任意のボタンを押します。雑音の中にブ、ブ、ブのような音が聞こえたらリモコンは正常と考えられます。**お買い求めの販売店や弊社サービスセンターにご相談ください。**	ーー
	時計表示がでない (表示例)　ーー:ーー	※停電があった。 ※電源プラグがはずれている。	●電源を入れ、本機の**時計を合わせ直す。** ●電源プラグを**コンセント**に差し込み、本機の時計合わせをやり直す。	37 ーー
	テレビの番組が映らない	※本機に接続されていたアンテナ線がはずれている。 ※アンテナ線が断線、ショートしている。 ※本機の受信チャンネルが設定されていない。 ※テレビの入力切換がビデオになっていない。 ※テレビ放送の電波が弱い。	●**アンテナ線**を正しくつなぐ。 ●**アンテナ線を点検する。** ●**受信チャンネル**を設定する。 ●テレビの切換を**「ビデオ」**に設定する。 ●電波が弱い地域では、ビデオを接続すると映りが悪くなることがあります。このようなときは販売店にご相談ください。	23-24 ーー 32-34 135 157
	録画予約ができない	※本機の時計合わせが正確に行われていない。 ※録画予約が正しくセットされていない。 ※ビデオテープが入っていない。 ※ビデオテープのツメが折れている。 ※停電があった。	●本機の**時計合わせ**を正確に行う。 ●**録画予約**を正しくセットする。 ●**ビデオテープ**を入れる。 ●ツメの場所に**セロハンテープ**を貼る。 ●電源を入れ、本機の**時計合わせを正確に**行い、録画予約をやり直す。	37 54-57 135 8 54-57
ビデオ部	ビデオの操作ができない	※DVDランプが点灯している。	●本機のビデオ/DVDの操作切換ボタンまたはリモコンのビデオボタンを押し、ビデオランプを点灯させてください。	21
		※録画予約されている。	●本機またはリモコンの電源ボタンを押し、予約スタンバイを解除する。	57-58
	録画ができない	※ビデオテープのツメが折れている。	●ツメの場所に**セロハンテープ**を貼る。	8
	再生の画像がきれいに映らない	※テレビの画面調整が正しくない。	●テレビの**画面調整**をする。	ーー
	音声はでるが再生画像がでない、またはブルー一色になる	※ビデオヘッドが汚れている。	●ヘッドクリーニングが必要です。**クリーニングテープ(市販品)でヘッドクリーニングを行なってください。**	8
	テレビ画面に白色の“ ⊘ ”が表示され、操作できない	※本機がその操作を禁止しています。	●故障ではありません。	ーー
	ビデオのときに映像がでない	※入力が1系統のテレビにS映像またはD端子を接続している。	●入力が1系統のテレビをお持ちの場合は基本接続で、ご覧ください。	25-26
	再生画像、音声共にでない	※テレビの入力切換などがテレビになっている。 ※映像・音声コードがはずれている。	●テレビの入力切換などを**ビデオ**にする。 ●映像・音声コードを端子の根元まで**キッチリと差し込む。**	135 25-26
	ビデオに切り換えても画像がでない､「ブー」音のみがでる	※映像・音声コードの映像/音声が逆になっている。	●映像・音声コードの映像/音声を**正しく接続**してください。	25-26
	録画予約再生画像の一部にノイズがでる	※トラッキングの調整が合っていない。 ※別のビデオで録画したカセットテープを再生している。	●見やすい画像になるように、**トラッキングを**調整する。	10
		※傷んだテープを使用している。	●傷んだテープのご使用は**おひかえください。**	ーー
	市販ビデオソフトをダビングしたら、画像が乱れる	※ビデオソフトはコピーガードの機能でガードされています。したがって規格上ダビングできなくなっています。	●故障ではありません。	ーー
	テープが完全に巻き戻されない	※巻戻しは2段階で行います。高速巻戻しから低速巻戻しに変わる際一度停止しますので、その時点で取り出されますと完全に巻き取られていない場合があります。	●故障ではありません。	ーー
	ビデオテープを入れた直後、ビデオテープがでてきた	※ビデオ本体を保護するための安全機構がはたらいた。 ※ビデオ内部に異物が入った。	●1度カセットテープを取り出してから、再度カセットテープをまっすぐに**入れ直してください。** ●異物の取り出しが必要です。**異物を確認し、お買い求めの販売店や弊社サービスセンターにご相談ください。**	ーー 157

故障かな？と思ったときは

	症　　状	原　　因	処　　置	参照ページ
DVD部	**DVDの操作ができない**	※ビデオランプが点灯している。	●本機のビデオ/DVDボタン、またはリモコンのDVDボタンを押し、DVDランプを点灯させてください。	21
	画像が出ない	※映像接続コードがはずれている。 ※違う種類のディスクが入っている。 ※コピーガード機能が働いている。 ※ビデオランプが点灯している。 ※プログレッシブ切換の設定が正しくない。	●映像接続コードをしっかり接続する。 ●DVD（リージョン番号2、ALL）、音楽用CD以外のものが入っていないか確認する。 ●本機とテレビを直接接続する。 ●本機のビデオ/DVDボタン、またはリモコンのDVDボタンを押し、DVDランプを点灯させてください。 ●テレビに合わせてプログレッシブ設定を正しくあわせる。(プログレッシブ対応テレビと本機のD端子を使って接続している場合のみ、プログレッシブ設定を“オン”にしてください。)	25-26 12 25-26 21 27
	再生が始まらない	※結露が発生している。 ※ディスクが入っていない。 ※ディスクが裏返しに入っている。 ※ディスクが汚れている。 ※視聴制限が有効になっている。	●電源「入」のまま、しばらく放置する。 ●ディスクを入れる。 ●ディスクのラベル面を上にして正しく入れ直す。 ●ディスクを清掃する。 ●視聴制限を解除するか、視聴制限レベルを変更する。	9 74 74 9 132-133
	音声が出ない	※音声接続コードがはずれている。 ※音声出力の選択が正しくない。 ※音声接続をしている機器の電源が入っていない。 ※音声接続をしている機器の入力切り換えが正しくない。 ※DTS音声を再生している。	●音声接続コードをしっかり接続する。 ●音声出力の選択を正しく行う。 ●音声接続をしている機器の電源を入れる。 ●音声接続をしている機器の入力切り換えを正しく行う。 ●DTS音声はアナログ出力端子からは出力されません。	25-26 129-131 −− −− −−
	5.1chドルビーサウンドにならない	※間違ったケーブルを使用している。	●5.1chドルビーサウンドを楽しむには、同軸デジタルまたは光ケーブルを使用し、5.1chドルビーデジタル対応アンプやデコーダとの接続が必要です。	29 129-131
	映像が乱れる	※コピーガード機能が働いている。 ※早送り、早戻しをした直後である。 ※携帯電話など電波を発生する機器を近くで使用している。	●本機とテレビを直接接続する。 ●画像が多少乱れることがありますが、故障ではありません。 ●本機から離して使用する。	25-26 −− 10
	セットアップで選んだ音声言語、字幕言語にならない	※DVDディスクにセットアップで選んだ音声言語、字幕言語が記録されていない。	●DVDディスクにその音声言語や字幕言語が記録されているか確認する。	125-126
	アングルを変えて見ることができない	※DVDディスクに複数のアングルが記録されていない。	●DVDディスクに複数のアングルが記録されているか確認する。	95
	音声言語、字幕言語の切り換えができない	※DVDディスクに複数の音声言語、字幕言語が記録されていない。	●DVDディスクにその音声言語や字幕言語が記録されているか確認する。	125-126
	テレビ画面に赤色の“ ⊘ ”が表示され、操作できない	※本機またはディスクがその操作を禁止しています。	●故障ではありません。	77
	再生中に画像が動かなくなる	※ディスクがDVDディスクの仕様を満たしていない。 ※ディスクが汚れている。 ※ディスクにキズがある。 ※2層ディスクが1層から2層に切り換わった。	●**停止ボタン**を押してから、**再生ボタン**を押してみる。 ●ディスクを清掃する。 ●電源プラグをコンセントから抜き再度接続して再生する。 ●映像が一瞬止まることがありますが、故障ではありません。	−− 9 −− −−
	“ディスクエラー —ディスクを取り出してください— 再生可能なディスクを挿入してください” と画面表示される	※再生できないディスクが入っている。 ※ディスクが汚れている。 ※ディスクが裏返しに入っている。 ※ディスクにキズがある。	●再生できるディスクを入れる。 ●ディスクを清掃する。 ●ディスクのラベル面を上にして正しく入れ直す。 ●キズのないディスクと取り換えて再生する。	12 9 74 9
	“リージョンエラー —ディスクを取り出してください— この地域での再生は禁止されています” と画面表示される	※リージョン番号「2」または「ALL」以外のディスクが入っている。	●リージョン番号「2」または「ALL」のディスクを入れる。	12
	“視聴制限 —ディスクを取り出してください— 現在の視聴制限設定では再生が許可されません"と画面表示される	※視聴制限の設定が有効になっている。	●視聴制限の設定を変更する。	132-133

故障かな？と思ったときは

	症　　状	原　　因	処　　置	参照ページ
DVD部	“録画エラー この映像は録画が許されていません" と画面表示される	※録画が禁止されている映像を録画しようとしている。	●録画禁止映像は録画することができません。	ーー
	“録画エラー 1回だけ録画可能な映像のため、 ビデオモードでは録画できません" と画面表示される	※1回だけ録画可能番組をDVD-RWディスクにビデオモードで録画しようとしている。	●“録画フォーマット選択”で“VRモード”を選択する。	46-47
	“録画エラー このディスクには録画できません" と画面表示される	※録画不可能なディスクが入っている。 ※ディスクが録画条件を満たしていない。	●録画可能なディスクを入れる。	12 44-45
	“録画エラー この映像はこのディスクには録画できません" と画面表示される	※1回だけ録画可能番組をCPRM対応でないDVD-RWディスクに録画しようとしている。	●Ver.1.1CPRM対応のDVD-RWディスクを入れる。	12
	“録画エラー このディスクは保護されています" と画面表示される	※ディスク保護されているディスクに録画しようとしている。	●ディスク保護設定を解除する。	72
	“録画エラー ディスクに残量がありません" と画面表示される	※録画できるスペースが無いディスクに録画しようとしている。	●録画可能なディスクを入れる。	12 44-45
	“録画エラー このディスクは99タイトル録画されています" と画面表示される	※タイトル数が最大になっているディスクに録画しようとしている。	●不要なタイトルを消去する。	100-101 104-105 114-115
	“録画エラー このディスクは999チャプター設定されています" と画面表示される	※チャプター数が最大になっているDVD-RW(VRモード)ディスクに録画しようとしている。	●不要なチャプターマーカーを消去する。	109-110 119-120
	“録画エラー CIにデータを記録できません" と画面表示される	※シーン消去または録画したときに制御情報を書き込む領域がない。 ※編集を繰り返し行うと、ディスクに録画できるスペースが残っていても、先に制御情報を書き込む領域がいっぱいになって録画できなくなります。	●不要なタイトルを消去する。	100-101 104-105 114-115
	“録画エラー PCAにデータを記録できません" と画面表示される	※本機はDVDディスクに録画するときに試し書きを行いますが、試し書きの領域がなくなるとタイトルが99になっていなくても録画できず、このエラーメッセージが表示されます。 ※録画状態の悪いディスクに書き込みを繰り返すと、この領域がいっぱいになることがあります。	●ディスクを交換する。	ーー
	“録画エラー このディスクはファイナライズされています" と画面表示される	※ファイナライズされているディスクに録画しようとしている。	●ファイナライズを解除する（DVD-RWのみ）。	70-71

ちょっと一言!

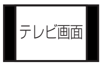
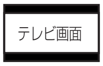
- 機能によっては一部の操作状態で利用できないことがありますが、これは故障ではありません。正しい操作方法については、本文の説明をよくお読みください。
- ディスクにより音量が異なることがありますが、ディスクの記録方式の違いによるもので故障ではありません。

用語の解説

用語	説明
CPRM	CPRMとは、Content Protection for Recordable Mediaの略で、「1回だけ録画可能」番組に対してスクランブルをかけて録画する著作権保護です。
D1/D2映像出力端子（D端子）	デジタル放送に対応したテレビなどの機器に装備されている映像信号です。D映像入力端子やコンポーネント映像入力（Y、P_B/C_B、P_R/C_R）端子でテレビと接続することにより、よりきれいな映像が楽しめます。
DRC	音声の強弱の幅（ダイナミックレンジ）を調節します。DRC入/切を切り換えることによって、テレビの会話などが聞きづらいときや、深夜に映画を見るようなときに効果があります。
DTS	Digital Theater Systemの略です。デジタルシアターシステムズ社が開発したデジタル音声システムです。音声6chを使って、正確な音場定位と臨場感のある音響効果が得られます。DTS対応プロセッサやアンプとの接続で映画館のような音声が楽しめます。ドルビーデジタルとは異なるサラウンドシステムです。
NR（ノイズリダクション）	映像のノイズを軽減します。
NTSC方式	National Television System Committeeの略で、主に日本やアメリカで使われているテレビの信号方式です。
VHF放送とUHF放送	VHF放送は1～12チャンネル、UHF放送は13～62チャンネルでご覧になれます。
黒レベル	暗部の階調を補正し、暗いシーンでも見やすくする機能です。
視聴制限（パレンタルレベル）	ディスクの中には、ディスクを見るための規制レベルが設定されているものがあります。ディスクを再生したときの規制レベルを本機は設定することができます。
セットアップ	本機でディスクを再生して楽しむため、映像出力設定や視聴制限（パレンタルレベル）などを設定します。
ズーム	テレビ画面で見ている映像の一部を、拡大表示する機能です。
タイトル	DVDビデオディスクに複数の映画が入っているときなど、各映画の題名（タイトル）などをいいます。
ダイナミックレンジ	ディスクに記録されている音声レベルの最大値と最小値の差異のことです。デシベル（dB）単位で測定されます。ダイナミックレンジを圧縮する（オーディオDRC）と、最小の信号レベルが上がり、最大の信号レベルが下がります。これにより、破裂音のような強い音声信号が低減される一方、人の声などの低いレベルの音声信号がはっきりと聞こえるようになります。
チャプター	タイトルの中にある章をチャプターと言います。
ディスクメニュー	DVDビデオディスクに記録されているメニューで、字幕の言語や吹き替え音声などを選ぶことができます。
トップメニュー	DVDビデオディスクで、再生するチャプターや字幕の言語などを選ぶメニューのことです。トップメニューを「タイトル」と呼ぶものもあります。

その他

用語の解説

用語	説明
トラック	音楽用CDの各曲をトラックと言います。
トラッキング	ビデオテープ再生中に画面に出たノイズを少なくし、きれいな再生画像になるように調節することです。
ドルビーデジタル (5.1ch)	ドルビー社が開発した立体音響効果のことです。最大5.1chの独立したマルチチャンネルオーディオシステムです。このシステムは、映画館にサラウンドシステムとして採用されているドルビーデジタルと同一のシステムです。ドルビーデジタルを楽しむには、本機のデジタル出力端子とドルビーデジタル対応アンプやデコーダーのデジタル入力端子を接続することが必要です。
4:3パンスキャン	4：3のテレビと本機を接続しワイド（16：9）ディスクを再生したときに、再生画像の左右をカットし4：3のサイズにする機能です。 
光デジタル音声出力	電気信号を光信号に変えてアンプなどのほかの機器に伝えるので、この端子を使いデジタル入力端子つきアンプと接続することにより、高音質な音声を楽しむことができます。
ファイナライズ	本機で録画したディスクをほかのDVDプレーヤーで再生できるようにする場合に行います。本機ではDVD−R／RWディスクのファイナライズが可能です。
フォーマット	ディスク上に書き込まれた内容をすべて消去し、ディスクを初期化します。
プレイリスト	オリジナルの映像とは別に編集用に作成された映像のことで、オリジナルの映像のお好みのシーンを順番に再生することができます。
プログレッシブ	1回の画面表示を2回の走査で行う従来のインターレース（飛び越し走査）方式に対し、1回の画面表示を1回の走査で行う方式をプログレッシブ（順次走査）方式といい、ちらつきの少ない高密度の映像を楽しめます。
ピックアップレンズ	ディスクに記録されている信号を、光学的に読み取る部分のことです。
ビットレート	ディスクに記録された映像・音声のデータを1秒間に読み込む量をあらわします。
マルチアングル	同じ画像を異なる角度から撮影したコンテンツなどを含むディスクでアングルを変えて再生画像を楽しめます。
リジューム	ディスクの再生中に一度停止すると、停止した位置を本機がメモリし、停止した位置から続けて再生することができる機能です。
リニアPCM	Pulse Code Modulationの略でデジタル音声のことをいいます。リニアPCMとは圧縮していないPCM信号です。CDの音声と同じ方式ですが、サンプリング周波数が48kHzや96kHzで記録されており、CDよりも高音質の音声が楽しめます。
リージョン番号 (再生可能地域番号)	DVDは、地域に合わせて再生できるソフトが決められています。その再生できるディスクの番号をリージョン番号といいます。
4:3レターボックス	4：3のテレビと本機を接続しワイド（16：9）ディスクを再生したとき、上下に黒い帯のある画像で再生される機能です。 

索引

あ行

頭出し［ビデオ］……145
暗証番号変更……132～133
一時停止［DVD］……80
一時停止［ビデオ］……139
オーディオCD……73
お手入れ……10
オリジナル……104～113
音声の変更［DVD］……91～93
音声切換［ビデオ］……144
音声設定［DVD］……129～131
オンスクリーンの透過度……128
オンスクリーンの背景色……128

か行

画面設定……127～128
カメラアングル……95
乾電池……20
黒レベル設定……95
言語コード一覧表……134
言語設定……125～126
故障かな？と思ったときは……148～150
コピーコントロール……45
コマ送り再生……81
コンポーネント……26

さ行

サーチ［DVD］……84～86
サーチ［ビデオ］……138
再生［ビデオ］……135～136
再生［DVD］……74～75
　再生(ディスクメニューを使った再生)……77
　再生(タイトルメニューを使った再生)……78
　再生(リジューム再生)……79
サテライト予約……60～62
視聴制限設定……132～133
視聴レベル……133
字幕の変更……94
ズーム再生……82
スクリーンセーバー……128
スロー再生［DVD］……81
スロー再生［ビデオ］……139
静止画［ビデオ］……139
接続……23～29
設定一覧……124

た行

タイトル……99
タイトルメニュー……78
タイトルリスト……99
ダビング……66～69
チャプター……84
チャンネル設定……32～36
　（自動チャンネル設定）……32～34
　（チャンネルの追加と削除）……35～36
テープポジション……146
ディスク編集……99
ディスクメニュー言語……126
ディスプレイメニュー画面……16
デジタル出力……130
時計合わせ……37～39
トラッキング調整……10
トラック……85
トレイ……30, 74

な行

二重音声（2ヶ国）［DVD］……91～92
二重音声（2ヶ国）［ビデオ］……144

は行

早送り［DVD］……79
早送り［ビデオ］……137
早戻し［DVD］……79
光デジタル……28
ぴったり録画……56
ビデオモード……46
表示部……22
ファイナライズ……70～71
プレイリスト……114～123
プログラム再生……89～90
プログレッシブ……27

索引

ま行

マーカー設定 ………………………83
巻戻し［ビデオ］……………………137

ら行

ランダム再生 ………………………88
リージョン番号 ……………………73
リジューム機能 ……………………79
リピート再生 ………………………87
リモコン ……………………………19
録画 …………………………44～72
　(外部入力の設定) …………63～65
　(サテライト予約) …………60～62
　(ディスクフォーマット) ……46～49
　(ディスク保護設定)………………72
　(ディスクをファイナライズする) ‥‥70～71
　(テレビ番組の録画) ‥50～52, 140～141
　(録画予約) …………………54～59
　(ワンタッチタイマー録画)‥53, 142～143
録画モード …………………………44

英数字

A-Bリピート再生……………………87
CMスキップ …………………80, 147
CPRM…………………………………44
Dolby Digital …………28～29, 130
DRC …………………………………131
DTS …………………………………130
DVD-R ………………………………44
DVD-RW ……………………………44
DVDビデオ…………………………73
NR（ノイズリダクション）…………95
PCM…………………………………130
S映像出力……………………………26
VRモード ……………………104～123
2倍速再生時の音声 ………………131
4:3 パンスキャン ……………97～98
4:3 レターボックス …………97～98
16:9 ワイド…………………97～98

仕　　様

ビデオ部	テレビシステム		NTSC方式
	ビデオヘッド		回転式4ヘッド
	録画システム		回転2ヘッドヘリカルスキャン輝度信号FM方式、 色信号低域変換直接記録方式VHF規格
	音声トラック		ハイファイ音声トラック：2チャンネル ノーマル音声トラック：1チャンネル
	使用テープ		1/2インチ(VHS)
	テープ速度		「標準」：33.4mm/秒、「3倍」：11.1mm/秒
	最大録画再生時間		「標準」：2時間40分(T-160使用時) 「3倍」：8時間(T-160使用時)
	受信チャンネル		VHF：1～12チャンネル、UHF：13～62チャンネル、CATV：C13～C63チャンネル
	受信方式		インターキャリア方式
	映像S/N比		45dB以上
	音声S/N比		40dB以上
	ハイファイ音声		周波数特性：20～20.000Hz、ワウフラッター：0.05%WRMS以下 ダイナミックレンジ：80dB以上
DVD部	形式		DVDビデオ、DVD-R、DVD-RW、音楽用CD
	使用ディスク		12、73ページを参照
	信号方式		NTSC方式
	周波数特性		DVD(リニア音声) 20Hz～22kHz(48kHzサンプリング周波数) 20Hz～44kHz(96kHzサンプリング周波数) 音楽用CD 20Hz～20kHz(JEITA)
	信号対雑音比(S/N比)		CD：120dB(JEITA)
	ダイナミックレンジ		DVD(リニア音声)：100dB、CD：98dB(JEITA)
	総合ひずみ率		CD：0.004%、DVD：0.004%
	ワウ・フラッター		測定限界(±0.001% W PEAK)以下
端子	**ビデオ/DVD共用部**	アンテナ入力	VHF/UHF：F型コネクタ(一軸)
		アンテナ出力	VHF/UHF：F型コネクタ(一軸)
		映像入力	ピンジャック×2(背面1、前面1)
		音声入力	ピンジャック×4(背面2、前面2) 2V(rms) (入力インピーダンス：47kΩ)
		映像出力	ピンジャック×1(背面1)
		音声出力	ピンジャック×2(背面2) 2V (rms) (負荷インピーダンス：47kΩ)
	DVD部	S映像入力	ミニDIN 4pin (75Ω)×2(背面1、前面1) (C) 0.286V(p-p) (75Ω)、(Y) 1.0V(p-p) (75Ω)
		S映像出力	ミニDIN 4pin (75Ω)×1 (C) 0.286V(p-p) (75Ω)、(Y) 1.0V(p-p) (75Ω)
		コンポーネント映像出力	D_1/D_2出力端子 (Y) 1.0V(p-p)、(Cr) 0.700V(p-p)、(Cb) 0.700V(p-p)
		光デジタル音声出力	光コネクタ
		同軸デジタル音声出力	ピンジャック×1　0.5V(p-p) (75Ω)
		アナログ音声出力	ピンジャック×2(背面2) 2V(rms) (負荷インピーダンス：47kΩ)
	映像出力インピーダンス		75Ω
	映像出力レベル		1.0Vp-p
	音声出力レベル		–6dBv
	映像入力レベル		0.5～2.0Vp-p
	音声入力レベル		–10dBv
その他	電源		AC100V/50Hz, 60Hz
	消費電力		**約32W（待機時: 約3.9W）**
	停電保証		約30秒
	許容温度範囲		5℃～40℃
	許容湿度範囲		80%以下
	寸法		435mm(幅)×99.5mm(高さ)×260mm(奥行)
	質量		約4.3kg

仕様および外観は、改良のため予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

■ アフターサービスについて

1）**保証書（梱包箱に貼付けしてあります。）**
保証書に販売店名と購入日（購入日を証明する納品書や領収書）がありませんと保証期間内でも万一故障がある場合に有償修理になることがあります。内容をご確認の上、本取扱説明書とともに大切に保管してください。

2）**保証期間はお買い求めの日から1年間です。**
各種の消耗部品については、業務用や特殊使用の場合、保証期間内でも「**有償修理**」となります。

3）**アフターサービスのご依頼について**

◆保証期間中、万一製品が故障してしまった場合
この取扱説明書の「**故障かな?と思ったら**」をよくお読みになり、点検を繰り返しても正常に作動しないときは、製品に保証書を添えて、販売店にご持参いただくか、または最寄りのサービスセンターまで梱包の上、ご送付ください。
（製品が破損しないようにご注意ください。）保証書の記載内容に従って修理させていただきます。

◆保証期間を過ぎて製品が故障してしまった場合
販売店にご持参いただくか、または最寄りのサービスセンターまで運賃元払い（お客様ご負担）にて、下記枠内の内容を記載した用紙を添付し、ご送付ください。修理によって製品の機能を維持できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理をご依頼される際にご連絡いただきたい内容：
- ご住所・ご氏名・電話番号
- 故障または異常の内容
- 製品型番・製造番号・ご購入日

4）**アフターサービスについてご不明な点は…**
販売店、最寄りの**DXアンテナ営業所**、**船井サービスセンター**までお問い合わせください。

5）**補修用性能部品の最低保有期間**
この製品の補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）は、製造打切後最低**8**年間保有してあります。

ご購入メモ

■ご購入記録として下記内容をご記入ください。
（この製品の製造番号は背面および保証書に記載してあります。）

お買い上げ年/月/日	年　　月　　日
お買い上げ店名/住所/電話番号	☎
お買い上げ製品の型番	**DVR-100V**
お買い上げ製品の製造番号	

愛情点検　**●長年ご使用の製品の点検を！**

（熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。）

このような症状はありませんか

- ●再生しても映像や音が出ない。
- ●変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- ●内部に水や異物が入った。
- ●時計表示などに異常がある。
- ●ディスクを傷めた。
- ●その他の異常や故障がある。

ご使用中止

このような時は、故障や事故防止のためスイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずして、必ずお買い求めの販売店にご連絡ください。

■本製品についての取扱方法に関するご質問や、故障の場合は、お買い上げの**販売店**または**DXアンテナ営業所、船井サービスセンター**までお問い合わせください。

【DXアンテナ株式会社】

北日本営業部　〒982-0031　仙台市太白区泉崎2丁目26番8号
☎(022) 243－2141　FAX（022）243－1424

東日本営業本部　〒160-0022　東京都新宿区新宿2丁目11番4号 長崎第1ビル5F
☎(03) 3354－8452　FAX（03）3354－8480

中部営業本部　〒465-0033　愛知県名古屋市名東区明ヶ丘117番地
☎(052) 771－5106　FAX（052）771－5179

近畿営業本部　〒532-0011　大阪府大阪市淀川区西中島7丁目4番17号 新大阪上野東洋ビル8F
☎(06) 6304－5651　FAX（06）6304－5652

中四国営業部　〒733-0003　広島県広島市西区三篠町2丁目7番7号
☎(082) 237－5331　FAX（082）238－1034

九州営業本部　〒815-0032　福岡県福岡市南区塩原2丁目9番21号
☎(092) 541－0168　FAX（092）512－4809

詳しいお問合せは、もよりのDX製品取扱店または下記のDXアンテナ各営業所をご利用ください。

・札幌支店	TEL.(011)822-1251㈹
・東北支店	TEL.(022)243-2141㈹
・盛岡出張所	TEL.(019)636-1581㈹
・郡山営業所	TEL.(024)921-7131㈹
・東京西営業所	TEL.(03)3354-8451㈹
・東京東営業所	TEL.(03)3633-1411㈹
・東京システム事業部	TEL.(03)3341-5282㈹
・多摩営業所	TEL.(042)572-4911㈹
・横浜支店	TEL.(045)651-2557㈹
・埼玉支店	TEL.(048)652-3311㈹
・宇都宮営業所	TEL.(028)659-1100㈹
・新潟営業所	TEL.(025)276-2166㈹
・茨城営業所	TEL.(029)826-5341㈹
・千葉支店	TEL.(043)253-1121㈹
・静岡営業所	TEL.(054)281-0141㈹
・浜松営業所	TEL.(053)461-6885㈹
・中部支店	TEL.(052)771-5106㈹
・松本営業所	TEL.(0263)27-7801㈹
・豊橋出張所	TEL.(0532)69-2370㈹
・三重営業所	TEL.(059)226-1643㈹
・金沢支店	TEL.(076)261-9988㈹
・富山営業所	TEL.(076)422-7878㈹
・大阪支店	TEL.(06)6304-5651㈹
・堺営業所	TEL.(072)278-5311㈹
・京都営業所	TEL.(075)382-6141㈹
・神戸支店	TEL.(078)974-7100㈹
・広島支店	TEL.(082)237-5331㈹
・岡山営業所	TEL.(086)245-2948㈹
・高松営業所	TEL.(087)868-1222㈹
・松山営業所	TEL.(089)925-3826㈹
・福岡支店	TEL.(092)541-0168㈹
・北九州営業所	TEL.(093)922-6556㈹
・大分営業所	TEL.(097)504-7799㈹
・熊本営業所	TEL.(096)325-0711㈹
・南九州営業所	TEL.(099)267-8211㈹
・沖縄営業所	TEL.(098)874-6202㈹

（2004年5月現在）

DXアンテナ株式会社

本社/〒652-0807 神戸市兵庫区浜崎通2番15号 TEL.(078)682-0001(代)　東京支社/〒160-0022 東京都新宿区新宿2丁目11番4号 長崎第1ビル3F TEL.(03)3341-4569(代)
カスタマーセンター TEL.(078)682-0455 受付時間 9:30～12:00/13:00～17:00(土曜・日曜・祝日および夏季休暇・年末年始は除く)　ホームページアドレス http://www.dxantenna.co.jp/

■本製品についてのご質問やその他ご不明な点は、下記**お客様ご相談室**までお問い合わせください。

【船井電機株式会社　お客様ご相談室】

☎(072) 871－1110　FAX(072) 871－1199

■インターネットからもお問い合わせを受け付けております。
くわしくは、船井電機株式会社ホームページ（ http://www.funai.jp）の「**お客様ご相談室**」をご覧ください。

■お問い合わせをいただく場合、下記内容をお知らせください。
- ● **お名前・ご住所・電話番号**
- ● **製品型番・製造番号・ご購入日・ご購入店名**

【船井サービス株式会社】

北海道サービスセンター　〒060-0061　北海道札幌市中央区南一条西10-4　南大通ビルアネックス1F
☎(011) 281－0130　FAX（011）281－0137

東北サービスセンター　〒984-0046　宮城県仙台市若林区二軒茶屋3-5　鴫原ビル1F
☎(022) 299－1658　FAX（022）299－1662

関東サービスセンター　〒192-0363　東京都八王子市別所1-18-10
☎(0426) 79－5402　FAX（0426）79－5406

中部サービスセンター　〒466-0064　愛知県名古屋市昭和区鶴舞3-4-3　富田ビル2F
☎(052) 735－0440　FAX（052）735－0441

近畿サービスセンター　〒577-0012　大阪府東大阪市長田東3-2-43　長田SKパークビル1F
☎(06) 6746－3373　FAX（06）6746－3374

中国/四国サービスセンター　〒720-2411　広島県福山市加茂町字芦原387-2　中国船井電機(株)内
☎(084) 972－8387　FAX（084）972－8114

九州サービスセンター　〒812-0014　福岡県福岡市博多区比恵町17-7　サンシティパーキングビル1F
☎(092) 475－1252　FAX（092）475－3227

■本製品についてのインターネットによる修理のご依頼や、付属品のオンラインショッピングは
http://www.funai.info をご覧ください。

※ 所在地、電話番号は都合により変更する場合がございますので、ご了承ください。(2004年 9月 現在)

販売元: **DXアンテナ株式会社**　〒652-0807 兵庫県神戸市兵庫区浜崎通2番15号
製造元: **船井電機株式会社**　〒574-0013 大阪府大東市中垣内7-7-1